（昭和二年十月二十五日第三種郵便物認可）

夕刊 滿洲日報 六月十九日

諸懸案を一氣に解決し 愈よ內閣改造を斷行
一大難關、不戰案も片づいて 政局安定の見極め附く

【東京特電十九日發】政府の一大難關と目された不戰條約案は樞府の精査委員會に於て政府の豫期通り何等附帶決議等をなさずして奏請原案の儘可決せられ更に來る廿六日の本會議でも大體無事通過の形勢が明瞭となつた、即ち從來兎角論議を起した政府の責任問題は一切之れで解決し政局安定の見極めが附いたので政府は引續き諸般の懸案を一氣に解決しいよく內閣改造を斷行して人心を一新すると共に新政策の樹立を行ふに決した、斯くて政局は內閣改造の陣容如何に注視を集むること丶なつた

思ひ切つた改造 政務官も大更迭か
二十六日樞府本會議後首相が床次氏に入閣懇請

【東京特電十九日發】內閣改造の目的が政局安定と人心一新にあることいふまでもない、之がためには田中首相は廿六日樞府本會議終了後、直に床次氏に正式會見を申込み入閣を懇請する手筈になつてゐる、而して樞府問題が片付く以上床次氏が入閣を受諾すること既定の事實であり、又床次氏にして入閣する上は首相の意中にある相當廣汎なる改造が實現せられ世人の意想外なる陣容が新に形成すること丶なるべく、同時に政務官其他の大更迭も行はれ此に一瀉千里に陣容の改造を遂げ來月早々新政策を包含する豫算編成に着手する豫定である

殘れる一抹の不安 全く一掃された
委員長報告は政府の解釋に從ふ 政府の主張貫徹す

【東京特電十九日發】樞府の精査委員會は今日終了したが同委員會が如何なる形式の報告等を本會議に提出するかといふ點に政府としては一脈の

不安が 無いではない、即ち問題の主點は不戰條約第一條の字句が「憲法違反」なりや否やといふ點にあり政府は之を違憲にあらずとの解釋を押し通したのであるが委員會が若し政府が違憲と認めて宣言書を附帶したるため同意せるものなりといふやうな字句を用ひるに於ては違憲論を容認せざる政府としては即時諮詢案の撤回を奏請し更めて宣言文を附せざる原案を以て再御諮詢を奏請して直に

總辭職 を敢行する他なしといふのである、此の點に就いては田中首相は十八日より閣議に於て既に閣員の諒解を求むる處ありその結果としても樞府側に於ては政府の此の決意を察すると共に委員會は此上問題が紛糾すれば一半の責は樞府に歸し且つ不戰案の批准不可能となり對外信用上の極めて好ましからぬ結果を生ずるので委員會の空氣がよほど緩和したのであるが更に

十八日 の樞府本會議散會後倉富、平沼正副議長と居殘り打合せた二上書記官長は直に事務局に歸り委員長報告書起草に關し種々協議したが報告書原案の作製は尚一兩日を要する見込みで愈々委員長の承認を得て各顧問官に配布するには今週末迄懸るべく而して不戰條約第一條中の「イーザーネーム」の字句に對し宣言文を附して留保せる趣旨を報告書中に記載するに當りては政府の答辯を其の儘記載するの方針を執り「違憲」云々の字句は起草原案中には使用せぬ事となる模樣である

條約を成立させ 對外的信用を繫ぎたい
＝內田康哉伯の談＝

【東京十九日發電】不戰條約案の調印者としての責任上御諮詢の結果如何に依つては其の進退を決するものとして態度を注視されてゐた內田康哉伯は十八日左の如く語つた

委員會が別に附帶決議をせずして可決したからと言つて問題はあるまいと云ふのは未だ早い、自分としては伊東委員長の

報告書 を見た上でなければ何ともいへない、然し田中首相も憲法違反でないと言明してゐるやうだから政府は飽くまで夫れで突張るものと思はれるから委員長の報告書中に假に違憲であると云ふやうに書かれることがあれば自分ばかりでなく政府も本會議で爭ふこと丶なり前後二回に亘る委員會は無駄になるではないか、委員長の報告書中に政府が委員會で說明した通り「穩やかでないと認め宣言文を附した」か「妥當でないから斯くした」とか云ふことが有るだけならば憲法上の疑點を避けたと云ふに過ぎないから問題は無くなる、言葉で起つた問題だから

言葉で 解決するのは差支へないではないか、次に國民から見たらどういふとか靜に考へて貰ひたい、日本の政爭は餘りに低劣に過ぎる、自分は條約を成立せしめて對外的信用を繫がねばならぬと思つてゐる

けふの樞府定例本會議

【東京十九日發電】樞府定例本會議は十九日午前十時半より開會倉富、平沼正副議長以下各顧問官等政府側より田中首相、望月山本兩相、前田法制局長官以下關係官出席天皇陛下親臨の下に

一、外務省官制中改正の件
一、外交官、領事官官制中改正の件

を上程異議なく可決、十一時過ぎ散會した

廿九日か三十日に 滿洲某事件公表
我が出先官憲に責任なき點を 明瞭にするため

【東京特電十九日發】田中首相は不戰條約案が廿六日の樞府本會議に於て可決を見ると同時にかねて議會に於ける言明及び貴族院有志との口約に從ひ滿洲某事件の調査經過を公表して世上の群疑を一掃することになつたが、其の時期は廿九日或は卅日といふことに內定してゐる、尚其の內容としては外國及び反對黨の一部に想像するが如き我出先官憲の責任問題に觸るゝといふやうなことは一切無いといふ點を明瞭にし世上に行はるゝ疑惑が全く無根のものである所以を瞭に宣明するものであると

五三會懇談會

【東京十九日發電】政友會內の鈴木系から成る五三會は十八日午後六時より晚翠軒に臨時懇談會を開き山岡、志賀、肥田、西岡、藤澤、猪野毛氏其の他三十八名出席意見の交換をなしたが要するに鈴木前內相が一身を犧牲にして政府與黨を窮地より救つた功績に對し政府與黨も之に酬ゆることが極めて薄い、論功の處置を過るは黨の士氣に關すること甚大であるから此の際氏の優遇問題を實現すべく田中首相にも右の意向を傳へることに一致し內閣改造については首相に一任に決し散會した

我官憲の保護を離れて 上海の在留邦人大恐慌
租界外の延長道路を回收され 我領事館本省に請訓

【上海十八日發電】打續ける戰亂の影響を受け中部支那唯一の安全地帶たる上海各國共同租界は人口溢れ工部局は租界外の一定範圍に道路を延長し此の道路權を獲得して居た爲め在留邦人二萬五千の約半數は此の道路に沿へる地區に居住して居たが今回支那側の抗議により列國領事團會議を開いた結果右延長道路を支那側の管轄に移すの止む無きに至つたものの如し、從つて同地區に住居する一萬數千の在留邦人は租界工部局警察並に我領事館警察の保護を受くるを得ざるに至る情勢に立ち至り邦人間に一大恐慌を來して居る、我領事館においても問題は極めて重大であり本省に訓電を仰ぎ對策を講究中であるが一萬數千の邦人の安危に係る事件であり極めて慎重に取り扱つて居る

可愛イ 子供用 アイジ靴 大阪南久太郎町四 有二店商靴物履屋 本舖 山下芳松商店

爆發せる駒ケ嶽＝（大沼公園よりの眺望）

馮處分案を決し 全體會議閉會
蔣氏自ら提案の說明

【南京十八日發電】最後日の全體會議本會議は今朝八時開會、蔣介石氏議長となり劈頭

一、馮玉祥處分に關する件

を議題とし蔣氏自ら立つて提案說明に當り

中央に叛逆する馮の處分に就ては原則としては黨規の示す處に依り嚴罰に處すべきであるが實際としては出來る限り寛大なる處置を採ること丶したい、而して其の具體的方法は擧げて國民政府に一任し急速に問題を解決することゝしたいと述べ二、三委員より飽く迄嚴罰せよとの希望出でたが結局滿場一致原案を可決通過したる後

一、全國教育制度統一の爲め來春全國教育會議を南京に召集の件

を決し最後に第二次全體會議の名を以て發する宣言書を通過して全く會議を閉ぢ午前十一時散會、直に閉會式を擧行して胡漢民氏より閉會の辭を述べた

不平等條約撤廢
全體會議の名で宣言

【南京十八日發電】國民政府は全體會議の名で四項に亘る長文の宣言を發表したが、其の第二項には不平等條約撤廢を論じ革命國家建設の先決條件は國家の自由平等の獲得にある旨を縷說してゐる

對馮措置 閻氏に一任

【南京十八日發電】本日の全體會議終了後中央常務會議開催され馮玉祥氏に對する和戰兩樣の措置は當分閻錫山氏に一任し馮氏の態度其他時局の推移を見ることに決定した旨發表された

熊式毅氏 太原に向ふ

【北平十八日發電】蔣介石氏の特殊使命を帶び閻錫山氏と會見すべく特に南京を發せる熊式毅氏は本日午後二時着平其のまゝ下車せず太原に向つたが、蔣介石氏の對馮問題解決最後の意向を傳ふるものでなほ熊氏は馮玉祥氏代表とも會見のはずである

米支間無電借欵近く成立

【上海十八日發電】無電管理問題は全體會議で交通部の管理と決定した、此の結果アメリカのフェデラル無電會社との間に近く無電借欵が成立すること丶なるはずである

滿鐵社長を總裁に 副社長を副總裁に改稱
◇…本日公布＝廿一日から實施

【東京特電十九日發】滿鐵社長及副社長の名稱を總裁及副總裁と改稱するの件十八日御裁可を經て十九日の官報で次の如き勅令公布された、即ち廿一日から實施されるわけである

勅令

朕明治卅九年勅令第百四十二號南滿洲鐵道株式會社ニ關スル件中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

昭和四年六月十八日

內閣總理大臣兼拓務大臣 男爵 田中義一

附則

本令ハ昭和四年六月二十一日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際現ニ南滿洲鐵道株式會社ノ社長又ハ副社長ノ職ニ在ルモノハ別ニ辭令書ヲ用ヒズ社長ハ總裁ヲ、副社長ハ副總裁ヲ命ゼラレタルモノトス、但シ其任期ハ各社長又ハ副社長ヲ命ゼラレタルトキヨリ之ヲ起算ス

フランス內閣 ヤング案承認

【パリー十八日發電】本日のフランス內閣々議は獨逸賠償問題解決に關するヤング案に對する政府の承認案を滿場一致可決し案は更に議會の批准を經ることになつてゐる

資金難の支那鐵道
新線計畫は殆んど立消

奉天交通委員會では多年の計畫である洮南、索倫間百二十二哩六の鐵道敷設に關し既に工事請負の入札が濟んだとの情報があつたが今日尚工事の開始は勿論土工の準備さへないところから見れば敷設は資金の出所なく立消えとなるものと觀られてゐる、而して一時盛んに浮かされた支那側の滿蒙に於ける敷設豫定線と見られてゐた通遼、開魯間の通開線、吉林五常間の吉五線（五常より更に東支東部線一面坡へ延長の計畫）敦化海林間の敦海線、大平川扶餘間の大扶線その他總ての豫定線は鐵道通常蔭槐の死と滿蒙に於ける奉天省の勢力が失墜して南京政府の支配下になつたこと丶資金が極度に逼迫してゐること等から今後の鐵道敷設は殆ど實現の可能性はなきものと見られてゐる

告するところがあつた

築島哈市所長 廿四日赴哈
大淵所長は 月末赴滬

新任哈爾賓事務所長築島信司氏は前任者古澤幸吉氏と事務引繼ぎのため二十四日大連發赴哈すること丶なつたが正式赴任は來月上旬改めて出發すると、また上海事務所長を命ぜられた大淵三樹氏は月末頃上海に赴き梅津前所長より事務の引繼を受けそのまゝ就任すること丶なる模樣である

犬養翁來滿中止
數日中に北平出發歸國

【北平十九日發電】去る六月一日南京に於ける孫文移靈祭に參列後各地を視察中であつた犬養毅翁は歸途滿洲に立ち寄る豫定の處數日來北平の旅舍にて微恙靜養中であつたが、豫定を變じて滿洲視察を取り止め數日中神戶に直行歸國する事となつた

米國記者團豫定

沿線視察中のアメリカ新聞記者團は二十一日夜湯崗子溫泉に一泊の上二十二日夜來連すると

芳澤公使が 商民に警告
排日運動の 再起で

【北平十八日發電】芳澤公使は有野通譯官を伴ひ本日午後四時商會長氏を訪問歸任の挨拶を兼ね最近排日運動再起して居るが日支通商條

艦隊慰問を終へ 侍從武官歸る
けふほんこん丸で出帆

畏き邊より遣外艦隊慰問の爲御差遣になつた侍從武官佐山海軍大佐は約一ケ月半の永きに亘る旅を恙なく終了、十九日出帆の香港丸で內地に歸還した、侍從武官一行は上海揚子江沿岸警備中の第一遣外艦隊、青島、芝罘、旅順にある第二遣外艦隊に畏き邊の御思召を傳へたもので佐山大佐は語る

先月の十一日に上海に到着してそれより揚子江を上り南京、漢口の碇泊艦々を訪れ重慶まで行き約一ケ月を費して下つて上海に出で、更に大連航路船によつて青島に赴き「木曾」「對馬」を訪ひ芝罘に寄港して旅順に來港したもので、大連にはこの船に乘る關係で來たものである

尚田中民政署長、石本市長、高山大連署長、米山陸運所長、須藤憲兵分隊長、久保田駐在武官その他知名士數名の見送りあり賑々しい船出を見た

大觀小觀

◇ 蓋を開ければ何でもないものを頻りに鳴り物が入る。斯くて樞府の興行價値をつける積り。

◇ 國際信用の失墜と政變に伴ふ混亂との責任を負ふだけの勇氣はあるまい。

◇ 廿一日から山本總裁、松岡副總裁となる。少々言ひにくい。

◇ 航空思想は普及させろ、但し人間が飛行機に乘ることは相成らぬといふ。

◇ 時代遲れの要塞地帶法、頑迷な其の準用が行はるゝ限り內滿聯絡飛行はダメと知るべし。

◇ 市長相手の貸金訴訟が和解となつた、孰れ市會の方もソンナものか。

人事

▲長坂淸太郎氏（大汽神戶支店長）十九日出帆の香港丸にて內地へ
▲小山朝佐氏（工事校長） 同上
▲武町清二氏（滿鐵社員） 米國出張を命ぜられ同上
▲平井幾郎氏（同） 同上
▲宮本剛治氏（同） 同上
▲川村龍雄氏（大汽上海支店長）十九日出帆の榊丸にて上海へ
▲齋藤武雄氏（郵船上海支店長） 同上

天氣豫報

二十日（晴）南西の風一時曇り
日出四時廿七分 日沒七時廿二分
滿潮前九時廿五分 後九時卅分
干潮前二時廿分 後三時四十五分

理研レバー 造血新劑
中原醫學博士發明
赤血球の驚異的增加
一般貧血症に偉効を奏す
百錠入 二圓五十錢
說明書進呈
理化學研究所製造 理化學興業株式會社發賣
東京 本

大連市信濃町岩代町角 三根眼科醫院 電話六四一〇番

公認 東京寫眞學校 本校は寫眞技術を短期間に養成す 學則無料送呈 東京品川驛前

大連寫眞協會定休日決定＝每月二十日

大連寫眞協會員 會員名（いろは順）
石田寫眞館 大正通
猪ノ口寫眞館 西通
ト一寫眞館 浪速町
大野寫眞館 逢坂町二二
神崎寫眞館 若狹町七八
神谷寫眞館 信濃町
ダイヤモンド寫眞館 浪速町七一
大連寫眞館 伊勢町三
土田寫眞館 西廣場三四
仲野寫眞館 沙河口警察署前
ライト寫眞館 浪速町鈴木吳服店二階
內田寫眞館 吉野町八〇
クラブ寫眞館 磐城町二四
滿洲寫眞通信社 三河町三
滿壽美寫眞館 但馬町一〇
フジ寫眞館 若狹町一九四
內山光明寫眞館 伊勢町六三
光葉寫眞館 浪速町五一
江原寫眞館 嶺前屯
赤星寫眞館 敷島町五二敷島ビル
木下勇 キノシタ寫眞製作所 聖德街三丁目一八三
聖德寫眞館 聖德街一丁目二八四
杉乃屋寫眞館 紀伊町三八
スミレ寫眞館 浪速町連鎖商品館內
昭和四年六月十八日
大連寫眞協會

明朝から驚天動地の壯烈な戰闘を開始

けふから始まつた旅大間に於る 海陸共同攻防演習

旣報旅順要塞司令部及第九驅逐艇隊の海陸共同攻防演習は一般方略想定秘密の中に十九日拂曉より海陸軍とも行動を起し、山田要塞司令官初め幕僚その他胡來老虎灘、傅家庄、石槽屯方面へ策動、兵員も右各方面及び大連灣南岸一帶、市中等に二十名三十名宛隱顯したが、愈壯烈な戰闘の開始されるのは二十日朝から二十二日の曉にかけ各所で驚天動地的大戰闘を見るべく航空輸送會社の飛行機も參加する噂もあるが想定は一切秘密である

及ばぬ乍らも精一ぱい戰ふ

舊式審判法には大弱りした 大澤明大監督語る

朝鮮滿洲に轉戰二旬、完全にこれを風靡した餘威を驅つて、一擧實滿の牙城に迫るべく十八日夜着連した明大留守軍は、渡米軍に劣らぬといふ噂通りの實力を備へ、その上いづれも大元氣である、今回の遠征について元實業團の投手及び一壘手として活躍したことのある大澤監督は語る

留守軍 といつてもレギユラーメムバーに入る者が多く、新鋭の氣潑剌たるものもあれば、老巧健實なプレーヤーも少くない、投手團の充實してゐるのと相俟つて攻守共に粒の揃つた良いチームです、渡米軍が出發前で練習不足、かつ倉皇の際ではありましたが二戰二勝した位です、四人の投手中加藤がピツチングの練習を休んでゐますが、中津川、鬼塚、八十川いづれも元氣で各地で

好投を 續けました、井ノ川、中村の兩捕手も確實です、打擊では岩瀨、針持、吉相井ノ川、玉井、松井、米澤など皆よく當り相當鋭い攻擊力を持つてゐます、强打者である松井外野手が指の傷口から黴菌が入つて、出場出來ぬのは大打擊です、先輩の多い實滿には非常な苦戰ですが、精一ぱい戰ふつもりです、今回滿洲遠征で痛感したことは、審判方法が殆ど舊式で、この頃

實滿戰 を審判した天知、橫澤兩君の審判のごとき新審判法に馴れた選手一同は甚だ惱まされました、例へば內地ではストライクの範圍が極めて狹い反對に、突飛と思はれるほど投手に寛大であるために打者となつた場合に不安を感じたこと、投手のボークに對する判定が不正確であつたことなどが主な點でした、これは吾々のためばかりでなく各地のチームが內地に遠征された場合、吾々が今回受け來つた反對に

不利な 立場に置かれることになるのですから、新審判法をよく研究してソレを標準にすることが得策だと考へます、撫順との試合中に紛擾を惹起したのは、兩軍の選手二三人が一寸した機みから、輕い口論をしたのを、エキサイトした觀衆が騷ぎたてたまでで大したことではありません、理非は双方にありませうが唯吾々は純眞な運動精神を尊重する學生チームたる

本領を 沒却したことは斷じてないといふ事實を、御當地に於いて行ふ數回のゲームによつて知つて頂けば本望です

遼海丸歸る

安東に出動中であつた水上署所有遼海丸は蜑田警務主任指揮の下に十九日午前七時歸連した

七發島以東の航路設備を施す

愈よ朝鮮遞信局が

ばいかる丸遭難事件に刺戟された旅客は最近何れも陸路を辿る傾向著しく、船客は頓に激減し大連內地間航路の不振を招く惧れがあるので、關東廳では海上航路の不安を除くため旣に三山島までの航路標識其他の設備に關しては萬全を圖つてゐるが、七發島以東は朝鮮總督府の管內にあるので關東廳當局は目下軍事輸送會議出席のため滯城中の水谷地方課長をして總督府に對し危險區域の航路標識、無電局の新設に關し諒解を求むべく命じ、水谷氏は十八日朝鮮遞信局を訪ひ之が實現に關し當局と懇談したがこれによつて朝鮮側當局者は來年度の豫算に於て右新設を考慮することゝなつたと

手附金二萬圓也

返還と詐欺橫領の訴へ 政記公司支配人を相手取り

市內監部通り二許子書は十九日五十村辯護士を訴訟代理人として同監部通り三九政記公司支配人范貫之を相手取り大三商會こと三村元介所有の船舶廣運丸（一、二六八噸）買入れ契約に基く手付金二萬圓の返還および詐欺橫領の告訴を大連署に提出した

許は范の紹介により昨年七月二十日右廣運丸を時價六萬圓、修繕費二萬七千五百圓計八萬七千五百圓で賣買の契約を爲し先づ

手附金 として二萬圓を范に交附したが、八月に至り右船舶到着したので船體檢査を行つた處、なほ左舷に三十一ケ所右舷に三十二ケ所の破損ケ所あり、ボイラーも使用に堪へず、寒暖計も故障あり、老朽到底使用に堪へないので、范の虛言に欺罔された事判明、前記契約を解除し二萬圓の返還かたを迫つても言を左右にして支拂はないと云ふのである

頗る確かな應答振り

けふ再び龍野取調べらる 精神には別段異狀ないらしい 嫉妬が昂じて兇行か

十七日午後愛宕町櫻井醫院で妻のテルエを刺して瀕死の重傷を負はせた龍野藤松は精神異狀の疑ひありとて一應取調のうへ慈惠病院に收容したが、十九日午前十一時より大連署に於て新妻警部補が約三十分に亘り取調を行ひ十二時再び慈惠病院に送還收容した同人は格別精神に異狀ありとは認められず

取調に 對する應答の如き頗る明確で、原因に就いては鹿兒島館止宿中妻の態度に疑はしい點あり之を詰問すると、それを口實にテルエが外出し、外出を差止めると窓外に待ち受けてゐるらしい情夫が「籠の鳥」を唄つて去るなどの事實から愈募つた嫉妬の結果遂に殺意を生じたと辻褄の合つた答辯を陳述したと

あす大連で試驗飛行

日本航輸が

日本航空輸送會社大連飛行場では蔚山大連間郵便飛行に先だち大連市上空に試驗飛行を行ふべく豫て要塞司令部に出張中のところ十九日附許可になつたので、二十日午前九時より同十時まで大連市上空を飛行し宣傳ビラを撒布すると

神さまから小包郵便が屆く

『數日の中に行くぞよ』……と 小崗子の公議會宛に

小崗子公議會へ神さまから小包郵便が來た話——「自分は神さまだが數日內にお前等の方へ行くぞよ」と先づ書を送るから恭しく拜せよ」と手紙に添えて小包郵便が去る十七日同會へ投込まれた、居合した連中驚き怖れて誰も小包を解く者も無かつたが、信心氣の乏しい一人勇を鼓して開けて見れば出て來た物は黄な

葬式紙 に怪しげな筆で撲りつけた書數枚、漸く判讀した處では「大連公會議場臺」と一字宛書いてあり、なほ赤紙に「大連……」と人間離れした字が並べてあつたが、馮紹周書とした判が捺してありこの神樣山海關綏陽縣に在すらしいので、取敢ず小崗子署に屆出でたが何れ數日內にお出でになれば御馳走でもして歸さうと言つてゐる

自家用發電所の設備問題圓滿に解決す

連鎖商店と滿電この諒解成り きのふ調印を終る

市民の注意を惹いてゐた大連連鎖商店の自家用發電所設備問題は、其後之を種に會社を脅喝したものがあるとか設計が不備で經營が危險であるとか、滿電が橫暴であるとか樣々に喧傳されて

紛糾を 豫想されてゐたが、十八日商店側と滿電との間に完全な了解成り連鎖商店は自己の發電所を設備し自ら配線設備をなし電力のみを購入する需給契約で調印を見、圓滿に解決した、之れに關し遞信局中村電氣課長は語る

本問題は一部の宣傳が禍して大袈裟に傳へられたが、目出度解決したのは結構だ、元來電力の統合が國家社會的に有利であるのは勿論で內地でも當局は合併を慫慂してゐる、況んや市街地に餘程特異の事情がない限り小發電所を認可することは原則として適當でない、特に連鎖商店の場合の如きは經驗なき電氣事業に十數萬圓の資本を固定し

專門家 が澤山居ても事故の多い電氣事業を經營するは將來當事者の頭痛の種となるべく、しかも危險を冒して利する所は僅かに一戶月二、三圓のもので、數年後は一般電氣の料金低下により、卻つて自家用が高率となるのは見えすいた事である、よつて兩者の實際上眞の利益のため、協調を奬勵して今日に及んだ、其間色々宣傳を行はれた樣だが、遞信局は管內電氣事業取締の衝に當つてゐるのであるから何れにも偏せず公正に需給兩者の利益及斯業の

發達を 圖るべく折衝した所、双方共紳士的に互讓して無事解決を見たことは誠に喜ばしい

第十六師團員の來滿と歸還

第十六師團要員主として學校分遣者及び看護卒百二十名は二十日入港のあめりか丸にて來滿上陸、また同師團看護卒歸還兵約七十名及び關東衞戍病院看護卒、磨工卒等約百二十名は七月二日出帆の香港丸に乘船歸還する筈

敷島町の朝火事

十九日午前五時四十分ごろ大連敷島町三八店員李啓明方より出火、屋根約九坪を燒いたのみ同六時十分鎭火したが原因は煙突の不完全で損害は約五十圓であると

交通地獄征伐【三】

必要な設備は躊躇なく施せ 各地に於ける施設色々

交通整理上必要な物的施設として歐米の代表的大都市同樣の設備は第一經費等の關係からして大連市では到底望まれないことだが、それにしても大して

◇…**經費** も要せず可能で必要な事は躊躇なく實行したいものだ例へば事故發生率の最も多い自動車に對する市街交通頻繁な一定區域、街角、電車交叉地點幼稚園乃至小學校の門前などに運轉手の注意を促す爲めの速力指定或は適宜の注意事項を簡單に明記した

◇…**標識** を立てるのも一策、交通頻繁な街角等に一定の踏切地點を設けて交通取締巡査の訓練と相俟つて事故の發生を未然に防止するも一策、更に常盤橋、日本橋、西廣場、山縣通紀伊町角等電車交叉點乃至は車馬輻湊地點には單に電車自動車の運轉手丈けのものでなしに、一般通行者にも適應される樣に工風した信號標示機を設置するも亦一策である、殊に

◇…**夜間** に於て一層その必要を感ぜられるが、此點に就いては大連警察署內唯一の專門交通巡査で三、四日前高山署長から多年の功勞を褒賞された川原巡査が夙に其必要を認め、交通事故の最も頻發する常盤橋丁字路に眞つ先に試むべく、滿電の理解ある援助の下に目下電力仕掛けの交通整理標識機を製作中で、これが完成の上は其の成績に依つて市中主要の個處には追々同一標識機が

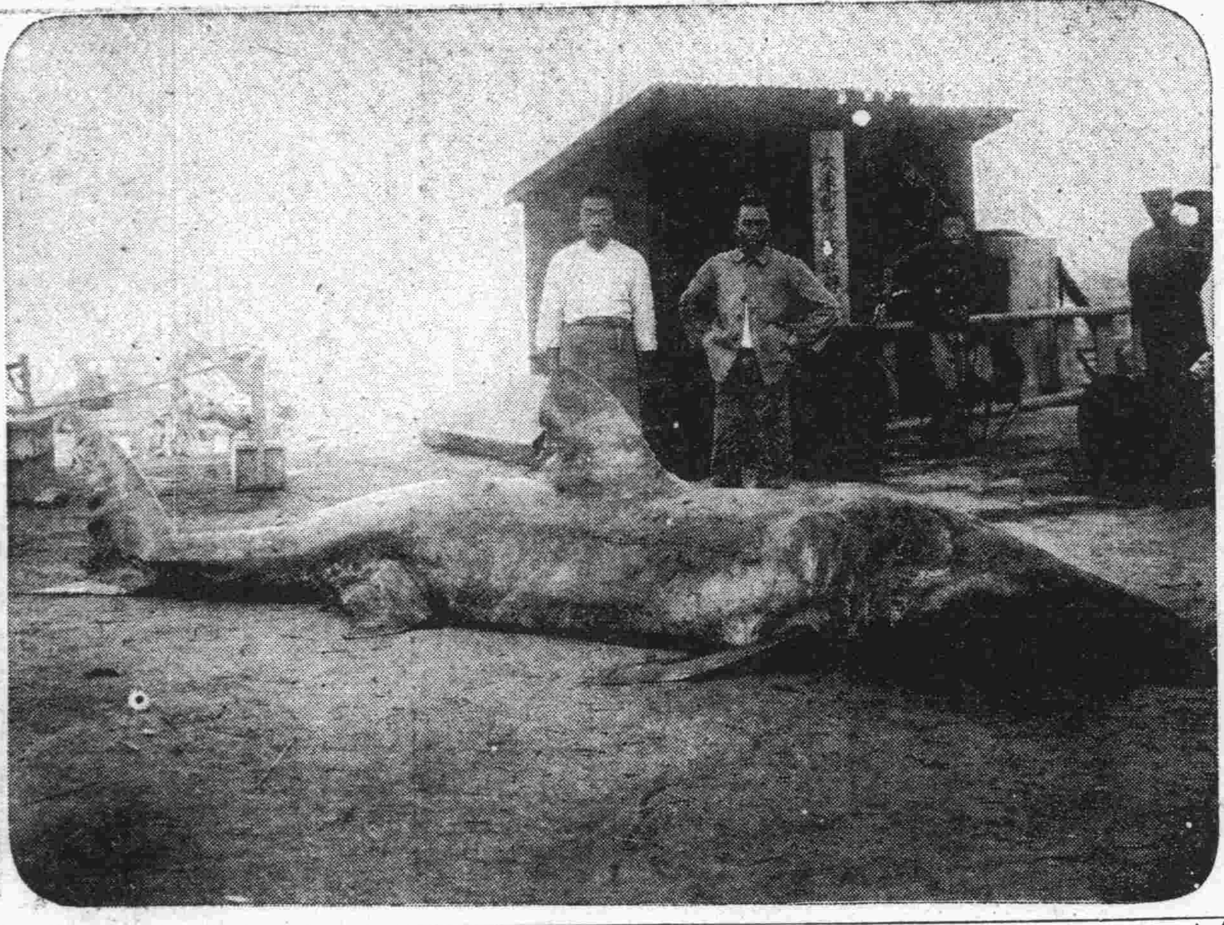
◇…**設置** される事にならう、次は夜間自動車のヘツドライトであるが、英領新嘉坡邊ではヘツドライトの上半分を黑い紙で蔽ふてゐるから光線は單に自動車自身の運行に必要な前方道路面を照射するのみで決して通行人の目を幻惑する憂ひはないし、自動車と自動車との行交ひにもライトを互に暗くする斯の如く極めて簡單な設備で運轉手の手數もはぶける、

◇…**改善** されるのだからこれなどは是非新嘉坡等の半蓋式にしたいものだ、自動車の方向を示す爲めに普通街角で運轉手や助手が片手を差出して合圖するが、奉天では支那人自動車が運轉臺前面の硝子板に赤い矢形の方向示針を取付け左曲右曲共それで合圖してゐるので日本側でも之に倣つて殆ど全部に取付け、交通巡査には勿論一般通行者にも非常の

◇…**便宜** を與へ、自然……突などの事だ防止にも好成績を擧げてゐる、大連の自動車にも最近二、三これに倣つたものを見受けるが、こんな一歩進んだ改善は當業者側でどしどし眞似たり取入れたりして、以て自……的に向上して貰ひ度いものである、

旅順にあがつた珍らしい大鱶

體重三百餘貫 身長十五尺餘



山東沖における鯖漁の流し網にうかうかと引懸つたフカが十九日の旅順水產市場を賑はし譚某と云ふ漁師から李某の手へ金廿五圓で商談が成立して賣られて行つたが、小舟で引つ張つて來たフカを引揚げるだけに一騷動、ナニしろ體重が三百餘貫で身長が十五尺餘とあるから無理からぬこと、市場の事務も「市場が開設されて初てだ」とフカを前に驚きの眼をみはつた（寫眞は陸揚げの大フカ）

滿支駐剳隊 罹病兵

けふ送還す

滿洲及び天津陸軍部隊六月の還送患者は計廿六名にて大連分院長尾坂二等軍醫これを引率して十九日出帆の定期船香港丸で廣島衞戍病院に向け出發した、內譯は旅順五名、遼陽八名、鐵嶺四名、天津九名で主要疾病は胸膜炎十三名、肺結核八名、肺尖炎四名にて、尾坂分院長は語る

昨年一月以來毎月三十名平均還送してゐるが今月位肺結核の多い月は初めてである、多分季節の關係であらうと思ふが甚だなげかわしい次第である、なほ病狀は何れも初期で養生をすれば全治する見込のものが多い、尤も海外治療に適しない疾病はなるべく早期に還送する方針であるから內地に歸れば全治するであらう

賞與で醉拂ひ

運轉手を傷つく

十八日午後十時ごろ沙河口某會社員杉山、松井、平野、黑田、小林ほか二名はボーナス景氣で吉野町ライオンカフエーに到り大にメートルを上げた揚句、歸宅すべく大山通りの實用タクシーを呼び乘らんとした際通りかゝつた浪花壽しの出前持ちを突轉がして毆打し更に運轉臺に四人も乘らうとして斷られ運轉手加藤辰一に喰つてかゝり同人を毆打して右眼尻に裂傷を負はせ流血の騷ぎを演じたので大連署に呼び出され取調べを受けてゐるが、內一名は泥醉の餘り前後不覺に陷つてゐるので留置保護される

夫を懲す美女

夫の亂行を改めんと若い美しい妻が身を投げ出して暗夜夫に斬りかゝる淚の貞烈物語 富士七月號「異形の覆面」を御覽！

肥後守で腹を突刺す

直隸省天津生れ西山會灣家屯苦力李玉隆（三二）は十八日午後七時灣家屯水源地工事場にて王俊尙の仕事を邪魔した事から喧嘩を始め遂に肥後守を揮つて王の腹部に突刺し重傷を負はせて逃走したが、同日 [illegible]

泰東日報事件 參考人を喚問

[illegible]

大連觀世會

[illegible]

太田胃散
實質本位
盛んに賣れてる胃病藥
本舖 東京 太田信義藥房

六月廿二日より廿六日まで

柳屋の夏物大賣出し

大連市浪速町三……柳屋洋品店

特別奉仕品の一部

縮ワイシャツ	一圓
ボイルワイシャツ	二圓五十錢
本麻ワイシャツ	三圓五十錢
レースペッチ	九十五錢より
大人申又二枚	五十錢より
大人靴下三足	五十錢より
白女學生靴下二足	六十八錢より

其の他 子供服、服下、肌着、洋傘、日傘、婦人肌着 タオールネマキ、敷布、湯上タオール 水泳用帽子、ブイ、シャツ、ケープ等季節品

二十一日は賣出準備の爲乍勝手休業仕候

土地增加稅の撤廢 又は輕減論擡頭
打ち續く財界の不況に鑑みて
大連商議運動せん

戰時好況で大連市の地價が鰻上りの急騰を演じた大正八年六月大連民政署では絕好の課稅物件として土地增加稅を賦課したが其後打ち續く財界不況で總ゆる事業は疲弊その極に達し、せめて所有土地を處分して苦境を切拔けやうとしてゐるのに最も高率なる稅を課せられることは土地所有者に取つては堪へ難い苦痛であり、大局から見ても財界をして一層疲弊に導く一種の不當課稅であるとなし、最近土地增加稅の撤廢論が擡頭してゐるので大連商工會議所では該稅が不當と認めらるれば撤廢又は減稅の運動を起すことゝなりこれが調査に着手した、右土地增加稅の現行稅率は

土地所有權の有償移轉を行つた場合、自然增加額が原價格の百分の五十未滿の時は一割五分、百分の百未滿の時は二割、百分の百五十未滿の時は二割五分、百分の百五十以上の時は三割を課稅される、さらに十五年間土地所有權の有償移轉を行はない場合は左の標準より一割から二割五分までを課稅される事になつてゐる

高率でない 合理的な課稅だ
大連民政署直稅係談

右につき大連民政署直稅係では語る

土地增加稅は私有土地に限り地價が自然値上りした率だけに課稅し、人爲的加工によつて値上りした場合は課稅しないことになつてゐるから決して不當課稅ではなく、むしろ合理的な稅だと思ふ、さらに十五年間土地を所有してゐて、その間自然に地價が値上りした場合は値上りの率に對して課稅するのである、なほ稅率が高いといふ非難もあるやうだが、假に原價千圓の土地を二千圓で賣つた場合、儲けの千圓に對して二割即ち二百圓の稅金を課する譯で、儲けの多いものに對して高率の稅をかけることは少しも不合理でない、殊に該稅の如きは普通の稅金とその性質を異にしてゐるから一概に高率とはいはれない云々

北滿地方の特產市況
五月中に於る

鮮銀調査、哈爾賓を中心とする五月中の北滿地方特產市況は左の如し

月初 倫敦大豆は十一磅一志六片であつたが上旬末一志半方の好轉を示し一杯一杯の採算となつたので四月中旬頃買附けた大豆ならば二、三錢方の利益を見る事となつたワサツサルドシビリスキー等の外商は江筋に進出した新荀より上流は十七%に及ぶ水豆で品質も落たが三姓富錦方面は標準近い優良品多く此方面が盛況であつた

豆粕 は日本市場では需要薄であつて何處でも流安安の影響は免れなかつたが臺灣、南洋方面の註文があり大連市場は油房筋の操業中止で品薄であつたから相場强調となり自然當地に影響して來た月中二七六〇車內外の取引があり油房筋は俄かに原料大豆の

買付 をやつたりしたので倫敦大豆は月末獨逸スカンジナビヤ方面の金融逼迫買氣薄から一〇磅一八志六片に下げはしたが江豆約二八〇〇車の取引があつた東鐵沿線は槪ね出拂にもなつたし呼海沿線と共に品質が劣るので氣受け惡しく二〇〇車內外に過ぎなかつた

豆油 歐洲へ向かないので三菱、日清の外は買はなかつたが大連强氣で四月十日擡鈔票一五、一五だつたのが本月十日には一六になり一五七連絡車の輸

小麥

出があつた

小麥 は本年の作柄良好と東行禁出禁止とに製粉筋が早くも操業中止を始めたので江筋から一二四ゾロ見當の上物が現れたけれど一般買氣薄であつたそれに製粉筋には手許豐富のものもあつて月中出來高は七五〇車見當であつた雜穀方面は今年は最初から無爲であつたが當月も大體變りなかつた朝鮮向

粟の 不振による邦商二三流處の打擊は尠くないと思ふ外紙は英國のローヤルソサエテーが二百五十萬磅に達する輸入大豆の現狀に鑑み大豆の耕作を奬勵したり豆粉を葛、甘藷鳳梨粉と混淆して滋養價値の多は煎餅乾餅類を作る研究をさせて居り豆チヨコレートが

大陸 で好評だと云ふ樣なことを報道してゐる內地に於ける豆粕の食糧化硏究と相俟つて大豆の硏究が漸次盛になつて來るやうだ

貔子窩の金融經濟
五月中の狀況

五月中に於ける貔子窩の經濟狀況は左の如し(滿銀貔子窩支店調査に依る)

一、商業 當地雜貨商等の大多數の劉島戎克と取引しつゝあるが

河豆の徵稅 當分哈市で行ふ
將來は大連で徵收
外務省訓電に支那側贊成

さきに大連商工會議所から關東廳を通じ外務省に請願中であつた松花江の河豆課稅問題に對し去る十六日附外務省から關東廳に左の如き返電があつた

松花江河豆の輸出稅は根本方針として大連稅關に於て徵稅すべきであるが暫行方法として哈爾賓で徵稅し、大連に於ては免稅となすべく交涉せよ

右の訓電に基き關東廳三浦外事課長は十八日來連、北代稅關長を訪問し、懇談の結果、當地稅關では直に總稅務司の訓令を仰いだが勿論支那側もこれを認める模樣であるこれをもつて本夏出廻りの河豆から二重課稅を免ぜられることになる筈だが、これが爲め河豆南下も激增し、滿鐵及び當業者側も非常な利益となるものと見られてゐる

運合纏らず 既定方針で善處
黑田運輸專務語る

先月二十二日東京本社に開かれた國際通運會社の株主總會に出席した國際運輸常務平田讓一郞氏は爾來引續き朝鮮の運合問題に就いて折衝中であつたが報償金其の他細目につき意見の一致を見ず該交涉は不調に終り數日中に東京を引上げ歸連の途につく筈であるが右に關して運輸黑田專務は左の如く語る

平田君の滯京は既に一ケ月の久しきに亙るが、通運の取締役の一人として株主總會に出席した序を以て運合問題の折衝を行つたわけで當初から何等の成案を持つて行つたものでないから、不調に終つたと言ふような筋合のものではない、從つて當會社としては何等當惑すべきような事情は些もないから飽くまで既定方針に向つて今後に善處して行くまでである、仲に立つた鮮鐵當局は双方の板挾みにあつて苦しい立場にあることは察知するに難くない今回も屬官の一人を上京せしめて斡旋に努めたようである、平田君も玆數日中に東京を立ち途中京城に寄り今月末には歸連の豫定である

五月末に於る 各地輸組成績

滿洲十四都市の輸入組合五月末における組合數は千四百三十五人、これが口數二萬九千五百九十口、出資積立金百三十九萬六千九百四十圓にて同月中の貸付總額は百四萬二千二圓、返濟總額八十六萬千四百八十四圓であるが、之を前月に比すれば貸付は七萬九千四百七十五圓、返濟十二萬四千九百七十一圓と各增加を告げた、さらに各地別に示せば左の如くである

(單位圓)

地方別	貸付額	返濟額
大連	二四九、一九三	二三四、四四四
鞍山	八四、〇七五	七六、一〇一
營口	三一、四一〇	一九、七七八
奉天	一二七、九三三	一二八、一二四
安東	四八、四七七	四八、七四三
長春	七五、〇九七	六二、一四一
遼陽	九五、〇八七	六七、二〇七
鐵嶺	四七、六四四	四三、一三八
撫順	七五、六九五	六四、五五三
哈爾賓	一〇〇、八六一	一六、三三〇
吉林	四、九六六	四、四〇八
旅順	一三、三三七	八、九三〇
本溪湖	八、七〇一	一一、四七七
四平街	四九、一七九	三四、一二一
總計	一、〇四二、〇〇二	八六六、四八四

錢鈔擁護會

合併問題を附議すべき臨時株主總會も旬日の間に迫つたので錢鈔擁護會では十九日午後六時より星ケ浦星之家に

(以下略)

組合でなくて 三業親睦會
鳥渡解釋し難い名稱
◇…大連文紙組合

(團體めぐり)

◇「文紙組合」て一たい何だらう、いろ〳〵考へて見たが判らない、一見簡單に判るやうで判らないところ全く變な名稱だ、然るにその所以を聞いて見るとなあンだい、文具屋サンと紙屋サンの共同組合、單にその頭字を取つて「文紙組合」としただけの話、所以を聞いて見ると甚だ以て他愛のない名稱である、所でこの「文紙組合」には、その文具屋サンと紙屋サンの外に、モ一ツ印刷屋サンが加はつて居る、だから、その筆法で行けば「文紙印組合」とか、或は「印文紙組合」とかせねばなるまい、印刷屋サンだけ除け者のやうだからね、呵々。

◇それは兎に角、此の「文紙組合」は一たい何時ごろ出來たかといふに、その創立は大正十年の春のことだ組合の産婆役は小林(又)商店の番頭サン齋藤と云ふ人や、宮津丹後堂の番頭サン丹後などと云ふ人達、さうして出來上つた組合の參加者は當時二十五軒、組合長には小林商店の太田信三君が選ばれた、その太田君のことは別に「印刷業組合」の巻で書くとして――その後組合員は市の發展に伴つて漸增し、現在三十三軒になつてゐる。

◇斯う書いて來ると、組合の勢ひ漸く隆盛に、同業組合としての仕事も、立派に行つて居るやうに思はれるが、實は未だ組合とは名ばかりで、値段の協定、その他組合らしい仕事は何にもしてゐない、組合の目的は言ふまでもなく例の「同業者の親睦」「業界の發展」にある、だから年中行事としては新年宴會と家族會が主なるものであり、今の所鹿爪らしく組合と云ふより、寧ろ同業者の懇親會、又は家族會と云つた方が適切かも知れない、會費は每月金一圓也、基本金らしいものは一つもない。

◇組合事務一切は、大山通り光明洋行で行つて居り、組合長の太田君は直接事務には餘り係り合ない、それについて「何しろ大連では紙屋と文具屋などの專門店がなく、また內地の大都市のやうに問屋も小賣屋も數が少いので、それ〳〵個々の組合を作ることは困難です、で已むを得ず斯う云ふゴツチヤ混ぜの組合を作つて居る譯ですが、會員の中には資産狀態その他に大分懸隔があり、隨つて其の間、いろいろ面倒なことも多いやうです」とある。

◇さう云ふ譯で、同じ組合員でも、比較的資産階級である處の問屋サンと、これに對する無資産階級である小賣屋サンの間には、兎角シツクリと行かぬやうなことが時々起る、流行物の階級鬪爭とまでは行かなくとも、問屋サンのすることに小賣屋サンが反感を有つ、と云ふやうなことも往々にあるらしい、だがそれも斯の種の組合であつて見れば多少は已むを得ないだらう

黃塵

◇…支那…安で一…てある…と言つ…だがこ…ものは貴金屬商で、…の賣行きは素晴らしいるらしい。

◇…この春以來續々押内地の旅行團は必ずて行くやうであるが高くなつた結果、る人も免稅地の大連くことにして居る。

◇…この點では大連の惠まれてゐる譯だ。

◇…其他記念品、景品工品も例年よ著りよいのは結構。

◇…內地見本市の來連々。

◇…一つ輸組、滿鐵、催で見本共進會若く開催したら何うだら

四月末現在 安東の人口
十五萬三千人

【安東發】資本金一億二千萬圓の製鋼會社が對岸に設置され五百萬圓の築港が三道浪頭か六道溝に出來ると噂せらるゝ國境の都安東の戶數及び人口は四月末現在の調査によると左の通りである

△滿鐵附屬地戶數 一萬二千五十八戶

內譯	內地人	一一、三四八戶
	鮮人	一、五八九戶
	支那人	八、一〇八戶
人口		五萬五千三百五十八人
內譯	內地人男	五、一〇二人
	同女	四、九七一人
	鮮人男	四、〇六七人
	同女	三、四一九人
	支那人男	二五、二八四人
	同女	一一、五〇三人
	外國男	八人
	同女	四人
計	男子	三四、四六一人
同	女子	二〇、八九七人

▲縣市街及下六道溝

戶數		一萬四千八百戶
人口		九萬七千七十三人
內譯	男	六八、〇四九人
	女	二九、〇二四人

此の外に英、佛、丁國人十三戶人口三十三人沙河鎭日支人合計五十九戶人口二百九十八人で總計十五萬三千餘人となり內地の熊本、金澤、仙臺等の都市に匹敵すると

遼陽經濟狀況
―五月中―

五月中に於ける遼陽地方の金融經濟狀況は左の通りである

△特產物 本年は例年に比し稍早く夏枯し閑散期に入り出廻り僅少にして城內在貨薄なれば商談の見るべきものなく、市況頗る沈靜であつた

△綿絲布 前月末不振なりし綿絲布市場は本月に入り米棉、銀安其他諸材料不味にて商立たず綿絲十六手遼塔桃何れも二百三十四圓八圓六十五錢の釘付けを生み、粗布遼塔牌同市況不振裡に越月した

△錢鈔 奉票現物相場は九四〇元を唱へ越月しは四、九〇〇元臺を維十六日五、〇五〇元に倚漸落を辿り廿七日五元を示し反撥して廿九六〇元に引戾したるも七二〇元を唱へ越月し

△一般市場 叙上の如くしを以て資金の需要甚ず金融界頗る緩漫裡に

漁業 四月は黃花魚盛期なるに其漁獲成績頗る不良なりしため賣掛金の回收困難なりしも其後雜魚の漁獲成績良好にして漁民は素より雜貨商等も漸く愁眉を開いた五月中輸出入品の主なるもの左の如し

▲輸出

種類	數量(支那石)
包米	五〇
大米	五〇〇
落花生	三〇

▲輸入

種類	數量
綿布	二九〇件
綿絲	六〇〇件
上海大尺布	一五〇〇件
大米	一六〇〇石
高粱	一貨車
石油	一、〇〇〇箱

二、油房 當地油房六戶あり何れも南方戎克と豆粕等の先物賣契約あるため盛に操業しつゝあり本月中製造輸出高左の如し

種類	製造高	輸出高
豆粕	二三、〇〇〇枚	二〇、〇〇〇枚
豆油	一〇三、〇〇〇斤	二、〇〇〇斤

三、製鹽 本月は氣候不順曇天勝なりしを以て成績不良にて產出額減少せり五月中の成績左の如し

製造高	三〇、七一二石
賣約高	一八、六三五石
輸出高	二、三六二石
在貨高	一三三、一八〇石

四、金融狀況 舊端午節句決濟期到來の爲相當之れが資金の需要喚起を見たるも雜貨商筋の賣掛金及油坊筋の豆粕賣掛金等の回收順調なりしを以て金融は圓滑であつた

日本人側取引人及錢信幹部を招待して懇談する筈

市況
特產 高粱は軟調
反動安を入れて

今朝の定期は差したる新材料なく昨場好調のあとを受けて一般に氣配は軟弱を示した、大豆は添はず軟調を辿り三等大豆は不申豆粕は區々保合を傳へ豆油又平凡無味高粱は反動的に軟調を辿つてゐた

◇定期前場(鈔票)

▲大豆(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	六四三〇	六五二〇	六五〇〇	六五一〇
七月末	六四二〇	六四四〇	六四四〇	六四二〇
八月末	六四四〇	六四四〇	六四二〇	六四四〇
九月末	六四四〇	六四四〇	六四三〇	六四四〇

出來高 百三十二車

▲三等大豆 出來不申

▲豆粕(區々保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	二三〇五	二三一〇	二三〇五	二三〇〇
八月限	二三一五	二三一五	二三〇五	二三一五
九月限	二三二〇	二三二〇	二三一〇	二三二〇
十月限	二三二五	二三二〇	二三〇五	二三三〇

出來高 十萬九千枚

▲豆油(保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	一六七五	一六八〇	一六七五	一六七五
八月限	一七〇〇	一七〇〇	一七〇〇	一七〇〇
九月限	一七二〇	一七二〇	一七二〇	一七二〇
十月限	一七三五	一七三〇	一七三〇	一七三〇

出來高 一萬四千箱

▲高粱(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	三九八〇	三九八〇	三九一〇	三九一〇
七月末	三九七〇	三九七〇	三九三〇	三九三〇
八月末	三九七〇	三九七〇	三九三〇	三九四〇
九月末	三九〇〇	三九〇〇	三九〇〇	三九〇〇
十月末	三九〇〇	三九〇〇	三八九〇	三八九〇

出來高 百八十八車

▲包米 出來不申

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
混保(袋込)大豆(裸物)	六五七〇	六五五八〇

出來高 四十車

三等大豆 出來不申

豆粕 二三一〇 二三一〇 出來高 八千枚

(三日モノ)豆油 一六六〇 一六五五 出來高 一千箱

高粱 三九〇〇 三九〇〇 出來高 五車

包米 四二〇〇 四二〇〇

(以下、錢鈔・株式・上海爲替情報・上海標金・爲替相場・東京株式・大阪株式・大阪期米・東京期米・大阪三品・大阪棉花・市場電報・銀塊及爲替・棉花・印度麻袋・橫濱生糸・神戶豆粕・奧地市況・手形交換高 等の相場表)

上海爲替情報

【上海十九日發電】銀塊は期待に反して米國より大も、米日高に寄鼻より大猛烈買ひと、大通銀行の弗賣屋手控へにヂリ高の所、米不變と三井を初めピオ、和豐銀行等頻りに賣りたる氣惡かりしも滙豐銀行圓七五兩を買ひ標金は元盛永、福昌、志豐永等買ひ安値筋買ひもの現はれるため氣

經濟部電話 八四五五番

新聞の不配達其他の故障は電話四七六七番へ

會葬御禮
男一勝
親戚一同
友人一同

鐵道用品 附屬品 製作
車軸が折れず 空廻せず ドルチ完全な
車輪
製作迅速 在庫品有 御入用の際は是非御照會被成下度候
大連市浪江町 鳥羽洋行鐵工部 電話③五一六八

本校(活動寫眞教育)獨特
學ぶには良校を撰べ
七月一日 新學期開始
●施設は滿洲第一
●卒業生成績は斯界第一
●就職確實紹介
●免狀得る迄責任教育
新フォード、新エセックス等 練習車約十臺
●規則書要郵券二錢
●寄宿舍完備
大連市北大山通十四
日華自動車學校
(電話二一〇一六番)

東京 尾澤 全治水
たむし、水むし、いんきん、ひつ、ひぜん、しらくも、はたけ、くさ、其の他一切皮膚病の良藥
●全國到る處の藥店に販賣
定價 廿錢 卅錢 五十錢 一圓
合名會社 尾澤商店 本舖 東京神田區今川小路二
振替東京一六一三

實用新案登錄 羽衣カバー
蚊遣 補虫 定價 三十錢
◇特約店募集◇
東京芝白金志田町二六 見陽商會

平安異香（24）

葉多默太郎作 中一彌畫

宿の夜（八）

源八郎如何に爛眼なりといへども畢竟人は人だ。鬼神でない。彌五郎の糸を引き、これを驅使してゐるのは夢之助でなく、人でなく實は彌五郎の内に巢喰ふ戀情だとは思ひつかなかつた。

この髯面の彌五郎がお秀に惚て味方を出しぬき一人でいゝ目を見ようとしてゐる。――流石の源八郎も、そこまでは眼が屆かないのだつた。

で、彌五郎や仁引の喜藏を相手に、百姓のつもりで話しながらも源八郎は夢之助の出現を心待ちに待つてゐる。

が、それはそれとして、源八郎が心の片隅でじつと見詰めてゐるものが他にあつた。

それは神崎川堤の女行列と奇怪な乞食の一件だ。

女主の輿には絢爛華麗な蘭の蒔繪がほどこされてあつたが、あの行列の樣子から見て、おそらく、勸修寺師輔の本家お蘭の方に相違あるまい――と源八郎は考へる。

勸修寺師輔は左兵衛督で、檢非違使廳の別當を兼た當代の權勢家である。そしてお蘭の方は、平相國清盛の女で、本名滿子。蘭が好きなので自らお蘭と通稱し、調度の品にも蘭の圖を畫かせてゐるといふ話だ。

このお蘭の方の行列を、あの乞食が何故襲つたか？

狂人……ならば問題はないが、源八郎には狂人だとは思はれない何かいはくがありさうに思はれてならないのだつた。

そして、相手が、今を時めく平氏の大御所とも云ふべき清盛の女であり、陸軍大臣兼警視總監同等の師輔の北の方といふ大物であるだけに、源八郎の胸には、押へきれぬ職業的興味が、ふつ〳〵と湧くのだつた。

と、彌五郎が、源八郎を尻目に見て皮肉に笑つた。

「お百姓の旦那、ひどくおとなしくおなりなすつたねエ」

「あゝ、ふつと借金のことを思ひ出して――。女房に知らさずにどう始末したものかとね、いろ〳〵考へる。美しい女房をもつと心配が多い」

「御冗談でせう」

云つてゐるうちに、道が捗つて何時か唐崎といふ所を通り越した。俄に肌が冷え冷えとするので西を仰ぐと、日は既に六甲の峰に落ちかゝつてゐる。

「待ちなよ、勘兵衛、この川向ふがたしか枚方だな。渡しを呼んでくれ。枚方へ行つて泊るとしやう。夜の道は險難だ」

事實、暗くなつてはこの小人數でお秀を護りきれない。

で、源八郎の百姓がかういふと鬢の目の彌五郎が喜藏の絹物屋を見上げて云つた。

「旦那、あなたも御一緒にお泊りなさつてはどうでがんせう。あなたも懐中に大枚のお寶を持つておゐでだ、要心はしなくちやいけねエ」

「さうだな。ではさうしやう。お百姓、御邪魔ぢやござんすまいな」

「どうしまして。願つたり叶つたりで」

源八郎の百姓は笑つてゐる。

で、この一行、渡し舟で淀川を渡つて枚方へ上る、宿と定めたのは、五位の宿といふ旅籠だつた。

百年ばかり昔の、藤原氏攝政の時代に、朝廷に仕へて五位の藏人であつた某が、官女と不義をして免官になり、女の出里であるこの枚方に身を寄せて旅籠を始めた――といふのが、この五位の宿の名の由緒である。

これへ一行が入つて來て

「宿を賴む。同行は七人だが、二人の輿昇は馬の番をさせたいから馬方部屋でよい」

と云ふと、五十がらみの番頭

「折惡く今夜はお客樣が多いので五人樣御一緒の部屋といふと……」と頭を掻いてみたが、

「少々お待ちなさつて、廣い部屋に二人きりのお客樣がござりますので、一ツ掛合つて讓つて頂くことにいたしませう」

さう云つて奧へ消えたが

「御免下さい」と云つて、番頭が障子を開けた部屋には、男女二人の客。

男は藪馬鹿の彌陀六で、女はおつね、思ひがけない所にゐたものだ。

映畫と演藝

國產發聲機發表さる 帝國教育會で

トーキーの聲は大であるが其實績は目下の興行成績では未知數である、然し其の發展方法や研究は斯界の人々に依て怠りなく進められてゐる、我國でも昭和キネマと東條政生の發聲映畫製作所とがあつて大に努力してゐるが未だ完成の域に達せず先般發聲映畫製作所の作品を內務省檢閲室で試寫を行つた時も檢閲官が「未だ研究の餘地がある」といつたとかで國產トーキーの前途はまだまだの觀がある、然るに茲に帝國教育會映畫部で理想的の國產トーキーが完成したと發表した、それは九州大學の某博士の手に依つて成つたヴァイタフオーン式のものでエレクトーンと名づけ下旬には其の製作品の試寫を大々的に行ふ事になつてゐる、果して之れが完全なものであるなら國產トーキーに革命を起すであらうが、エレクトーンの成績如何に拘らず今後前記三社のトーキー戰が入亂れての激戰を演ずるであらう

兒童慰安巡映 日程と番組

滿鐵社會課の第卅二回兒童慰安巡映は去る十七日大連を出發し金州を振出しに左記日程により沿線各地に於て開催するがプログラムは海事映畫「我は海の子」一巻▲漫畫「インキ壺からスケート場」二巻▲衛生映畫「蠅と其生活」一巻▲實寫「室戸岬」一巻▲喜劇「お坊ちやん」二巻▲影繪「四十人の盜賊」三巻

以上の如くで會費は大人十錢、兒童五錢である

十九日瓦房店▲廿日熊岳城▲廿一日營口▲廿二日大石橋▲廿四日橋頭▲廿五日本溪湖▲廿六日連山關▲廿七八日安東▲廿九日蘇家屯▲七月一日海城▲二、三四、五日奉天▲六日鐵嶺▲八日開原▲九日四平街▲十日鄭家屯▲十一日淸家屯▲十二日吉林▲十三日公主嶺▲十六日遼陽▲十七日鞍山▲十八日煙臺▲十九、廿廿二日撫順▲廿四、五日旅順

綾助沿線日程

目下沿線巡業中の女義太夫綾助、仙平一行は各地に於て好評を博しつゝあるが一行の日程は十八日長春を打揚げ十九日公主嶺、二十日四平街、廿一日開原、廿二日鐵嶺と夫々巡業して撫順を打ち月末歸連し都合では返り打ちする豫定であると

菊一文字再演

過般來連して好評を博した浪曲菊一文字一行は天津の興行を終へて歸連し今十九日から三日間大連劇場に於て開演入場料は五十錢均一であると

「鐵假面」日延 今明二日間限

ダグラスの「鐵假面」と澤正の國定忠治を上映して初日以來一週間大入をつゞけた演藝館にては十九廿日の兩日限り日延をなし優待券持參者に限り半額に割引すると

灰燼は流石に各方面から激賞されたゞけに斷然頭角を拔いた日本映畫として先づ映畫人が感心してゐる▲カメラの良さを見る爲めにも是非一度協和會館で上映して欲しいといふ聲が大分高い▲「金さん奉行」で竹井君が「馬鹿竹云々……」といふタイトルを讀み乍ら苦笑してゐる▲パテーの實寫映畫「死のアラスカ探險」といふのが近く封切されるかも知れない

協和會館の伴奏に就て（下）

齋藤佐和

以上の如くにHM生氏の仰せらるゝ「映畫を生かす三ツの素因」が何れも缺けて居る私の伴奏に非難の聲を聞くのは當然です。私も早くホテルのオーケストラがもつと立派なものになり更に他により立派なオーケストラを聽く事が出來る日の來るのを望んで居ります

只HM生氏の前回の文の如きものを拜見すると一考致す前に協館黨氏が申された樣に字句に拘泥した答辯を致し度くなるのです。改めて一般協館黨諸氏に御伺ひ致し度きことはHM生氏が仰せられた如くライラツクタイム、スペインの花の二ツ共私共の伴奏の爲めに本當に諸氏の眼にも「全く死んだ映畫」として映じたでせうか。私共は映畫の伴奏には經驗が淺い爲めに音樂會の時などよりも更に緊張してやつて居りますが先月のザンバの伴奏を除いては之れ迄何時も豫期以上の效果を收め得たと信じて居ります。

映畫の伴奏に就てはオーケストラの外に三四個の擴聲器を用ゐてレコードで伴奏したらば種々の要求も充たされると考へて居りますがこれは他日に讓りまして餘は後日時と場所を定めて諸氏と會し御高說を承り尚最近公開した鐵假面の伴奏に就いて忌憚なき御批評を拜聽致したく思ふて居ります。

映畫案內

十九日より

帝國館

◇東京の魔術 映畫街出現以來記錄的好成績の裡にいよ〳〵第三週に入る 森の鍛冶屋姉妹篇

大都會東京の狂想の中に慟哭する人生記錄、近代大連人に普く捧げん

岩田祐吉、奈良眞養、結城一郎、花岡菊子 主演

—×—

修羅！鬪爭！反逆！時代は江戶！人は旗本！

◇素手 鉢 市川右太衛門快演

—×—

◇曲る 刄 中根龍太郎珍主演

御前試合に名刀村正鞘走らば三尺の秋水クネリ〳〵

[illegible]館

河合新社舊オールスターキャスト 六月十八日封切特別大興行 九州日報連載小說

[illegible]

キヨージー小品 書夜鳥飛脚 ◇ 小映畫 明暗 君戀し

浪速館

十八日より特別大興行 日活が世界に誇る名篇 德富蘆花原作

灰燼（カイジン） 西南餘聞 悲戀哀詩 全十二巻

中野英治・夏川靜江・英百合子主演 村田實監督

完成されし第八藝術篇・明日の映畫

◆本年度最高文藝作品

日活特作 遠山櫻 金さん奉行 補英太郎主演

演藝館

火の如き熱讚裡に 十九日・二十日 の二日間日延べを致します

ダグラスの 鐵假面 と 澤正の 國定忠次

×××

見落した、見ておけばよかつたと言ふ人のために、もう一度見たいと云ふ人のために

大連の紙屋 和洋紙各種 製圖小間紙 大連大山通 光明洋行 電話七〇五九 振替大連三四〇

專賣特許 イマヅ蚊取香 新發賣

今津佛國理學博士發明 人畜無害

◉特徴及効力 ◆斬新なる趣向で頗る低廉 ◆蚊の多小一回用量の室の廣さにより加減自由 ◆効力＝蚊取線香の數倍

◉簡便なる使用法 ◉本劑を火鉢又は煙草盆の灰の上に、細長く置き、マッチにて點火し、火を吹き消し燻燒すれば芳香を發し、驚く程効めあり、然も人畜には全然無害

▲イマヅ獨特の燻燒器 實費提供 金五錢也

大阪市東淀川區三津屋本町 本舗 今津化學研究所

御常用トシテ定評アル 筆墨 鳩

六六鋒 廿五錢 （鳩印） 五十錢 平安 二号天紡 十五錢 （櫻印） 壹圓 お花墨 鳩居眞書 十錢 以上ノ圖ハ現型二分ノ一 內地送料十二錢

宮內省御用達 香筆墨繪具 歐米文具 京都寺町姉小路 鳩居堂 振替大阪六三八番

大同生命 アイデアルカンパニー

大阪市土佐堀

經營堅實、基礎鞏固ナル生命保險會社ハ進ンデ「貯金利息ニ優ル利益配當」附保險ヲ提供シテ居マス 當社ノ利益配當附特別養老保險ノ配當率ハ初回ガ四分五厘 次回ガ九分ト年々累加シテ行ク外、滿期ノ節ハ別ニ割增金（保險金額ノ一割ー二割）モ附キマス （說明書贈呈）

無上之光榮

奉天覽 賜御買上之光榮

GIOBATH 六〇バスハップ

畏くも御即位式御大典に際し名古屋離宮に御駐輦の砌り 賜賀陽宮殿下、山階宮殿下 御用命度々

愛知醫科大學御用品

アセモ◇タヾレ一浴で治る

專賣特許・登錄商標 類似品御注意 醫治的効果に優る

婦人病、皮膚病、中風症、痔疾、神經痛、動脈硬化、リウマチス、冷え症、胃腸病

◎百貨店、一流藥店外各大工場にあり ◎各都市に賓物宣傳の爲め信用第一の浴場にあり

新聞名記說明書請求せられよ

特大 6.00 大 3.50 中 2.30 小 1.00

發賣元 大日本名古屋市 武藤鉦合名會社藥品部

滿洲特約

大連市聖德街 南滿代理店 上野藥局 大連市西公園町 營口花園街 奉天琴平町 撫順 杉山定司商店 滋賀洋行 實湯久野博章 ハレルヤ藥店 鐵嶺 鞍山 長春 長春代理店 田中鶴松商店 若松屋藥店 東鄉藥店 宮崎洪盛堂藥房 西澤藥房 哈爾賓 北滿代理店 旭昇號本店

學校の成績は頭が第一である頭のボンヤリした時◆頭のクシヤ〳〵して學課の捗まぬ時◆帽子印荒川

ノーシン

ノーシンを一服のんでごらんノーシンは森口醫學博士御推奨の頭痛即効藥で忽ち頭ははつきりし面白い程勉強が出來る

日本產業最高章 綠綬褒章 御下賜

猪印臭蟲[illegible]藥粉

蚤、油虫の外蠅、南京虫もコロ〳〵譯なく退治られます

發賣 安住大藥房

市價半値 自轉車タイヤー

タイヤー一組 金二圓八十錢 チューブ一組 金八十錢（切見本進呈）

名古屋市千種驛前 大脇ゴム商會

肺病、肋膜には 眞正 獺（カワウソ）の肝（キモ）

（說明書贈呈 ニセモノ御注意）

大連市榮町二 電二一三四二 發賣本舗 佐々木洋行

江戶趣味展覽會

六月十九日より二十四日まで……於三階廣間

江戶情調を偲ぶ種々の參考品と歌舞伎十八番の內國姓爺紅流し舞臺面、助六、揚卷、意休の衣裳、持物並に江戶趣味を加味したる新製品袋物、髮飾、茶器等所謂商品を藝術化したる物を陳列御高覽に供す。

伊勢大廟御造營記念品頒布會 三階

三越 ◆大連◆

滋强飲料 美味

セービス

萬泉刃物

滿洲日報

晩近 高等物理・化學講座

會員募集

本日締切!

即刻入會せよ!!

この盛況は何を語るか?

之れ、量質共に斷然本邦斯界の最高位を占むる本講座が現代の科學的要望に適切に副ひ得た絶好の證左に非ずして何ぞ!

配本開始!! 化學部 物理學部配本は六月下旬

申込み陸續殺到

即刻書店又は本社へ申込まれよ!

御多忙の方、又は郵便局や書店に遠き方は取り敢えず葉書にて本社へ入會を申込み、即刻送金せられたし!

内容見本進呈 本紙を見て見本か請求せらるゝ方に限り入手後の申込を受け付けます

東京・神田・駿河臺南甲賀町 振替東京四六〇七四 電話神田二六二四 共立社

賜台覧 朝香宮、北白川宮、竹田宮、李王各家

大日本總花督松竹庵 有吉桂舟先生著 【最新刊】

實地圖解 現代四季の盛花投入教本

○四六倍判、横六寸五分、縦八寸八分、ドンス表紙大和綴函入天地金美本、原色石版印刷七十枚 ○圖解百五十種、使用草木三百五十種類

○定價金拾圓也 特價金八圓八拾錢 送料書留金廿八錢

◎奥傳虎の卷を公開す!!

橋本常造先生著

分り易く學び易き 吾等の世界地理

四六判函入 紙數六百五十頁 定價二圓五十錢 送料十六錢

内容見本原色石版印刷挿入無代進呈す

最新刊 學生參考

最新方眼式國史年表

最新形美本 本文石版印刷 定價一圓廿錢 送料金十錢

高山溪陽著

高級ペン習字書簡の一年

最新形美本 定價一圓卅錢 送料金十錢

發行所 東京市神田區北神保町三 振替東京四九〇三〇番 先進堂書店

●ノーシン ノーシン!! 頭痛にノーシン!!!●

高級トルコ巻

ビーナス

喫味も…… 香りも…… 包装も…… 何もかも…… 近代人の要求にぴつたりと

東亞タバコ

JV84—1

編輯主幹 理學博士眞島利行先生 第一集第貳卷 正價拾貳圓五拾錢 送料 六十錢

新刊

日本化學總覽

日本化學總覽は財團法人啓明會の援助に依り編纂せられ更に多數篤志家の助力に依り出版せらるゝものなり。本書第一卷出づるや明治十年より同參拾參年の間に於ける本邦化學的文献の檢索は恰も囊中の物を搜ぐるが如く極めて容易なるに至りしは學界に於ける定評也今回刊行の第二卷は明治參拾四年より同四十壹年迄の明治時代に於ける邦人の重要なる化學的發見發明多く且現今理、工、醫、藥、農學各方面の斯界に雄飛する先進諸氏の初陣的研究の業蹟等洽く收錄せらる。されば諸學校、諸官廳、化學工業會社、研究所等は勿論苟くも化學に關係ある研究者技術者等の座右に缺くべからざる良參考書なり。

日本化學總覽第壹集第壹卷 正價十二圓五十錢 送料六十五錢

日本化學總覽第貳集 第一卷 第二卷 正價金十二圓五十錢 正價金九圓五十錢 送料各六十五錢

發行所 仙臺市米ケ袋 財團法人 日本化學研究會 振替仙臺一八一五八番 電話一八八五番

販賣所 東京市麴町區中六番町五四 合名會社 裳華房 振替東京百七番 電話九段千拾番

新刊

理學博士八木誠政氏 農學士小泉清明氏共著 菊判布裝 全一冊 正價六圓五十錢 送料三十七錢

函數生物學

本邦には生物の分類、形態及遺傳等に關する記述的書籍は少しとせぬ、然るに未だ生物現象を力學的に取扱つた學術書あるを聞かない。既存の生物學書は勿論斯學の基礎を與ふるものとして肝要なることは明であるが、其れのみでは生物の生ける機構或は生物群の環境及交互に對する關係等を動的に認識することは困難である。本書は生物現象の量的研究及量的認識の方法を讀者に與へむと試みたものである。即ち最初に數學の部分を設けて簡單に既修の知識を復習し且つ實驗結果の方程式化を說明し初學者に採りて入學に便ならしめた。然る後生物界に起る凡ての現象を最新のグラフ及方程式により簡明に把握し得る樣に配列した。此書により生物學及醫學の研究者は勿論人口問題等に興味を有する特殊研究者にも亦新たなる思推の進展に便益を與ふることを信ずるものである。

出版元 東京市麴町區中六番地五四 合名會社 裳華房 振替東京百七番 電話九段千拾番

滿日社廣告用電話 四四九一番 六三四八番

各醫科大學御用品

マルツオエキス

乳兒 榮養不良 常習便秘

等の治療的榮養劑

「マルツ汁エキス」は「マルトーゼ」を主成分とせる乳兒榮養品にして胃腸障碍の乳兒に對しても容易に消化吸收せられ佳良なる發育を遂げしむ、特に常習便秘の場合の如きは毫も藥物又は浣腸等の刺戟手段を採らず食餌療法として「マルツ汁エキス」を與ふるときは便通極めて順調となり同時に豊富なる榮養を供給して愉快なる發育を見るべし

○詳細說明書進呈 ○各地藥店販賣 ○近頃にせものあり、和光堂製を御指名の上御買を願ひます

株式會社 和光堂大阪支店 大阪市東區南久太郎町二丁目

14:10

大連市愛宕町(天金前) 内科専門 櫻井内科醫院 電話七〇〇〇番

純熱製ハナキ長命氷嚢

純熱製ゴムにて貼目なきは天下此氷嚢あるのみ

一つ買へば全快するまで破れぬ 比類なき耐久力有る氷嚢は 此の……長命氷嚢です

命も ゴムも 長命

於大禮博 優良國產賞受領 新案登錄番號第九三八二八號

東京府下南千住町三丁目 日本ハナキ護謨製造所 電話淺草一〇一四番 振替口座二四二六九番

全國著名藥店にあり、最寄り藥店になき時は郵券六十錢前納あれば一箇直送す

神經衰弱に

ユーキリン

本品は燐及カルシウムの有機性化合物にして神經衰弱、結核性疾患、妊婦、授乳婦等に適用せらる。

粉末、錠劑、膠囊劑あり——說明書進呈

東京室町 三共株式會社 大阪、臺北、

三共の藥品

最新刊

主婦之友社著 金滿家になる秘訣 實價二十六錢送料二錢
同 新健康術の獨習法 實價六十三錢送料四錢
秋野榮之助著 自動車運轉手試驗問答集 實價一圓七十八錢送料六錢
岡田稔著 玉かつま鈴屋集 實價四十錢送料四錢
渡邊幾治郎著 皇室新論 實價二圓十錢送料八錢
田中香涯著 趣味の小樂科學 實價二圓十錢送料十錢
受驗國研究會著 全國文・高等專門學校入學試驗問題集 實價四十二錢送料四錢
岡本一瓊二著 少年動物物語 實價八十四錢送料六錢
小泉信三著 マルクシズムとボルシエキズム 實價二圓四十一錢送料十二錢
ヘンリーフオード著 フオードの產業哲學 實價一圓十五錢送料六錢
小野鄭松著 言行琴歩(春の卷) 實價一圓五錢送料四錢
小泉千樫著 川のほとり 實價二十一錢送料四錢
千葉省三著 童話集トテ馬車 實價一圓送料六錢
丸野佐十郎著 最新自動車運轉手試驗問題と解答 實價一圓五錢送料四錢
模範兒童文庫 一年生の國語 一、二、三、四、五、六卷 實價五十二錢送料六錢
間崎勝著 ABCから始めて僅か一ケ月速成英語の覺え方 實價九十錢送料四錢

大連市大山通 滿書堂書籍部

最新刊

小泉信三著 マルクシズムとボルシエキズム 實價二圓四十二錢送料十四錢
高平隆雄著 英米の投資と投資證券 實價二圓六十二錢送料十四錢
ヘンリーフオード著 フオードの產業哲學 實價一圓十五錢送料六錢
日本雄辯研究會著 祝賀吊祭演說と式辭挨拶 實價一圓八十九錢送料十二錢
室伏高信著 田園工場仕事場 實價一圓六十八錢送料八錢
レーニン著 背教者カウツキー 實價八十四錢送料六錢
杉森孝次郎著 綜合倫理學 實價二圓六十二錢送料八錢
三宅恒方著 學者ひざくり毛 實價二圓十錢送料十錢
村松梢風著 新支那訪問記 實價一圓五十七錢送料十錢
尾崎久彌著 酒落本集成 實價三圓六十七錢送料十六錢
外村史郎著 わが批判者の批判 實價一圓五十七錢送料十錢
森田龍僊著 弘法大師觀 實價一圓五十七錢送料十錢
相原一義著 親鸞聖人及び其教 實價一圓廿六錢送料六錢
上田恭輔著 支那陶磁の時代的研究 實價三圓六十七錢送料十錢
戸坂潤著 科學方法論 實價一圓五十七錢送料十錢
岡田治川著 倫理學概論 實價一圓八十九錢送料六錢
千葉省三著 童話集トテ馬車 實價九十九錢送料六錢
濱野榮一著 株式年鑑 實價五圓廿五錢送料廿七錢

大阪屋號書店

内閣改造斷行と同時に 三派の合同實現せん
政局安定し力強き新政策實行 議會切拔の確信つく

【東京特電十九日發】現内閣は内閣改造を機會に床次氏の入閣を實現し、同時に新黨クラブの合同をも企圖してゐるが、之と共に前議會以來准與黨たりし憲政一新會をも合體し、こゝに絶對多數の大政黨となし以て力強き新政策を行ひ政局を安定せしめて、次期議會をも切拔け得る確信がついた、此の問題に就いては現に今日まで三派の有力者間に交渉行はれ大體の諒解が附いたので、三派合同は改造と同時に急速に實現を見るべく床次氏の入閣は勿論新黨クラブ、憲政一新會より政務官の拔擢をも見るべく豫期されてゐる

次回は廿一日

【東京十九日發電】米穀調査特別委員會は十九日午後一時半より續會、各委員より

一、臺鮮米に關する對策確立のため内地米本位を改め寧ろ臺鮮米を主要目的として運用せよ

一、臺鮮米統制法として移入税を課すべしとの説出たが、反對論強く實行不可能との結論に達した

一、移入制限のための認可制も容れられず

一、米穀法を朝鮮臺灣に施行し農業倉庫の設置に依り供給の季節的平均化を行ふ事が最善の策である、然し之がため四五百萬石の平均賣を行ふには莫大の費用を要するので財政上考慮を要すとの意見が述べられ何等の決定を見ず三時散會した、次回は二十一日午前十時より農相官邸に於て開會の筈

臺、鮮にも 米穀法實施 具體案を作製

【東京十九日發電】米穀調査會並に特別委員會で問題となつてゐる外米、臺鮮米の管理と臺灣及朝鮮に米穀法施行、國立倉庫の設置等に就いては略意見一致を見るに至つたので次回迄に委員及び農林省臺灣、朝鮮兩總督府にて夫々具體案を作製し之を委員會にて審議を進める事となつたが、之は本調査會唯一の收獲として實現するものと觀られてゐる

海外拓殖關係の金融機關を整備 植民地官廳の綱紀問題協議 きのふ初の拓務省議

【東京十九日發電】拓務省では十九日午後二時より省内にて省議を開き田中拓相を初め小村次官、成毛管理、植田殖産、郡山拓務各局長以下各課長參集し植民地に於ける綱紀問題其の他左記事項につき決定し午後四時散會した

一、拓務省及び各植民地官廳にては利權問題に關聯する政務事務多く既に綱紀肅正問題が喧傳されてゐる現狀に鑑み細心の注意を拂ふ一面各地首腦部に對し嚴重なる警告を發すること

一、海外拓殖關係の金融機關の整備を期すること、即ち我が國は工業原料の輸入は全輸入總額の五割を占むるが故に之等原料生産地と密接なる關係をつける必要あり此の爲め金融機關の整備に努むること

一、内地人を積極的に北海道、樺太、臺灣、朝鮮に移住せしむるに當り準備行爲等に關し遺憾なきを期すること

内外米の統制で意見を交換 米調第一回特別委員會

【東京十九日發電】米穀調査會第一回特別委員會は十九日午前首相官邸に開會前田委員長以下各委員出席、審議の順序に關し意見の交換を行ひたる後現行米穀法の不備の點に關し農林當局より

一、臺灣朝鮮米の統制が除外されてゐること

二、現行法は過剰米の一部買上げ貯藏に止まり全體の統制力なきこと

三、現米、籾の貯藏法不完全なること

四、民間の保管倉庫不完全なること

五、通商條約の關係から外米に對する統制不十分なること

以下七項の缺陷を擧げて説明し之れに對し委員より

一、鮮米外米の管理を行ふとすれば幾何位の費用を要するか調査せよ

二、臺灣朝鮮の産米増殖計畫樹立の場合は内地諸機關と協議せよ

三、鮮米移入の季節的調節を行ふため認可制度としては如何

四、米穀調節の基準價格は生産費を基準とせよ

五、外米統制は現行條約の下に出來ぬか若し出來ないとすれば條約改正は出來るか

等の意見出で松村局長其の他より回答があつた

我樞府の態度に 米國政府安堵す 好都合の表決也とて

【ワシントン十八日發電】米國政府及び日本大使館筋では、日本の樞府精査委員會が不戰條約に對し好都合の表決をなせる旨の公報に接し、包み切れざる安堵の色を現はしてゐる尚右の如く精査委員會の態度決定せる結果不戰條約調印國十五ケ國中十四ケ國迄は既に批准寄託を了し本條約の効力を發生せしむるには、日本の批准を要するのみとなつてゐる今日、國務卿ケロツグ氏と佛國外相ブリアン氏との間に發せるデリケートな交渉も終るものと見られてゐる

東北鐵道建設費 南京政府で支出 高特派委員より來電

【奉天特電十九日發】支那側消息に依れば南京に鐵道問題の爲め特派されてゐる高紀毅交通委員より東北四省の鐵道建設費は中央政府より支給すべき許可を得たと云ふ來電があつたと

露國避難民の吉林入境嚴禁 護照なきものは銃殺

極東露領に於ける食糧の缺乏は端境期を控えて愈甚だしく官憲の救濟策も全く盡き手の下しやうが無くなつたため最近食を求めて支那領に遁入するものが非常に多くなり、共産黨では之を奇貨とし多數の黨員を難民に變裝させ吉林省に潜入させて居ると云ふので、吉林省當局は此程管下各縣長に對し露國難民の入境禁止に關する訓令を發し正式の護照なく入境するものは銃殺の刑に處すべしと命令した

民政黨總務會

【東京十九日發電】民政黨では不戰條約問題に關する政府の責任問題を以て奮起するに決し十九日午後六時より小石川の濱口總裁邸に黨總務及び幹事長等參集し總裁も加はり黨の態度に就て協議打合せをなし、二十日午後二時より本部に更に正式臨時幹部會を開き決議或は申し合せをなし更に議員總會を召集し責任糺彈運動を起す事となつた

鈴木前内相を副總裁に

【東京十九日發電】鈴木前内相を政友會副總裁に推ぎ將來の總裁を畫策してゐる五三會實行委員赤尾、丹下、平賀、加藤、阪本、竹内、森田各代議士は十九日午前田中首相を官邸に訪問し前會合の申合せに基き鈴木氏優遇問題を具陳した田中首相は

其事はオラも好く考へてゐる此際餘り種々の會合をして他の疑惑を招く樣な行動は愼んだが宜い

と回答した、本問題は曩に犬養氏に斡旋方を依頼した關係もあり犬養氏歸朝後更に表面化すべしと見られてゐる

滿鐵大株主 懇談會 總會議事に關し

【東京特電十九日發】滿鐵では十九日午後六時より築地とんぼに五千株以上の大株主會を開き、山本社長、理事、支社長外廿五名出席、二十日總會に附議すべき事項につき懇談する所あつた

奉票暴落 防止策協議 取締の矛盾暴露

【奉天特電十九日發】遼寧省主席翟文選氏は張學良氏に對し、奉票の暴落に對し此の程左の項目を建議しその處斷を乞ふたので、張學良氏は事大官の利害に關係すること多いので目下張作相、萬福麟兩氏とも協議中であるが、錢鈔業者は頭かくして尻かくさぬ彈壓方法の矛盾に怨嗟の聲をあげてゐる

一、熱河省主席湯玉麟氏二男東溪卿氏經營の錢鈔廣裕隆、張學良氏二弟張學成氏の成泰祥汲金純、第十九軍長長男張紹宗氏の于享達、關内警備總司令張九卿氏長男張裕明氏の啓朝錢等は何れも滿鐵附屬地内に店舗を有し盛に定期賣買を大袈裟に行つてゐるも、日本の管轄内なるため手の下しやうがないから彼等商店の思惑賣買を中止せしめられたい若しそれが出來ねば閉鎖を命ぜられたい

二、奉天城内に取引所を開設し附屬地の支那錢鈔業者を招致し、奉票の維持を圖りたい

三、奉票の法定價格を決定し内外商人の兌換に應ずることゝしたい

四、日本の通信機關の奉票に對する捏造記事に對抗するため支那新聞を以て逆宣傳を行ひたい

奉天側の對露態度 國交斷絶論優勢 硬派は張國忱一派

【奉天特電十九日發】哈爾賓總領事館手入れ事件については目下奉天に於て愼重審議中であるが奉天側の對露態度は硬軟兩派に別れ居り硬派は張國忱氏一派にして國交斷絶をも考慮せず露國の勢力を北滿及東支鐵道内部より掃蕩すべしと主張し、軟派は當分情況を觀望し自然的に支那側の權益を回收すべきであると主張し、目下兩派共勢力伯仲し居るも結局は硬派の主張が勝ちを制する見込みである

東鐵顧問辯護士 宴席で俄に發病 「毒藥」云々の風説傳る

【哈爾賓特電十九日發】今回の事件で支那警察署に拘留されてゐる三十九名の共産黨員には東支關係の者が多いので東鐵顧問辯護士ロツト氏は先般來奉天において直接張學良氏に對し右黨員等の釋放方を運動中であつたところ二、三日前同地支那側辯護士連の招宴に臨みその場から急病を發して目下臥床中であるが、その發病の原因に疑はしい點があるのでいろ〳〵の風説を產み當地では或は白系露人が支那側に手を廻して席上の飲み物に毒藥を入れたものでないかと傳へられてゐる

クヅネツオフ氏逮捕さる

【哈爾賓特電十九日發】吉林の東支商業部出張所主任クヅネツオフ氏は今回哈爾賓商業部内の不正事件の餘波を受けこの程支那官憲から逮捕拘禁されたと

奉天軍の軍事探偵 北滿平津に派遣

【奉天特電十九日發】張學良氏は總領事館手入後ソウエート官民の對支行動調査のため十三日憲兵偵緝處長外十名を北滿一帶に派遣し十五日陳憲兵司令を招致し協議の結果憲兵五十名を軍事探偵の爲め北滿、北平、天津、山西、河南、山東方面に派遣する事を命じ陳興亞は既に人選を了し十八日出發方を命じた任務は

一、馮氏と露國政府との連絡情況

二、馮及閻氏等の下野外遊提携の眞相及國民政府反對者側の東北四省に對する行動

三、馮閻兩軍隊の軍事情況武器彈藥補充狀態及關内官民の馮閻に對する人氣如何を調査

赤化宣傳 中止を條件 露、支妥協か

【ハルビン十九日發電】露支間に於て紛糾しつゝある露國領事館捜査事件は、露國が將來赤化宣傳をなさゞる事を保證し且つ奉天總領事クヅネツオフ及び哈爾賓總領事メリニコフを更迭し、支那は反露主義者張國忱を更迭し、更に拘禁中の露國共産黨員三十九名を釋放し支那在住を禁止して蹴りをつけるものと觀られてゐる

哈市赤系新聞全滅

【ハルビン十九日發電】本日赤系露字新聞ノウスチ、ジズニ紙は支那官憲の忌諱に觸れ發行停止となつた、之で北滿に於けるソビエツト系新聞は根抵より覆へされた譯である

滿電廿周年 祝賀準備

滿電では常盤橋畔に新築中の五層建築が九月頃竣工するを待ち新館で創業二十周年記念祝賀式を擧行するが滿電の事業成績を見ると、三年度末に於て取扱ひ總電量一億二千二百萬キロワツトに達し電燈總數四十二萬一千燈電力供給設備總容量三萬六千キロワツト、電車乘客數二千七百三十六萬人で、二十年前の創業當時より見るとその發展は實に隔世の感あり、而もこの異數なる發展は他にその比を見ないと、尚同社では廿周年祝賀に際し電氣關係の展覽會その他思ひ切つた催しをなすべく目下各方面に亙つて研究中である

『安東築港』説で 領土權侵害抗議 氣の早い南京外交部

【上海特電十九日發】滿鐵が安東附近に築港する計畫ありといふ噂を聞き込んで南京政府外交部は一兩日中に日本政府に對し領土權侵害といふ見地から抗議を出すことに決したといふ

大連署公醫更迭

大連署の公醫として二十有餘年勤務してゐた柳樹屯の醫師加藤泰氏は今回病氣辭職した、後任は撫順滿鐵醫院の豐泉鑛吉氏と決定、氏は十九日着任した

現洋出境禁止令 奉票の價格維持の爲 遼寧省政府より公布

遼寧省政府は奉票の暴落に伴ひ現大洋の省外現送が行はれ一層奉票の價値を失墜する惧れがあるので今回新たに現洋出境禁止令を制定して十八日之を布告したが其條文は左の通りである

第一條 本省城に於て聯合發行準備庫の成立したる後は外埠銀行の發行する兌換紙幣は直ちに回收すべく市面に於ける流通を許さず

第二條 凡そ本省城に於て發行權を有する銀行銀號にして若し現洋紙幣を發行せんと欲せば均しく準備庫に加入すべく單獨發行するを得ず、但し滙業銀行の既發行現洋紙幣は此限りにあらず

第三條 準備庫發行の兌換紙幣の現金準備は七割以上たるべく省政府に於て嚴に監督を加ふ

第四條 準備庫發行の兌換紙幣は現大洋と一律に通用し割引減額を許さず

第五條 準備庫が發行するところの紙幣は本位同じき兌換紙幣と兌換することを得

第六條 準備庫發行の兌換紙幣は加入各銀行銀號より無制限に爲替を取組み市面の情勢を視て參酌し爲替料を徴收す、但し現金送付費用の數額より超過せず

第七條 本省城は市面の金融を穩固ならしむるため一切現金を省城境外に運出することを禁止す

第八條 各商民は若し確實に現金の用途あらば一百元以下は携帶出境することを得

第九條 各海關税局停車場埠頭に軍警機關より係員を派遣し駐在檢査をなす

第十條 若し現金百元以上を携帶して出境するものあらば軍警の査出により證據十分なるときは之を沒收して公費に充用する外金融擾亂罪を科す

日露協會々頭 歡迎會

【東京十九日發電】日露協會では故後藤伯の後任として齋藤實子を迎へることゝなつたので十九日東京會館に新會頭歡迎午餐會を開催日露兩國名士多數の參會ありデザートコースに入りて齋藤會頭は

私は從來ロシアとは別段な關係がなく全く門外漢の感があるが今後はトロヤノフスキー大使及びロシアの事情に詳しい會員諸君の御援助に依つて此の重任に當り日露親善のために貢獻したい

と謝辭を述べ午後一時半盛會裡に散會した

人事

▲寺田喜治郎氏(南滿教育專門學校教授)十九日朝來連

▲星野直樹氏(大藏省事務官)十九日夜來連ヤマトホテル投宿

▲河野久太郎氏(大倉組重役)十九日夜十時發列車にて奉天へ

安田帽子

南京の國民政府では空軍の充實を圖るためとあり五十萬元を投じて獨逸に註文した水上軍用飛行機五臺がこの間上海に到着したので早速試驗飛行を行つたところ試驗中に一臺を毀してしまつた▲南京の空軍司令部では乘手が惡いのだらうといふので殘りの四臺を南京に運び先月廿一日水上飛行機隊長の耿熾留氏と飛航員杜文清氏とが乘つて再び試驗飛行を行つた▲處がそれが見事に離水はしたが飛行數刻にして南京の西門外に墜落機體は全燒二人は無慘な死を遂げた▲司令部ではいよ〳〵變だといふので飛行機について來た獨逸技師を招いて殘りの三臺を詳細調べて貰つた處が内部の組立に幾多の組違ひがあることが發見された▲そこで獨逸の飛行機會社に交渉して一臺の損失を賠償せしめることになり軍政部で目下その手續を急いでゐる▲即ち今次の破壞墜落の責は獨逸側にあるので決して支那側の技術が幼稚であつた爲めではないといふのである

貨物運搬を便利にする機械 奉天と熊岳城に設置

鐵道事業はその性質上作業の迅速簡便を要し之が爲めには事務の統制を圖ると共に作業の機械化が必要とされ各方面に於て研究されつゝあるが、滿鐵々道部では既報の如く四平街及び長春兩驛にモノレールホイスを設置して貨物の運搬を簡便迅速ならしむべく本年度事業として近く着工の豫定であるが更に石材二千噸を積出す熊岳城驛にもデリツククレーン(五噸)一基を設置することゝなり千五百圓を以て今秋中に完成の筈である、更に奉天驛にも貨物の積卸のためジフクレーン(三噸)一基を五六千圓を投じて設けることゝなつたが此れ等は何れも試驗的なもので成績良好なれば漸次貨物受寄驛に普及するに至るであらうと

故張氏一周忌に 松岡副社長赴奉 けふ出發、祭典に參列

松岡滿鐵副社長は奉天に於ける張作霖氏一周年忌祭典參列のため廿日午前九時大連發、同日湯崗子溫泉一泊、廿一日午前六時十分同地發、午前八時五十分奉天着、祭典參列の後、午後十時四十分發、廿二日午前八時大連に歸着する豫定である

戰爭を根絶して 人類の重荷を除去 ピルグリムスクラブ晩餐會で 英外相の處女演説

【ロンドン特電十八日發】ピルグリムスクラブに於ける晩餐會は豫報通り十八日午後八時開會、デザートコースに入るや英國外相ヘンダーソン氏は新任米國大使ドーズ氏のために乾杯の辭を述べ、外相として最初の公の演説をなした即ち

英米兩國は永い間同僚の諒解を以て肩を並べて進んで來た、予は政治家の任務として人類社會から戰爭を根絶し、人類に對し非常なる重荷を負はしてゐる軍備を除去するより以上に大なる任務を豫想することは出來ない予は兩國が眞の精神に則り他の列強と偕に確定的軍備縮小の目的に達せんとする努力を繼續し且つこれに成功せんことを希望し且つ信ずるものである、全世界は軍備縮小を要求してゐる全世界國民は擧げてこれを欲求してやまぬ、各國民は茲に何等かの行動を執るべき時機が到達したと信じその結果を熱心に期待し、各國政府が斷乎たる決心を以て諸般の困難に打勝たんことを期待してゐる

軍縮交渉は 政治家に委ねよ 軍力は標準尺で決定すべし ドーズ米大使の提議

これに對しドーズ大使は拍手裡に起つて大要左の如く米國を代表して海軍軍縮に關する交渉方法に就き、大々的變更を提議した、即ち氏は曰く

今後軍備縮小の交渉は海軍專門家の手から切り離しこれを政治家の手に委ねるべきである、よろしく關係各國の政治家を以て委員會を組織し以て海軍軍縮に關する最後の協約條項を草案すべきである而して海軍專門家は別に各國の海軍力を比較計量する標準尺(ヤードスチツク)を決定するを司とし、政治家は其間相互に妥協を交渉すべきである、軍縮事業の最初に於ける專門家の寄與は各國海軍力の抽象的同等を決定するとである、例へば噸數、搭載砲、艦齡及び速力等に於てそれ〴〵異なつてゐる艦船の軍事的價値を決定すべき標準尺を發見し、以て各國の巡洋艦隊又は全艦隊の比較を可能ならしめ、以て各國間の海軍勢力の

均衡を設定することが出來るであらう、右に述べた政治家委員會は海軍軍縮に關する世界的最後的協約を草案すべく而してその字句は街上の一般民衆に直に諒解せられ、且つその國民がこれを承認するか反對するかを宣明し得るやう、最も簡明なるを要する、而して適當に訴へられるためには一般に讀まれ且つ諒解せられねばならぬ、予は決して此の問題に就き最も堪能なる專門家により、その海軍の軍事的考慮の絶對必要なることを幾分たりとも減殺せんとする意圖を有つものではない、たゞ我等は軍縮計畫の第一期に於て政治家と專門とそれ〴〵獨立せる二つの目的に從事してゐる際

不必要なる兩者の衝突を避け、以て兩者の知識と努力とを傾注し得る方法を採用せねばならぬ、ゼネバに於ける交渉の決裂は個人的失敗に起因せるものでなく、寧ろその交渉の方法にあつたことを想起せねばならぬ

本日廳報を添ふ

靈感透熱療法

懐中要藥 清心丹 セイシンタン
主成分 健胃 固腸 興奮 清涼
效能本位
本舗 高木與兵衛

求職者の福音 高級有利新職業

東京電氣療法研究所

地方支部長急募集 京都府後援 刊行會

景品付賣出し
キツコーフタ印 タルとビン詰醬油
大連 河又
九升樽詰(壹樽)毎ニ印入上等タヲル貳筋
一升瓶詰(壹瓶)毎ニ高級ホーサン入石鹸一個
呈上イタシマス
電話 四四六六番 四九三〇番 沙河口 九五〇八番

産婦人科 婦人の病は婦人の手で
女醫 永井清子
永井婦人醫院
産室完備 入院隨意
大連市若狹町四十三 電話三六六六番

花環部 葬儀部 八弘社 電話七六四四番 大連西通九

自由黨は何ゆえ衰へた乎

◇

グラッドストーン時代を全盛の絶頂とし、アスキス時代より漸次下り坂となつたイギリスの自由黨は、ロイド・ジョージ氏によりて其の頽勢を支えてゐるものゝ、自由黨の時代は既に去つた様に思はれる。今回の總選擧に依り、自由黨は第三黨としてキヤスチングヴオードを握る事になつたとは云へ、勞働黨と保守黨との中間に介在して僅かにその存在を示すだけで、政黨として意義ある經綸を實際政治の上に施すことは、特別事情の生ぜざる限り、先づ以て不可能であらうと思はれる。

◇

驕る平家は久しからずで、盛衰榮枯の理法より云へば、自由黨の衰へたる、敢て怪しむに足らずとは申しながら、それにはまたそれ相當の理由があらねばならぬ。吾等の觀るところに據れば、歐洲戰爭後、統一黨が分裂して元に戻つてから、時代の變化と共に、自由黨は當然衰頽すべき運命を持つてゐたと考へられる。之を槪言すれば、資本主義に對する社會主義の勢力が强くなつて來たこと、政治上の自由主義が漸く民心に倦かれて來たこと、現在の自由黨の政綱が勞働黨と保守黨との双方を折衷したどつち付かずの鵺的なものであること、それ等が自由黨の衰へたる重たる理由であり原因であらうと思ふ。保守黨と自由黨とはイギリスに於ける二大政黨であつて、一時は政權を送み交りに握つたものだが、その自由黨が保守黨よりも早く凋落期に入つたのは、運命とはいひ乍ら氣の毒な事である。

◇

トーリー黨から保守黨が生まれ、ホイッグス黨から自由黨が生まれた事は、世間周知の事實であるが、自由黨は商工階級を中心としてその資本主義的色彩が殊に濃厚であつたので、社會主義を背景とせる勞働黨の擡頭と共に、時代の强烈なる勢力に支配されて、竟に凋落期に入つたものと見るべきであらう。保守黨は貴族と地主を中心とした政黨で、本來から云へば、封建時代の衰亡と共に滅ぶべき運命を有つて居たのであるが、イギリス國民は一方に保守的氣分が强いため、新興勢力たる勞働黨への對抗勢力として、今日も尚は國民の支持を受けてゐるのである。自由黨が衰へて保守黨と勞働黨との對抗時代に入つたのは、之れを一面より云へば、商工階級を中心とする資本主義の衰頽を意味してゐる。

◇

自由主義が何ゆえイギリス國民に倦かれた乎といへば、彼のアダム・スミスの正統派經濟學派に依つて唱えられた利己心を動機とする自由競爭の時代が去つた爲めと、その自由競爭から打建てられた資本主義的經濟社會の弊害が近來殊に顯著となつた爲めである。自由貿易主義は今でもイギリス國民の心を支配して居り、勞働黨は保護貿易主義に反對して居るけれども、政治上の自由主義が產業界の荒廢と共に國民に倦かれたのは爭へない事實である。自由主義を標榜しながら、自由黨がその政權掌握時代の一九二一年に一種の保護貿易主義とも云ふべき產業保護稅の制度を樹てたのは、やゝ矛盾した所があり、それが國民の大多數を占むる勞働階級に嫌はれたのは當然で、そこにも自由黨の衰頽すべき自然の運命が宿つてゐたと言へやう。

◇

二股大根でどつち付かずの今日の自由黨は、保守黨と勞働黨との中間に介在して議會政治の上にキヤスチングヴオードを握るには都合がいゝかも知れないが、その鵺的なところがまた自由黨を衰へしめた有力なる一原因である。議會政治の上における二大政黨對立の時代が去つたとすれば、中間黨たる自由黨も猶ほイギリスの政界に多少の殘光を放つであらうが、自由黨の盛り返しは先づ困難と認むるの外なく、英氣尙ほ衰へざるロイド・ジョージ氏の力を以てするも、その頽勢を挽回する事は恐らく不可能であらう。

神罰を恐れて採炭嚴禁
面白い撫順の歷史
七百年前高麗人が初めて採炭
（第卅一信）撫順にて　長谷部紅班選手

「おい！驛長室はどこだ、驛長室は！」五月卅一日午後九時、列車が瀋輝線の終點奉天站に着くなり戰塵にまみれた眞黑の顏を群衆の中に現した戰友木村選手が、こう叫びながら飛び出して來た――奉天站長の最後のサインを求めやうとするのだ――それから數分の後木村選手と太原奉天支社長と私を乘せた日動車は、玩具箱をひつくり返したやうな奉天城内の雜沓を縫ふて滿鐵驛へと急ぐ、何しろ十時發の撫順線に甘く間に合はせねば今夜は貨車から貨車へ、寢もやらずの輕業を演ぜねばならぬといふのだから氣が氣でない、こうなると運轉手の二ッの腕が何よりも賴もしく思える「これから俺の番だぞ！」私は急に身體が硬張つたやうに緊張した。

◇

氣遣はれた撫順線との連絡も難なく「しつかりやれ！」「萬歲！」激勵と歡呼に送られて私は第三走のスタートを切つた、列車は月光に白く照し出された二條の鐵路に運命を託して一路撫順へ……車窓を仰げば、紺碧の夜空、白雲しきりに流れる中、銀粉を撒きちらしたやうな無數の星が、紅班の勝利を約束するかのやうに、ほがらかな光を移り變る窓外の野山にさんさんと降り注ぐ、車中は珍しく乘客が尠い、私と背を合せて若い男女の一組、甘い密語を囁くのであらう、時々聞こえる笑ひ聲が變に氣にかゝる――やがて右手の車窓から滿艦飾を施したやうな明るい一角が闇の彼方に浮いて見える「あれが撫順の露天掘ですよ」と福島車掌が敎えて吳れた、石炭の話は既に白班選手によつて書き盡されてゐるところ、今さらこゝに繰返す必要もあるまい、しかしながら今日電氣を起し、瓦斯を作り、商品を生み出すところの撫順の石炭が、今から約七百年前に高麗人の手で陶器製造の燃料として掘り出されてゐたといふ夢のやうな時代を思ひ合せ、誰しも歷史のページを繙く興味を覺えるであらう。

◇

高麗人によつて發見された撫順の炭田は降つて蒙古人の手に歸したが、明興るに及んで支那人によつて掘出された、しかしこれとて地方土人の燃料に供したに過ぎない、時は流れて乾隆年間のこと淸の大宗が都を瀋陽即ち今の奉天に遷すに當り、撫順炭田は淸國太祖の墳塋たる東陵に近く神罰ありとの迷信的理由で石炭の採掘を嚴禁して終つたそれから二百有餘年間の永きに亘り何人も採掘しなかつたといふ、今から思へば馬鹿々々しい限りである、こうして光緖二十七年（明治三十四年）奉天將軍許可の下に支那人の手で初めて本腰の開掘に手が染められたのであるが、日露戰爭のどさくさ紛れに露人が炭礦を橫取りし兵力を用ひて軍需用採炭に從事したものだ、ところが明治三十八年三月、奉天の大會戰で露軍もろくも一敗に塗れ、この一大富源を拋棄して退散したので、こゝに初めて撫順炭礦が我軍の手に歸し、明治四十年四月滿鐵の經營に移つたのである。

◇

しゞまを破つて起る歡聲「紅班選手萬歲！」道草を食つてゐるまに列車は撫順驛のプラットホームに入つたのだ――午後十一時四十五分――私は夢中で車窓からペナントを打ち振りそれに答へた、山中支局長が兩手を擴げて飛んで來る又も起る萬歲！の聲、炭都の市民と選手との情熱的融合である、大尾撫順驛長から、まづ最初のサインを受け、豫て驛の應接間に準備された市民有志の歡迎の宴に臨む、歡呼！激勵！ビールのカップが躍る、山中支局長の案內で旅館に着いた私は、慾も德もない、床に身體を橫たえるなり夢の世界を彷徨し初めた。

支那で一番古い京奉線
沿線の農業も發達
頗る氣になる同車のモガ二人
（第卅信）溝帮子にて　津田白班選手

「アカノリオクレタモヨウハクヘンカチミアリフントウセヨタケ」

汗を拭き〳〵息せき切つて大國ホテルの使が屆けて吳れた此の電報を握つて、私は暫時茫然とした瀋陽驛午後二時發北平行列車の發車十分前、あの慌ただしい騷音と雜沓の車窓に立ちつゝ……。

午前十時頃武田班長から大國ホテルに電話がかゝつて來た時私は受話器をとる勇氣が無かつた。遙か數百哩彼方の電線の端に連なる日の苦慘な策戰計劃にいとゞ憔悴した班長の顏……しほたれたであらう所のやぎ髯を想像しつゝ、千田氏は遂に打通線において南里選手と邂逅しなかつたといふ敗戰の報告をすることはおよそ辛い役割ではある。果然

「千田君は南里君に會ひませんでしたか、左樣ですか……それでは白班は完全に敗けました」

そう云つてガチンと通話を切れた。瞬間私は鐵棒でぐわんと頭を毆られた樣な氣がした。

◇

何んでお前は世にも不運は籤をひいた男であるのだ！汝鐵道リレーの敗けた班のラスト走者よ！と云つた樣な譯で數分間前まで悄氣こんでゐた所へ此の電報である！

◇

さあ、しつかりしろ！榮譽ある白班のラスト走者よ、「運命の女神」は今お前に向つて微笑かけて來たぞ！汽車は動き出した。私はさつさうとして起ち上り窓から旗を振つた、振つた、腕の續く限り振つた、振つた。プラットフォームから私を見送つて吳れるたつた二人の熱狂者大國ホテルの主人とボーイ君に向つて……●

◇

この鐵道は支那に於ける最も古い鐵道であつて千八百九十七年（明治三十一年）に於て既に關外線が敷設されてゐて、翌年營口支線の企畫が進められた程であるから沿線の經濟的開發は相當奧地まで及んでゐるらしく農業は可成り集約的且つ大農場式のものが行はれてゐる。時折車窓の直前を過ぎる楊柳やアカシヤの涼しげな並木を除いては、眼界に入るものとては、漸く二寸許りに伸び初めた高粱畑ばかりである。そして農家の二、三戶集落してゐる附近では必ず驢馬や牛馬の放牧してあるのを見受けるが、列車の通過に驚いて滑稽な身振りで逸散に驅け出す態は蓋し長閑な滿洲風景の一つであらう。

◇

さて此のモノトナスな車外の風景に倦いた私は眼を轉じて、自分の周圍の、時間的空間的に極めて限られた「小さな社會生活」を觀察することにした。私の坐席と並行に通路を挾んで、素晴らしい（美しいと云ふ意味に非ず）支那のモガが二人ゐる、北京語でもあるのか大連邊で聞くのとは異つたアクセントで恐ろしいスピードで舌を廻轉して轉つてゐる。勿論思ひ切つて短い斷髮羽二重のワンピースの短く兎もすると彼女の身體の人絹の靴下とスカートで蔽はれない部分が出沒する樣な姿勢で一人は仰臥してゐる。右手ではスリーキヤッスルを吸ひ乍ら、煙草の合間に紙袋から菓子を出してポリ〳〵と噛ぢり、左の手では「情場血淚史」といふ戀愛小說か性慾小說を一生懸命に讀み耽つてゐる何とまあ忙しいことよ！そして彼女が寢返りを打ち、脚を立てたり倒したりする每に例の靴下、スカート間の距離が伸縮する。

◇

これを彼女の斜め前の座席から實に嚴肅そのものゝ樣な顏でぢつと橫眼で睨んでゐるのが天津にでも歸るらしい男兒を二人伴れたロシア婦人であるくすく〳〵笑つて顏をそむけてゐるのが私と對坐してゐる內氣らしい青年紳士である。視覺、味覺、嗅覺神經を同時に働かしてゐる彼女は兎に角言語、動作、表情すべて直線的でありスピードがあり從つてモガの條件を一部具へてゐるが、惜いことに內面的な落着きと智的な明朗さがなく、何となく健康的でないものが感じられる、で、私は斷然「彼女はモガに非ず」と決定してお向ひの紳士と挨拶を交換することにした。

奉票維持のため
更に巡警を增員
附屬地に多數の密偵

【奉天發】支那側は奉票維持策として引續き錢鈔業者に對する壓迫の手をゆるめず各戶に巡警一名宛を配置し金票の交換を嚴禁し先物取引を取締つて居るにも拘らず奉票は依然として六千三百元臺を往復し居り恢復の見込立たず公安局は更に巡警一名を增し各戶に二名宛を配置し現洋交換を制限し三十元を限度とし其れ以上は公安局の許可を要する爲め右錢鈔業者は續々附屬地に入り自由に取引をなしつゝある爲め更に附屬地內にも多數の密偵を派遣しつゝある

實用支那語會話　滿鐵學務課　秩父固太郎

第六

1 屋裡很黑
2 天陰上來了
3 天陰的很黑
4 快要下雨了
5 外頭有東西沒有
6 啊、忘了收起來了
7 是甚麼東西
8 上回買的黏糕
9 你怎麼把他曬了
10 犯潮了、長毛兒了
11 快拿進來罷
12 下起雨來了麼
13 噯喲、不好了
14 啊、下大了
15 嗄、好大雨
16 怎麼辦好呢
17 黏糕就那麼擱着
18 行麼、都淋濕了
19 不怕、泡在水裡罷
20 哦、就那麼辦

譯文

1 部屋の中は眞暗だね
2 空が曇つて來ました
3 眞黑に曇つた
4 もう直に降るでせう
5 外に何か有りはしないか
6 アヽ、取込めるのを忘れてました
7 何んだ
8 此間買つた餅です
9 お前どうしてあれを乾したの
10 濕氣で黴が生えました
11 速く持つて這入りなさい
12 ヤア、こりやいけない
13 雨が降り出して來たか
14 エヽ、大降りです
15 オヤ、素晴らしい雨だ
16 どうしたら好いでせう
17 餅はあのまゝにして置け
18 好いですか、すつかり濡れます
19 構はない、水に漬けるさ
20 アヽ、そう致しますか

新字

陰。雨。黏糕。曬。犯。潮（長）。噯。喲。嗄。淋。泡。哦。

投書歡迎　中傷を目的とするのは採らず　新聞行數五十行以内のこと

ばいかる丸遭難に就て
杉浦生

突發的非常時にはお互にエキサイトするものである、そのエキサイトした時の冷靜を缺いだ言辭を捉へて直に事件全體の批判を下す事はお互に大いに注意したいと思ふ

ばいかる丸遭難については最大なる責任者たる船長ともあるものが眞先にライフベルトを着けたとは考へられない、二隻しかボートを卸さなかつた事は當時の風浪の事情その他專門的に見て却つて適當な處置であつたかも知れない、又船客が無暴にも海中に飛込んだのかも知れないと考へられない事もない、が然しこの私の冷靜な判斷が不幸にして誤であつて、傳へられる如き說が事實であつたならば又何をか云はんやである

然し事態を拉に陷らしめ世間々たる批難を受くるに至つた素因は決して二三に止まらぬやうである、我等はこの點につき辭を大にして責任者等の反省を促さんと欲するものである

遭難、坐礁、沈沒の悲慘た事件は乏しくないが今度のやうにがう〳〵たる社會の批難を浴びたのは少ない、堰を破つた水の如き勢を以て批難されるについては、そこに深く强く鬱積されてた原因がなくてはならぬ、商船に對する日頃の鬱憤がこの遭難をキツカケに堰を破つた水となつたのが眞相であらう

即ち獨占的營業に於て陷り易い橫暴、無責任、不親切が不知不識の裡に在滿二十萬の邦人に不滿の念を釀成してゐたのが此度表面にその姿を表したものである、政府より巨額の補助を受くる日滿連絡航路の受命者なる商船當局たるもの此の際大いに自省と責任を痛感すべきであると同時に一面監督官廳は大いに監督に遺憾なき樣つとめて貰ひたいものである

「謹告」

十九日朝刊市內版の中一部の讀者に對し第三面の組み違ひのものを配達しましたことは印刷の手落ちでありまして誠に申譯けがありません驛傳競爭記事御愛讀の方には別に方法を講ずることにしてありますから御諒恕願ひます

特產

◇定期後場（銀建）

▲大豆（弱保合）（單位[illegible]）

限月	寄付	高値	安値	[illegible]
六月末	六五〇	六六〇	六〇〇	[illegible]
七月末	六四〇	六四〇	六四〇	[illegible]
八月末	六四〇	六四〇	六四〇	[illegible]
九月末	六四〇	六四〇	六四〇	[illegible]
出來高	八十七車			

▲三等大豆　出來不申

▲豆粕（强含）　單位[illegible]

限月	寄付	高値	安値
七月限	二二〇	二二〇	[illegible]
九月限	二二五	二二五	[illegible]
十月限	二二〇五	二二〇五	[illegible]
出來高	九千枚		

▲豆油（軟調）單位[illegible]

限月	寄付	高値	安値
八月限	一六五	一六五	[illegible]
九月限	一七一〇	一七一〇	一七一〇
出來高	一千箱		

▲高粱（强保合）單位[illegible]

限月	寄付	高値	安値
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲包米（出來不申）

◇現物後場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆	袋込六五八〇	六五[illegible]
三等大豆	十車　袋物六四五〇	六四[illegible]
豆粕（四月物）	出來高 二車　一三一〇	一三[illegible]
	出來高 一萬五千枚	
豆油	一六五〇	一六[illegible]
高粱	出來高 二百箱　出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

◇定期後場（單位[illegible]）

	寄付	高値	安値
期近	九五〇	九五〇	九五〇
出來高	期近 六十一萬		

◇現物後場（單位[illegible]）

	銀對金	銀對洋
一時半	九五〇	[illegible]
二時半	九五〇	[illegible]
三時半	—	—
出來高	銀對金 二萬二千[illegible]	銀對洋 四千圓

商品

後場（出來不申）

神戶特產物（十九日）

銘柄	
大豆現物	七五〇〇
先物	六五〇
豆粕現物	二三五〇
先物	二三五五
滿洲小麥	四九七
豆油現物	二二五八〇

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東新	一三五三〇	一三五一〇
東株	一二四四〇	一二四四〇
品中	不申	一二三二〇
五中	一二三一〇	一二三二〇
先	一二三四〇	不申
中	不申	不申
新	不申	一七一〇
先	不申	不申

豆信、中、先　不申

東京株式（短期）

銘柄	五品	東新
寄値	不申	一二五五〇
引値	一二九〇	一二三六〇
高値	一二三〇〇	一二五六〇
安値	一二二九〇	一二三六〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	九一三〇	不申
大新	七九七〇	七九一〇
鐘紡	二五七八〇	二五七三〇
鐘新	一三〇一〇	一二九七〇
新東	一二五四〇	一二五〇〇
日糖	七〇二〇	不申
郵船	不申	不申

大阪期米

限月	後場寄	後場引
六月	三〇三三	三〇三一
七月	三〇八五	三〇八五
八月	三一四五	三一四一

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
六月	二四〇〇〇	二三九九〇
七月	二三八〇〇	二三八二〇
八月	二三五五〇	二三五九〇
九月	二三六〇〇	二三二五〇
十月	二三八〇〇	二三八四〇
十一月	二三四九〇	二三四八〇
十二月	二三四三〇	二三四一〇

滿日案內

募集　採用　理髮　小店　看護　看護　女給　女給　社員　邦文　タイ　英語　自動　募集　貸家　求貸　貸別　下宿　宿料　壹圓　宿　土地　住宅　日傘　ピア　不用　不用　古本　古本　塵紙　商品　フヨ　電話

電話　讓店　讓店　料理　賣家　電話　金融　寫眞　信用　信用　恩給　商品　電話　牛乳　牛乳　牛乳　ニチ　淋病　鶴見　クサ　モミ　チチ　淋毒　貸衣　貸衣　古着　印書　印書　名刺　寫眞　寫眞　ラチ

家具　ミシ　門札　シン　竈甲　ゴム　算盤　門札　金庫　蓄電　刀劍　小鳥　ラヂ　五球　ラヂ　藥 小寺藥局　家政婦　犬猫　質 洋服類　ハム・ソーセージ精肉は純　時計や蓄音器の修理　早川齒科醫院　堀江醫院　諸貨物運搬 日の出タクシー

[illegible]

小說卸賣

堅實有利 不景氣知らずの好副業に小說貸本 御勸め致します 樋口隆文館

カモ井のハイトリ紙　リボンハイトリ　製作元 東洋一

不況期に於て社會萬人の絕讚と歡迎を受くる物は何？　專賣特許　價格の至廉　大衆的必需品　專賣特許　現代財界沈衰期に於て輝く絕對不景氣無き一人爆然として

絕對獨占 有望事業出現!!　各戶每必需品何人も共鳴し白熱的稱讚と大歡迎受くる　權威有業務　特約店　各郡市壹名限契約　御報詳細營業案內送呈　大阪・市岡局私書函第三號　大阪市港區市岡元町五電停前　電話西五〇四六・四八九〇番　三河屋營業部

製氷冷却機械　大阪港區市岡中學校前　株式會社 長谷川鐵工所

近代科學の粋　汗を流してハンドルを廻さずとも僅々五秒！即座に美味淸新なアイスクリームが御意のまゝに職人前でもデキる斬新的實用品　定價 金二十八圓　參千臺を限り特價提供 金二十三圓

實用新案第一二九三六五五號　五秒でデキる　家庭營業用

氷代僅少　七百匁の氷で三百人分可能　原料は自由　アイスクリーム　フルーツジュース　ジンジヤエール　サイダー　ビール

全國到る處の有名なる百貨店、食器具店でお買上を願ひます　カタログ御申越次第進呈

大阪市浪速區芦原町　北山商會

ボントン　アイスクリーム製造機

滿洲日報 地方版

奉天

自働式電話開通
廿七日夜半を期して一齊に切り替へる

第二回旅客事務打合會

[illegible]は白井係長海上主任の兩氏が出發する事になつてゐるが、會の諸問事項及び希望事項は左の如くである

驛名喚呼の方法　從事員訓練上改善の方法　旅客誘致策（特に京城博覽會の關係もあり）　驛發賃金表色刷の可否　安東鷄冠山間第二百一、二百二、二百三、二百四、橋頭奉天間二百三、二百四列車を旅客列車に改むるの可否

希望事項　團體到着の時責任者挨拶の件　團體食事の際は茶湯を出すこと

一、營業料金査定に對する調査の件　一、設備調査の件　其の他各驛より提案事項は七十[illegible]に亘つてゐると

城内兩替店に白晝拳銃强盗
三千元を强奪逃走

[illegible]に拳銃を所持せる一名の支那强盜押入り店員を脅迫の上金票一千四百四十五圓大洋票千五百元を强奪し逃走した、急報により支那官憲では犯人捜査中であるが日本側警察署にも之が逮捕方依頼して來たので目下日支官憲協力の上嚴探中である

[illegible]命は取止めることが出來た、原因について聞く處によれば同人は二百圓の前借があるのみであるが最近柳町切ての美人であるため二百圓を今でも支拂つて落籍しやうといふ色男が二人も現れ身の處置に窮して遂にこの始末に及んだものらしく一人は沙河一人は奉天で近く兩者の妥協によつて圓滿解決する模樣である

ポストから 蟇口
一日二ツ現る

十七日午後四時頃奉天郵便局集配人が東浪速通の郵便ポストを開函の際蟇口一個投函しあるを發見し局に持歸り取調の結果加茂町佐藤登喜藏氏の所有と判明したので受取方を通告中に更に午後八時頃又復の取集便の郵便物を取揃へ中又復一個の蟇口を發見し在中の名刺に依り十間房金井保幸氏所有と判明せるも前記佐藤氏の蟇口には金四圓丈が全部拔取られ、金井氏のは紙包の二十圓を殘した他金九圓餘が紛失してゐるので掏摸の仕業に して蟇口の處置に窮しポストに入れたものらしいが、後者の蟇口は何れのポストにあつたものか判明しない

酌婦自殺未遂

十八日午前五時頃柳町料理店お多福方抱酌婦信夫（假名）（二七）事西村浪子が突然隣室のぽんたの處へ來り是非電報を打つて呉れぬかと頼んだがその樣子が變なのでこれを家人に告げその譯を訊ねて見ると同夜三時頃洗滌藥カマンサンカリ一コップ嚥下し自殺を圖つてゐたことが判り大騷ぎとなり同人を滿鐵醫院に擔ぎこみ應急手當の結[illegible]

逃走中捕はる

十八日午前三時頃江島町三番地先に於て警邏中の警官が擧動怪しい一支那人を認め派出所に連行の上取調の結果こ奴は千代田通廿六炊事夫張其芳（二六）と稱し同町の齊榮軒から金品合計三百五十圓を竊取し逃走中と判明したので目下餘罪取調中である

汽車中で盜む

十六日午前四時四十分頃上り第十八號旅客列車が新城子驛に到着せる際改札口より出でず外に廻つた一支那人を認め直に逮捕して取調べた處彼[illegible]

町の便り

奉天商議では十八日午後三時より役員會を開き昭和三年度事務及び會計總會報告案審議作製について協議する處あつた

◇

去る十一日以來職工の賃金値上げ要求問題で休業してゐた奉天窯業會社では種々善後對策を講究の結果兩杯子一萬個に對し十四圓五十錢を十六圓に値上することになり圓滿に解決した

◇

山本正金奉天支店長は今回長崎支店長に榮轉することゝなりその後任として大野萬雄氏來任したが來る廿二日午後六時半から大和ホテルに於て披露宴を張ると

◇

乾奉天警察署長は來る廿六日から三日間東京に於て開かれる全國警察部長會議に出席のため十八日午後三時半發安奉線急行にて東上した

◇

今回領事館に着任せる三浦領事官補は十八日各方面歷訪新任の挨拶を述べた

◇

春日町義道洋行に永年勤めてゐた中島季次郎氏は今回青葉町廿二番地に獨立文房具店を開店することになり十七日午後五時から志城飯店に於て盛大な披露宴を催した

人事

▲津島憲兵分隊長　十七日安東より來奉
▲丸山畫伯　十七日來奉
▲乾奉天署長　十八日安奉線にて內地へ
▲安東高女生徒一行九十名　十七日長春へ
▲北平大學生一行七名　十七日內地より來奉

洋服地を騙取

南市場居住孫世增は友人李某と共に十七日午前十一時頃城內局子街李子和方に赴き日分は高野洋服店員の李某といふものであるが時服を作りたいとて服地を持參する樣に命じたので李子和方では同日午後一時體服無地一反その他二三反持參した處その代金は千代田通の協昌洋服店にて支拂ふと稱して李を伴ひ同店に赴いた處協昌洋行では全く知らないといふので始めて詐欺にかゝつた事判り孫世增を召喚し目下取調中である

長春

驛構內を横切る支那兵を取締る
横着振り益々募る

寬城子駐屯支那軍隊兵卒等は外出して城內方面に赴く際寬城子道路を迂回するが面倒なりとし長春驛構內操車ヤード附近の鐵道線路を横切るものが往々あり歷次驛員が注意したが聽かず現場從事員が支那人である爲め通行を阻めば皮帶で毆打するなど亂暴を働き滿鐵側では非常に迷惑したが成るべく穩便に解決せんとて隱忍しゐたる所この程に至り構內の電線を切斷し守備兵に投石するなど彼等の横着振りは益々募るので守備兵は暴行兵中の一營長を捕へて守備隊に拉致し懇々說諭して放還したが一方滿鐵側からも彼等の違反行爲が慣習的になる恐れがあるので守備隊に交涉し驛軍取締を要求する所あり守備隊では十七日から特に守備兵を增員し特別警戒を開始し今後違反者があればドシ〳〵引捕へて支那當局に引渡すことにした

四人組の馬賊

大屯を去る三支里の地點趙九局子の豪農武子明（四〇）は同地方が馬賊[illegible]

千家管長講演

千家出雲敎管長の講演は十七日午後七時から社員俱樂部で行はれたが聽衆は商業學校生徒軍隊等から多數あり盛況であつた

米記者團一行

米國記者團一行は十五日夜長春着市中を見物し十六日朝發吉林敎化に赴き十七日夜歸長十八日朝哈爾賓に向つたが二十日夜再び歸長十九日朝湯崗子に向け出發の筈

[illegible]は住所不定無職孫某（三六）と稱し鐵嶺同忠寺胡同木綿行商柳維源と共に乘客より布包一個を竊取し柳に現大洋廿元と紙包一個を與へ自分は布包を竊取せること判明したので引續き取調中である

の被害多い爲めに長春城內に常任してゐたが去る十六日午後二時頃外二名と共に歸鄕すべく長春を去る二支里の地にさしかゝつた所四名の馬賊に會ひ金銀指輪其他及び現金三千吊を奪はれ一行中の王殿正は人質として大屯石山麓に伴はれゆかれ吉林官帖三萬吊を要求されたが現金の持合せなき爲め釋放された、急報に依り守備隊及警察署は大屯方面の非常警戒についゝある

新劇協會發會式
十六日社員俱樂部で擧行
八月中旬第一回公開

長春に呱々の聲を擧げた新劇協會は各方面からの聲援を受けて愈々十六日午後七時から社員俱樂部で發會式を擧行した、參會者は泉、松宮、萩田、小宮山、加賀田、矢野、德永、飯島、大野諸氏で何れも熱心な研究家である

先づ

松宮氏から新劇協會創立の趣旨を說明し規約は全員異議なく可決、續いて協議に入つたが決定時項は先づ隔週日曜日午後七時半から二時間づゝ會合し一時間は松宮氏の演劇史および演劇學講習、一時間は演出法練習とし專ら演劇部員の養成に努め八月中旬第一回の公開演劇をする、出物は飜譯物は後廻しとし日本物丈けに止め一幕乃至二幕のを四種類許り試演する、その外にヤマトホテルの納涼園で野外劇をやる筈だが一

興味

を惹く爲めにホテルの室內から有線で電送し納涼園に擴聲器を備へつけてラヂオドラマの模倣をやらうと言ふ、女優難には依然幹部が頭を惱ましてゐたが世間から誤解を招く恐れがあるので婦人會員は最初文藝部員として入會させた人の希望に依つて演劇部にまはす由で既に申込んでゐる婦人會員は四、五名あると

北關夜話

過日本紙上に大場長春領事館警察署長云々と記載したが中尾長春警察署長は僕が兼任だ、大場君は主任だと▲成る程、中尾署長の名刺を拜見すると署長と言ふ肩書が二つ列べてある▲犯人引渡しか何かの書類を調べて見るとどれも皆長春警察署長中尾大次郎から長春領事館警察署長中尾大次郎殿に宛てゝある▲然も丁寧に一々判がついてある▲長警の中尾署長が先づ報告書に捺印して巡査に渡す巡査が大急ぎで自動車で先廻りをして書類を受取り一應讀み下して又判を押す▲その手續きに時間と巡査の給料とベンヂンとを損する勘定▲お役所の仕事程不可解なものはない▲記錄に殘す爲めなら肩書を二つにして氏名捺印でよさそうなものだが自分の名前の下に殿をつけねば承知が出來ないとはちと念が入り過ぎてゐるテ

大石橋

邦人を慘殺
二人組强盜現れ
六百圓を强奪逃走す
十八日分水驛前の慘事

十八日午前一時頃分水驛前木炭商石田尾嘉藤太方へ一名は拳銃を一名は支那刀を持ちたる二名連れの强盜が表戶を破つて侵入し、主人嘉藤太を見るや一名は拳銃を以て同人の左顳頂部より右耳下に達する貫通銃傷を負はせ、一名は下腹部に支那刀を突差し爲めに大腸小腸露出して卽死せしめ、金品取交ぜ約金六百圓を强奪し暗に紛れて逃走した、報を聞いて驅け付けた驛前派出所村岡巡査は巡捕と共に直に本署に此の旨電話し極力犯人搜査中であるが、同人宅は十七日親戚の不幸に際會し葬儀を終り一族悲歎の最中に此の凶事に遭遇したのである

土地貸付料金率等級諮問委員會

地方事務所では十七日午後三時から會議室で土地貸付料金率等級諮問委員會委員囑並に料金引上に關する委員會を開催したが管內である蓋平海城からも委員出席し熱心に協議の結果原案通可決承認し午後五時半散會した

哈爾賓

滿俱軍大勝す

大連滿俱の遠征軍と當地英米俱樂部の庭球戰は十五、六の兩日に亘り新市街コートにおいて擧行ダブルスは三戰二勝シングルスは六戰四勝で滿俱軍凱歌をあげた、尙成績は次の通りである

▲ダブルス（十五日）

阿部、森	六―二、四―六、六―一、九―一	ロマネンコ、ワツトソン
藤田、澄田	三―七、七―五、六―五	ハーベリー、ブラウン

▲シングルス（十六日）

小寺	七―五、二―六、六―三	ブラツトリー
築地	六―三	カーチー
阿部	六―三、七―五	ハーベリー
藤田	六―三、七―五	ブラウン
澄田	六―三、六―四	ブラツトリー
白石	六―三、六―四	松岡
ロマネンコ	六―三、六―四	
バーバレツト	六―二、九―七	
築地	六―二、三―六、六―四	ワツトソン

尙滿俱一行は十七日午後十時四十分發南下歸連した

遼陽

三十名の馬賊
遼陽縣境に現る

遼陽縣境千山から海城に亘る附近に三、四十名から成る馬賊團現はれ人質十一人を拉去したと云ふので、海城縣公安局から討伐隊派遣中なるも遼陽縣からも應援し呉れとの要求に依り胡騎兵隊長は部下五十騎を率ゐて十七日午後急援した

水害豫防會議

遼陽では大正十二年の大洪水以來附屬地が水災に見舞はれたことなく、昨年夏季には相當警戒したる

も大事に至らず濟んだが、地方事務所、警察署や軍隊側では萬一に備ふる爲め十七日師團司令部に關係方面會合の上水害豫防會議に付熟議する處があつたと

白塔漫談

古老の言に依れば今年は水害があるだらうと大正十二年同七年その又前の水害で相當在住民は慘害を蒙つた、其の結果出來たのが附屬地周圍の築堤と樋匣排水工事であつた、當時の所長島田好氏と之に關係した委員は相當苦心したものだ▲西關南方の堤防が破壞したのは第一次水害の時であつた、決死隊迄出た附屬地は須臾にして滅水したが城內百數十ケ村は莫大な損害であつたと爾來雨季に入れば遼陽は脅かされる▲事故突發しての救護問題など協議するより遼陽から太子河へ適當の拘配を附して運河なぞは大袈裟だが何とか河川工事を進むる勇氣がなければ駄目だ

旅順

軍司令部の移轉
困難でない
二ケ大隊增派問題で
三宅參謀長語る

滿洲獨立守備隊二個大隊の增派其他に關し關東軍司令部三宅參謀長は語る

獨立守備隊を二箇大隊增派すると云ふことは議會の協讃を經て通過してゐる問題で當然決行されるのであるが、一時に二ケ大隊を

增置

するや否や、或は漸々增員するか、其の方法も略々腹案はあるが、實は大隊長も決定してをらぬので今私から發表することは困難な事情にある從つて如何なる地點に大隊を配備するかは大體に於て計畫を立つてゐるも公表することは種々なる四圍の關係――各地方からの設置請願運動の爭奪が行はれる危嶮あるため――から今暫らく申上げ兼ねる、氣の早い方面では「今度は當地に大隊を配備されることに決定し感謝に堪えぬ」と云つた

意味

の謝電が本部に到著してゐるが、軍司令官としては居住民の運動のために軍の配備をしたとあつては將來に對する禍根であるから決定するまでは發表を避けたい考へである、尙ほ軍司令部の遼陽又は奉天への移管問題は從來屢々唱へられるとは信づるが、これは在滿邦人の輿論と一致した請願のもとに是非必要であるとの說が有力となれば或は實現不可能のものではないであらう、何分軍司令部が旅順に設けられてあることは露治時代の

遺物

に過ぎぬから考慮を要すべきことではあらう

關東軍司令部の州外移管問題は在滿邦人の熱と力によつて一致協力した運動が行はれるならば當局としても勿論無關心ではない傾向である

全旅順の水泳聯盟
七月上旬組織

關東廳旅順研究所水泳部では七月上旬に各學校及團體の水泳プール參加者を中堅にしてオール旅順の水泳聯盟を組織し一定のルールに從つて斯道の發達と奬勵を計る意嚮であると

バス時間改正
貔子窩、普蘭店間

鐵道時間の改正で貔子窩、普蘭店間の官營自動車の時間を十七日から改正した其れと共に從來東廻り午前八時半、西廻り九時が兩者共九時となつた、其の改正時間表は左の如くである

貔子窩（發車）　（着）
午前九時　午後零時四十分
午後一時半　同　三時半

普蘭店
午前十時四十分　午前十一時廿分
午後一時半　午後三時半

東廻り
普蘭店午前九時―唐房九時三十五分、華家屯十時五分―長嶺寺十時四十五分、登沙河十一時五分、姜家堡子十一時半―華家正午、唐房零時半、普蘭店一時

西廻り
普蘭店九時―唐房九時廿五分、華家屯十時五分、長嶺寺十一時半、姜河堡子十時五四分、河十一時十分、華家正午―唐房零時半、普蘭店一時

郵便航空遞送の取扱時間を改正
上便火木土、下便月水金

關東廳告示三六號を以て本年四月一日から實施された大連、東京間の郵便航空遞送取扱時間は廿日を以て改正されるが改正時間は左の如くで上便は火、木、土、下便は月、水、金である

上便

大連	大連局締切午前	七、〇〇
	飛行場發	八、四〇
蔚山	飛行場着午後	四、二六
	蔚山局着	五、四六
福岡	飛行場着午後	二、〇〇
	博多締切	三、〇六
	同飛行場發	三、三〇
大阪	飛行場着午前	一〇、五一
	大阪中央局着	一一、一六
東京	飛行場着	三、二六
	東京中央局着	四、四六

下便

東京	東京中央局締切前	四、二〇
	飛行場發	六、三〇
大阪	飛行場着午前	九、四六
	中央局着	一〇、二六
	大阪中央局締切	一一、〇一
	飛行場發	一二、一六
福岡	飛行場着午後	〇、〇九
	博多局着	〇、四四
	同締切	一、〇九
	飛行場發	一、三四
蔚山	局締切午前	五、三〇
	飛行場發	六、〇五
京城	飛行場着午後	一〇、四六
	局着	一一、二一
	締切	一一、三六
平壤	飛行場着午後	一二、〇五
	局着	一二、四〇
	締切	〇、五五
京城	飛行場着	三、三七
大連	飛行場發同	三、〇五
	局着	三、三〇

弓道部發會式
二十三日擧行

四平街體育協會の弓道部は來る二十三日の日曜をトし當地滿鐵俱樂部に於て發會式を擧行する由

氷屋さん續出

炎帝の灼熱下に一ト儲けせんと目[illegible]

侍從武官來金

長き邊の思召に依り御派遣せられた住山侍從武官は十八日午前十時久保田旅順駐在武官同乘自動車にて來金池田民政支署總務課長松木同警務課長の東道にて南山へ登山南山祠に敬し參拜の後先着の石原關東軍參謀より日露戰爭當時に於ける戰況を詳細に渉り聽取の上設けの休憩所に小憩の後午前十一時自動車にて歸連した

巡査の勤務替

警務課勤務の沼田巡査部長は驛前派出所に驛前派出所の柳巡査は警務課へ勤務替へを爲した

金州

滿電乘合自動車
發着時間決まる
午前七時半から六往復

來る七月一日より運轉開始することになつた金州大連間の滿電乘合自動車の發着時間は左の通りであるが賃金は片道七十五錢と言ふことになつて居る

大連發	金州發
午前七時三〇	午前七時三〇
九、三〇	九、〇〇
一一、三〇	一一、〇〇
午後一、三〇	午後一、〇〇
三、〇〇	三、〇〇
五、〇〇	五、〇〇

大連金州間運轉所要時間は一時間である

厭世投身自殺

十八日午前十時頃新金州島海町文廟家裏の滿鐵井戶に水汲の爲附近に支那人が行きたる處異樣なものが浮いて居るので吃驚して附近の支那人を呼び集め引揚げた處が死後數時間を經た水死人であつたので驛前派出所に急報取調べた處新金州島海町李某方同居山東省生れの劉義賢（三三）と言ふ支那人であつたが原因は不治の肺患に行く末を悲觀して厭世自殺したものらしい

金州漫談

十八日の朝餉を鳴らして賣に來た豆腐を買つて喰つた迄は善かつたが十時頃水を汲んだ井戶に身投があつたと言ふ事を聞いてサアそれからの騷ぎは大したもの何處へ行つても胸を押へて唾を吐き出して居たが後のまつり▲大連へ出て行つてから一食する時にはカフエー廻りもよろしいがマア行つて見給へ帝國館の入口の昭和亭へとは三浦氏のお話あつさりして心地よいから行つて見給へ「おきな」へとは池田氏の言葉實際行つて見ると御兩人の嚴選だけあつてアツサリして面白くて厭い點に於て右に出づるものがない全く御眼鏡に叶つたのは無理もない茲に改めて再び御紹介する

開原

浮世小路に夜店開業

開原浮世小路有志主唱の下に夜店組合を組織し浮世小路興形廣場に夜店開業の認可申請中であつたが此の程認可されたので會員三十餘名は夫々開店の準備を急きぼつぼつ開業したる向きも有り來る二十五日には全部開店の都合であると夜の散策に一層賑はふ事であらう

近藤領事等來開

近藤鐵嶺領事、大內鐵嶺署長は十七日來開一泊十八日午前十一時五十五分列車にて歸鐵したが川崎所長は近藤領事大內署長の來開を機とし兩氏を千賓に前田署長佐竹地委議長諸氏を二葉に招待した

四平街

萬壽街の警備

昔日の北二條現今萬壽街と稱する個所は地勢の上から見て相當殷賑を來す豫想で往年警察當局は此處に宏壯な派出所を建造したが其後時產界の繁昌時代となり附近一帶は糧棧地域として廣濶なる敷地を借受くる者簇出し從つて豫期の發展を阻害されたため、前記の派出所は荒廢に委してゐたが特產萎靡すると共に住宅を建造する者多く、現時は床屋を始めあらゆる商買が、茲に軒を列ねるの繁盛を招來し、之れと同時に附近一帶警備の必要起りしより、當警察當局に於ては前記建造物に巡査を派遣すべく目下關東廳に認可申請中であると

舊神社の荒廢

四平街公園地域內に殘存する舊神社の神殿は一時郭家店在住邦人が買收し同地に遷御して之に氏神樣とかを奉祭するとの說があつたが該神殿を同地に遷御するには少くとも千圓を要するため其費用捻出策なく遂に沙汰やみとなつて今日に至つて居る、其の後此の神殿の處置については一般市民を首め氏子も之を閑却視して徒らに風雨に曝し荒廢するが儘に委してゐるやうであるが、此の時に方り當地料理屋組合は神殿の拂下を受け之を現在四平街神社境內の一隅に遷御し稻荷大明神を奉祠したいといふ建議が一部の同業者間に擡頭せる樣で、はたして事實だとすれば該神殿を永久に保存する上に於て最も適切な方法であらうと思はれる

列車妨害の犯人捕はる

鳳凰城高麗門附近の線路に石を置き列車の顚覆を圖らんとした事件は旣報の通りであるが、犯人に就いては其の後守備隊に於て嚴探の結果有力容疑者として高麗門唐家堡居住の張小倉なる者を連行し大神中尉が取調べたる處眞犯人は同所居住の王文明（一七）なる旨を申立たので直に現場に急行同人について取調べたる所犯行を自白したので身柄を憲兵分隊に送致した

安東

青聯安東支部報告演說會

滿洲青年聯盟安東支部主催の議員報告演說會並に支部員の演說大會は旣報の如く安東公會堂に於て開催されるが劈頭新任支部長井上信翁氏の挨拶あり、次いでこれも新任理事中村太郎氏の挨拶ありて後各辯士の演說ある筈辯士の演題並に氏名は左の通り

滿洲青年議會報告	竹本精一
滿洲青聯の運動	杉山宗作
青議に對する嚴正判	大倉繁雄
青議に對する所感	清原一作
安東在住二ケ年	黑木忠幸
所感	永江亮二
同	向後新太郎
同	立元直衛
所感	綿貫秀藏
題未定	松岡小八郎
同	光井與四郎
同	安東尙賢
同	中村理事
同	井上支部長

尙此の外時間の都合で新進辯士の多數出演ある由

珊瑚と紫檀細工は
大連市信濃町市場正門前
國光公司
電話四五六〇番

安東片々

安東驛長はこれ迄歷代社宅なしで借家住ひをして居たが本年度豫算で素晴らしい驛長社宅が新築される事になつたが場所は未だ未定

◇

木關問題の功勞者たる大津、荒川、高橋、式村の四氏に木商組合から感謝狀と共に贈呈する事になつてゐる銀製花瓶が出來あがつて到着したので一兩日の中に贈呈式を擧行する事になつた

◇

大和小學校訓導兼安東中學校敎諭伊賀滿男氏は六月十三日附を以て安東中學校專任敎諭に任ぜられた

◇

安東署の警備補助船として建造中であつた「カモメ丸」は大連水上署の警備船遞海丸に曳航され十六[illegible]

大タクの
電話番號

本營業所 營業係	3868 5774 8514
山縣通出張所	7841 8935
若松町支店	4515
西部支店	9324 9601
旅順驛前營業所	523

朝鮮博の木材註文
新義州組合に

今秋開催の朝鮮博覽會々館新築に要する木材は新義州木商組合より同館新築に對し新義州材を使用されたい以て全部新義州材を使用されたい旨を總督府に要請中の處、總督府でも至極妥當なる要請であるとして第一回注文として新義州木商組合へ二百五十車の製材を依賴して來たので同組合ではこれが製材準備に取かゝつてゐる、これに依れば總督府側でも鮮產材獎勵の意味から同館新築には全部鮮內材使用に決定したらしいと

朝鮮行豆粕は昨年の二割減

本年度の朝鮮仕向豆粕は去月を以て一段落を告げたが今年度は昨年度に比較して約二割減にて、昨年の三百五十萬枚に對し二百七、八十萬枚程度である、因に奧地粕通過並に安東發の鮮內仕向數を月別に表して見ると次の通りである

月別	數量
一月	一二三、三一一枚
二月	一八八、九〇五枚
三月	七六五、七八四枚
四月	九四八、二七〇枚
五月	四三四、七八五枚
合計	二、三六一、六二五枚

此の外海路輸送が約三十萬枚、六月中が約十萬枚と見てゐる、これに依つて今年は昨年に比し約二割減であると思はれる

人事

▲西山警務課長　十八日新義州方面の警察事務視察をなし同夜歸北行
▲採木公司韓總務課長　上海地方を視察中であつたが十七日午後歸安
▲高尾採公理事長　家族引纏めと就任挨拶の爲め去月下旬以來東上中のところ本月二十五六日頃迄に歸安の豫定
▲田邊滿鐵理事　安東視察の爲め十六日朝來安ホテル一泊の上十七日朝歸連した
▲岡田總領事　十八日午前七時五十分發の南行にて出發
▲水町滿洲獨立守備隊司令官　十八日朝來新プロペラー船で新義州に赴き統軍亭を視察する由

瓦房店

模範兵を表彰

瓦房店守備隊步兵一等卒中村榮二郞君は千葉縣海上郡本銚子町出身にして平素頗る眞摯着實不言實行の美點あり、且輜工卒として服務中なるも毫も勞苦を厭はず、常に職內を巡視しては修理の必要あるものを發見し早速修理の實を擧げ日曜祭日と雖も工場に至り終日其の作業に勵精するので上官より職務に對し誠忠實なるを認められ一般兵卒の儀表として這回寺尾守備隊長より褒賞された

小濱部長昇進

當警察署勤務巡査部長小濱龜一氏は今回警部補に昇進し奉天署勤務を命ぜられた

小學校に寄贈

當地居住內山岩三郞氏は先般長女を喪つたが其の香典返しとして金一封を瓦房店小學校に寄贈した

大連將棋聯盟特選
滿日五人拔戰

（玉名君一回勝二回目）
（五ノ五）手　平　先番切段▲玉名勝夫
　　　　　　　初段△鈴木藤之助

▲玉名君（持駒）飛步
△鈴木君（持駒）飛
（盤面以下の手順）
▲二一飛打△二八馬▲一一飛ナル△二七飛打▲三四香打△二二飛ナル▲三三香ナル△同龍▲六五馬△二四龍▲二五步打△一四龍

戰の跡　三段　宮本金三

將棋に限らず、何んの競技にも適用されるが……總て餘りに緊張仕過ぎると其處に、意想外の失敗を演ずる事が間々ある。終始「サラリ」とした氣分で、鬪ひ度いと、金掛けて居り乍ら矢張り對局中は兎角心の平衡を失つて居る事は屢々自他共に體驗する處であります、要は修養の程度にも依るのでせうが……

◇

前局で鈴木君が、四九角成以下の策を誤つた爲めに、俄然形勢一轉の兆を現はして來た、そして大切なる一步を二二に打つて凌いだ處まで、今日は玉名君が駒德の意味に二一へ飛車を下ろして、第五局目の幕は開かれて行く、先方は先方、此方は此方と、負けずに、二八馬、然し乍ら一手先を奪はれて居るだけに三四香と打たれ二四飛と戾るの六五馬の時鈴木君が二四龍は急ぎ過ぎて居る樣です、一旦六四步と突出して敵馬の應酬を窺ふ處でせう、二五步、順序でせうが、此の一四龍も將棋の赴く處か……玉名君の一方の桂打を見落して居られる樣です、同じ寄るなら三四龍と倂し之れを同龍と應ぜず一四龍と行く處でせう、此前後十手程は大變な惡手でした、四四桂打をされたのでせうが……大きに今鈴木君が前に述べた對局心理を完膚なき迄に現して居られます玉名君と、何れもが己のがじゝ持つ特長を、一手々々に示して行く手捌にこそ興味は一入湧いて來ます。

危險な梅雨！
傘さして
キャラメルお手々に
先づ健康……

森永ミルクキャラメル
一個五錢・十錢

K—45

フランス刺繍並に各手藝材料
講習（月・木　午後一時より四時まで／日曜日　午前九時より十二時まで）
トキワ隣　まるひ屋
電話八五〇八番

●ノーシン頭痛に「ノーシン」●

野一色電氣治療法！！
諸難病者の福音＝絶望する勿れ、先づ健康へ健康にまさる幸福はなし、既に世定評あり、多くを語らず
本治療法の効果を總括すれば
一、氣分の爽快　二、全身の温暖　三、食慾の增進　四、睡眠の佳良　五、自然便の快通　六、高熱の分解　七、疼痛の分離等なり病める方は來たれ求めよさらば、いざ健康へ〳〵
詳細は來談を乞ふ。本機御入用の方には御取次致します
東京　野一色放射蒸熱電氣研究所出身　荒井かつ
大連市西公園町一四五
中央公園停留場前南寄　野一色放射蒸熱電氣實驗所

飛躍の秘藥
赤玉ポートワイン
びみ　じよう　ぶどう酒

952

汽車汽船で御旅行の事は
何でも御利用下さい
ジャパンツーリストビューロー
大連案内所
伊勢町浪速町角電五五五四

廣告の御用は電四四九一へ

大連市紀伊町建築協會三階
小野木　横井　共同建築事務所
（略稱）共同建築事務所
電話三五五九、四五一九番
工學士　小野木孝治
工學士　横井謙介

冷めたくておいしい乳酸菌營養飲料

レッキス

先づ一杯！
夏の保健に

美味しい淸涼飲料です
胃腸が丈夫になります
骨格が丈夫になります
便通が順調になります
頭腦が明晣になります
身體が健康になります

どうぞ朝夕
レッキスを

買ひよい手頃の小罎もあります

發賣元　蜂ブドー酒本舗　大連市特約店　中村美吉商店・京和洋行

R—114

新匠　涼風扇各種賣出仕候

各種岐阜提燈
御誂扇子團扇
大連市浪速町通
藤井分扇舗
電話五八七四
振替大連五三三番
結納儀式用品調進所

藥は信用したる店にて買ふと否やにて効果に多大の差有之候
沿線其他邊鄙の御住居にて御買求めに御不便の
御用は弊局通信販賣部を御利用下さいませ
御出連の節は是非共御立寄の光榮に浴し度候
大連市伊勢町二十二番地
伊勢町藥局
局主藥劑師林房吉　電話六八二四番

良い醬油は
キッコータツ
大連市伊勢町
丸辰醬油會社
電話四八五八番

おみやげ品
トランプ　花札
エハガキ　寫眞帖
渡滿記念火バシ風呂敷
額緣商
大連市浪速町三丁目
常盤號
御部　三河町一八
電話四五七〇・四七七六

これ！
坊やの母ちゃんよ

滋强飲料
カルピス

治淋新藥
醫學博士阿部勝馬先生創製内服錠劑
（專賣特許第六八二五三號）
ガンノール
本劑は「セキステルペンアルコホル」を主成分とする結晶粉末錠劑にして胃に於て溶解せざるが故に胃腸障害・食慾不振等の副作用なく服用至便なり。
包裝種類　五十錠入・百錠入
（著名藥店にあり）
滿洲發賣元・東京市京橋區元數寄屋町一ノ四・共榮社藥品部
製造元・東京市芝區烏森・東洋藥化學研究所

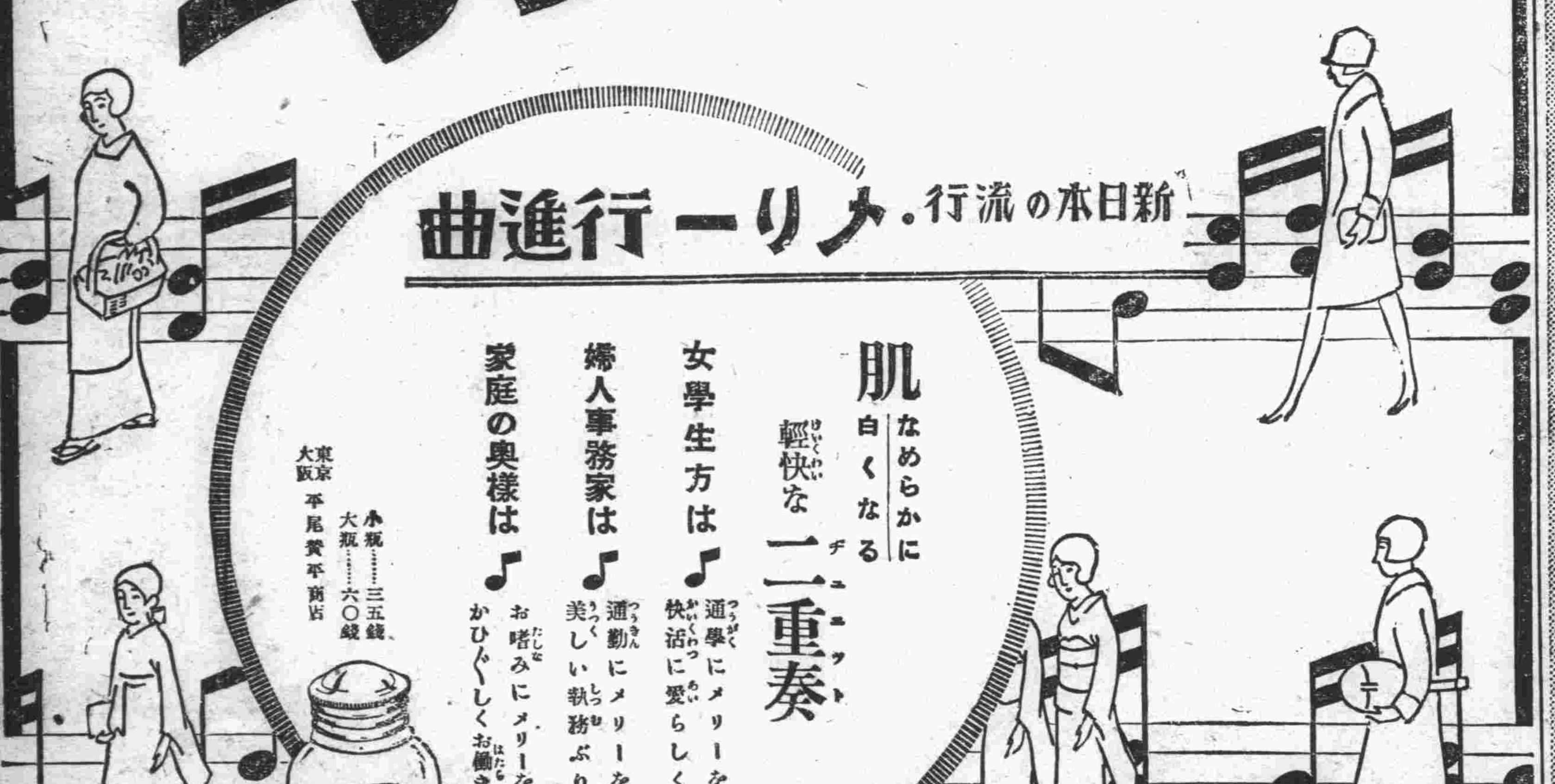
◀是非お試し下さい▶

色の白くない方や
脂肪性の方のお化粧に
是非お試し下さい！從來知らない美しいお化粧が
屹度できますから！

評判の純無鉛水白粉
肌色美顔水

◇お化粧直しに……肌色美顔粉白粉

一分間美白料
レートメリー
新日本の流行・メリー行進曲



肌なめらかに白くなる
輕快な二重奏
女學生方は♪通學にメリーを快活に愛らしく
婦人事務家は♪通勤にメリーを美しい執務ぶり
家庭の奥様は♪お嗜みにメリーをかひぐ〳〵しくお働き

小瓶……三五錢
大瓶……六〇錢
東京大阪　平尾贊平商店

文藝

滿洲に於ける新劇運動の一考察

青木實

第一の問題として、「滿洲新劇團」を創立する目的としては、滿洲に於ける一般大衆の極上品な娛樂として出發すべきである。それは實驗室としての新劇團であつてはならない。滿洲と云ふ特殊な事情にある土地にあつては實驗室的新劇團は永續する根據がない。大衆を目標として、而も常に進歩的氣性を釀しつゝ、それは一般大衆への迎合、妥協にあらざる寧ろ一般大衆を文化的に、思想的に極微穩ではあるが導き行くくらゐの存在でなければならぬ。演劇に慣らされてない滿洲邦人の目を肥すと共に、常に其れを耕ふものでなければならない。故に意識的に通俗性や大衆的興味を取入れるのは避けなければならぬ。問題は六ケ敷いやうだが、そこに「滿洲新劇團」としての獨自性が自から發揮され得るのである。

◇

「知識階級そのものが解體し、萎縮した。新劇は當然、解體し滅亡しなければならぬ。後退するか前進するか、何れにしても、新劇以外のものに轉化せざるを得ない」林房雄氏は最近「築地小劇場の問題」なる時評の中に斯述べてゐる。此れは新劇を、その性質を、餘りに狹義に解し過ぎた論と云ふべきだらう。新劇の今後行くべき方向としては二者あると思ふ。一は時代の最尖端を先驅的に進行する道であり——故に現段階にあつては一形態として左翼化する新劇團もあり得る。一は、より一般大衆の娛樂として街頭に進出するが、それは常に進歩的であり、文化的運動としての新劇團である。此れは自覺に乏しい一般大衆に對する娛樂的學校（？）としての一變形かも知れぬが、此の二者の場合——先驅者並びに大衆的——何れも新劇の發展的形態であると自分は思つて居るが、如何だらうか？

◇

滿洲と云ふ特殊政治事情、歴史地位及び風習、そこに發生し、藝術化された郷土文藝としての新劇とは、滿洲といふ特殊形式を得ての人間性の新しき發見、新しき闘爭、新しき戀愛、新しき……である。然し本質的に滿洲に根ざした演劇は當分望めないと言つてよいだらう。

其れは幾年か、或ひは幾十年かの未來に俟たなければならない。何故ならば土着三代後の子孫でなければ純粹なる滿洲人とは稱し難いからである。此の自分獨り信じて居るところの可成り獨斷的な定義から言へば純粹なる滿洲人は未だ渺しと云ふべきであらう。

つまりは、滿洲郷土文藝としての演劇は、滿洲に於ける特殊條件の基に起り得るところの、人間生活上の理想及び現實を問題化しての藝術的描寫にある、此れらを戯曲化して、上演し、相當の効果を擧げ得るには、先づ將來の滿洲人より偉大なる、或ひは偉小なる劇作家を生まなければならない。然し此の劇作家を生むにしても自分の主張する「滿洲新劇團」は恐らく良き母であり得るだらうことを確信する。

◇

「新劇の危機」に書いた「滿洲新劇團」の第一回公演目錄として「文蹈る」「紙風船」「同志の人々」を擧げたが勿論あれは、第一回の公演として割合に危險率の少い、民衆娛樂劇として最上に近いものを思ひ浮ぶままに選んでみたまでの事である。あの中に階級的意識を盛つたものを一つも入れなかつたが、要するにあれは自分の立場の純然たるプロレタリアンといふよりは、寧ろインテリゲンチヤに近い階級的心理が無意識の中に働いてそうさせたに過ぎない。

◇

自分の貧弱なる持論をして言はしめれば、階級的イデオロギイを主眼とした演劇は、此れを與ふる限度に於て其のイデオロギイの完全なる徹底を第一義として上演、演出せよである。

◇

滿洲といふ特殊なる事情の下にあつては、殊に滿洲邦人の大部分を爲す滿鐵社員間には、純粹なる意味での無產階級が大多數を爲すとは言へないであらう。大雜把に見るに、滿洲にはプチイブル及びその亞流を爲すところの中間階級が多數を爲してゐるらしい。そこには中間階級にあるものとしての時代的苦悶が幾つもあることだらう。何時かはそこに發生する問題も誰かに依て劇化されやう、又鐵道現業員としての、炭礦に働く人々としての、何れもの總ゆる悲劇喜劇、或はそれを交錯したるものが演劇化されやう。その時には、既に「滿洲新劇團」は健實なる第一歩を新劇の處女地帶に踏み出してゐる事だらう。

◇

郷土文藝としての新劇問題、プロレタリヤ解放運動としての新劇問題、其れらは要するに幾年か後の問題で、それ迄には「滿洲新劇團」はその演技俳優の技術を或程度まで完成せしめ、今日まで洗練された、日本に於ける、西洋諸國に於けるあらゆる劇藝術の長所を取入れなければならない。

その組織的第一要件として、演出に人を得、滿洲新劇運動の爲めの獻身的な演技員を募集し、舞臺裝置に經驗ある人を委囑し、文藝部を設ける等、先づ短時日の間に日本に於て爲された新劇運動の過程を實際的に一通り研究し、内部的生長、技術的完成を俟つて愈動き出さなければならない。勿論滿鐵沿線に出張公演する場合は移動劇場の形式をとる。次第に無產有產階級の階級的對立の尖鋭化しつゝある現時代の尖端にも觸れて起たねばならなくなることだらう。然しその時に當つても、大衆を目標としての「滿洲新劇團」でなければならぬ。要するに理論づけることは後の問題であつて、滿洲に於ては、先づ新劇團を生み出さなければならない。

◇

新劇の處女地帶に生み出された「滿洲新劇團」は先に擧げた上演目錄當りから出發するのが、最も安全であらう。要するに何と言つたところで新劇團の組織、創立が先決問題であるのだ。長い長い多眠的な幕間から、もうそろそろ「滿洲新劇團」幕を上げよ！

海外ニュース

◆ロングフエローの名詩を朗吟したのはいゝがそれは修辭的でなく却つて秩序破壞だといふ廉で當地極公園警察法廷の即決裁判で罰金刑を言渡された抄妙な事件がある彼女の名はベーカー孃といひ若い女教師であるが隣のミンニー細君とは女同志の犬猿も啻ならぬ關係であつた所とうとう細君から孃を警察へ訴へたのである。事件の發端から結末迄は法廷での次の問答で判る。

細君「私はベーカー孃の鳥小屋から板なんど取つた事がありません。全體あの鳥小屋には大變迷惑して居ります。その證據にと寫眞を撮つて參りました」

判事「寫眞の事は如何でもよい。一體被告が何をしたといふのか」

細君「ハイ、私の名前はミンニーと申しますが鳥小屋の事で喧嘩してからといふものはベーカー孃は始終垣根越しに私に向つてロングフエローとかの詩を唱うのです。その詩句の中に私と同名のミンニーといふのがありますがそこの所へ來るときまつて聲を高めて「何んとかかんとかミンニーハーハー」とやらかして私を嘲弄するので癪に觸つて堪りません」

判事「裏庭で特にロングフエローを唱ふ理由がない。殊に「……ミンニーハーハー」と力を入れてやらかす所に惡意がある。依つて罰金二十五弗の刑に處す」

『滿洲短歌』を評す

諸谷司馬夫

【三】

石窟へ

佛國寺ホテルの犬は赤と黑吾をまもりていでたちにけり

囀ぎつゝのぼる山路の小ぐらきに犬はむれ來てはげましにけり

犬は人を勵まし、人は犬をいとしがる。讀み讀みて飽かぬ心地す。

たふ道のべの花崗岩は古りつゝたふるなし握れば砂となりてこぼれぬ

たふるは堪ふるか。握れば——よく歌人は何々ればと云つて平氣でゐるが、マンナリズムはこんな一寸したところに胚胎するから危ふい、砂となりてこぼれぬ、は花崗岩の古さを描いてゐて感服。

窟前清水

そのかみのたくみらがのみてありにけむ清水ふくみてのぼるきざはし

のみてありにけむで切れるが如く切れざるが如く讀みたし。さすれば、そのかみの事を直に現在のことに移して變化に富む。切れるが如くすれば、そこにある感慨がこもるであらうから。

石佛

ゆかりありてこゝに詣りし日の本の佛徒よわれは瞻仰りにけり

ゆかりありてと結縁の尊さをのべこゝに詣りしとて、はるばる辿りついた喜びを現はしてゐる。尚日の本の佛徒よわれはとて、自らが信仰を揚げ、瞻仰禮讚のまごゝろを吐露して結んでゐる。

よきものはつひにのこれり石佛は魂かぐはしくさびにたるかも

よきものはつひにのこれり、そしてよき石佛のおん姿は魂かぐはしきまで物寂奮てゐる。遠く來てひざまつる古き彫り姿である。

石佛は一千餘年東の海の旭日に眞向ひ立てり

決してたゞ言歌ではない。とうとう解剖癖、分析癖を延長させて了つた。立派な歌は分析研究して、又組み立て、讀み直して見て、いやが上に立派さを發揮するし、惡い歌は、どんなに、そつと觸れずに置いても、惡き歌は大いに、缺點は覆はれない。めちやに解體して弊所をさらけ出すのが、自他を益するとの信念から、敢てこの方針によつてみた。當らざれば教を乞ふ。當りしならば、默つてゐて下さつてよろしい。

滿洲短詩陣

西津五春

蕎ザラメの朱けなそゝる夜の暑

◇

犬が遠吠ゆる暮れがて沖の雲より見てか

小村鳥巢人

トマト植えるがやみま地いきれぼこぼこアスの

◇

桃の實生えた輪につむのなめら石もて

消息

安藤龍

A

生活の重たさが、其の街に一杯だつた。

私の家庭は、その街の恰も心臟の部分にあたつてゐた。だが、假令時計に耳をおしあてゝみても絕對に確乎とした人生が私の腦裏にはよみがへつて來ない。

つとめて肉親の記憶を空間に素描してもみた。だが、それは徒らに母國と異郷との距離を確然と感じさせるに過ぎなかつた。

私は歴史を讀んだ。

しかし、悟ろくべき人の生存が僅かに一頁にも足らないものである事を思ふと、歴史は、しごく冷淡なものに感じられてつまらなくなつて來た。

B

私は温かなものが欲しかつた。

私は、美しい同棲者を得た。

C

今日は、私が同棲者と別れる日である。

彼女はヘヤア、ネットを頭からとつて靜かに新聞紙の上にひろげた。

私は、その輕々としたヘヤア、ネットから切ない人情を覺えた。

此の至極安閑とした別離——春は窓いつぱいに明るい。私は、私の記憶の名簿から彼女の名前を拔きとらねばならないのだ。

しかも彼女はボンカンを好んでゐた。

私は、今日、眼に觸れる總ての物に橙色の香りを感じてゐる。

「お前の本當の名は何てつたけネ？」

「澁むめ！」

「お前は、また女給なんかする氣なの？」

「女給なんか……なんて言はないで頂戴」

「惡意ぢやアないよ」

「貴方に善意なんか掛けられてはあたし堪へられないわ。昨晩きりで、もうあたしの事なんか考へないで下さいな」

私は後頭部に疼痛をおぼえた。

昨夜まで、私一人の愛撫にあつた者を今日から廣々とした世界の愛撫に放してやらねばならないのだ。

私は歴史の書物を賣つて、ボンカンを買つて來てやらうと決心した。

D

だが、ボンカンを買つて歸つた時に彼女は既に私の家庭から去つて居た。

そして、吸ひ差しの煙草が灰皿に殘されてゐる。

吸ひ口に、ぽつちりと殘つてゐる眞紅——私は彼女の病氣が昂進しなければよいがと思つた。

E

半歳——かの女の消息がたゝれた。

そして恰度半歳を過ぎた日。

私は知らない差出人から一通の書面を送られた。

「錦紗の羽織一、ウロコの帶一、十七圓」

それが流れる、といふ質屋からの通知だつた。

別れた日、かの女が金に換へたものに違ひない。私は半歳ぶりにボンカンのすきな女の消息を聽いた。

——朝から雨のどんたくである。

映畫『灰燼』合評

出席者　藥師周策　郡上樓　志野羊吉　三味寺曼　永賀見太郎　秋村宇野湖

秋村　只今試寫しました「灰燼」の合評をお願ひいたします

志野　脚色は僕の考へでは原作を傷つけてないと思ひます

秋村　原作にないが、三人兄弟の性格を表現するために兄弟の幼年時代をとり入れた意圖は成功してゐます

永賀　原作のテームをしつかりと把握して如月氏の脚色は立派な

藥師　映畫的創意を示してゐる　脚色に無理のない事はうなづける

秋村　村田實の監督は如何です

永賀　西南の役を背景としたコスチュームプレイとして、日本映畫界の劃時代的なものである、時代考證を無視した鍍裁物の全盛期に之は最も良い傾向である

志野　村田實が從來の手法を捨てて正攻法で押して行つた事は感服される

秋村　確に例の癖を殺してゐました

永賀　手法では時間經過を現はすのにフラッシュバックを三つ合せて一つのカットバックにしたのは面白い處がある（この間藥師氏と永賀氏の間に議論あり）

秋村　お菊と茂の訣別に就いての感想は御座いませんか

永賀　日本のラブシーンであれだけに行けば最大の讚辭を呈してもよいと思ふ、それに俳優の指導もすぐれてゐる、またバストン以上のアップの少いことも近來の映畫として特殊な點である

秋村　撮影は青島順一郎です

藥師　何よりカメラポジションが繪畫的に優秀なことを推賞したい

志野永賀　同感だネ

秋村　この映畫をこれ程のレベルに引上げたるはカメラの働きだと思ひます

志野　俳優は皆よくやつてゐてミスキャストがない

藥師　總評としては映畫的に良いといふよりは懷しいといふ感を抱く作品である

吉野　氣持の良い憂鬱だ

三味寺　日本的な映畫でしたネ古い作品だがこれだけに映畫化された事は實にいゝ

永賀　こんな作品こそ日本映畫だ日本の映畫だといふ匂ひがこれだけ強調されてゐることは日活の現代劇として珍しい、宣傳文句じやないが、現在日本映畫としては恐らく最高峰のものだらう

三味寺　滿腹した氣持だネ

秋村　いろく有難う御座いました

文藝雜誌相聞

吉井勇氏をはじめ中原綾子、榛禮吉、西村醉香の三氏が同人となつて今回短歌中心の文藝雜誌「相聞」が創刊された、創刊號の内容は左の如くである

ひとり酸素を奪つて（詩）	高村光太郎
グウルモンの言葉	堀口大學譯
芽出し頃（歌）	石井柏亭
陽雪醉中像（歌）	津田青楓
庭にて歌ふ（歌）	小杉放庵
うつけもの（歌）	小山内薰
小山内薰氏の書簡	吉井勇
譯詩二篇	西條八十
春秋（歌）	三上於菟吉
きさらぎ（俳句）	久保田萬太郎
長崎びと（歌）	吉井勇
吾子よ（歌）	吉井勇
短詩十章	中原綾子
春風抄（歌）	柳原燁子
鳩（歌）	茅野雅子
くろかみ（歌）	中原綾子
かへりみて（歌）	榛禮吉
梅花香（歌）	西村醉香
醉人醉語（自歌自釋）	吉井勇
その人達の斷片（感想）	新居格
表紙裏繪	木村莊八

高血壓は中風の豫報！

血壓百五十ミリ以上の人々は、中風、腦溢血の襲來を豫期せねばなりません、血壓高ければ生命短し。恐るべき高血壓を下降せしめよ。安全なる治療劑として醫師も博士も推奬する海草劑海貴來をお奬めする。海貴來は全國藥店にあり、藥價二圓、四圓、六圓、十一圓、本舗東京本郷區菊坂町　河合洋行　御申込次第、病體說明書無代進呈

月やく下し藥を買ふ人は先づ當所へ問ひ合せてからにしないと必ず失敗します

產兒制限

かつけ　腸胃病藥　糠精（コーセー）　B.ヴイタミン製劑　東京澁谷町　尾崎兒弟商會

慢性胃腸病に　デブース氏錠　今晩のんで明朝の容体に御注意

（新發賣 メルモン）大連 日本賣藥會社 其他全國有名藥店にあり

江川金細工店　貴金屬の御製作は安くて早い本位の江川へ　大連市浪速町四丁目

耳鼻咽喉科　大連市西廣場三河町角　澤田醫院　電話五四〇一

店華十ケ月保證　ちよだ耐久靴　セールスメン一　七圓廿錢より　大連市浪速町三ノ一五一　日吉商店　電話四八三九番

どんなセキでも治して見せる　特に肺炎及ゼンソクに奇効顯著

藥價 試用分 金五十錢　老舗 大阪市南區鹽町二丁目 庄村本家　電話船場五一〇七番　振替大阪八一八六五番　病狀詳記申込を乞ふ　送金は十錢郵券五枚或は振替大阪8 1 8 6 5番へ　各送料不要　代引お斷り

斯界に於ける最高級優秀品　ユアサ蓄電池　ユアサ乾電池　ラヂオ用　自動車用　通信用　燈火用　其他各種　海軍省　陸軍省　鐵道省　遞信省　指定工場　本社及工場 大阪府高槻町　湯淺蓄電池製造株式會社　東京 大阪 名古屋 京城 福岡 札幌 神戶

確實有利　くつ下製造機械

大阪市港區千代見町四（市電池山町停留所前）　靴下製造卸　巴商會

專賣特許 二度使へる　カモ井のハイトリ紙　リボンハイトリ　品質責任 東洋一　製作年度記入

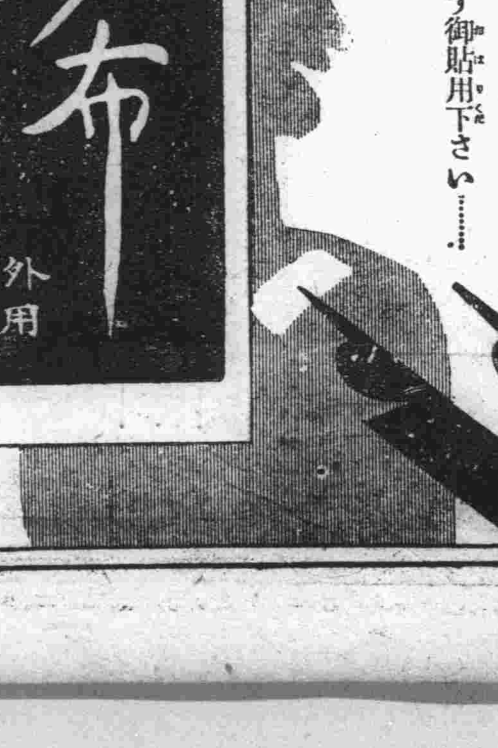
肺　靈藥無代進呈　肺病ロクマクに種々の藥や注射や新療法で治らぬ人は富山御相傳秘方の靈藥により必ず歡喜の光明に浴せん（この廣告を切り拔き切手二錢封入御申込の方に試藥無代進呈）　大阪府小阪町　功徳山　德林寺

十目の觀る所……十指の指す所……

コリを和らげ疼痛を除き疲れを癒すは「妙布」が一番

實驗者のドナタにお聞きになつても十人が十人さも百人が百人とも　お答は同じで　どんなに張り切つた肩のコリも腰の痛みも　その他身體の疼痛　筋肉の疲れ　これ等を回復するキヽメは『妙布』が一番よいとの評判でございます　即ち『妙布』のキヽメは　血液の循環をよくして　新陳代謝を迅速にする結果　疲勞によつて生ずる體内の毒素を速かに排泄して　元氣健康を回復するので　運動家は勿論　執務家　勞働家及び御老人には　唯一無二の保健劑でございます　特にこれから長雨の續く　梅雨期の憂鬱を解くには　この上なき重寶至極の御家庭良藥であります

どうぞ　お就寢前に……　必らず御貼用下さい……



妙布　外用

主治効能　肩腰のコリ　リウマチス　神經痛　うちみ　筋肉の痛　乳のコリ　胸咽喉の痛　運動疲れ

定價　金二十錢　金三十錢　金五十錢　金壹圓

僞物　あり渡邊輝綱の名義と妙布に御注意下さい！

本舗　靈山堂　渡邊輝綱　東京市麻布區霞町廿一番地　電話青山二六二七番　振替東京四六〇七番

全國著名なる藥店にあり

大連市民が使ふ水 一日約二萬五千噸
灣家屯水源池が竣工する迄は 餘裕のない上水道

水の需要量が増すこのごろ大連市民が一日約二萬五千噸の水を使用する、現在これが供給所は、龍王塘水源池一日約一萬二千噸、王家店水源池一日約一萬噸、沙河口の水源池が一日約三千噸と云つたやうなわけでまづ餘裕と云つたものはない、而も水の

需要は 年々増加して去年の最高は一日二萬二千噸位であつたものが、今年の最高は二萬五千噸と云ふ量であるこれを日支人の使用について見ると日本人は一日約四、五立方尺、支那人は日本人の三分の一と云ふのであるが、支那人も年々その需要量を高めてゆく、これに對して關東廳土木課が見つけ出したのが灣家屯の水源池(沙河口より西北一里)で、これは昭和二年十月工事を開始し六ケ年繼續と云ふから昭和七年には完成するのであつて

現在は 全體の三割方が出來上つた、これが工費は五百十四萬八千圓、貯水量は一千五百九十萬噸、周圍は三里三十一町となつてゐる、大體現在の龍王塘水源池より廣さもやゝ大きく、又貯水量も龍王塘よりも百萬噸から多いと云ふわけ、これが出來上ると一日一萬二千噸を樂々と供給し得ると云ふのであるから大連の人口が今後二十萬増加しても大丈夫だとある、まづ大連はこれで水の點では心配は無いと云ふわけである

奉天教育專門の夏季講習會
七月十一日から開始 講師、科目、日割決る

奉天教育專門學校主催の本年度夏季講習會は七月十一日より同二十五日までの期間に亘り熊岳城、連山關、撫順、本溪湖及び教專本校の五ケ所に於て開催されるが、講師講習科目日割は次の通りである

國史教育　四日間　毎日二時間　前波校長(熊岳城)
人の性格　四日間　毎日一時間　朝日教授(同)
教育の心理學的基礎　四日間　知中主事(同)
低學年教育　三日間　毎日二時間　藤田訓導(同)
補充教科書(歷史)取扱について　横地教授(本校)
高山植物　三日間　山蔦講師(連山關)
石炭及地質　十日間　外山講師(撫順及本溪湖)

熊岳城七月十一日より四日間
連山關七月二十三日より三日間
撫順本溪湖十一日より十日間

尚講習會員の宿泊所としては熊岳城は温泉聚落のバラック、本校は三階、連山關は宿泊場、撫順本溪湖は各地獨身社宅の豫定であると

驅逐艦「槇」來港

海陸攻防演習參加のため十九日午後三時半ごろ旅順より驅逐艦「槇」が來連、三十八番バースに繋留された

ツ伯號の日本訪問 來月十八日頃

【東京十九日發電】目下世界一周飛行を準備中のツエッペリン伯號飛行船は外電の報ずる處によれば七月十五日にはドイツを出發する模様でコースは多分シベリアを經由し浦鹽より日本海を渡り佐渡郡山、宇都宮を經て霞ケ浦に到着するものと見られる、之によればフリードリッヒスハーフエンより霞ケ浦迄僅かに三日間であるから七月十八日頃には帝都の上空にその巨大なる勇姿を現すであらう

貯金詐欺送局

無効郵便通帳を有効なるもの如く裝ひ市內若狹町郵便所で即時拂を請求し金一圓三十錢を騙取した對馬町六五青柳貢方無職青柳克巳(二二)は取調べ一段落と共に身柄は放還されたが一件書類は檢察局に送られた

公私經濟生活の無駄を省く
公經濟のみで十億圓の餘裕

【東京十九日發電】政友會政務調査會の公私經濟に於ける無駄排除に關する特別委員會は十九日本部に開會、先づ堀切委員長より調査項目につき左の如き原案を提示し之に基き各分擔を定めた、此案が實現されゝば公經濟にては十億圓以上の財源の餘裕を得ることゝて其實現に努め又私經濟に關しても當局、地方官民協力實現を期することゝなつた調査項目は左の如し

一、公經濟の無駄
イ、矛盾せる政策より生ずる政費の無駄
ロ、補助奬勵金中の無駄
以下十二項目
二、私經濟上の無駄
イ、事業經營上の無駄
ロ、國民的不注意より生ずる社會の無駄
ハ、個人生活上の無駄
ニ、虚禮の無駄
ホ、交際上の無駄
以下八項目

夏　雲——きのふ夏家河子にて

家屋の倒潰燒失頗るおほい
幸ひにも死傷者なし 駒ケ嶽爆發の被害

【東京十九日發電】駒ケ岳噴火被害狀況につき警保局長に達したる公報左の如し

駒ケ岳噴火の熔岩は森町字尾白內砂原村鹿部村軍川村字留の澤方面に向け谿谷一帶に流れ厚さ二十尺乃至五十尺に達し、大岩石を交へて海岸の人家を距る二丁餘の附近迄押し寄せ全山は大濤の如き襞を作つてゐる、砂原村方面は薄き降灰にて大なる被害はない、鹿部村は全村に亘り降灰四尺に及び小學校は倒潰し

村役場 は半潰その他全燒十四戸、倒潰家屋八戸、半潰三十戸丈け判明す、住民は臼尻村尾札部村方面に避難し死傷者は無き模様である、留の澤方面は降灰五六寸で十三戸全燒したるも死傷者なし、大沼方面は被害なし鹿部村は降灰のため飲料水缺乏す、前報の行方不明の登山者六名は無事である、大沼鹿部間は人のみは通行出來る狀態であるが鹿部村は今尚ほ調査救護中である

爆發現狀調査 東京帝大で

【東京十九日發電】爆發現狀調査のため東京帝大地震研究所より多田、坪井兩助教授ほか五名は精巧なる機械を携帶し二十日上野發急行する事となつた

東京、倫敦間を一週間位で飛ぶ
早くなつた郵便空輸

【長春特電十九日發】各地に於ける航空路の開設に依つて旅行客及び郵便物は極度に輸送時間を短縮され隔世の觀があるが、殊に歐洲行き郵便物はモスクワ以遠の定期航空路開始により從來に比し三日を短縮しゐたところ、今度更にモスクワ、イルクーツク間の航空路が定期航空となつたので一層便利になつた、即ち東京ロンドン間は從來普通郵便ならば二週間を要してゐたが航空路を利用すれば僅か一週間乃至十日で到着することゝなつた今後イルクーツク、モスクワ間の航空が毎日就航されなければ一層便利になるわけである、料金は內地航空輸送を除き歐洲行き一瓦六十錢增で、長春郵便局を始め、各地の郵便局で取扱ふことゝなつた、なほ航空郵便は封筒に航空便と朱記して貰ひたいと

臨時競馬大會

大連競馬倶樂部主催の臨時競馬大會は愈來る二十一日(金曜)廿三日(日曜)までと廿八日(金曜)より卅日(日曜)までの六日間星ケ浦馬場に於て開催されることゝなつた

州內外對抗の陸上競技會
今秋教育會主催で

南滿洲教育會では同會創立廿周年記念として來る九月二十三日午後一時より旅順運動場に於て州內外對抗陸上競技を行ふ事に決定したが、之が豫選は州外は奉天、州內は大連に於て行ひ、七月中旬迄に各種目に亘り出場選手を決定するので、出場希望者は何れも非常な意氣込みで各自得意の競技に榮冠を得んと猛練習を續けてゐるが競技委員會では左記の如く決定した

一、種別　(イ)中等學校以上の部　(ロ)初等學校の部
二、方法　(兩部共)州內外對抗とす
三、種目　(兩部共)(イ)陸上競技　一〇〇米、二〇〇米、四〇〇米、一五〇〇米、八〇〇米リレー、走巾跳、走高跳、砲丸投、圓盤投　(ロ)テニス
四、出場選手　(兩部共)(イ)陸上競技1、各競技三名宛選出す2 リレーは一組宛選出す3 一人二種目以內としリレーは此外とす
五、採點法　(兩部共)(イ)陸上競技とテニスは分離して採點し點數の多き側を優勝とす(ロ)陸上競技一等三點、二等二點、三等一點リレー一等三點、二等零點(ハ)テニスポイントの合計による

デ盃寄贈者 歡迎庭球試合

【東京十九日發電】デビス庭球戰のカップ寄贈者ホワイト、エフ、デビス氏は今回フイリッピン總督に赴任の途日本に立寄るので日本庭球協會及び東京ローンテニスクラブでは來る二十八日歡迎エキスヒビションマッチを同クラブコートに開催する

六月廿日より廿六日マデ
大特價
盛夏品大安賣
大連浪速町
丸三呉服店

蛇の動物園 電園に出來る
追々諸設備も完成

滿鐵地方部では電氣遊園の入場料徵收以來着々として施設改善の實を擧げつゝあるが、本年度の施設として去年から計畫されつゝあつた蛇小屋を小規模ながら愈設くることゝなり目下設計中で今秋までには完成の豫定で、更に西南裏門にあつた舊喫茶店の木造建物を撤去し無料休憩所を設置することゝなつた、尚現在施設上考慮されて居るのは

觀覽車 滑り臺、及びメリーゴーラウンド等があり米國から型錄を取寄せ中で未だ豫算認可とまでは至らないが之等實現の曉は兒童のみならず大人の遊園地として相當完成されたものとなるであらう因に曩に關東州各小學校長から關東廳に對して電園に動物園を設置されたしとの要請があつたが之が設置には多大の費用を要し且つ場所も手狹なため實現は相當至難らしい、只滿鐵の施設係でポツリ〳〵變つた動物を購入したいとの意嚮があるやうである、最近の電園入場者は有料五百名無料千五百餘名であると

小崗子警察署が設備を完成する
電話、派出所、宿舍等々

小崗子警察署では管內人口の増加及發展に伴れ諸設備の完成を圖り先づ署內電話の完備と專用電話の交換臺を置いて通信を敏速ならしめ、榮町鐵道線路北側埋立地に町內有志の寄附に依り臨時派出所を建て及び連鎖商店の竣成と共に榮町三叉路に面し派出所一個所、また錦町派出所を電車通り公會堂前に假建築する事に決した、なほ從來警官宿舍が散在するため非常召集等の場合不便の點が多かつたが今日先づ巡捕宿舍三十二戸を新起街に建築すべく着手した

國字改良講演 滿鐵倶樂部で

滿鐵能率係及びカナモジカイ大連支部主催、滿鐵社會課並に本社後援の下にカナモジカイ本部主事稻垣伊之助氏を招聘二十日午後四時十分より電氣遊園登瀛閣でカナモジ座談會を催し二十一日は午後四時十分より滿鐵社員倶樂部第二集會場で稻垣氏の「國字改良講演會」を催すと

神社移轉に反對訴訟
本溪湖神社問題またもめる

【奉天特電十九日發】本溪湖神社移轉反對の黄泉榮外五名は本溪湖煤鐵公司總辦鮫島宗平氏外十三名を相手取り、共同物侵害排除の訴訟を十八日附にて奉天總領事館に提起したので、八ケ代司法領事の手に於て審査中であるがその訴訟理由は、神社の移轉は大正十一年一月二十六日の關東廳令及び本溪湖神社氏子契約に違反するといふのであると

遭難船舶は全部助かる
無電のお蔭で

最近當地遞信局で調査した處によると本年一月以來大連無線電信局で取扱つて船舶遭難通信は「ばいかる丸」坐礁外十五件の多きに達し、孰も無線電信の活躍に依り殆ど全部救助の目的を達して居るので、遞信局では今後一層無線電信の活用上遺憾なきを期するため管內各陸上並船舶無線電信に對し遭難又は救助等に緊急の場合措置を誤らぬ樣注意せしむると共に平素に於ても緊急裝置の保守並に規定時間の聽取を一層嚴重に取締る方針であると

全米女子水泳大會 日本選手出場

【東京特電十九日發】本年八月七日より四日間に亘り布哇において擧行される全米女子水泳選手權大會に出場の我國水泳選手は、出來得る限り多數を送ることゝなり、十九日日本水上競技聯盟で協議の結果、監督一名、選手四名が派遣されるに決した

夏家河子の海水浴場開き

滿鐵地方、鐵道兩部主催の夏家河子海水浴場開きは來る二十三日同海岸で開催すると

本派本願寺法要

昨秋來御大典記念事業として大廊下建築中であつた若草山本派本願寺關東別院では明二十一日午前十一時より落成祝賀を兼ね宗祖降誕祝賀法要修行を營むと

河合氏の結婚

市內浪速町近江洋行河合美雄氏長男義太郎氏(二八)は坂井與治氏夫妻の媒酌で恩田熊壽郎氏次女はろ子孃(二一)と婚約整ひ來る二十六日大連神社において華燭の典を擧げ當夜ヤマトホテルにおいて披露の宴を張るが、新郎は長崎高商卒業後歐洲を巡學した新進の實業家、新婦は市內神明女學校出身の才媛なり

今井氏講演會

二十八日午後七時半より敷島町基督教青年會館に於て東京青山學院教授今井三郎氏の「人、世界を得るとも」の講演ある筈

觀水會素謠會

來廿三日午後一時より大連神社々務所で鵜通、兼平、杜若、雲雀山、鵜、小鼓入の連吟獨吟等の催しある由

あめりか丸無電

あめりか丸は十九日午前十時七島通過快晴にして海上靜穩、船客一同無事元氣二十日午前八時大連港外着の豫定

けふのラヂオ

昭和四年六月二十日(木曜日)

午前十一時　相場(特産、錢鈔、株式、各地相場)
午後〇時三十分　相場(特産、錢鈔、各地相場)ニュース
午後三時三十分　相場(特産、錢鈔、株式、各地相場)ニュース
午後七時三十分
一、ニュース
二、支那語講座實用支那語會話　滿鐵學務課秩父固太郎
三、宗教講座恭敬の世界　西本願寺伊藤宗康
四、筑前琵琶濱松城　法倉山川原旭華
五、小唄數種　彈語り田中しげ
六、料理獻立
七、天氣豫報
八、ラヂオ體操

第四回全滿排球大會

時　六月二十三日午前九時
所　大廣場YMCAコート
參加チーム　男子五組　女子三組
賞　本社カップ及メダル、中島カップ及大每社メダル、大朝社カップ及メダル
主催　大連基督教青年會　關東廳體育研究所
後援　滿洲日報社

株式名義書換停止公告
當社定款ニ依リ來ル七月一日ヨリ定時株主總會終了ノ日マデ株式名義書換ヲ停止ス
昭和四年六月　蓬萊無盡株式會社

建築
書籍目錄無代進呈
東京　芝田三崎町三の八四　帝國建築協會

飛ほど賣れる均一屋
金物雜貨十錢均一　五百一組廿八圓
同　二十錢均一　二百五十一組卅圓
小間物袋物十錢均一　五百組廿八圓
同　廿錢均一　二百五十組廿八圓
玩具十錢均一　五百個一組廿八圓
他に均一物各種カタログ進呈
東京日本橋區通り鹽町大通　高島屋本店

ペン習字上達傳授
葉書で御申越次第必ずペン字が一手に書ける
撫速成秘術説明書無代進呈
見本新聞名記入
早速申込あれ
東京牛込早稻田第一高等學院前
東洋ペン習字研究會

毛皮　鞣、染、色　手入保存
大連北崗子三　合資會社豐田洋行皮革部
電話五五二八

高級　櫻タクシー
滿日社正門前　電話7729

株式名義書換停止公告
定款ノ規定ニ依リ來ル七月一日ヨリ第四十三回定時株主總會終了ノ日迄株式名義ノ書換ヲ停止致候
昭和四年六月二十日
株式會社　正隆銀行

有望果樹園讓る
金州城東七里庄屯七八年生林檎外二千八百本あり至急讓渡し度し希望者來談
金州城內東街趙家街七一八番戶
園主　王貴昌

德海屋の白ズボン
既製品
白セルツボン　八圓……拾圓……拾貳圓
シルクポーラ。黑紺セル。フラノ。ファンシイセル・トロピカルクロス　各種
◎定評ある既製品を御奬め致します

大連大山通　大連市
德海屋
電話四七三一　三五一　二二五　振替大連一二四四

カメラとパテーベビーの特價大賣出し

(目錄進呈)
パテーベビーの犧牲的奉仕
特に壹百臺に限り
破格　撮影機　金四十九圓

特價品の一部

ベスト型				
イーストマン	モデル	B單	レンズ	7.50
イーストマン		F7.9	レンズ	16.00
ザイスイコン	ピコレツト	單	レンズ	13.50
ザイスイコン	ピコレツト	F6.3	レンズ	20.00
ブロニー型ロールフイルム用				
アグハービリー		F8.8	レンズ	18.00
名刺型乾板及フイルム兼用				
ザイスイコン	ヘーグー號	F6.8	レンズ	20.00
ザイスイコン	トロナーテツサ	F4.5	レンズ	64.00
アトム型乾板及フイルム兼用				
ザイスイコン	テナツクス ドグマー	F4.5	レンズ	60.00
ザイスイコン	テナツクス ダゴール	F6.8	レンズ	56.00
手札型乾板及フイルム兼用				
エリカ		F6.3	レンズ	22.00
ザイスイコン	ヘーグ五號	F6.8	レンズ	29.00
ザイスイコン	タローテナツクス	F6.8	レンズ	45.00
ザイスイコン	タローテナツクス ドグマー	F4.5	レンズ	60.00
ザイスイコン	トロナーテツサー	F4.5	レンズ	73.00

カメラの驚異的破價提供
期間六月十日より卅日まで
此の期を逸せず是非!!是非!! 御買求めを!!
寫眞機械直輸入商
大連市浪速町　電話二三七七・四三七八番
・樫村洋行・

清酒澤龜
日本各地名産・珍物・
世界各國酒類・食料品・
新荷着
東寺湯葉　たゝみ麩
凍豆腐　煉ごま
芽芋漬
やき蛤　まて貝　赤貝
白魚ボイルド
菜種の花漬
東京風菓子謹製
宅の店
大連大山通
電話代表五一九九
澤龜

愛慾の窓（14）

戸川貞雄作　淺枝次朗畫

生ける幻影（三）

給仕に案内されて、友永の部屋へ通ると、友永は待ちかねてゐたといふ風で、いきなり久彦の手を握つた。

「……やあ！よく來てくれたね！倭文子、友永君が來てくれたよ、此方へ出て來て御挨拶するんだ」

と彼は浮々した聲で叫んだ。

「……えゝ、今直……」

カーテンでしきられてゐる次の間から、さう應ずる聲が聞えた。

「はゝゝゝゝ、さう極り惡がらんでもいゝぢやアないか」

友永は快活だ。

「……でも」

「でも……？何うしたつていふのだ？はゝゝゝゝ、女は面倒だね、一寸人に會ふのにも、お化粧が並大抵ぢやないんだ」

さういふ友永のわだかまりのない笑顔に、久彦は新婚者の幸福を感じないではゐられなかつた。またしても憂鬱な嫉妬感が、彼の胸を重苦くする。にもかゝはらず、彼は早くその女の顔が見たくて堪らないのである。

カーテンが搖れた。そしてそこからヘリオトロープの匂ひが、ぷーんと漂うて來た。同時に、匂やかな化粧のために一層美しく映えた顔が現れた。濃紫の無地の半襟に、納戸地に白の瀧縞を絹で流した最新流行のお召セルの單衣、若菜色の絽の繪羽織を羽織つてゐる姿が、やがてすらりとそこに立ち現はれて來た。

一瞥で、久彦は胸の動悸の高まるのをおぼえて、おぼえず赧くなりながら眼を外した。つゝましやかな束髪の形から髪の澤、少し迫つてゐる生際までが、全く亡き縫子に生寫しと云つてよかつた。

「……おい、倭文子、御挨拶せんか、草野久彦君ぢやよ」

と、友永は上機嫌な聲で云つた

「草野君！君は知らなかつたかな これは僕の妹で、倭文子といふんだ……」

「え？妹さん……？」

久彦はおぼえず問ひ返して、もう一度惘然となつた。

——それぢや細君ではなかつたのか？さう思ふと、彼は重苦しく心の彼さつてゐたものを取除かれた氣がしたが、然しさうわかると却つて別な意味で氣輕く挨拶も返せないのである。

「……初めまして」

と、彼は赧くなつたまゝで、小さくさう云ひながらお辭儀をした。

「……初めまして何卒よろしく」

友永の妹——倭文子の方ではもとより妙齢な令嬢のことで、蚊の鳴くやうな聲でさう挨拶すると只友永の顔に眼を向けた。優しい眼眸である。

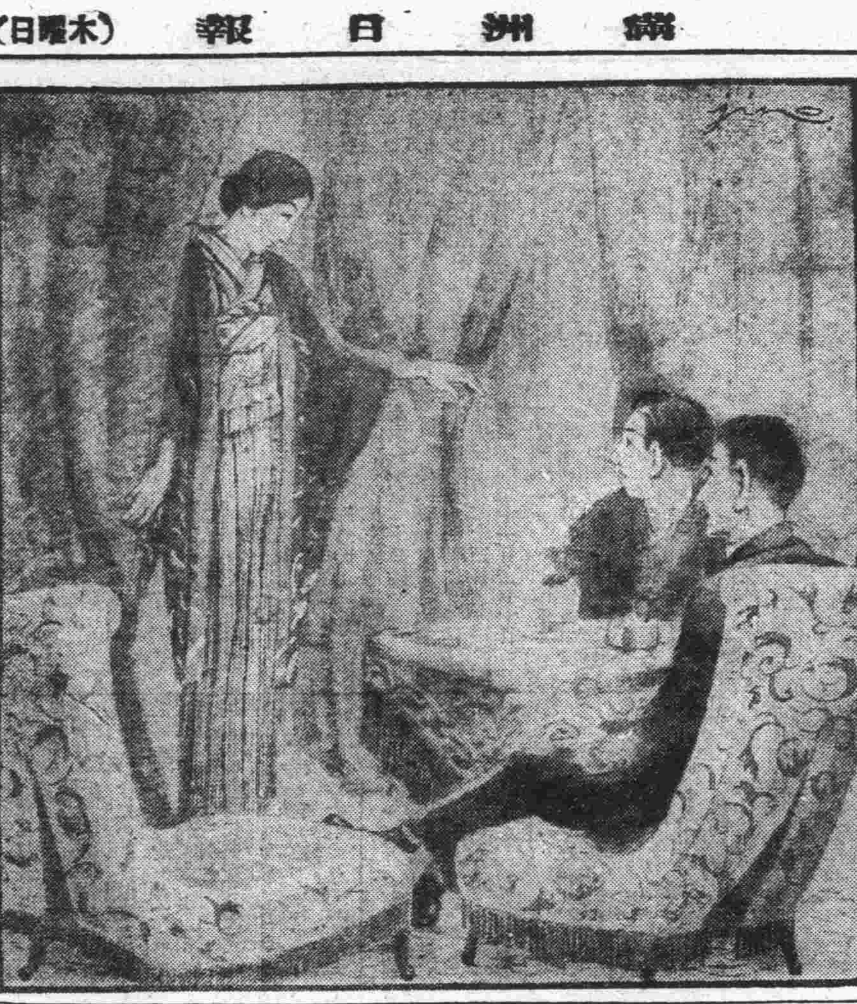
「……實は君、此度の上京はね、此奴の縁談のためなんだよ」

友永は含羞んで伏眼になつてゐる妹の顔と、妙に固くなつた表情で顔を硬ばらせてゐる久彦とを等分に見分けるやうにしながら云つた。

「縁談はね、お蔭でトン〳〵拍子に行つてるんだ、もう見合もすんだんだが、その相手の青年に、今夜またこゝで會ふことになつてゐる、一緒に飯でも食ひながら、話さうといふわけなんだが……」

「……それは大變お目出度いお話だが……そんな場合に僕なんかゞ飛び込んで來て……」

と、久彦はへどもどしながら云つたが、我ながら聲の顫へるのを何うすることも出來なかつた、デリケートな用件といふのはこれだつたのか、ではこの自分に何んな役割を演じさせようといふのだらうか？久彦はごくりと生唾液を呑んだ。



新刊紹介

▲五色旗たふる（高翔保太郎著）マンチユリヤ、デイリー、ニユウスに所感を寄せたのを蒐めたもので五色旗仆れて南京に國民政府樹立された頃より約一年に亘る支那時事に考察を加へたもので國民政府の要立要素の陥缺を摘出してゐる、和譯を添ゆ（四六十頁、六十錢、大連市紀伊町中日文化協會）

▲自由詩講座（福田正夫著）現代の自由詩を見ると自由詩としての極く僅かな約束すら守られてゐないものが多い、著者はこの邊に考察を加へて詩を作る人達の手引としたもので自由詩を鑑賞せんとする人々も教育の手段とせんとする人にも參考になる點が多い（四六版三一〇頁、一圓四十錢、東京九段中坂上賁文堂書店）

▲世界美術全集第二十六卷 本卷にはクラシズムとロマンチスムルイ十六世時代の工藝、切利支丹宗門に關係ある美術、德川中期の繪畫、德川時代の建築、元文寛政年間の工藝等を收め寫眞百三十八枚（四六版、東京麴町區下六番町平凡社）

▲世界大勢の誤解と正判（法博蜷川新著）大戰以後の思想激變を解説し世界的風潮たる社會主義や共産主義眞相を指摘し、附錄として大戰以來列國に儼存ぜる愛國運動を添ふ（四六版三六頁入錢（東京麴町區元衛町中央教化團體聯合會）

▲現代思潮批判（法博大川周明著）現在の國民生活を現實に支配してゐる重要なる思潮に明徹爲批判を加へてゐる（七錢同上）

月やくとまり不順で御心配の方は

副作用絶對になく確實の流經作用を以て安全迅速に其の應用の目的を達する特殊流經劑 經痛球を用ひなさい 色々の藥を用ひ効なく煩悶の方は私方へお出でなさい 遠方は返信料を添へて申込あれ藥の説明書送ます

價並三圓五十錢 特製强球六圓十圓

東京市四谷區信濃町電停前 森田屋本店 振替東京二五〇三六番

代理店 大連市山縣通一丁目 順和公司

婦人良藥 喜谷實母散

梅雨期には特に御養生

入梅より夏にかけては色々な慢性病や潜伏性の病氣が表面に現はれ健康を侵され易き時です殊に婦人病などは僅の不注意より此時季に最も多く起因するのでありますから皆樣の中で左記の樣な御容態の方は必ず朝夕喜谷實母散を召し上る樣特に御奨め致します

主治効能

冷性にて御兒様のなき方、産前産後、子宮病、血の道、白血、赤血、こしけ、月經不順、つわり、逆上、頭痛、目眩、耳鳴、冷込みにて手足腰腹部の痛み、ひきつり、血脚氣、寸白、ヒステリー……等

定價	
一日分	貳拾錢
三日分	五拾錢
七日分	壹圓拾錢
十四日分	貳圓拾錢
卅一日分	四圓五拾錢

東京市京橋區中橋大鋸町

本舗 喜谷市郎右衛門

電話京橋 五五番 五六番 振替口座東京貳一五四番

僞物あり御購求の際は喜谷實母散と御指定下さい

●全國著名藥店に有り

人氣の焦点國産化粧水 ヘチマコロン

どなたもみんなヘチマコロンの愛用者です！

それもその筈ヘチマコロンは

素肌をとゝのへ
きめを細かくし
日ヤケ 肌あれを止め
剃刀まけを防ぐ

すぐれた美容効果をもつ純國産化粧水ですもの！

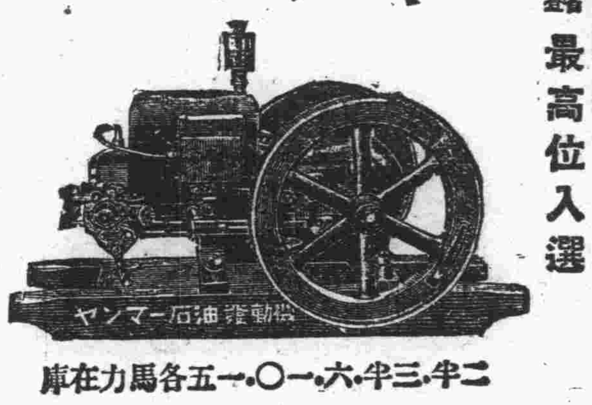
定價 大 五十錢 小 三十錢 新型 四十五錢

本舗 東京日本橋濱山町 天野源七

花環 花籠 ばら屋花環店

大連西崗子近江町角 電話三九一〇番

●梅雨期だから頭が重いと勝手にあきらめて居る人があるが其は大間違 ●梅雨頭の重いのはもう既に〳〵病氣なのである ◆そんな場合 ノーシン を一ぷくのんでごらんなさい忽ち頭は輕くなりはつきりし◆氣分もたち所に爽快となる



オフセツト式 ヤンマー

先づ壹臺を備へて滿蒙開發に貢獻せられよ!!!

農林省比較審査 最高位入選

二馬・三馬・六馬・一〇馬・一五馬各馬力在庫

ヤンマー石油發動機

滿鐵認定品 指定特約店御注意 すべて文化のその他に勝るヤンマーの發動機

發賣元 大阪驛（梅田）東北 山岡發動機工作所 電話北四（呉）一二五四・一六〇・一六二番

支店 東京・福岡・京城・旭川・德島

天下一品 梅雨毎に信用を増す キツコーマン醬油

世界一の蛔蟲驅除藥（專賣特許） マクニン錠 蟲下し菓子 マクニンゼリー

アイタ、、、
南無三寶
虫…虫けらがと侮つてゐたが身の不覺
この腹痛は何んとした
アイタ、、、
蛔蟲故と聞かされた時の口惜しさ
何卒百年後にマクニンで、この敵を、と…とつて下され

一二〇〇 二〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 六〇〇

大阪道修町二 藤澤友吉商店

『恐ろしい蛔蟲』と題する冊子あり御申越次第進呈

M一七〇

アセモ・タダレに ポアール

絶對無鉛

汗に汚れたる皮膚を淸潔に保ち、炎症を去り、痒みを速かに止む。

定價 ￥.20 ￥.30 ￥.50 ￥1.00 ￥1.80

發賣元 塩野義商店 東京・大阪

P-O 58

耳鼻咽喉科 中西醫院

大連市西廣場伊勢町角

電話八七三三番

井上醫院

大連浪速町一丁目 電話五二六〇番

性病 梅毒 淋疾 軟性下疳

皮膚病

泌尿器病

生殖器障碍

大連汽船出帆

●青島、上海行
大連丸 六月廿二日前十一時
奉天丸 六月廿四日前十一時
榊丸 六月廿七日前十一時
●天津行
天潮丸 六月廿日後三時
濟通丸 六月廿二日後二時
長平丸 六月廿三日後六時
●登州府、龍口行
龍平丸 六月廿一日後六時
●安東行
濟通丸 六月廿七日後二時
●香港廣東行
興順丸 六月廿二日
●臺灣行
鞍山丸 六月卅日
●名古屋行
東嶋丸 六月廿二日
五大星丸 六月廿八日

大連汽船株式會社 電話番號代表四一八五番
專屬荷取扱店（大連市敷島町） 永和公司 電話七二七五・七八六八番

社船大連出帆

●鹿兒島三角行
富士丸 六月廿八日
●日本海行
千壽丸 六月卅日
●龍口青島行
南都丸 六月

大連市山縣通一二九 栃木商事株式會社 大連出張所 電話七四一八番

島谷汽船大連出帆

●南鮮裏日本各港函館小樽行
大成丸 六月廿七日
鮮海丸 七月五日
●寄港地 鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、境、宮津、舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽
●南鮮裏日本北海道樺太行
長成丸 七月廿日
●寄港地 鎭南浦、仁川、釜山、舞鶴、新潟、函館、小樽、大泊
●各等客室設備あり

島谷汽船株式會社大連出張所 代理店 大連市山縣通一五三 大三商會 電長四七一一・三四八一・六二三三

高橋汽船大連出帆

●芝罘行（大連芝罘間命令定期船）
福壽丸 六月廿一日午後六時
●安東縣行（大連龍口安東縣命令定期船）
海壽丸 六月廿四日午後六時

代理店 大連加賀町三C 鹿玉軒記 電六一一七・三八五一

政記輪船出帆

[illegible]號 六月廿日芝罘行
新利號 六月廿日營口行
同利號 六月廿日興化行
泰利號 六月廿日青島行
廣利號 六月廿一日威海行
有利號 六月廿一日龍口行
得利號 六月廿一日龍口行

政記輪船股份有限公司 電話四一四一番

大阪商船出帆

●門司神戸（大阪行）午前十時出帆
あめりか丸 六月廿二日
はるびん丸 六月廿六日
うらる丸 六月廿九日
香港丸 七月二日
●上海福州基隆高雄行後三時出帆
福建丸 六月
盛京丸 六月廿六日
長沙丸 七月八日
●朝鮮經由長崎鹿兒島行
關東丸 七月一日
●北米シヤトル、タコマ行（上海神戸四日市横濱經由）
ありぞな丸 七月八日
●紐育行（神戸四日市横濱經由）船客お斷り
はばな丸 七月十七日
●歐洲行（上海香港新嘉坡經由）船客お斷り
あるたい丸 七月二日
●天津行
武昌丸 六月廿二日後四時半
貴州丸 六月廿九日前十時
河南丸 七月六日
●横濱直行（後三時出帆）
河南丸 六月廿日
武昌丸 六月廿七日
貴州丸 七月四日

大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番
專屬船客案内所 滿洲旅館協會 信濃町遼東ホテル內 電四一三一番
乘船切符發賣所 ジヤパンツーリストビユーロー 大連市伊勢町
專屬荷客扱店（大連市山縣通）大連案内所 電五五五四番 國際運輸株式會社大連支店
大山通り列車切符發賣所 電七〇三四番 沙河口切符發賣所 東來洋行內 電話九五〇六番
二ホーム荷扱所 電話四八〇二番

日清汽船大連出帆

●青島、上海行午前九時出帆
唐山丸 六月廿五日
華山丸 七月四日

代理店 大阪商船株式會社 大連支店 電話四一三七番
專屬荷客取扱店（大連市山縣通）國際運輸株式會社 電話三一五一番

阿波共同汽船

●芝罘、威海衛、青島行
第十六共同丸 六月廿五日後七時
●青島行
第廿一共同丸 六月廿二日後七時
●芝罘、威海衛、仁川行
第廿六共同丸 六月廿二日後七時
●鎭南浦行
長山丸 六月廿三日

滿鐵とは貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地 阿波國共同汽船會社 大連支店 電長六八九一・五〇〇一番

日本郵船出帆

●歐洲行
敦賀丸 七月廿一日
對馬丸 八月廿五日漢堡行
だあばん丸 七月二日李浦行
でらごあ丸 八月三日李浦行
●紐育行
高岡丸 七月三日

近海郵船大連出帆

●長崎、神戸、大阪、横濱行
勝浦丸 六月廿日
淡路丸 七月十一日
●横濱行
玄武丸 六月廿八日
相模丸 七月四日
勝浦丸 七月廿日
●天津、牛莊行
玄武丸 六月廿一日
相模丸 六月廿七日
淡路丸 七月四日
勝浦丸 七月十三日
●基隆、高雄行
第二蓬萊丸 七月三日

朝鮮郵船大連出帆

●青島、仁川行
會寧丸 六月廿一日
●仁川、長崎、鹿兒島行
錦江丸 六月廿一日

朝鮮鐵道各主要驛及本社各當滿埋物受證發行
右汽船出帆日時は天候其他の關係により變更する事有之候
水路圖誌（海圖）販賣所
朝鮮郵船株式會社大連代理店
近海郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所 大連市山縣通 電話三七三九・七八四六番
監部通（吾妻樣）專屬客荷取扱店 丸二商會 電話四二四六・五八八八番

（日刊）（大正十二年十月十五日 第三種郵便物認可） 昭和四年六月二十日 THE MANSHU NIPPO （木曜日） 第八千三百號 （一）

夕刊 滿洲日報
六月十九日
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

可愛イ 子供用 アイジ靴
百貨店靴物屋ニ有
大阪南久太郎町四
本舖 山下芳松商店

諸懸案を一氣に解決し 愈よ內閣改造を斷行

一大難關、不戰案も片づいて 政局安定の見極め附く

【東京特電十九日發】政府の一大難關と目された不戰條約案は樞府の精査委員會に於て政府の豫期通り何等附帶決議等をなさずして奏請原案の儘可決せられ更に來る廿六日の本會議でも大體無事通過の形勢が明瞭となつた、即ち從來兎角論議を起した政府の責任問題は一切之れで解決し政局安定の見極めが附いたので政府は引續き諸般の懸案を一氣に解決しいよ〳〵內閣改造を斷行して人心を一新すると共に新政策の樹立を行ふに決した、斯くて政局は內閣改造の陣容如何に注視を集むることゝなつた

思ひ切つた改造 政務官も大更迭か

二十六日樞府本會議後首相が床次氏に入閣懇請

【東京特電十九日發】內閣改造の目的が政局安定と人心一新にあることいふまでもない、之がためには田中首相は廿六日樞府本會議終了後、直に床次氏に正式會見を申込み入閣を懇請する手筈になつてゐる、而して樞府問題が片付く以上床次氏が入閣を受諾すること既定の事實であり、又床次氏にして入閣する上は首相の意中にある相當廣汎なる改造が實現せられ世人の意想外なる陣容を新に形成することゝなるべく、同時に政務官其他の大更迭も行はれ此に一瀉千里に陣容の改造を遂げ來月早々新政策を包含する豫算編成に着手する豫定である

殘れる一抹の不安 全く一掃された

委員長報告は政府の解釋に從ふ 政府の主張貫徹す

【東京特電十九日發】樞府の精査委員會は今日終了したが同委員會が如何なる形式の報告等を本會議に提出するかといふ點に政府としては一脈の

不安が 無いではない、即ち問題の主點は不戰條約第一條の字句が「憲法違反」なりや否やといふ點にあり政府は之を違憲にあらずとの解釋を押し通したのであるが委員會が若し政府が違憲と認めて宣言書を附帶したるため同意せるものなりといふやうな字句を用ひるに於ては違憲論を容認せざる政府としては即時諮詢案の撤回を奏請し更めて宣言文を附せざる原案を以て再御諮詢を奏請して直に

總辭職 を敢行する他なしといふのである、此の點に就いては田中首相は十八日より閣議に於て既に閣員の諒解を求むる處ありその結果としても樞府側に於ては政府の此の決意を察すると共に此上問題が紛糾すれば一切の責は樞府に歸し且つ不戰案の批准不可能となり對外信用上の極めて好ましからぬ結果を生ずるので委員會の空氣がよほど緩和したのであるが更に

十八日 の樞府本會議散會後倉富、平沼正副議長と居殘り打合せた二上書記官長は直に事務局に歸り委員長報告書起草に關し種々協議したが報告書原案の作製は尚一兩日を要する見込みで愈々委員長の承認を得て各顧問官に配布するには今週末迄懸るべく而して不戰條約第一條中の「イーザーネーム」の字句に對し宣言文を附して留保せる趣旨を報告書中に記載するに當りては政府の答辯を其の儘記載するの方針を執り「違憲」云々の字句は起草原案中には使用せぬ事となる模樣である

條約を成立させ 對外的信用を繋ぎたい

＝內田康哉伯の談＝

【東京十九日發電】不戰條約案の調印者としての責任上御諮詢の結果如何に依つては其の進退を決するものとして態度を注視されてゐた內田康哉伯は十八日左の如く語つた

委員會が別に附帶決議をせずして可決したからと言つて問題はあるまいと云ふのは未だ早い、自分としては伊東委員長の

報告書 を見た上でなければ何ともいへない、然し田中首相も憲法違反でないと言明してゐるやうだから政府は飽くまで夫れで突張るものと思はれるから委員長の報告書中に假に違憲であると云ふやうに書かれることがあれば自分ばかりでなく政府も本會議で爭ふことゝなり前後二回に亘る委員會は無駄になるではないか、委員長の報告書中に政府が委員會で說明した通り「穩やかでない」か「妥當でない」から斯くした」とか云ふことが有るだけならば憲法上の疑點を避けたと云ふに過ぎないから問題は無くなる、言葉で起つた問題だから

言葉で 解決するのは差支へないではないか、次に國民から見たらどういふとか靜に考へて貰ひたい、日本の政爭は餘りに低劣に過ぎる、自分は條約を成立せしめて對外的信用を繋がねばならぬと思つてゐる

けふの樞府定例本會議

【東京十九日發電】樞府定例本會議は十九日午前十時半より開會倉富、平沼正副議長以下各顧問官等政府側より田中首相、望月山本兩相、前田法制局長官以下關係官出席天皇陛下親臨の下に

一、外務省官制中改正の件
一、外交官、領事官々制中改正の件

を上程異議なく可決、十一時過ぎ散會した

爆發せる駒ケ嶽＝（大沼公園よりの遠望）

廿九日か三十日に 滿洲某事件公表

我が出先官憲に責任なき點を明瞭にするため

【東京特電十九日發】田中首相は不戰條約案が廿六日の樞府本會議に於て可決を見ると同時にかねて議會に於ける言明及び貴族院有志との口約に從ひ滿洲某事件の調査經過を公表して世上の群疑を一掃することになつたが、其の時期は廿九日或は卅日といふことに內定してゐる、尚其の內容としては外國及び反對黨の一部に想像するが如き我出先官憲の責任問題に觸るゝといふやうなことは一切無いといふ點を明瞭にし世上に行はるゝ疑惑が全く無根のものである所以を瞭に宣明するものであると

五三會懇談會

【東京十九日發電】政友會內の鈴木系から成る五三會は十八日午後六時より晩翠軒に臨時懇談會を開き山岡、志賀、肥田、西岡、藤澤、猪野毛氏其の他三十八名出席意見の交換をなしたが要するに鈴木前內相が一身を犧牲にして政府與黨を窮地より救つた功績に對し政府も與黨も之に酬ゆることが極めて薄い、論功の處置を過るは黨の士氣に關すること甚大であるから此の際氏の優遇問題を實現すべく田中首相にも右の意向を傳へることに一致し內閣改造については首相に一任に決し散會した

我官憲の保護を離れて 上海の在留邦人大恐慌

租界外の延長道路を回收され 我領事館本省に請訓

【上海十八日發電】打續ける戰亂の影響を受け中部支那唯一の安全地帶たる上海各國共同租界は人口溢れ工部局は租界外の一定範圍に道路を延長し此の道路權を獲得して居た爲め在留邦人二萬五千の約半數は此の道路に沿へる地區に居住して居たが今回支那側の抗議により列國領事團會議を開いた結果右延長道路を支那側の管轄に移すの止む無きに至つたものの如し、從つて同地區に住居する一萬數千の在留邦人は租界工部局警察並に我領事館警察の保護を受くるを得ざるに至る情勢に立ち至り邦人間に一大恐慌を來して居る、我領事館においても問題は極めて重大であり本省に訓電を仰ぎ對策を講究中であるが一萬數千の邦人の安危に係る事件であり極めて愼重に取り扱つて居る

馮處分案を決し 全體會議閉會

蔣氏自ら提案の說明

【南京十八日發電】最後日の全體會議本會議は今朝八時開會、蔣介石氏議長となり劈頭

一、馮玉祥處分に關する件

を議題とし蔣氏自ら立つて提案說明に當り

中央に叛逆する馮の處分に就ては原則としては黨規の示す處に依り嚴罰に處すべきであるが實際としては出來る限り寛大なる處置を採ることゝしたい、而して其の具體的方法は擧げて國民政府に一任し急速に問題を解決することゝした

と述べ二、三委員より飽く迄嚴罰せよとの希望出でたが結局滿場一致原案を可決通過したる後

一、全國教育制度統一の爲め來春全國教育會議を南京に召集の件

を決し最後に第二次全體會議の名を以て發する宣言書を通過して全く會議を閉ぢ午前十一時散會、直に閉會式を擧行して胡漢民氏より閉會の辭を述べた

不平等條約撤廢

全體會議の名で宣言

【南京十八日發電】國民政府は全體會議の名で四項に亘る長文の宣言を發表したが、其の第二項には不平等條約撤廢を論じ革命國家建設の先決條件は國家の自由平等の獲得にある旨を縷說してゐる

熊式毅氏 太原に向ふ

【北平十八日發電】蔣介石氏の特殊使命を帶び閻錫山氏と會見すべく密に南京を發せる熊式毅氏は本日午後二時着平其のまゝ下車せず太原に向つたが、蔣介石氏の對馮問題解決最後の意向を傳ふるものでなほ熊氏は馮玉祥氏代表とも會見のはずである

米支間無電借款近く成立

【上海十八日發電】無電管理問題は全體會議で交通部の管理と決定した、此の結果アメリカのフェデラル無電會社との間に近く無電借款が成立することゝなるはずである

フランス內閣 ヤング案承認

【パリー十八日發電】本日のフランス內閣々議は獨逸賠償問題解決に關するヤング案に對する政府の承認案を滿場一致可決し案は更に議會の批准を經ることになつてゐる

滿鐵社長を總裁に 副社長を副總裁に改稱

◇…本日公布＝廿一日から實施

【東京特電十九日發】滿鐵社長及副社長の名稱を總裁及副總裁と改稱するの件十八日御裁可を經て十九日の官報で次の如き勅令公布された、即ち廿一日から實施されるわけである

勅令

朕明治卅九年勅令第百四十二號南滿洲鐵道株式會社ニ關スル件中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

昭和四年六月十八日

內閣總理大臣兼拓務大臣 男爵 田中義一

附則

本令ハ昭和四年六月二十一日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際現ニ南滿洲鐵道株式會社ノ社長又ハ副社長ノ職ニ在ルモノハ別ニ辭令書ヲ用ヒズシテ社長ハ總裁ヲ、副社長ハ副總裁ヲ命ゼラレタルモノトス、但シ其任期ハ各社長又ハ副社長ヲ命ゼラレタルトキヨリ之ヲ起算ス

資金難の支那鐵道 新線計畫は殆んど立消

奉天交通委員會では多年の計畫である洮南、索倫間百二十二哩六の鐵道敷設に關し既に工事請負の入札が濟んだとの情報があつたが今日尚工事の開始は勿論土工の準備さへないところから見れば該鐵道敷設は資金の出所なく立消えとなるものと觀られてゐる、而して一時鐵道敷設熱に浮かされた支那側の滿蒙に於ける敷設豫定線と見られてゐた通遼、開魯間の通開線、吉林五常間の吉五線（五常より更に東支東部線一面坡へ延長の計畫）敦化海林間の敦海線・大平川扶餘間の大扶線その他總ての豫定線は[illegible]の死と滿蒙に於ける奉天省の勢力が失墜して南京政府の支配下になつたことゝ資金が極度に逼迫してゐること等から今後の鐵道敷設は殆ど實現の可能性はなきものと見られてゐる

築島哈市所長 廿四日赴哈

大淵所長は月末赴滬

新任哈爾賓事務所長築島信司氏は前任者古澤幸吉氏と事務引繼ぎのため二十四日大連發赴哈することゝなつたが正式赴任は來月上旬改めて出發すると、また上海事務所長を命ぜられた大淵三樹氏は月末頃上海に赴き梅津前所長より事務の引繼を受けそのまゝ就任することとなる模樣である

犬養翁來滿中止

數日中に北平出發歸國

【北平十九日發電】去る六月一日南京に於ける孫文移靈祭に參列後各地を視察中であつた犬養毅翁は歸途滿洲に立ち寄る豫定の處數日來北平の旅舍にて微恙靜養中であつたが、豫定を變じて滿洲視察を取り止め數日中神戶に直行歸國する事となつた

米國記者團豫定 沿線視察中のアメリカ新聞記者團は二十一日夜湯崗子溫泉に一泊の上二十二日夜來連すると

芳澤公使が 商民に警告

排日運動の再起で

【北平十八日發電】芳澤公使は有野通譯官を伴ひ本日午後四時商震氏を訪問歸任の挨拶を兼ね最近排日運動再起して居るが日支通商條約交渉を開始せんとする時に當り斯くの如きは洵に遺憾であると警告するところがあつた

艦隊慰問を終へ 侍從武官歸る

けふほんこん丸で出帆

畏き邊より遣外艦隊慰問の爲御差遣になつた侍從武官佐山海軍大佐は約一ケ月半の永きに亘る旅を恙なく終了、十九日出帆の香港丸で內地に歸還した、侍從武官一行は上海揚子江沿岸警備中の第一遣外艦隊、青島、芝罘、旅順にある第二遣外艦隊に畏き邊の御思召を傳へたもので佐山大佐は語る

先月の十一日に上海に到着してそれより揚子江を上り南京、漢口の碇泊艦を訪れ重慶まで行き約一ケ月を費して下つて上海に出で、更に大連航路船によつて青島に赴き「木曾」「對馬」を訪ひ芝罘に寄港して旅順に來港したもので、大連にはこの船に乘る關係で來たものである

尚田中民政署長、石本市長、高山大連署長、米山陸運所長、須藤憲兵分隊長、久保田駐在武官その他知名士數名の見送りあり賑々しい船出を見た

對馮措置

閻氏に一任

【南京十八日發電】本日の全體會議終了後中央常務會議開催され對馮玉祥氏に對する和戰兩樣の措置は閻錫山氏に一任し馮氏の態度其他時局の推移を見ることに決定した旨發表された

大觀小觀

◇蓋を開ければ何でもないものを頻りに鳴り物が入る。斯くて樞府の興行價値をつける積り。

◇國際信用の失墜と政變に伴ふ混亂との責任を負ふだけの勇氣はあるまい。

◇廿一日から山本總裁、松岡副總裁となる。少々言ひにくい。

◇航空思想は普及させろ、但し人間が飛行機に乘ることは相成らぬといふ。

◇時代遲れの要塞地帶法、頑迷な其の準用が行はるゝ限り內滿聯絡飛行はダメと知るべし。

◇市長相手の貸金訴訟が和解となつた、孰れ市會の方もソンナものか。

人事

▲長坂清太郎氏（大汽神戶支店長）十九日出帆の香港丸にて內地へ
▲小山朝佐氏（工專校長）同上
▲武町清二氏（滿鐵社員）米國出張を命ぜられ同上
▲平井幾郎氏（同）同上
▲宮本圓治氏（同）同上
▲川村龍雄氏（大汽上海支店長）十九日出帆の榊丸にて上海へ
▲齋藤武雄氏（郵船上海支店長）同上

天氣豫報

二十日（晴）南西の風 一時曇り
日出四時廿七分 日沒七時廿二分
滿潮前九時廿五分 後九時卅分
干潮前二時廿分 後三時四十五分

大連寫眞協會定休日決定＝毎月二十日

大連寫眞協會員 會名（いろは順）

石田寫眞館 大正通五〇
猪ノ口寫眞館 西通三八
トーー寫眞館 浪速町一二五
大野寫眞館 逢坂町二二
神崎寫眞館 若狹町七八
神谷寫眞館 信濃町鶴ビル
ダイヤモンド寫眞館 浪速町七一
大連寫眞館 伊勢町三
土田寫眞館 西廣場三四
仲野寫眞館 沙河口警察署前
ライト寫眞館 浪速町鈴木吳服店二階
內田寫眞館 吉野町八〇
クラブ寫眞館 磐城町二四
滿洲寫眞通信社 三河町三
長山日高事 滿壽美寫眞館 但馬町一〇
フジ寫眞館 若狹町一九四
內山光明寫眞館 伊勢町六三
光葉寫眞館 浪速町五一
江原寫眞館 嶺前屯
赤星寫眞館 敷島町五二 敷島ビル
木下勇 キノシタ寫眞製作所 聖德街三丁目一八三
聖德寫眞館 聖德街一丁目二八四
杉乃屋寫眞館 紀伊町三八
スミレ寫眞館 浪速町辻利商品館內

昭和四年六月十八日 大連寫眞協會

公認 東京寫眞學校
本校は責任をもつて寫眞技師を短期間に養成す 校外科も有
學則無料送呈 東京品川驛前

理研レバー
中原醫學博士發明
造血新劑
赤血球の驚異的增加
一般貧血症に偉効

理化學研究所製造
理化學興業
東京本郷駒込
二圓五十
大連市信濃町
三根

明朝から驚天動地の壯烈な戰鬪を開始

けふから始まつた旅大間に於る海陸共同攻防演習

既報旅順要塞司令部及第九驅逐艇隊の海陸共同攻防演習は一般方略が想定秘密の中に十九日拂曉より海陸軍とも行動を起し、山田要塞司令官初め幕僚その他朝來老虎灘、傅家庄、石槽屯方面へ策動、兵員も右各方面及び大連灣南岸一帶、市中等に二十名三十名宛隱顯したが、愈壯烈な戰鬪の開始されるのは二十日朝から二十一日の曉にかけ各所で驚天動地的大戰鬪を見るべく航空輸送會社の飛行機も參加する噂もあるが想定は一切秘密である

及ばぬ乍らも精一ぱい戰ふ

舊式審判法には大弱りした　大澤明大監督語る

朝鮮滿洲に轉戰二旬、完全にこれを風靡した餘威を驅つて、一擧實滿の牙城に迫るべく十八日夜着連した明大留守軍は、渡米軍に劣らぬといふ噂通りの實力を備へ、その上いづれも大元氣である、今回の遠征について元實業團の投手及び一壘手として活躍したことのある大澤監督は語る

留守軍 といつてもレギュラーメムバーに入る者が多く、新鋭の氣溌剌たるものもあれば、老巧健實なプレーヤーも少くない、投手團の充實してゐるのと相俟つて攻守共に粒の揃つた良いチームです、渡米軍が出發前で練習不足、かつ倉皇の際ではありましたが二戰二勝した位です、四人の投手中加藤がピッチングの練習を休んでゐますが、中津川、鬼塚、八十川いづれも元氣で各地で

好投を 續けました、井ノ川、中村の兩捕手も確實です、打撃では岩瀬、針持、吉相井ノ川、玉井、松井、米澤など皆よく當り相當鋭い攻撃力を持つてゐます、強打者である松井外野手が指の傷口から黴菌が入つて、出場出來ぬのは大打撃です、先輩の多い實滿には非常な苦戰ですが、精一ぱい戰ふつもりです、今回滿洲遠征で痛感したことは、審判方法が殆ど舊式で、この頃

實滿戰 を審判した天知、横澤兩君の審判のごとき新審判法に馴れた選手一同は甚だ惱まされました、例へば内地ではストライクの範圍が極めて狹い反對に、突飛と思はれるほど投手に寛大であるために打者となつた場合に不安を感じたこと、投手のボークに對する判定が不正確であつたことなどが主な點でした、これは吾々のためばかりでなく各地のチームが内地に遠征された場合、吾々が今回受け來つた反對に

不利な 立場に置かれることになるのですから、新審判法をよく研究してソレを標準にすることが得策だと考へます、撫順との試合中に紛擾を惹起したのは、兩軍の選手二三人が一寸した機みから、輕い口論をしたのを、エキサイトした觀衆が騷ぎたてたまでで大したことではありません、理非は双方にありませうが唯吾々は純眞な運動精神を發揮する學生チームたる

本領を 沒却したことは斷じてないといふ事實を、御當地に於いて行ふ數回のゲームによつて知つて頂けば本望です

遼海丸歸る

安東に出動中であつた水上署所有遼海丸は蛮田警務主任指揮の下に十九日午前七時歸連した

七發島以東の航路設備を施す

愈よ朝鮮遞信局が

まるか丸遭難事件に刺戟された旅客は最近何れも陸路を辿る傾向著しく、船客は頓に激減し大連内地間航路の不振を招く惧れがあるので、關東廳では海上航路の不安を除くため既に三山島までの航路標識其他の設備に關しては萬全を圖つてゐるが、七發島以東は朝鮮總督府の管内にあるので關東廳當局は目下軍事輸送會議出席のため滯城中の水谷地方課長をして總督府に對し危險區域の航路標識、無電局の新設に關し諒解を求むべく命じ、水谷氏は十八日朝鮮遞信局を訪ひ之が實現に關し當局と懇談したがこれによつて朝鮮側當局者は來年度の豫算に於て右新設を考慮することゝなつたと

手附金二萬圓也

返還と詐欺横領の訴へ　政記公司支配人を相手取り

市内監部通り二許子書は十九日五十村辯護士を訴訟代理人として同監部通り三九政記公司支配人范貴之を相手取り大三商會こと三村元介所有の船舶廣運丸（一、二六八噸）買入れ契約に基く手付金二萬圓の返還および詐欺横領の告訴を大連署に提出した

許は范の紹介により昨年七月二十日右廣運丸を時價六萬圓、修繕費二萬七千五百圓計八萬七千五百圓で賣買の契約を爲し先づ

手附金 として二萬圓を范に交附したが、八月に至り右船舶到着したので船體檢査を行つた處、なほ左舷に三十一ケ所右舷に三十二ケ所の破損ケ所あり、ボイラーも使用に堪へず、煖房計も故障あり、老朽到底使用に堪へないので、范の虚言に欺罔された事判明、前記契約を解除し二萬圓の返還かたを迫つても言を左右にして支拂はないと云ふのである

頗る確かな應答振り

けふ再び龍野取調べらる　精神には別段異狀ないらしい　嫉妬が昂じて兇行か

十七日午後愛宕町櫻井醫院で妻のテルエを刺して瀕死の重傷を負はせた龍野藤松は精神異狀の疑ひありとて一應取調のうへ慈惠病院に收容したが、十九日午前十一時より大連署に於て新妻警部補が約三十分に亘り取調を行ひ十二時再び慈惠病院に送還收容した同人は格別精神に異狀ありとは認められず

取調に 對する應答の如き頗る明確で、原因に就いては鹿兒島館止宿中妻の態度に疑はしい點あり之を詰問すると、それを口實にテルエが外出し、外出を差止めると窓外に待ち受けてゐるらしい情夫が「籠の鳥」を唄つて去るなどの事實から愈募つた嫉妬の結果遂に殺意を生じたと辻褄の合つた答辯を陳述したと

あす大連で試驗飛行

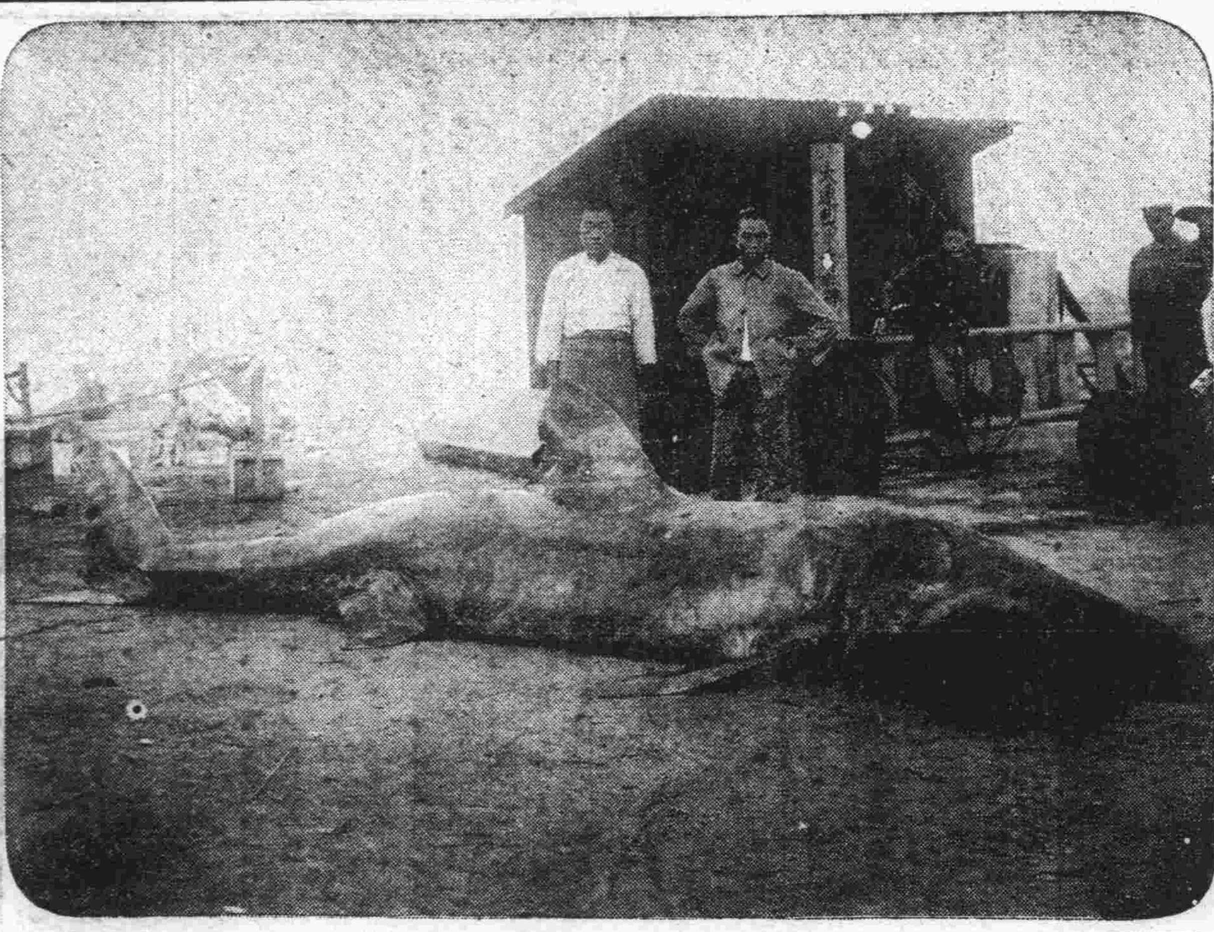
日本航輸が

日本航空輸送會社大連飛行場では蘭山大連間郵便飛行に先だち大連市上空に試驗飛行を行ふべく豫て要塞司令部に出張中のところ十九日附許可になつたので、二十日午前九時より同十時まで大連市上空を飛行し宣傳ビラを撒布すると

旅順にあがつた珍らしい大鱶

體重三百餘貫　身長十五尺餘

山東沖における鰆漁の流し網にうかくくと引懸つたフカが十九日の旅順水産市場を賑はし譚某と云ふ漁師から李某の手へ金廿五圓で商談が成立して賣られて行つたが、小舟で引つ張つて來たフカを引揚るだけに一騷動、ナニしろ體重が三百餘貫で身長が十五尺餘とあるから無理からぬこと、市場の事務も「市場が開設されて初めて」とフカを前に愕きの眼をみはつた（寫眞は陸揚げの大フカ）



自家用發電所の設備問題圓滿に解決す

連鎖商店と滿電との諒解成り　きのふ調印を終る

市民の注意を惹いてゐた大連連鎖商店の自家用發電所設備問題は、其後之を種に會社を脅喝したものがあるとか設計が不備で經營が危險であるとか、滿電が横暴であるとか樣々に宣傳されて

紛糾を 豫想されてゐたが、十八日商店側と滿電との間に完全な了解成り連鎖商店は自己の發電所を設備し自ら配線設備をなし電力のみを購入する需給契約で調印を見、圓滿に解決した、之れに關し遞信局中村電氣課長は語る

本問題は一部の宣傳が禍して大袈裟に傳へられたが、目出度解決したのは結構だ、元來電力の統合が國家社會的に有利であるのは勿論で内地でも當局は合併を慫慂してゐる、況んや市街地に餘程特異の事情がない限り小發電所を認可することは原則として適當でない、特に連鎖商店の場合の如きは經驗なき電氣事業に十數萬圓の資本を固定し

專門家 が澤山居ても事故の多い電氣事業を經營するは將來當事者の頭痛の種となるべく、しかも危險を冒して利する所は僅かに一戸月二、三圓のもので、數年後は一般電氣の料金低下により、却つて自家用が高率となるのは見えすいた事である、よつて兩者の實際上眞の利益のため、協調を奬勵して今日に及んだ、其間色々宣傳を行はれた樣だが、遞信局は管内電氣事業取締の衝に當つてゐるのであるから何れにも偏せず公正に需給兩者の利益及斯業の

發達を 圖るべく折衝した所、双方共紳士的に互讓して無事解決を見たことは誠に喜ばしい

交通地獄征伐【三】

必要な設備は躊躇なく施せ　各地に於ける施設色々

交通整理上必要な物的施設として歐米の代表的大都市同樣の設備は第一經費等の關係からして大連市では到底望まれないことだが、それにしても

◇…**經費** も要せず可能で必要な事は躊躇なく實行したいものだ例へば事故發生率の最も多い自動車に對する市街交通頻繁な一定區域、街角、電車交叉地點幼稚園乃至小學校の門前などに運轉手の注意を促す爲めの速力指定或は適宜の注意事項を簡單に明記した

◇…**標識** を立てるのも一策、交通頻繁な街角等に一定の踏切地點を設けて交通取締巡査の訓練と相俟つて事故の發生を未前に防止するも一策、更に常盤橋、日本橋、西廣場、山縣通紀伊町角等電車交叉點乃至は車馬輻湊地點には單に電車自動車の運轉手丈けのものでなしに、一般通行者にも適應される樣に工風した信號標示機を設置するも亦一策である、殊に

◇…**夜間** に於て一層その必要を感ぜられるが、此點に就いては大連警察署内唯一の專門交通巡査で三、四日前高山署長から多年の功勞を褒賞された川原巡査が夙に其必要を認め、交通事故の最も頻發する常盤橋丁字路に眞つ先に試むべく、滿電の理解ある援助の下に目下電力仕掛けの交通整理標識機を製作中で、これが完成の上は其の成績に依つて市中主要の個處には追々同一標識機が

◇…**設置** される事にならう、次は夜間自動車のヘツドライトであるが、英領新嘉坡邊ではヘツドライトの上半分を黒い紙で蔽ふてゐるから光線は單に自動車自身の運行に必要な前方道路面を照射するのみで決して通行人の目を幻惑する憂ひはないし、自動車と自動車との行交ひにもライトを互に暗くする運轉手の手數もはぶける、斯の如く極めて簡單な設備で

◇…**改善** されるのだからこれなどは是非新嘉坡等の半式にしたいものだ、自動車の方向を示す爲めに普通街角で運轉手や助手が片手を突出して合圖するが、奉天では支那人自動車が運轉臺前面の硝子板に赤い矢形の方向示針を取付け左曲右折共それで合圖してゐるので日本側でも之に傚つて殆ど全部に取付け、交通巡査には勿論一般通行者にも非常の

◇…**便宜** を與へ、自然衝突などの事だ防止にも好成績を擧げてゐる、大連の自動車にも最近二、三これに傚つたものを見受けるが、當業者側でどしどし眞似たり取入れたりして、以て自發的に向上して貰ひ度いものである、

第十六師團員の來滿と歸還

第十六師團要員主として學校分遣者及び看護卒百二十名は二十日入港のあめりか丸にて來滿上陸、また同師團看護卒歸還兵約七十名及び關東衞戍病院看護卒、磨工卒等約百二十名は七月二日出帆の香港丸に乘船歸還する筈

太田胃散　實質本位　盛んに賣れてる胃病藥　本舖　東京　太田信義藥房

神さまから小包郵便が屆く

『數日の中に行くぞよ』……と小崗子の公議會宛に

小崗子公議會へ神さまから小包郵便が來た話——「自分は神さまだが數日内にお前等の方へ行くぞよ先づ書を送るから恭しく拜せよ」と手紙に添えて小包郵便が去る十七日同會へ投込まれた、居合した連中暫し怖れて誰も小包を解く者も無かつたが、信心氣の乏しい一人勇を皷して開けて見れば出て來た物は黄な

葬式紙 に怪しげな筆で摸りつけた書數枚、漸く判讀した處では「大連公會靈場臺」と一字宛書いてあり、なほ赤紙に「大連」と人間離れした字が並べてあつたが、馮紹周書とした判が捺してあり、この神樣山海關盧陽縣に在すらしいので、取敢ず小崗子署に屆出でたが何れ數日内にお出でになれば御馳走でもして歸さうと言つてゐる

敷島町の朝火事

十九日午前五時四十分ごろ大連敷島町三八店員李啓明方より出火、屋根約九坪を燒いたのみ同六時十分鎭火したが原因は煙突の不完全で損害は約五十圓であると

賞與で醉拂ひ

運轉手を傷つく

十八日午後十時ごろ沙河口某會社員杉山、松井、平野、鹽田、小林ほか二名はボーナス景氣で吉野町ライオンカフエーに到り大にメートルを上げた揚句、歸宅すべく大山通りの實用タクシーを呼び乘らんとした際通りかゝつた浪花壽しの出前持ちを突轉がして毆打し更に運轉臺に四人も乘らうとして斷られ運轉手加藤辰一に喰つてかゝり同人を毆打して右眼尻に裂傷を負はせ流血の騷ぎを演じたので大連署に呼び出され取調べを受けてゐるが、内一名は泥醉の餘り前後不覺に陷つてゐるので留置保護さる

夫を懲す美女

夫の亂行を改めんと若い美しい妻が身を投げ出して暗夜夫に斬りかゝる涙の貞烈物語。『異形の覆面』を御覽！　富士七月號

滿支駐剳隊罹病兵

けふ送還す

滿洲及び天津陸軍部隊六月の還送患者は計廿六名にて大連分院長尾坂二等軍醫これを引率して十九日出帆の定期船香港丸で廣島衞戍病院に向け出發した、内譯は旅順五名、遼陽八名、鐵嶺四名、天津九名で主要疾病は胸膜炎十三名、肺結核八名、肺尖炎四名にて、尾坂分院長は語る

昨年一月以來毎月三十名平均還送してゐるが今月位肺結核の多い月は初めてである、多分季節の關係であらうと思ふが甚だなげかわしい次第である、なほ病狀は何れも初期で養生をすれば全治する見込のものが多い、尤も海外治療に適しない疾病はなるべく早期に還送する方針であるから内地に歸れば全治するであらう

肥後守で腹を突刺す

直隸省天津生れ西山會灣家屯苦力李玉隆（二三）は十八日午後七時灣家屯水源地工事場にて王俊尚の仕事を邪魔した事から喧嘩を始め遂に肥後守を揮つて王の腹部に突刺し重傷を負はせて逃走したが、同日九時ごろ灣家屯南方山中に於て發見され格鬪の上逮捕された

泰東日報事件

參考人を喚問

泰東日報社長阿部眞言氏に對する告訴事件に關し同社元理事佐藤長治氏は十八日參考人として檢察局に呼び出され池内檢察官より種々證言を徴された

大連觀世會

來る廿三日午前九時より中央公會西亭に於て左記番組に依り大會を催すが來聽隨意

素謡弓八幡、巴、杜若、芦刈、鞍馬天狗、加茂、朝長、熊野、角田川、橋辨慶、清經、右近、頼政、千手、八島、西行櫻、弱法師、景清　仕舞天皷、玉葛、籠歌占、忠度　囃子櫻川　附祝言

●**銀陶磁器展覽會**　市内伊勢町一品堂では今般宮内省御用達東洋金屬食器株式會社製の銀器及び樂燒の大樋燒の兩製品を特約したるを機として之に西京の大家名品陶磁器を併せて十九日（水曜）より廿三日（日曜）まで五日間店内に陳列し特價販賣すると

●**塗料普及講演映畫**　日本ペイント株式會社は創業後五十年、株式組織に變更後三十年になるので記念とした塗料智識普及宣傳中だが今回滿洲總代理店市内大山通原田組の招聘により左記の通り講演會並に活動寫眞會を開催すると　十九日午後七時　沙河口霞町滿鐵社員倶樂部

◇…十七日午前七時五十九分岐阜測候所の地震計に相當強い地震が感受され、初期微動繼續時間約十三秒の後、主動に移り繼續時間一時間十七分で停止した、この震源地は八千八百キロメートルの距離に當り多分濠洲あたりであらうと【岐阜十八日發電】

◇…市内福屋街張長生（二七）は小孩のくせに阿片を吸ひ、女を買ひ生意氣な金を費ふので其の筋で内偵中、十七日萬歲街居住の某長男連海（五）から銀腕輪、首飾りを騙取したこと發覺、十八日沙河口署に逮捕されたが、この外數件子供の腕輪等を專門に稼ぎ廻つてゐたと

六月廿二日より廿六日まで

柳屋の夏物大賣出し

大連市浪速町三……柳屋洋品店

特別奉仕品の一部
縮ワイシャツ　九…
ボイルワイシャツ　五十…
本麻ワイシャツ　五十錢よ…
レースペッチ　六十八錢より
大人申又二枚
大人靴下三足
白女學生靴下二足
其の他　子供服、服下、肌着、洋傘、日傘、婦人肌着、タオールネマキ、敷布、湯上タオール、水泳用帽子、ブイ、シャツ、ケープ等季節品
二十一日は賣出準備の爲午勝手休業仕候

土地增加税の撤廢又は輕減論擡頭

打ち續く財界の不況に鑑みて

大連商議運動せん

戰時好況で大連市の地價が鰻上りの急騰を演じた大正八年六月大連民政署では絶好の課税物件として土地增加税を賦課したが其後打ち續く財界不況で總ゆる事業は疲弊その極に達し、せめて所有土地を處分して苦境を切拔けやうとしてゐるのに最も高率なる税を課せらるることは土地所有者に取つては堪へ難い苦痛であり、大局から見ても財界をして一層疲弊に導く一種の不當課税であるとなし、最近土地增加税の撤廢論が擡頭してゐるので大連商工會議所では該税が不當と認めらるれば撤廢又は減税の運動を起すことゝなりこれが調査に着手した、右土地增加税の現行税率は

土地所有權の有償移轉を行つた場合、自然增加額が原價格の百分の五十未滿の時は一割五分、百分の百未滿の時は二割、百分の百五十未滿の時は二割五分、百分の百五十以上の時は三割を課税される、さらに十五年間土地所有權の有償移轉を行はない場合は左の標準より一割から二割五分までを課税される事になつてゐる

高率でない合理的な課税だ

大連民政署直税係談

右につき大連民政署直税係では語る

土地增加税は私有土地に限り地價が自然値上りした率だけに課税し、人爲的加工によつて値上りした場合は課税しないことになつてゐるから決して不當課税ではなく、むしろ合理的な税だと思ふ、さらに十五年間土地を所有してゐて、その間自然に地價が値上りした場合は値上りの率に對して課税するのである、なほ税率が高いといふ非難もあるやうだが、假に原價千圓の土地を二千圓で賣つた場合、儲けの千圓に對して二割即ち二百圓の税金を課する譯で、儲けの多いものに對して高率の税をかけることは少しも不合理でない、殊に該税の如きは普通の税金とその性質を異にしてゐるから一概に高率とはいはれない云々

北滿地方の特産市況

五月中に於る

鮮銀調査、哈爾賓を中心とする五月中の北滿地方特產市況は左の如し

月初 倫敦大豆は十一磅二志六片であつたが上旬末一志半方の好轉を示し一杯一杯の採算となつたので四月中旬頃買附けた大豆ならば二、三錢方の利益を見る事となつたワサツサルドシビリスキー等の外商は江筋に進出した新荷より上流は十七％に及ぶ水豆で品質も落たが三姓富錦方面は標準近い優良品多く此方面が盛況であつた

豆粕 は日本市場では需要薄であつて何處でも洮安安の影響は免れなかつたが臺灣、南洋方面の註文があり大連市場は油房筋の操業中止で品薄であつたから相場強調となり自然當地に影響して來た月中二七六〇車內外の取引があり油房筋は俄かに原料大豆の

買付 をやつたりしたので倫敦大豆は月末獨逸スカンジナビヤ方面の金融逼迫買氣薄から一〇磅一八志六片に下げはしたが江豆約二八〇〇車の取引があつた東鐵沿線は概ね出拂にもなつたし呼海沿線と共に品質が劣るので氣受け惡しく二〇〇車內外に過ぎなかつた

豆油 歐洲へ向かないので三菱、日清の外は買はなかつたが大連强氣で四月十日擔鈔票一五、一五だつたのが本月十日には一六になり一五七連絡車の輸出があつた

小麥 は本年の作柄良好と東行輸出禁止とに製粉筋が早くも操業中止を始めたので江筋から一二四ゾロ見當の上物が現れたけれど一般買氣薄であつたそれに製粉筋には手許豐富のものもあつて月中出來高は七五〇車見當であつた雜穀方面は今年は最初から無爲であつたが當月も大體變りなかつた朝鮮向

粟の 不振による邦商二三流處の打擊は尠くないと思ふ外紙は英國のローヤルソサエテーが二百五十萬磅に達する輸入大豆の現狀に鑑み大豆の耕作を獎勵したり豆粉を葛、甘藷鳳梨粉と混淆して滋養價値の多い煎餅乾餅類を作る研究をさせて居り豆チヨコレートが

大陸 で好評だと云ふ樣なことを報道してゐる內地に於ける豆粕の食糧化研究と相俟つて大豆の研究が漸次盛になつて來るようだ

貔子窩の金融經濟

五月中の狀況

五月中に於ける貔子窩の經濟狀況は左の如し（滿銀貔子窩支店調査に依る）

一、商業　當地雜貨商等の大多數の劉島戎克と取引しつゝあるが四月は黃花魚盛期なるに其漁獲成績頗る不良なりしため賣掛金の回收困難なりしも其後雜魚の漁獲成績良好にして漁民は素より雜貨商等も漸く愁眉を開いた五月中輸出入品の主なるもの左の如し

▲輸出

種類	數量（支那石）
包米	五〇
大米	五〇〇
粱米	五〇〇
落花生	三〇〇

▲輸入

種類	數量
綿布	二九〇件
綿糸	一六〇件
上海大尺布	一五〇件
大米	一六〇〇石
高粱	一〇貨車
石油	一、〇〇〇箱

二、油房　當地油房六戶あり何れも南方戎克と豆粕等の先物賣契約あるため盛に操業しつゝあり本月中製造輸出高左の如し

種類	製造高	輸出高
豆粕	二三〇、〇〇枚	二〇、〇〇枚
豆油	一〇三、〇三〇斤	一一、〇〇〇斤

三、製鹽　本月は氣候不順曇天勝なりしを以て成績不良にて產出額減少せり五月中の成績左の如し

製造高	三〇、七一二石
賣約高	一八、六三五石
輸出高	一一、三六二石
在貨高	一三三、一八〇石

四、金融狀況　舊端午節句決濟期到來の爲相當之れが資金の需要喚起を見たるも雜貨商筋の賣掛金及油坊筋の豆粕賣掛金等の回收順調なりしを以て金融は圓滑であつた

河豆の徵税

當分哈市で行ふ

將來は大連で徵收

外務省訓電に支那側贊成

さきに大連商工會議所から關東廳を通じ外務省に請願中であつた松花江の河豆課税問題に對し去る十六日附外務省から關東廳に左の如き返電があつた

松花江河豆の輸出税は根本方針として大連税關に於て徵税すべきであるが暫行方法として哈爾賓で徵税し、大連に於ては免税となすべく交渉せよ

右の訓電に基き關東廳三浦外事課長は十八日來連、北代税關長を訪問し、懇談の結果、當地税關では直に總税務司の訓令を仰いだが勿論支那側もこれを認める模樣であるからこれをもつて本夏出廻りの河豆から二重課税を免ぜられることになる筈だが、これが爲め河豆南下も激增し、滿鐵及び當業者側も非常な利益となるものと見られてゐる

運合纏らず既定方針で善處

黑田運輸專務語る

先月二十二日東京本社に開かれた國際通運會社の株主總會に出席した國際運輸常務平田驥一郎氏は爾來引續き朝鮮の運合問題に就いて折衝中であつたが報償金其の他の細目につき意見の一致を見ず該交涉は不調に終り數日中に東京を引上げ歸連の途につく筈であるが右に關して運輸黑田專務は左の如く語る

平田君の滯京は既に一ケ月の久しきに亙るが、通運の取締役の一人として株主總會に出席した序を以て運合問題の折衝を行つたわけで當初から何等の成案を持つて行つたものでないから、不調に終つたと言ふような筋合のものではない、從つて當會社としては何等當惑すべきような事情は些もないから飽くまで既定方針に向つて今後に善處して行くまでである、仲に立つた鮮鐵當局は双方の板挾みにあつて苦しい立場にあることは察知するに難くない今回も屬官の一人を上京せしめて斡旋に努めたようである、平田君も玆數日中に東京を立ち途中京城に寄り今月末には歸連の豫定である

五月末に於る各地輸組成績

滿洲十四都市の輸入組合五月末における組合數は千四百三十五人、これが口數二萬九千九百四十口、出資積立金百三十九萬六千九百四十圓にて同月中の貸付總額は百四十萬二千二圓、返濟總額八十六萬六千四百八十四圓であるが、之を前月に比すれば貸付は七萬九千四百七十五圓、返濟十二萬四千九百七十一圓と各增加を告げた、さらに各地別に示せば左の如くである

（單位圓）

地方別	貸付額	返濟額
大連	二四九、一九三	一三五、四四四
鞍山	八四、〇七五	七六、一〇一
營口	一三一、四一〇	一九、七七六
奉天	一五七、九二三	一六八、一四四
安東	四八、四七七	四八、七三三
長春	七七、〇九七	六二、一四一
遼陽	七三、六九五	六九、一〇七
鐵嶺	四七、六六四	四一、一五八
撫順	九五、〇八七	六四、五三三
哈爾賓	一〇〇、八八一	六八、三五〇
吉林	四、九六六	四、四〇八
旅順	一三、三九七	八、九三〇
本溪湖	八、七〇一	一一、四七一
四平街	四九、一七九	三四、一一一
總計	一、〇四二、〇〇二	八六六、四八四

錢鈔擁護會

合併問題を附議すべき臨時株主總會も旬日の間に迫つたので錢鈔擁護會では十九日午後六時より星ヶ浦星之家に日本人側取引人及錢信幹部を招待して懇談する筈

四月末現在安東の人口

十五萬三千人

【安東發】資本金一億二千萬圓の製鐵會社が對岸に設置され赤工費五百萬圓の築港が三道浪頭か六道溝に出來ると噂せらるゝ國境の都安東の戶數及び人口は四月末現在の調査によると左の通りである

△滿鐵附屬地戶數　一萬二千五十八戶

內譯	內地人	一一、三四八戶
	鮮人	一、五八九戶
	支那人	八、一〇八戶
人口	五萬五千三百五十八人	
內譯	內地人男	五、一〇二人
	同 女	四、九七一人
	鮮人男	四、〇六七人
	同 女	三、四一九人
	支那人男	二五、二八四人
	同 女	一二、五〇三人
	外國人男	八人
	同 女	四人
計	男子	三四、四六一人
	女子	二〇、八九七人

▲興市街及下六道溝

戶數	一萬四千八百戶
人口	九萬七千七十三人
內譯 男	六八、〇四九人
女	二九、〇二四人

此の外に英、佛、丁國人十三戶人口三十三人沙河鎭日支人合計五十九戶人口二百九十八人で總計十五萬三千餘人となり內地の熊本、金澤、仙臺等の都市に匹敵すると

遼陽經濟狀況

五月中

五月中に於ける遼陽地方の金融經濟狀況は左の通りである

△特產物　本年は例年に比し稍早く夏枯し閑散期に入り出廻り僅少にして城內在貨薄なれば商談の見るべきものなく、市況頗る沈靜であつた

△綿絲布　前月末不振なりし綿糸布市場は本月に入り米棉、銀安其他諸材料不味にて商勢更に引立たず綿糸十六手遼塔牌、同仙桃何れも二百三十四圓の新安値を生み、粗布遼塔牌同手頭も亦八圓六十五錢の釘付け相場にて市況不振裡に越月した

△錢鈔　奉票現物相場は前月末四九四〇元を唱へ越月し、上半月は四、九〇〇元臺を維持したが十六日五、〇五〇元に下落し、八三〇倚漸落を辿り廿七日五、八〇〇元を示し反撥して廿九日五、四六〇元に引戻したるも月末五、七二〇元を唱へ越月した

△一般市場　叙上の如く閑散なりしを以て資金の需要甚だ多からず金融界頗る緩漫裡に越月した

組合でなくて三業親睦會

鳥渡解釋し難い名稱

大連文紙組合

（團體めぐり）

◇「文紙組合」て一たい何だらう、いろく考へて見たが判らない、一見簡單に判るやうで判らないところ全く變な名稱だ、然るにその所以を聞いて見るとなあーンだい、文具屋サンと紙屋サンの共同組合、單にその頭字を取つて「文紙組合」としただけの話、所以を聞いて見ると甚だ以て他愛のない名稱である、所でこの「文紙組合」には、その外に、モ一ツ印刷屋サンが加はつて居る、だから、その筆法で行けば「文紙印組合」とか、或は「印文紙組合」とかせねばなるまい、印刷屋サンだけ恰で除け者のやうだからね、呵々。

◇それは兎に角、此の「文紙組合」は一たい何時ごろ出來たかといふに、その創立は大正十年の春のことだ組合の產婆役は小林（又）商店の番頭サン齋藤と云ふ人や、宮津丹後堂の番頭サン丹後などゝ云ふ人達、さうして出來上つた組合の參加者は當時二十五軒、組合長には小林商店の太田信三君が選ばれた、その太田君のことは別に「印刷業組合」の卷で書くとして——その後組合員は市の發展に伴つて漸增し、現在三十三軒になつてゐる。

◇斯う書いて來ると、組合の勢ひ漸く隆盛に、同業組合としての仕事も、立派に行つて居るやうに思はれるが、實は未だ組合とは名ばかりで、値段の協定、その他組合らしい仕事は何にもしてゐない、組合の目的は言ふまでもなく例の「同業者の親睦」「業界の發展」にある、だから年中行事としては新年會と家族會が主なるものであり、今の所鹿爪らしく組合と云ふよりも、寧ろ同業者の懇親會、又は家族會と云つた方が適切かも知れない、會費は毎月金一圓也、基本金らしいものは一つもない。

◇組合事務一切は、大山通り光明洋行で行つて居り、組合長の太田君は直接事務には餘り係り合ない、それについて同洋行の話を聞くと「何しろ大連では紙屋、文具屋などの專門店がなくまた內地の大都市のやうに問屋も小賣屋も數が少いので、それぐ個々の組合を作ることは困難です、で已むを得ず斯う云ふゴツチヤ混ぜの組合を作つて居る譯ですが、會員の中には資產狀態その他に大分懸隔があり、隨つて其の間、いろいろ面倒なことも多いやうです」とある。

◇さう云ふ譯で、同じ組合員でも、比較的資產階級である處の問屋サンと、これに對する無資產階級である小賣屋サンの間には、兎角シツクリと行かぬやうなことが時々起る、流行物の階級鬪爭とまでは行かなくとも、問屋サンのすることに小賣屋サンが反感を有つ、と云ふやうなことも往々にあるらしい、だがそれも斯の種の組合であつて見れば多少は已むを得ないだらう

（黃塵）

◇…支那時局の小安で一番繁昌してゐるのは何んと言つても旅館だがこれに次ぐものは貴金屬商で、就中、時計の賣行きは素晴らしいものがあるらしい。

◇…この春以來續々押掛けて來る內地の旅行團は必ず時計を買ふて行くやうであるが一方輸入税が高くなつた結果、奧地から來る人も免税地の大連で買つて行くことにして居る。

◇…この點では大連の商人も大分惠まれてゐる譯だ。

◇…其他記念品、景品等の金屬加工品も例年より著しく賣行がよいのは結構。

◇…內地見本市の來滿ますく賑々。

◇…一つ輸組、滿鐵、商議等の主催で見本共進會若くは博覽會を開催したら何うだらう。

市況

特產　高粱は軟調　反動安を入れて

今朝の定期は差したる新材料なく昨場好調のあとを受けて一般に氣配は軟弱を示した、大豆は添はず軟調を辿り三等大豆は不申豆粕は區々保合を傳へ豆油又平凡無味高粱は反動的に軟調を辿つてゐた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	六五〇	六五〇	六五〇	六五〇
七月末	六四〇	六四〇	六四〇	六四〇
八月末	六四〇	六四〇	六四〇	六四〇
九月末	六四〇	六四〇	六四〇	六四〇

出來高　百三十二車

▲三等大豆　出來不申

▲豆粕（區々保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	二三〇五	二三〇〇	二三〇〇	二三〇〇
八月限	二一七	二一三五	二一二五	二一三五
九月限	二一三〇	二一三〇	二一三〇	二一三〇
十月限	二一〇五	二一〇五	二一〇五	二一〇五

出來高　十萬九千枚

▲豆油（保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	一六五	一六八〇	一六七五	一六七五
八月限	一七〇〇	一七〇〇	一七〇〇	一七〇〇
九月限	一七二〇	一七二〇	一七二〇	一七二〇
十月限	一七三五	一七三五	一七三〇	一七三〇

出來高　一萬四千箱

▲高粱（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	三九八〇	三九八〇	三九一〇	三九一〇
七月末	三九六〇	三九七〇	三九二〇	三九二〇
八月末	三九七〇	三九七〇	三九二〇	三九二〇
九月末	三九七〇	三九七〇	三九三〇	三九二〇
十月末	三八〇〇	三八〇〇	三七九〇	三八〇〇

出來高　百八十八車

▲包米　出來不申

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	六五七〇	六五八〇
大豆（裸物）		

三等大豆	出來高	四十車
豆粕（三日モノ）	二三一〇	二三一〇
	出來高	八千枚
豆油	一六六〇	一六五五
	出來高	一千箱
高粱	三九〇〇	三九〇〇
	出來高	五車
包米	四二〇〇	四二〇〇
（上モノ）	出來高	三車

◇雜穀出來値（十八日）

▲包米（虎石臺）四一七（南臺子）四一六（新城子）四一一（開原）四〇〇▲小米（藍平）六八五

◇定期喰合高（十八日）（帳入）

		前日對比較
大豆	二六七〇車	×九二車
高粱	一六二五車	×一九車
豆粕	六六一千枚	×二一千枚
豆油	一八四五百函	四〇百函

錢鈔

前場（軟調）今朝の海外材料としては倫敦銀塊は二十四片二分の一と（十六分の一高）先物二十四片十六分の九と（十六分の一高）紐育は五十三仙丁度と（四分の一高）孟買銀塊は休會、滙規は六十九兩〇七五、大洋は九十八圓三十五錢、滙申は七十一兩九二五、米は四十四弗丁度と（十六分の一高）米日は四十四弗十六分の一と（十六分の一高）英米クロスは八十四仙十六分の十三と（十六分の一高）米支は五十八兩二分の一と（四分の一高）上海標金は三百六十九兩三と寄付き七十兩七と止めて當市の銀價は軟調を呈してゐた

◇定期取引（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	九三四〇	九三五	九三二五	

出來高期近　百八十六萬圓

◇現物取引（單位錢）

時	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	九三五	一三三七	一三六四〇
十時	九三四〇	一三三五〇	一三六四〇
十一時	九三三五	一三三五〇	一三六五〇
十二時	九三三〇	一三三七	一三六〇

出來高（銀對金）十五萬五千圓（銀對洋）七千圓

商品

前場

▲麻袋（保合）產地休會にて閑氣配不明なるも安値は買氣潛在の模樣

銀

海外材料の銀塊は倫敦十六分の一高、紐育四分の一高、孟買休會を報じ、爲替は日米、米日共に十六分の一高を示して區々の材料であつたが▲上海標金は爲替の好調を移しては二十五錢安と軟調を呈した▲上海情報に依れば銀塊高見越しに外貨引締り各銀行華商好く賣る孟買休市と神戶日米不變に仕手薄保合の所▲銀塊高見越しに滙豐銀行三萬磅賣り各銀行華商の外貨賣物多く標金一般華商賣氣となり急落す▲日米は晩り乍ら伸び惱み銀塊は上げ不足外貨引締りに一般標金戻り賣氣に傾くと▲錢鈔擁護會が十九日午後六時から星の家に日本人取引人を招待して懇談會を催す同時刻に更に五品株主が日支人取引人を共和樓に招待する、忙がしいことじや。

手形交換高（十九日）

金	九二一枚	四、六五三、二七〇圓
銀	二五三枚	一、五〇三、七九八圓
合計	一、一六四〇枚	

奧地市況（十九日前場）

上海爲替情報

【上海十九日發電】銀塊は期待にひたるも、米日高に寄鼻より大連筋の猛烈買ひと、大通銀行の弗買ひに賣屋手控へにヂリ高の所、神戶日米不變と三井を初めビオ、東亞、和豐銀行等頗好く賣りたる爲め人氣惡かりしも滙豐銀行圓七月七十五兩を買ひ標金は元盛永、元茂永、福昌、志豐永等買ひ安値は大連筋買ひもの現はれるため氣配軟り

上海標金

寄付	三六九兩三
高値	三七〇兩九
安値	三六九兩三
大引	三七〇兩五

爲替相場（十九日正午）

◇正金（銀勘定）日本向參着賣（銀…）同十五日買（同）…

◇正金（金勘定）倫敦向電信賣…上海向參着賣…同二ケ月買（同）…

◇鮮銀（金勘定）倫敦向電信賣…米國向電信賣（百圓）…同九十日拂買（同）…

經濟部電話　八四五五番

新聞の不配達其他の故障は電話四七六七番へ

會葬御禮　男　勝一　親戚一同　友人一同

鐵道用品及附屬品製作

車軸が折れず 空廻せず 完全なるチルド

車輪

製作迅速 在庫品有 御入用の際は是非御照會被成下度候

大連市逝江町 鳥羽洋行鐵工部 電話長五一六八

學ぶには良校を撰べ 七月一日新學期開始 ●施設は滿洲第一 ●卒業生成績は斯界第一 ●就職確實紹介 ●免狀得る迄責任教育

本校（活動寫眞教育）獨特

上以圓千三收年 學べ自動車を

新フォード、新エセックス等 練習車約十臺 ●錢二券郵要則學 ●備完舍宿寄

大連市北大山通四十 日華自動車學校 （電話二一〇六一番）

東京 尾澤 全治水 たむし、水むし、いんきん、ひつ、ひぜん、しらくも、はたけ、くさ、其の他一切皮膚病の良藥 ●全國到る處の藥店に販賣 定價 …　本舖 合名會社 尾澤商店

羽衣 カバー 實用新案登錄 ブトヨウニウレル 遮光 補虫 定價 三十錢

◇特約店募集◇ 晃陽商會

平安異香（24）

葉多默太郎作　中一彌畫

宿の夜（八）

源八郎如何に偏眼なりといへども畢竟人は人だ。鬼神でない。彌五郎の糸を引き、これを驅使してゐるのは夢之助でなく、人でなく寶は彌五郎の内に巣喰ふ戀情だとは思ひつかなかつた。

この髭面の彌五郎がお秀に惚て味方を出しぬき一人でいゝ目を見ようとしてゐる。——流石の源八郎も、そこまでは眼が屆かないのだつた。

で、彌五郎や仁平の喜藏を相手に、百姓のつもりで話しながらも源八郎は夢之助の出現を心待ちに待つてゐる。

が、それはそれとして、源八郎が心の片隅でじつと見詰めてゐるものが他にあつた。

それは神崎川堤の女行列と奇怪な乞食の一件だ。

女主の輿には絢爛華麗な蘭の蒔繪がほどこされてあつたが、あの行列の樣子から見て、おそらく、勸修寺師輔の本邸お蘭の方に相違あるまい——と源八郎は考へる。

勸修寺師輔は左兵衛督で、檢非違使廳の別當を兼た當代の權勢家である。そしてお蘭の方は、平相國清盛の女で、本名滿子。蘭が好きなので自らお蘭と通稱し、調度の品にも蘭の圖を畫かせてゐるといふ話だ。

このお蘭の方の行列を、あの乞食が何故襲つたか？

狂人……ならば問題はないが、源八郎には狂人だとは思はれない何かいはくがありさうに思はれてならないのだつた。

そして、相手が、今を時めく平氏の大御所とも云ふべき清盛の女であり、陸軍大臣兼警視總監同等の師輔の北の方といふ大物であるだけに、源八郎の胸には、押へきれぬ職業的興味が、ふつ〳〵として湧くのだつた。

と、彌五郎が、源八郎を尻目に見て皮肉に笑つた。

「お百姓の旦那、ひどくおとなしくおなりなすつたねエ」

「あゝ、ふつと借金のことを思ひ出して——。女房に知らさずにどう始末したものかとねエ、いろ〳〵考へる。美しい女房をもつと心配が多い」

「御冗談でせう」

云つてゐるうちに、道が捗つて何時か唐崎といふ所を通り越した。俄に肌が冷え冷えとするので西を仰ぐと、日は既に六甲の峰に落ちかゝつてゐる。

「待ちなよ、御兵衛、この川向ふがたしか枚方だな。渡しを呼んでくれ。枚方へ行つて泊るとしやう。夜の道は險難だ」

事實、暗くなつてはこの小人數でお秀を護りきれない。

で、源八郎の百姓がかういふと堅氣の目の彌五郎が喜藏の網物屋を見上げて云つた。

「旦那、あなたも御一緒にお泊りなさつてはどうでがんせう。あなたも懐中に大枚のお寶を持つておゐでだ、要心はしなくちやいけねエ」

「さうだな。ではさうしやう。お百姓、御邪魔ぢやござんすまいな」

「どうしまして。願つたり叶つたりで」

源八郎の百姓は笑つてゐる。

で、この一行、渡し舟で淀川を渡つて枚方へ上る、宿と定めたのは、五位の宿といふ旅籠だつた。

百年ばかり昔の、藤原氏攝政の時代に、朝廷に仕へて五位の藏人であつた某が、官女と不義をして免官になり、女の出里であるこの枚方に身を寄せて旅籠を始めた——といふのが、この五位の宿の名の由緒である。

これへ一行が入つて來て

「宿を頼む。同行は七人だが、二人の輿舁は馬の番をさせたいから馬方部屋でよい」

と云ふと、五十がらみの番頭

「折惡く今夜はお客樣が多いので五人樣御一緒の部屋といふと……」と頭を掻いてゐたが、

「少々お待ちなさつて、廣い部屋に二人きりのお客樣がござりますので、一ツ掛合つて讓つて頂くことにいたしませう」

さう云つて奥へ消えたが

「御免下さい」と云つて、番頭が障子を開けた部屋には、男女二人の客。

男は薄馬鹿の彌陀六で、女はおつね、思ひがけない所にゐたものだ。

映畫と演藝

國産發聲機 發表さる 帝國教育會で

トーキーの聲は大であるが其實績は目下の興行成績では未知數である、然し其の發展方法や研究は斯界の人々に依て怠りなく進められてゐる、我國でも昭和キネマと東條政生の發聲映畫製作所とがあつて大に努力してゐるが未だ完成の域に達せず先般發聲映畫製作所の作品を內務省檢閲室で試寫を行つた時も檢閲官が「未だ研究の餘地がある」といつたとかで國産トーキーの前途はまだまだの觀がある、然るに茲に帝國教育會映畫部で理想的の國産トーキーが完成したと發表した、それは九州大學の某博士の手に依つて成つたヴァイタフオーン式のものでエレクトーンと名づけ下旬には其の製作品の試寫を大々的に行ふ事になつてゐる、果して之れが完全なものであるなら國産トーキーに革命を起すであらうが、エレクトーンの成績如何に拘らず今後前記三社のトーキー戰が入亂れての激戰を演ずるであらう

兒童慰安巡映 日程と番組

滿鐵社會課の第卅二回兒童慰安巡映は去る十七日大連を出發し金州を振出しに左記日程により沿線各地に於て開催するがプログラムは海事映畫「我は海の子」一卷▲漫畫「インキ壺からスケート場」二卷▲衛生映畫「蠅と其生活」二卷▲實寫「室戸岬」一卷▲喜劇「お坊ちやん」二卷▲影繪「四十人の盜賊」三卷

以上の如くで會費は大人十錢、兒童五錢である

十九日瓦房店▲廿日熊岳城▲廿一日營口▲廿二日大石橋▲廿四日橋頭▲廿五日本溪湖▲廿六日連山關▲廿七八日安東▲廿九日蘇家屯▲七月一日海城▲二、三、四、五日奉天▲六日鐵嶺▲八日開原▲九日四平街▲十日鄭家屯▲十一日洮家屯▲十二日吉林▲十三日公主嶺▲十六日遼陽▲十七日鞍山▲十八日煙臺▲十九、廿、廿二日撫順▲廿四、五日旅順

綾助沿線日程

目下沿線巡業中の女義太夫綾助、仙平一行は各地に於て好評を博しつゝあるが一行の日程は十八日長春を打揚げ十九日公主嶺、二十日四平街、廿一日開原、廿二日鐵嶺を巡業して撫順を打ち月末歸連し都合では返打ちする豫定であると

菊一文字再演

過般來連して好評を博した浪曲菊一文字一行は天津の興行を終へて歸連し今十九日から三日間大連劇場に於て開演入場料は五十錢均一であると

「鐵假面」日延 今明二日間限

ダグラスの「鐵假面」と澤正の國定忠治を上映して初日以來一週間大入をつゞけた演藝館にては十九廿日の兩日限り日延をなし優待券持參者に限り半額に割引すると

灰燼は流石に各方面から激賞されただけに斷然頭角を拔いた日本映畫として先づ映畫人が感心してゐる▲カメラの良さを見る爲めにも是非一度協和會館で上映して欲しいといふ聲が大分高い▲「金さん奉行」で竹井君が「馬鹿竹云々……」といふタイトルを讀み乍ら苦笑してゐる▲パテーの實寫映畫「死のアラスカ探險」といふのが近く封切されるかも知れない

協和會館の伴奏に就て（下）

齋藤佐和

以上の如くにHM生氏の仰せらるゝ「映畫を生かす三ツの素因」が何れも缺けて居る私の伴奏に非難の聲を聞くのは當然です。私も早くホテルのオーケストラがもつと立派なものになり更に他により立派なオーケストラを聽く事が出來る日の來るのを望んで居ります

只HM生氏の前回の文の如きものを拜見すると一考致す前に協館黨氏が申された樣に字句に拘泥した答辯を致し度くなるのです。改めて協館黨諸氏に御伺ひ致し度きことはHM生氏が仰せられた如くライラツクタイム、スペインの花の二ツ共私共の伴奏の爲めに本當に諸氏の眼にも「全く死んだ映畫」として映じたでせうか。私共は映畫の伴奏には經驗が淺い爲めに流會の時などよりも更に緊張してやつて居りますが先月のザンパの伴奏を除いては之れ迄何時も豫期以上の効果を收め得たと信じて居ります。

映畫の伴奏に就てはオーケストラの外に三四個の擴聲器を用ゐてレコードで伴奏したらば種々の要求も充たされるとも考へて居りますがこれは他日に讓りまして餘は後日時と場所を定めて諸氏と會し御高説を承り尚最近公開した鐵假面の伴奏に就いて忌憚なき御批評を拜聽致したく思ふて居ります。

大連の紙屋　和洋紙各種　製圖大小間紙　大連山縣通　光明洋行　電話大連七〇五九・三〇三四　振替

映畫案内　十九日より
帝國館　東京の魔術　映畫街出以來記錄的好成績のうちにいよ〳〵第三週に入る森の鍛冶屋姉妹篇　大都會東京の狂想の中に慟哭する人生記錄、近代大連人に普く捧げん　岩田祐吉、奈良眞養、結城一郎、花岡菊子主演　──×──　素手　慘劇！鬪爭！反逆！時代は江戶！人は旗本！　市川右太衛門快演　──×──　曲る　中根龍太郎珍主演　御前試合に名刀村正鞘走らば三尺の秋水クネリ〳〵　鉢　及　小キヨージー品

河合社新舊オールスターキャスト　六月十八日封切特別大興行　九州日報連載小說　女殺油地獄　書夜鳥飛脚　小唄映畫　君戀し
電氣館　拾八日より特別大興行　◆日活が世界に誇る名篇　德富蘆花原作　西南餘聞悲戀哀詩　灰燼（カイジン）全十二卷　日活特作　遠山櫻　中野英治・夏川靜江・英百合子主演　金さん奉行　補主演英次郎
浪速館　完成されし第八藝術篇・明日の映畫　◆本年度最高文藝作品　村田實監督
浪速館　火の如き熱讃裡に十九日・二十日の二日間日延べを致します
演藝館　ダグラスの　鐵假面　と　澤正の　國定忠次　×××　見落した、見ておけばよかつたと言ふ人のために、もう一度見たいと云ふ人のために

アイデアルカラー

大同生命
經營堅實、基礎鞏固ナル生命保險會社ハ進ンデ「貯金利息ニ優ル利益配當」附保險ヲ提供シテ居マス
當社ノ利益配當附特別養老保險ノ配當率ハ初回ガ四分五厘　次回ガ九分ト年々累加シテ行ク外、滿期ノ節ハ別ニ割增金（保險金額ノ一割―二割）モ附キマス（說明書贈呈）

大阪市土佐堀

鳩　御常用トシテ定評アル　筆墨　日錄御報次第送呈
六六鋒　廿五錢（鳩印）　二号天祐　十五錢（櫻印）　鳩居眞書　十錢　以上ノ圖ハ現型二分ノ一圖　內地送料十二錢
平安　五十錢　西花墨　壹圓
宮內省御用達　香筆墨繪具歐米文具　京都寺町姉小路　鳩居堂　振替大阪六三六番

專賣特許　イマヅ蚊取香　新裁　今津佛國理學博士發明　人畜無害
◎特徵及効力　◆新新なる趣向で頗る低廉　◆蚊の多少、室の廣きにより一回用量の加減自由　◆効力＝蚊取線香の數倍
◎簡便なる使用法　本劑を火鉢又は煙草盆の灰の上に、細長く置き、マツチにて點火し、火を吹き消し燻燒すれば芳香を發し、驚く程効めあり、然も人畜には全然無害
▲イマヅ獨特の燻燒器實費提供　金五錢也
大阪市東淀川區三國本町　本舗　今津化學研究所

無上之光榮　奉天覽賜御買上之光榮
610BATH　六一〇バスハップ
畏くも御即位式御大典に際し名古屋離宮に御駐輦の砌り　賜賀陽宮殿下、山階宮殿下御用命度々
愛知醫科大學御用品
アセモ・タダレ一浴で治る
專賣特許・登錄商標　類似品御注意
婦人病、皮膚病、中風症、痔疾、神經痛、動脈硬化、リウマチス、冷え症、胃腸病　醫治的効果に優る
◎百貨店、一流藥店外各大工場にあり
◎各都市に實物宣傳の爲め信用第一の浴場にあり
特大 6.00　大 3.50　中 2.30　小 1.00
新聞名記說明書請求せられよ
發賣元　大日本名古屋市　武藤鉦合名會社藥品部
滿洲特約
大連市聖德街　南滿代理店　上野藥局
大連市西公園町　杉山司洋行
營口花園街　滋賀定商店
奉天府琴平町　寶久野博章店
撫順　ハルヤ藥店
鐵嶺　田中藥商店
鞍山　若松屋藥店
長春　長春代理店　東鄉鶴松店
　　　宮崎洪盛堂藥房
哈爾賓　北滿代理店　西澤藥房
　　　旭昇號本店

學校の成績　ノーシン
は頭が第一である頭のボンヤリした時◆頭のクシヤ〳〵して學課の進まぬ時◆帽子印荒川ノーシンをタツター服のんでごらんノーシンは森田資孝博士御推奨の頭痛即効藥で忽ち頭はすつきりし面白い程勉强が出來る

日本產業最高章　綠綬褒章御下賜
蚤のピヨコ助ピヨコリと死ぬ　キンソ一等
猪印臭蟲殺蟲藥粉
蚤、油虫の外南京虫も蠅もコロ〳〵譯なく退治られます
安住大藥房

市價半値　自轉車タイヤー（ゴム製品各種　相場表進呈）
タイヤー一組　金二圓八十錢　チユーブ一組　金八十錢（切見本進呈）
名古屋市千種驛前　大脇ゴム商會

肺病、肋膜には　眞正　獺の肝（カワウソ　キモ）
（說明書贈呈ニセモノ御注意）
發賣本舖　大連市榮町二　佐々木洋行　電二三四二

江戶趣味展覽會　六月十九日より二十四日まで……於三階廣間
江戶情調を偲ぶ種々の參考品と歌舞伎十八番の內國姓爺紅流し舞臺面、助六、揚卷、意休の衣裳、持物並に江戶趣味を加味したる新製品袋物、髮飾、茶器等所謂商品を藝術化したる物を陳列御高覽に供す。
伊勢大廟御造營記念品領布會　三階
三越　大連

滋强飲料　美味　醫膳　セーピス

萬泉刃物店　大連市浪速町三丁目　電話三〇四五番

滿洲日報

晩近 高等 物理・化學 講座

會員募集

この盛況は何を語るか？

之れ、量質共に斷然本邦斯界の最高位を占むる本講座が現代の科學的要望に適切に副ひ得た絶好の證左に非ずして何ぞ！

即刻入會せよ！！

配本開始！！ 化學部 物理學部配本は六月下旬

本日締切！

申込み陸續殺到

即刻書店又は本社へ申込まれよ！

御多忙の方、又は郵便局や書店に遠き方は取り敢えず葉書にて本社へ入會を申込み、即刻送金せられたし！

内容見本進呈 本紙を見て見本を請求せらるゝ方に限り入手後の申込を受付けます

東京・神田・駿河臺南甲賀町 振替東京四六〇七四 電話神田二六二四

共立社

◎ノーシン ノーシン！！ 頭痛にノーシン！！！◎

◎奥傳虎の卷を公開す！！

[最新刊] 大日本盛花會家元 有吉桂舟先生著

實地圖解 現代四季の 盛花投入教本

賜台覽 朝香宮、北白川宮、竹田宮、李王各家

○四六倍判、横六寸五分、縱八寸八分、ドンス表紙大和綴函入天地金莫本、原色石版印刷七十枚 ○圖解百五十種、使用草木三百五十種類、凸版圖解六十個、寫眞四葉 ○定價金八圓八拾錢 送料金廿八錢

◇内容見本原色石版印刷挿入無代進呈す

橋本常造先生著 分り易く學び易き 吾等の世界地理

四六判函入 紙數六百五十頁 定價二圓五十錢 送料十六錢

最新刊 學生参考 最新方眼式國史年表

最新形美本 本文石版印刷 定價一圓廿錢 送料金十錢

高山渓陽書 高級ペン習字書簡の一年

最新形美本 定價一圓卅錢 送料金十錢

現代活社會に奮闘すべき士、唯一の武器は「ペン」である。

發行所 東京市神田區北神保町三 振替東京四九〇三〇番 先進堂書店

理學博士眞島利行先生編輯主幹 第一集第貳卷正價拾貳圓五拾錢

新刊 日本化學總覽

日本化學總覽は財團法人啓明會の援助に依り編纂せられ更に多數資產家の助力に依り出版せらるゝものなり。本書第一卷出づるや明治十年より同參拾參年の間に於ける本邦化學的文獻の檢索は恰も囊中の物を搜ぐるが如く極めて容易なるに至りしは學界に於ける定評也今回刊行の第二卷は明治參拾四年より同四十壹年迄の明治時代に雄飛する邦人の重要なる化學的發見發明多く且現今理、工、醫、藥、農學各方面の斯界に於ける先進諸氏の初陣的研究の業績等洽く收載せらる。されば諸學校、諸官廳、化學工業會社、研究所等は勿論苟くも化學に關係ある研究者技術者等の座右に缺くべからざる良參考書なり。

日本化學總覽 第壹集第壹卷 正價金十二圓五十錢 送料六十五錢

日本化學總覽 第貳集 第一卷 第二卷 正價金十二圓五十錢 正價金九圓五十錢 送料各六十五錢

發行所 仙臺市米ケ袋中ノ坂通三六 振替仙臺一八五八番 電話一八五番 財團法人 日本化學研究會

販賣所 東京市麴町區中六番町五四 振替東京百七番 電話九段千拾番 合名會社 裳華房

理學博士八木誠政氏 農學士小泉清明氏 共著 函數生物學 菊判布裝 正價六圓五十錢 送料三十七錢 全一冊

新刊

本邦には生物の分類、形態及遺傳等に關する記述的書籍は少しとせぬ。然るに未だ生物現象を力學的に取扱つた學術書あるを聞かない。既存の生物學書は勿論斯學の共從を與ふるものとして肝要なることは明であるが、其れのみでは生物の生ける機構或は生物群の環境及交互に對する關係等を動的に認識することは困難である。本書は生物現象の量的研究及當的認識の方法を讀者に與へむと試みたものである。即ち最初に數學の部分を設けて簡單に既修の知識を復習し且つ實驗結果の方程式化を説明し初學者に採りて入學に便ならしめた。然る後生物界に起る凡ての現象を最新のグラフ及方程式により簡明に把握し得る樣に配列した。此書により生物學及隣學の研究者は勿論人口問題等に興味を有する特殊研究者にも亦新たなる思推の進展に便益を與ふることを信ずるものである。

出版元 東京市麴町區中六番地五四 振替東京百七番 電話九段千拾番 合名會社 裳華房

滿日社廣告用電話 四四九一番 六三四八番

各醫科大學御用品

マルツオエキス

乳兒 榮養不良 常習便秘 等の治療的榮養劑

「マルツ汁エキス」は「マルトーゼ」を主成分とせる乳兒榮養品にして胃腸障碍の乳兒に對しても容易に消化吸收せられ佳良なる發育を遂げしむ、特に常習便秘の場合の如きは全然藥物又は浣腸等の強制手段を採らず食餌療法として「マルツ汁エキス」を與ふるときは便通極めて順調となり同時に豊富なる榮養を供給して愉快なる發育を見るべし

○詳細説明書進呈
○各地藥店販賣
○近頃にせものあり、和光堂製を御指名の上御買を願ひます

株式會社 和光堂大阪支店 大阪市東區南久太郎町二丁目

14:10

大連市愛宕町(天金前) 内科專門 櫻井内科醫院 電話七〇〇〇番

純熱製ハナキ長命氷嚢

純熱製ゴムにて貼目なきは天下此氷嚢あるのみ

一つ買へば全快するまで破れぬ、比類なき耐久力有る氷嚢は此の……長命氷嚢です

命も●ゴムも●長命

於大禮博 優良國產賞受領 新案登錄番號 第九三八二八號

全國著名藥店にあり、最寄り藥店になき時は郵券六十錢前納あれば一個直送す

東京府下南千住町三丁目 日本ハナキ護謨製造所 電話淺草一〇一四番 振替口座二四二六九番

神經衰弱に

ユーキリン

本品は燐及カルシウムの有機性化合物にして神經衰弱、結核性疾患、姙婦、授乳婦等に適用せらる。

粉末、錠劑、膠囊劑あり——說明書進呈

東京室町 三共株式會社 大阪、臺北、京城

三共の藥

最新刊

小泉信三著 マルクシズムとボルシェヰズム 賣價二圓四十二錢送料十四錢

高平遼雄著 英米の投資と投資證券 賣價二圓六十二錢送料十四錢

ヘンリーフォード著 フォードの產業哲學 賣價一圓十五錢送料六錢

日本雄辯研究會著 弔祭祝賀・演說と挨拶 賣價一圓八十九錢送料十二錢

室伏高信著 田園・工場・仕事場 賣價一圓六十八錢送料八錢

レーニン著 背教者カウツキー 賣價八十四錢送料六錢

杉森孝次郎著 綜合倫理學 賣價二圓六十二錢送料八錢

三宅恒方著 學者ひざくり毛 賣價二圓十錢送料十錢

村松梢風著 新支那訪問記 賣價一圓五十七錢送料十錢

尾崎久彌著 酒落本集成 賣價三圓六十七錢送料十六錢

外村史郎著 わが批判者の批判 賣價一圓五十七錢送料十錢

森田龍僊著 弘法大師觀 賣價一圓五十七錢送料十錢

柏原祐義著 親鸞聖人及び其教 賣價一圓廿六錢送料六錢

上田恭輔著 支那陶磁の時代的研究 賣價三圓六十七錢送料十錢

戸坂潤著 科學方法論 賣價一圓五十七錢送料十錢

岡田治川著 倫理學概論 賣價一圓八十九錢送料六錢

千葉省三著 童話集トテ馬車 賣價九十九錢送料六錢

濱野榮一著 株式年鑑 賣價五圓廿五錢送料廿七錢

大阪屋號書店

最新刊

キ猪之友社著 金滿家になる秘訣百ケ條 賣價二十六錢送料二錢

同 新健康術の獨習法 賣價六十三錢送料四錢

秋野榮之助著 自動車運轉手試驗問答集 賣價一圓七十八錢送料六錢

岡田稔著 玉かつま鈴屋集 解 賣價四十錢送料四錢

渡邊幾治郎著 皇室新論 賣價二圓十錢送料八錢

田中香涯著 趣味の大衆科學 賣價二圓十錢送料十錢

受驗國文研究會著 全國高等專門學校入學試驗問題集 賣價四十二錢送料四錢

岡本瓊二著 少年動物實話物語 賣價八十四錢送料六錢

小泉信三著 マルクシズムとボルシェヰズム 賣價二圓四十一錢送料十二錢

ヘンリーフォード著 フォードの產業哲學 賣價一圓十五錢送料六錢

小野松籟著 言行琴歩(春の巻) 賣價一圓五錢送料四錢

小泉千樫著 川のほとり 賣價二十一錢送料四錢

千葉省三著 童話集トテ馬車 賣價一圓

丸野佐十郎著 最新自動車運轉手試驗問題と解答 賣價一圓 送料四錢

模範兒童文庫著 一年生の國語 一、二、三、四、五、六卷 賣價五十二錢送料六錢

間崎勝義著 ABCから始めて僅か一ケ月で成る英語の覺え方 賣價九十錢送料四錢

小泉信三著 マルクシズムとボルシェヰズム

大連 滿蒙書籍部

戰爭を根絶して人類の重荷を除去
ピルグリムスクラブ晩餐會で 英外相の處女演說

【ロンドン特電十八日發】ピルグリムスクラブに於ける晩餐會は豫報通り十八日午後八時開會、デザートコースに入るや英國外相ヘンダーソン氏は新任米國大使ドーズ氏のために乾杯の辭を述べ、外相として最初の公の演說をなした即ち

英米兩國は永い間同僚の諒解を以て肩を並べて進んで來た、予は政治家の任務として人類社會から戰爭を根絶し、人類に對し非常なる重荷を負はしてゐる軍備を除去するより以上に大なる任務を豫想することは出來ない予は兩國が眞の精神に則り他の列強と倍に確定的軍備縮小の目的に達せんとする努力を繼續し且つこれに成功せんことを希望し且つ信ずるものである、全世界は軍備縮小を要求してゐる全世界國民は擧げてこれを欲求してやまぬ、各國民は茲に何等かの行動を執るべき時機が到達したと信じその結果を熱心に期待し、各國政府が斷乎たる決心を以て諸般の困難に打勝たんことを期待してゐる

軍縮交涉は政治家に委ねよ
軍力は標準尺で決定すべし ドーズ米大使の提議

これに對しドーズ大使は拍手裡に起つて大要左の如く米國を代表して海軍軍縮に關する交涉方法に就き、大々的變更を提議した、即ち氏は曰く

今後軍備縮小の交涉は海軍專門家の手から切り離し、これを政治家の手に委ねべきである、よろしく關係各國の政治家を以て委員會を組織し以て海軍軍縮に關する最後の協約條項を草案すべきである而して海軍專門家は別に各國の海軍力を比較計量する標準尺（ヤードスチック）を決定するを司とし、政治家は其間相互に妥協を交涉すべきである、軍縮事業の最初に於ける專門家の寄與は各國海軍力の抽象的均等を決定するとである、例へば噸數、搭載砲、艦齡及び速力等に於てそれぞれ異なつてゐる艦船の軍事的價値を決定すべき標準尺を發見し、以て各國の巡洋艦隊又は全艦隊の比較を可能ならしめ、以て各國間の海軍勢力の

均衡を 設定することが出來るであらう、右に述べた政治家委員會は海軍軍縮に關する世界的最後的協約を草案すべく而してその字句は街上の一般民衆に直に諒解せられ、且つその國民がこれを承認するか反對するかを宣明し得るやう、最も簡明なるを要する、而して適當に訴へられるためには一般に讀まれ且つ諒解せられねばならぬ、予は決して此の問題に就き最も堪能なる專門家により、その海軍の軍事的考慮の絕對必要なることを幾分たりとも減殺せんとする意圖を有つものではない、たゞ我等は軍縮計畫の第一期に於て政治家と專門とそれぞれ獨立せる二つの目的に從事してゐる際

不必要 なる兩者の衝突を避け、以て兩者の知識と努力とを傾注し得る方法を採用せねばならぬ、ゼネバに於ける交涉の決裂は個人的失敗に起因せるものでなく、寧ろその交涉の方法にあつたことを想起せねばならぬ

宣言文を添附した以上 警告、希望は不必要
この文句を報告書の中に挿入 政府側に同意の理由

【東京特電十八日發】樞府精查委員會は十八日午後一時半より不戰條約に就き審議を開始し、昨日政府の答辯に基き本條約案の內容に關し、伊東委員長は昨日言論拘束の非難のあつたに鑑み、本日は態度を改め憲法上に關する重大問題なるが故に特に充分言論を盡されたしと述べたる後、問題の「人民の名に於て」の字句に關して各委員より意見を開陳する所があつたが、右字句に就き政府は婉曲に憲法に抵觸してゐることを認め憲法の條章に見てとの宣言文を添附することゝなつたのであるから、樞府としては殊に本條約案の調印當時に於ける政府の失態に關しては論議外で、敢て追究する必要がないからこれを承認するを可とするといふことに意見一致した、依つて何等の修正提議を見ずして決定したのである、その他自衞權問題に關し滿蒙の特殊權益に對し留保しなかつたことは失態であるとの意見も出たがこの問題は今後滿蒙問題の發生した際に於て解決し得るであらうから殊更留保の必要を認めないと云ふ理由で樞府が本條約を承認することゝなつたので、いよいよ報告書作製に關する協議に移り種々議論を戰はした結果、政府が既に憲法違反を前提として宣言文を附し諮詢奏請をなしたる以上、樞府としては本條約に對し特に警告又は希望條件を附するに及ばない、右報告書作製に當り政府は精查委員會に於て、憲法上の疑點を避けて宣言文を附し、諮詢を奏請したるが故に、樞府に於てもこの政府の見解に同意し承認するものである、報告書にこの文句を挿入して各委員の意見を詳細に列記することゝなり、伊東委員長の手許に於て右報告書を作製することゝなつて午後三時五十五分散會した

來廿六日の本會議に上程
滿場一致可決の見込

【東京十八日發電】不戰條約案は別項の意味を以て滿場一致を以て樞府委員會で可決した、而して既に別項の意味を以て委員會で可決した以上本會議にても滿場一致を以て可決するものと觀られるが本案は伊東委員長と二上書記官長及び前田長官と協議の上廿六日の定例本會議に上程される事となつた

樞府側の解釋

【東京特電十八日發】本日の樞府委員會では滿場一致を以て政府案を承認し、さしもに喧しかつた問題も近々二日間にて片づけられ寧ろ呆氣にとられた感がある、然も樞府が憲法違反問題に觸ることを避けたのは本案を以て憲法違反と認めざるに非ず既に政府がこれを認めたる以上これを論議する必要無しとしてゐる如くであるが若し本會議に委員長より委員會の報告をなす場合樞府が憲法違反なるを認むるが如き言をなす以上或は留保宣言文排擊修正案を出すに非ずやと觀らる

天津方面の駐屯軍歸還
十八日塘沽發

【天津十八日發電】昨年濟南事件勃發直後の人心不安の眞最中に旭川師團より派遣された天津駐屯軍三個中隊は其任を了り十八日正午

居留民感謝の熱誠なる萬歲聲裡に歸還の途に就いた、尚同隊は北平と山海關に駐屯せる久留米師團の歸還兵と塘沽で落合ひ御用船長安丸に乘船、今夕五時同地出帆久留米師團は廿一日門司に、旭川師團は廿二日神戶に上陸、原隊に復歸するはず

李氏釋放未決定

【南京十八日發電】李濟琛釋放問題に關する件は昨日の全體會議終了後非公式に秘密會議で議せられたが江西の殘軍の一部は尚中央に敵對して居り且江西軍反逆者の處分も未だ解決してゐないので右案は全體會議本會議には上程せぬことゝなつた尚中央監察委員會は昨日黃紹雄等の江西要人を除名した

內外米の統制で意見を交換
米調第一回特別委員會

【東京十九日發電】米穀調查會第一回特別委員會は十九日午前首相官邸に開會前田委員長以下各委員出席、審議の順序に關し意見の交換を行ひたる後現行米穀法の不備の點に關し農林當局より

一、臺灣朝鮮米の統制が除外されてゐること
二、現行法は過剩米の一部買上げ貯藏に止まり全體の統制力なきこと
三、現米、籾の貯藏法不完全なること
四、民間の保管倉庫不完全なること
五、通商條約の關係から外方に對する統制不十分なること

以下七項の缺陷を擧げて說明し之れに對し委員より

一、鮮米外米の管理を行ふとすれば幾何位の費用を要するか調查せよ
二、臺灣朝鮮の產米增殖計畫樹立の場合は內地諸機關と協議せよ
三、鮮米移入の季節的調節を行ふため認可制度としては如何
四、米穀調節の基準價格は生產費を基準とせよ
五、外米統制は現行條約の下に出來ぬか若し出來ないとすれば條約改正は出來るか

等の意見出で松村局長其の他より回答があつた

奉天側の對露態度 國交斷絕論優勢
硬派は張國忱一派

【奉天特電十九日發】哈爾賓總領事館手入れ事件については目下奉天に於て愼重審議中であるが奉天側の對露態度は硬軟兩派に別れ居り硬派は張國忱氏一派にして國交斷絕をも考慮せず露國の勢力を北滿及東支鐵道內部より掃蕩すべしと主張し、軟派は當分情況を觀望し自然的に支那側の權益を回收すべきであると主張し、目下兩派共勢力伯仲し居るも結局は硬派の主張が勝ちを制する見込みである

東鐵顧問辯護士宴席で俄に發病
「毒藥」云々の風說傳る

【哈爾賓特電十九日發】今回の事件で支那警察署に拘留されてゐる三十九名の共產黨員には東支關係の者が多いので東鐵顧問辯護士ロツト氏は先般來奉天において直接張學良氏に對し右黨員等の釋放を運動中であつたところ二、三日前同地支那側辯護士連の招宴に臨みその場から急病を發して目下臥床中であるが、その發病の原因に疑はしい點があるのでいろいろの風說を產み當地では或は白系露人が支那側に手を廻して席上の飲み物に毒藥を入れたものでないかと傳へられてゐる

クツネツオフ氏逮捕さる

【哈爾賓特電十九日發】吉林の東支商業部出張所主任クツネツオフ氏は今回哈爾賓商業部內の不正事件の餘波を受けこの程支那官憲か

奉天軍の軍事探偵
北滿平津に派遣

【奉天特電十九日發】張學良氏は對支行動調查のため十三日憲兵偵緝處長外十名を北滿一帶に派遣し十五日陳憲兵司令を招致し協議の結果憲兵五十名を軍事探偵の爲め北滿、北平、天津、山西、河南、山東方面に派遣する事を命じ陳興亞は既に人選を了し十八日出發方を命じた任務は

一、馮氏と露國政府との連絡情況
二、馮及閻氏等の下野外遊提携の眞相及國民政府反對者側の東北四省に對する行動
三、馮閻兩軍隊の軍事情況武器彈藥補充狀態及關內官民の馮閻に對する人氣如何を調查

海外拓殖關係の金融機關を整備
植民地官廳の綱紀問題協議 きのふ初の拓務省議

【東京十九日發電】拓務省では十九日午後二時より省內にて省議を開き田中拓相を初め小村次官、成毛監理、植田殖產、郡山拓務各局長以下各課長參集し植民地に於ける綱紀問題其の他左記事項につき決定し午後四時散會した

一、拓務省及び各植民地官廳にては利權問題に關聯する政務事務多く既に綱紀肅正問題が喧傳されてゐる現狀に鑑み細心の注意を拂ふ一面各地首腦部に對し嚴重なる警告を發すること
一、海外拓殖關係の金融機關の整備を期すること、即ち我が國は工業原料の輸入は全輸入總額の五割を占むるが故に之等原料生產地と密接なる關係をつける必要あり此の爲め金融機關の整備に努むること
一、內地人を積極的に北海道、樺太、臺灣、朝鮮に移住せしむるに當り準備行爲等に關し遺憾なきを期すること

天津白國租界還附行悩む

【天津十八日發電】天津ベルギー租界還附交涉兩國委員は昨夜八時天津市長の招待宴で初顏合せを行つた今後正式會議は何時開始するか判らぬが、外人方面では早くも行悩み說が傳へられて居る、それは當初ベルギーは多大の好意を以て交涉せんとして居たが、圖に乘つた支那側は土地を始め營造物迄無條件無報償で回收するを原則としたい等と勝手氣儘の宣傳をなしベルギーの心證を害し殊に最近勃發したベルギー投資の天津電車會社の罷業に對し支那側が誠意ある措置を採らぬのみでなく電車會社回收委員を政府が使嗾煽動せる形跡さへ顯著なるに對しベルギーはスツカリ旋毛を曲げて居り租界還附の交涉は今後相當曲折あるべしと言はれて居る

條約交涉牽制運動
促進會が開始

【北平十八日發電】不平等條約撤廢促進會は日支條約交涉牽制の爲め各所に活動開始した

露國避難民の吉林入境嚴禁
護照なきものは銃殺

極東露領に於ける食糧の缺乏は端境期を控えて愈甚だしく官憲の救濟策も全く盡き手の下しやうが無くなつたため最近食を求めて支那領に逃入するものが非常に多くなり、共產黨では之を奇貨とし多數の黨員を難民に變裝させ吉林省に潛入させて居ると云ふので、吉林省當局は此程管下各縣長に對し露國難民の入境禁止に關する訓令を發し正式の護照なく入境するものは銃殺の刑に處すべしと命令した

故張氏一周忌に松岡副社長赴奉
けふ出發、祭典に參列

松岡滿鐵副社長は奉天に於ける張作霖氏一周年忌祭典參列のため廿日午前九時大連發、同日湯崗子溫泉一泊、廿一日午前六時十分同地發、午前八時五十分奉天着、祭典參列の後、午後十時四十分發、廿二日午前八時大連に歸着する豫定である

張氏一周忌に花環

來る二十一日は故張作霖氏の一周忌に相當するので滿鐵正副社長から花環一對づゝを靈前に供へると

現洋出境禁止令
奉票の價格維持の爲 遼寧省政府より公布

遼寧省政府は奉票の暴落に伴ひ現大洋の省外現送が行はれ一層奉票の價値を失墜する怖れがあるので今回新たに現洋出境禁止令を制定して十八日之を布告したが其條文は左の通りである

第一條 本省城に於て聯合發行準備庫の成立したる後は外埠銀行の發行する兌換紙幣は直ちに回收すべく市面に於ける流通を許さず

第二條 凡そ本省城に於て發行權を有する銀行銀號にして若し現洋紙幣を發行せんと欲せば均しく準備庫に加入すべく單獨發行するを得ず、但し農業銀行の既發行現洋紙幣は此限りにあらず

第三條 準備庫發行の兌換紙幣の現金準備は七割以上たるべく省政府に於て嚴に監督を加ふ

第四條 準備庫發行の兌換紙幣は現大洋と一律に通用し割引減額を許さず

第五條 準備庫が發行するところの紙幣は本位同じき兌換紙幣と兌換することを得

第六條 準備庫發行の兌換紙幣は加入各銀行銀號より無制限に爲替を取組み市面の需要を視て參酌し爲替料を徵收す、但し現金送付費用の數額より超過せず

第七條 本省城は市面の金融を穩固ならしむるため一切現金を省城境外に運出することを禁止す

第八條 各商民は若し確實に現金の用途あらば一百元以下は攜帶出境することを得

第九條 各海關稅局停車場埠頭に軍警機關より係員を派遣し駐在檢查をなす

第十條 若し現金百元以上を攜帶して出境するものあらば軍警の查出により證據十分なるときは之を沒收して公益に充用する外金融擾亂罪を科す

商標再登錄の延期承認

【上海十八日發電】國民政府の商標再登錄問題に關し我當局も理論は別として實際上英米同樣一定の條件附にて承認するの已むなきに至り期間を本年末迄延期するやう交涉中の處十二月十八日迄再延期する旨十八日公文にて國民政府より通告して來た

東北鐵道建設費南京政府で支出
高特派委員より來電

【奉天特電十九日發】支那側消息に依れば南京に鐵道問題の爲め特派されてゐる高紀毅交通委員より東北四省の鐵道建設費は中央政府より支給すべき許可を得たと云ふ來電があつたと

貨物運搬を便利にする機械
奉天と熊岳城に設置

鐵道事業はその性質上作業の迅速と簡便を要し之が爲めには事務の統制を圖ると共に作業の機械化が必要とされ各方面に於て研究されつゝあるが、滿鐵々道部では既報の如く四平街及び長春兩驛にモノレールホイスを設置して貨物の運搬を簡便迅速ならしむべく本年度事業として近く着工の豫定であるが更に石材二千噸を積出す熊岳城驛にもデリツククレーン（五噸）一基を設置することとなり千五百圓を以て今秋中に完成の筈である、更に奉天驛にも貨物の積卸のためジフクレーン（三噸）一基を五六千圓を投じて設けることゝなつたが此れ等は何れも試驗的なもので成績良好なれば漸次貨物發着驛に普及するに至るであらうと

支那時局報告
陸相、閣議に

【東京特電十八日發】白川陸相は十八日閣議で支那時局に關し左の如く報告をした

太原會議も大なる効果は納め得ず結局蔣、馮の關係は武力解決の外なかるべしと見る向き多く蔣軍は續々鄭州、開封附近に到着しつゝあるしかしいよいよ開戰の場合には眞馮軍の寢返り軍隊や蔣派の雜色軍隊が果して如何なる態度に出るかにつき南京側も注意を拂つてゐる又蔣派には討馮問題の後に討閻問題を惹起するやも知れずと見る向きも少からずと傳へられる

神社移轉に反對訴訟
本溪湖神社問題またもめる

【奉天特電十九日發】本溪湖神社移轉反對の黃泉榮外五名は本溪湖煤鐵公司總辦鮫島宗平氏外十三名を相手取り、共同物侵害排除の訴訟を十八日附にて奉天總領事館に提起したので、八ケ代司法領事の手に於て審查中であるがその訴訟理由は、神社の移轉は大正十一年一月二十六日の關東廳令及び本溪湖神社氏子契約に違反するといふのであると

十七項目
廿日總會に附議 滿鐵定款變更

【東京十八日發電】滿鐵では廿日の總會にて

一、定款變更
二、昭和三年度事業報告書其他承認の件
三、利益金處分（配當一割一分）
四、社債募集の件（七千萬圓限度）

の諸事項を附議することゝなつたが右定款變更は合計十七項目に亘つて居る

米國記者團廿二日來連
廿三日滿洲館に招待

目下沿線視察中であるアメリカ記者團一行は二十二日夜着連の豫定であるが、滿鐵では二十三日午後六時半より一行を滿洲館に招待することゝなつてゐる、尚同日はこれにさきだつて星ノ家で記者團のためお茶の接待を催す模樣である

松岡副社長

松岡滿鐵副社長は十八日午後三時大連より自動車で來旅し關東廳を訪問の後三宅參謀長を訪ひ挨拶し即日歸連した

夏季講演講師

滿鐵社會課では七月末より夏季講演會を大連はじめ沿線主要地で催すことゝなつてゐるが決定を見た講師は左の通りである

東大教授法學博士 牧野英一氏
京大同 理學博士 駒井卓氏
同 文學博士 矢野仁一氏

尚七月には東洋大學の宮森麻太郎氏が來連、九月には女子大學教授井上秀子女史、海老名彈正氏等も講演の爲め招聘すると

『安東築港』說で領土權侵害抗議
氣の早い南京外交部

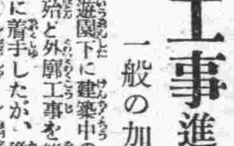
【上海特電十九日發】滿鐵が安東附近に築港する計畫ありといふ噂を聞き込んで南京政府外交部は一兩日中に日本政府に對し領土權侵害といふ見地から抗議を出すことに決したといふ

關東廳辭令（十七日）

關東廳法院判官 森本豐治郎
哈爾賓及四平街へ出張を命ず

連鎖商店工事進捗す
一般の加入歡迎

電氣遊園下に建築中の連鎖商店は既に殆ど外廓工事を終り愈內部工事に着手したが、豫て人選中であつた指導者も淸水正巳氏に確定し同氏は目下理想的な陳列窓を作ると設計に苦心してゐる、なほ同商店の內容は現在九十一名の社員によつて組織され工費百五十萬圓は毎年八萬圓づゝ返濟する筈で、その方法は各社員より毎月家賃同樣に拂込みの上償却することになつてゐるが、社員は未だ三、四十口の餘裕があるので一般からも相當信用ある希望者があれば此際加入を歡迎することゝなつた、なほ同商店の社員となるには前記の償還方法其他の規約を承諾した上現金約六千圓の出資を要すると



南京の國民政府では空軍の充實を圖るためとあり五十萬元を投じて獨逸に註文した水上軍用飛行機五臺がこの間上海に到着したので早速試驗飛行を行つたところ試驗中に一臺を壞してしまつた▲南京の空軍司令部では乘手が悪いのだらうといふので殘りの四臺を南京に運び先月廿一日水上飛行機隊長の耿曾氏と飛行員杜文清氏とが乘つて再び試驗飛行を行つた▲處がそれが見事に離水はしたが飛行數刻にして南京の漢西門外に墜落機體は全壞二人は無慘な死を遂げた▲司令部ではいよいよ變だといふので飛行機について來た獨逸技師を招いて殘りの三臺を詳細調べて貰つた處が內部の組立に幾多の手違ひがあることが發見された▲そこで獨逸の飛行機會社に交涉して一切の損失を賠償せしめることになり軍政部で目下その手續を急いでゐる▲即ち今次の破壞墜落の責は獨逸側にあるので決して支那側の技術が幼稚であつた爲めではないといふのである

有田局長動靜

【長春十八日發電】當地ヤマトホテルに滯在靜養中なりし有田亞細亞局長は全快して今朝八時半發四

靈感療法
熱透
通信教授●器械藥電氣催眠術等用ゐず手掌より放射する溫熱放射萬病悉其効顯如驚則呈 熊本立田口通

懷中要藥
セイシンタン
清心丹
主成分 鐵劑 健胃劑 固腸劑 興奮劑 淸涼劑
過酒食乘物入込等の不快胸惡嘔吐下痢時候アタリ等の應急藥
常用すれば口中淸凉氣分爽快
胃腸を強健にし食アタリ惡疫等に對する抵抗力を強大ならしむ
本舗 東京日本橋 大阪 高木與兵衞
効能本位

求職者の福音
高級有利新職業

生存競爭の激しい今の世の中は安全確實な職業を持つことが何よりの強味です當所は現今最も有利の新職業として推奬されてゐる電氣治療術を通信教授により僅かの費用と短期間にて自宅獨習せしめ又は實地教授により治療士を養成し開業せしむ此治療術は本所獨特の電療機を以て難症と云はれる中風、神經痛、リウマチス、腦神經衰弱、生殖器病、婦人病、痔疾、疼痛、全身虛弱其他の慢性諸病をよく治療せしむる効有り開業者は醫師齒科醫鍼灸師など、同じく病患者の信頼と尊敬を受け月々相當の收入を得らる男女を問わず本業副業として必ず習得すべき新職業です治療士は帝國領土內は自由に開業發展出來ます希望者はハガキで申込めば規則書實驗報告等無代進呈す
東京牛込區寺町廿二 電話牛込四二〇四番
東京電氣療法研究所

地方支部長急募集
京都府後援
維新勤王志士に關する遺跡多年上流社交界に最も知交ある紳士敏腕家望む一府縣一名限履歷書急送次第規定書送附
維新史蹟 先賢遺方 刊行會
東京市神田區松富町六番地

景品付賣出し
キッコーフタ印
大連 河文
タルとビン詰醬油
九升樽詰（壹樽）毎に●印入上等タオル貳筋
一升瓶詰（壹瓶）毎に●高級ホーサン入石鹼一個
呈上イタシマス
電話 四四六六番 四九三〇番
沙河口 九五〇八番

產婦人科
婦人の病は婦人の手で
女醫 永井清子
永井婦人醫院
產室完備 入院隨意
大連市若狹町四十三 電話三六六六番

花環部
葬儀部
八弘社
電話七六四四番
大連西通九

滿洲日報

自由黨は何ゆえ衰へた乎

◇

グラッドストーン時代を全盛の絶頂とし、アスキス時代より漸次下り坂となつたイギリスの自由黨は、ロイド・ジョージ氏によりて其の頽勢を支えてゐるものゝ、自由黨の時代は既に去つた様に思はれる。今回の總選擧に依り、自由黨は第三黨としてキヤスチングヴオードを握る事になつたとは云へ、勞働黨と保守黨との中間に介在して僅かにその存在を示すだけで、政黨として意義ある經綸を實際政治の上に施すことは、特別事情の生ぜざる限り、先づ以て不可能であらうと思はれる。

◇

驕る平家は久しからずで、盛衰榮枯の理法より云へば、自由黨の衰へたる、敢て怪しむに足らずとは申しながら、それにはまたそれ相當の理由があらねばならぬ。吾等の觀るところに據れば、歐洲戰爭後、統一黨が分裂して元に戻つてから、時代の變化と共に、自由黨は當然衰頽すべき運命を持つてゐたと考へられる。之を概言すれば、資本主義に對する社會主義の勢力が强くなつて來たこと、政治上の自由主義が漸く民心に飽かれて來たこと、現在の自由黨の政綱が勞働黨と保守黨との双方を折衷したどつち付かずの鵺的なものであること、それ等が自由黨の衰へたる重なる理由であり原因であらうと思ふ。保守黨と自由黨とはイギリスに於ける二大政黨であつて、一時は政權を迭み交りに握つたものだが、その自由黨が保守黨よりも早く凋落期に入つたのは、運命とはいひ乍ら氣の毒な事である。

◇

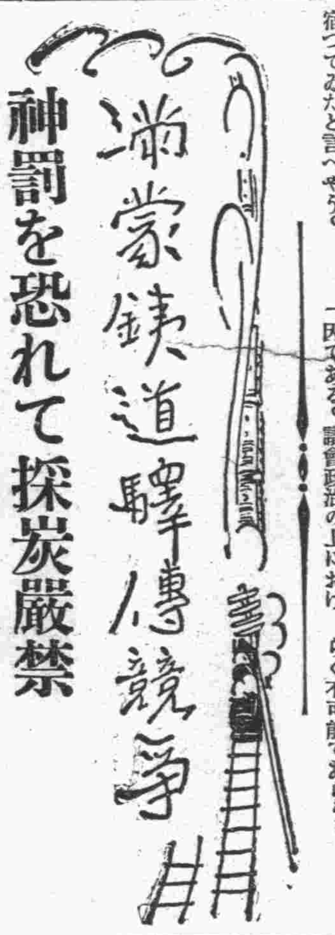
トーリー黨から保守黨が生まれ、ホイッグス黨から自由黨が生まれた事は、世間周知の事實であるが、自由黨は商工階級を中心としてその資本主義的色彩が殊に濃厚であつたので、社會主義を背景とせる勞働黨の擡頭と共に、時代の强烈なる勢力に支配されて、竟に凋落期に入つたものと見るべきであらう。保守黨は貴族と地主を中心とした政黨で、本來から云へば、封建時代の衰亡と共に滅ぶべき運命を有つて居たのであるが、イギリス國民は一方に保守的氣分が强いため、新興勢力たる勞働黨への對抗勢力として、今日も尚ほ國民の支持を受けてゐるのである。自由黨が衰へて保守黨と勞働黨との對抗時代に入つたのは、之れを一面より云へば、商工階級を中心とする資本主義の衰頽を意味してゐる。

◇

自由主義が何ゆえイギリス國民に飽かれた乎といへば、彼のアダム・スミスの正統經濟學派に依つて唱えられた利己心を動機とする自由競爭の時代が去つた爲めと、その自由競爭から打建てられた資本主義的經濟社會の弊害が近來殊に顯著となつた爲めである。自由貿易主義は今でもイギリス國民の心を支配して居り、勞働黨は保護貿易主義に反對して居るけれども、政治上の自由主義が産業界の荒廢と共に國民に飽かれたのは爭へない事實である。自由主義を標榜しながら、自由黨がその政權掌握時代の一九二一年に一種の保護貿易主義とも云ふべき産業保護稅の制度を樹てたのは、やゝ矛盾した所があり、それが國民の大多數を占むる勞働階級に嫌はれたのは當然で、そこにも自由黨の衰頽すべき自然の運命が宿つてゐたと言へやう。

◇

二大根でどつち付かずの今日の自由黨は、保守黨と勞働黨との中間に介在して議會政治の上にキヤスチングヴオードを握るには都合がいゝかも知れないが、その鵺的なところがまた自由黨を衰へしめた有力なる一原因である。議會政治の上における二大政黨對立の時代が去つたとすれば、中間黨たる自由黨も猶ほイギリスの政界に多少の殘光を放つであらうが、自由黨の盛り返しは先づ困難と認むるの外なく、英氣尚ほ衰へざるロイド・ジョージ氏の力を以てするも、その頽勢を挽回する事は恐らく不可能であらう。



神罰を恐れて採炭嚴禁 面白い撫順の歴史

七百年前高麗人が初めて採炭

（第卅一信）撫順にて　長谷部紅班選手

「おい！驛長室はどこだ、驛長室は！」五月卅一日午後九時、列車が瀋輝線の終點奉天站に着くなり戰塵にまみれた眞黒の顔を群衆の中に現した戰友木村選手が、こう叫びながら飛び出して來た――奉天站長の最後のサインを求めやうとするのだ――それから數分の後木村選手と太原奉天支社長と私を乘せた日動車は、玩具箱をひつくり返したやうな奉天城内の雜沓を縫ふて滿鐵驛へと急ぐ、何しろ十時發の撫順線に甘く間に合はせねば今夜は貨車から貨車へ、寢もやらずの輕業を演ぜねばならぬといふのだから氣が氣でない、こうなると運轉手の二ッの腕が何よりも賴もしく思える「これから俺の番だぞ！」私は急に身體が硬張つたやうに緊張した。

◇

氣遣はれた撫順線との連絡も難なく「しつかりやれ！」「萬歲！」激勵と歡呼に送られて私は第三走のスタートを切つた、列車は月光に白く照し出された二條の鐵路に運命を託して一路撫順へ……車窓を仰げば、紺碧の夜空、白雲しきりに流れる中、銀粉を撒きちらしたやうな無數の星が、紅班の勝利を約束するかのやうに、ほがらかな光を移り變る窓外の野山にさんさんと降り注ぐ、車中は珍しく乘客が尠い、私と背を合せて若い男女の一組、甘い密語を囁くのであらう、時々聞こえる笑ひ聲が變に氣にかゝる――やがて右手の車窓から滿艦飾を施したやうな明るい一角が闇の彼方に浮いて見える「あれが撫順の露天掘ですよ」と福島車掌が教えて呉れた、石炭の話は既に白班選手によつて書き盡されてゐるところ、今さらこゝに繰返す必要もあるまい、しかしながら今日電氣を起し、瓦斯を作り、商品を生み出すところの撫順の石炭が、今から約七百年前に高麗人の手で陶器製造の燃料として掘り出されてゐたといふ夢のやうな時代を思ひ合せ、誰しも歴史のページを繙く興味を覺えるであらう。

◇

高麗人によつて發見された撫順の炭田は降つて蒙古人の手に歸したが、明興るに及んで支那人によつて掘出された、しかしこれとて地方土人の燃料に供したに過ぎない、時は流れて乾隆年間のこと清の大宗が都を瀋陽即ち今の奉天に遷すに當り、撫順炭田は淸國太祖の墳塋たる東陵に近く神罰ありとの迷信的理由で石炭の採掘を嚴禁して終つた、それから二百有餘年間の永きに亘り何人も採掘しなかつたといふ、今から思へば馬鹿々々しい限りである、こうして光緒二十七年（明治三十四年）奉天將軍許可の下に支那人の手で初めて本腰の開掘に手が染められたのであるが、日露戰爭のどさくさ紛れに露人が炭礦を横取りし兵力を用ひて軍事用採炭に從事したものだ、ところが明治三十八年三月、奉天の大會戰で露軍もろくも一敗に塗れ、この一大富源を拋棄して退散したので、こゝに初めて撫順炭礦が我軍の手に歸し、明治四十年四月滿鐵の經營に移つたのである。

◇

しじまを破つて起る歡聲「紅班選手萬歲！」道草を食つてゐるまに列車は撫順驛のプラットホームに入つたのだ――午後十一時四十五分――私は夢中で車窓からペナントを打ち振りそれに答へた、山中支局長が兩手を擴げて飛んで來る、又も起る萬歲！の聲、炭都の市民と選手との情熱的融合である、大尾撫順驛長から、まづ最初のサインを受け、豫て驛の應接間に準備された市民有志の歡迎の宴に臨む、歡呼！激勵！ビールのカップが躍る、山中支局長の案内で旅館に着いた私は、慾も德もない、床に身體を横たえるなり夢の世界を彷徨し初めた。

支那で一番古い京奉線 沿線の農業も發達

頗る氣になる同車のモガ二人

（第卅信）溝帮子にて　津田白班選手

「アカノリオクレタモヨウハンカチミアリフントウセヨタケ」

汗を拭き〳〵息せき切つて大國ホテルの使が屆けて呉れた此の電報を握つて、私は暫時茫然とした。瀋陽驛午後二時發北平行列車の發車十分前、あの慌たゞしい騷音と雜沓の車窓に立ちつゝ……。午前十時頃武田班長から大國ホテルに電話がかゝつて來た時私は受話器をとる勇氣が無かつた。遙か數百哩彼方の電線の端に連る日の苦澁な策戰計畫にいと憔悴した班長の顏……しほたれたであらう所のやぎ髯を想像しつゝ、千田氏は遂に打通線に於いて南里選手と邂逅しなかつたといふ敗戰の報告をすることはおよそ辛い役割ではある。果然「千田君は南里君に會ひませんでした」「左様ですか……それでは白班は完全に敗けました」そう云つてガチンと通話を切れた。瞬間私は鐵槌でぐわんと頭を毆られた様な氣がした。

◇

何んでお前は世にも不運は籤をひいた男であるのだ！汝鐵道リレーの敗けた班のラスト走者よ！と云つた様な譯で數分間前まで悄氣こんでゐた所へ此の電報である！

◇

さあ、しつかりしろ！榮譽ある白班のラスト走者よ、「運命の女神」は今お前に向つて微笑かけて來たぞ！汽車は動き出した。私はさつさうとして起ち上り窓から旗を振つた、振つた、腕の續く限りを振つた、プラットフオームから私を見送つて呉れるたつた二人の歡送者大國ホテルの主人とボーイ君に向つて……。

◇

この鐵道は支那に於ける最も古い鐵道であつて千八百九十七年（明治三十一年）に於て既に關外線が敷設されてゐて、翌年營口支線の企畫が進められた程であるから沿線の經濟的開發は相當奧地まで及んでゐるらしく農業は可成り集約的且つ大農場式のものが行はれてゐる。時折車窓の直前を過ぎる楊柳やアカシヤの涼しげな並木を除いては、眼界に入るものとては、漸く二寸許りに伸び初めた高粱畑ばかりである。そして農家の二、三戶集落してゐる附近では必ず驢馬や牛馬の放牧してあるのを見受けるが、列車の通過に驚いて滑稽な身振りで逸散に駈け出す態は蓋し長閑な滿洲風景の一つであらう。

◇

さて此のモノトナスな車外の風景に倦いた私は眼を轉じて、自分の周圍の、時間的空間的に極められた「小さな社會生活」を觀察することにした。私の席と並行に通路を挾んで、素晴らしい（美しいと云ふ意味に非ず）支那のモガが二人ゐる、北京語でもあるのか大連邊で聞くのとは異つたアクセントで恐ろしいスピードで舌を廻轉して喋つてゐる。勿論思ひ切つて短いボツブに斷髮絲二重のワンピースの裾短く兎もすると彼女の身體の人絹の靴下とスカートで蔽はれない部分が出沒する様な姿勢で一人は仰臥してゐる。右手ではスリーキヤツスルを吸ひ乍ら、煙草の合間に紙袋から菓子を出してボリボリと嚙り、左手では「情場血淚史」といふ戀愛小說か性慾小說を一生懸命に讀み耽つてゐる何とまあ忙しいことよ！そして彼女が寢返りを打ち、脚を立てたり倒したりする每に例の靴下、スカート間の距離が伸縮する。

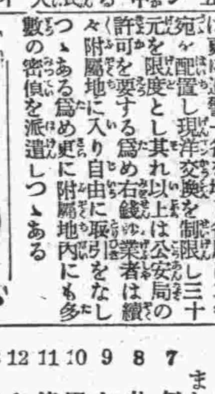
◇

これを彼女の斜め前の座席から實に嚴肅そのものゝ様な顏でぢつと横眼で睨んでゐるのが天津にでも歸るらしい男兒を二人伴れたロシア婦人である、くすくす笑つて顏をそむけてゐるのが私と對坐してゐる內氣らしい青年紳士である。視覺、味覺、嗅覺、神經を同時に働かしてゐる彼女は兎に角言語、動作、表情すべて直線的でありスピードがあり從つてモガの條件を一部具へてゐるが、惜いことに內面的な落着きと智的な明朗さがなく、何となく健康的でないものが感じられる、で、私は斷然「彼女はモガに非ず」と決定してお向ひの紳士と挨拶を交換することにした。

奉票維持のため更に巡警を增員

附屬地に多數の密偵

【奉天發】支那側は奉票維持策として引續き錢鈔業者に對する壓迫の手をゆるめず各戶に巡警一名を配置し金票の交換を嚴禁し先物取引を取締つて居るにも拘らず奉票は依然として六千三百元臺を往復し居り恢復の見込立たず公安局は更に巡警一名を增し各戶に二名宛を配置し現洋交換を制限し三十元を限度とし其れ以上は公安局の許可を要する爲め右錢業者は續々附屬地に入り自由に取引をなしつゝある爲め更に附屬地內にも多數の密偵を派遣しつゝある



實用支那語會話

滿鐵學務課　秩父固太郎

第六

1 屋裡很黑
2 天陰上來了
3 天陰的很黑
4 快要下雨了
5 外頭有東西沒有
6 啊、忘了收起來了
7 是甚麼東西
8 上回買的黏糕
9 你怎麼把他曬了
10 犯潮了、長毛兒了
11 噯喲、不好了
12 快拿進來罷
13 下起雨來了麼
14 啊、下大了
15 嘆、好大雨
16 怎麼辦好呢
17 黏糕就那麼擱着
18 行麼、都淋濕了
19 不怕、泡在水裡罷
20 哦、就那麼辦

譯文

1 部屋の中は眞暗だね
2 空が曇つて來ました
3 眞黒に曇つた
4 もう直に降るでせう
5 外に何か有りはしないか
6 アヽ、取込めるのを忘れてました
7 何んだ
8 此間買つた餠です
9 お前どうしてあれを乾した
10 濕氣で黴が生えました
11 速く持つて這入りなさい
12 ヤア、こりやいけない
13 雨が降り出して來たか
14 エヽ、大降りです
15 オヤ、素晴らしい雨だ
16 どうしたら好いでせう
17 餠はあのまゝにして置け
18 好いですか、すつかり濡れます
19 構はない、水に漬けゝさ
20 アヽ、そう致しますか

新字　陰（くもる）　雨（あめ）　黏糕（もち）　曬。犯。潮（長）　噯。喲。嘆。淋。泡。哦。

「謹告」

十九日朝刊市內版の中一部の讀者に對し第三面の組み違ひのものを配達しましたことは印刷の手落ちでありまして誠に申譯けがありません驛傳競爭記事御愛讀の方には別に方法を講ずることにしてありますから御諒恕願ひます

投書歡迎　新聞行數五十行以內のこと　中傷を目的とするのは採らず

ばいかる丸遭難に就て

杉浦生

突發的非常時にはお互にエキサイトするものである、そのエキサイトした時の冷靜を缺いだ言辭を捉へて直に事件全體の批判を下す事はお互に大いに注意したいと思ふ

ばいかる丸遭難についても重大なる責任者たる船長ともあるものが眞先にライフベルトを着けたとは考へられない、二隻しかボートを卸さなかつた事は當時の風浪の事情その他專門的に見て却つて適當な處置であつたかも知れない、又船客が無暴にも海中に飛込んだのかも知れないと考へられない事もない、が然しこの私の冷靜な判斷が不幸にして誤であつて、傳へられる如き說が事實であつたならば又何をか云はんやである

然し事態を玆に陷らしめ世の囂々たる批難を受くるに至つた素因は決して二三に止まらぬやうである、我等はこの點につき聲を大にして責任者等の反省を促さんと欲するものである

遭難、坐礁、沈沒の悲慘な事件は乏しくないが今度のやうにがう〳〵たる社會の批難を浴びたのは少ない、堰を破つた水の如き勢を以て批難されるについては、そこに深く强く鬱積された原因がなくてはならぬ、商船に對する日頃の鬱憤がこの遭難をキツカケに堰を破つた水となつたのが眞相であらう

即ち獨占的營業に於て陷り易い横柄、無責任、不親切が不知不識の裡に在滿二十萬の邦人に不滿の念を釀成してゐたのが此度表面にその姿を表したものである、政府より巨額の補助を受くる日滿連絡航路の受命者なる商船當局たるもの此の際大いに自省と責任を痛感すべきであると同時に一面監督官廳は大いに監督に遺憾なき樣つとめて貰ひたいものである

特産

◇定期後場（銀建）

▲大豆（弱保合）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	六三〇	六三〇	六二〇	六三〇
七月末	六四五	六四五	六四〇	六四〇
八月末	六四五	六四五	六四五	六四五
九月末	六四〇	六四〇	六四〇	六四〇

出來高　八十七車

▲三等大豆　出來不申

▲豆粕（强合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	二三一〇	二三一五	二三一〇	二三一五
九月限	二二一五	二二二五	二二一五	二二二五
十月限	二一〇五	二一〇五	二一〇五	二一〇五

出來高　九千枚

▲豆油（軟調）單位錢

限月	寄付	高値	安値・大引
八月限	一六五五	一六五五	一六五五
九月限	一七一〇	一七一〇	一七一〇

出來高　一千箱

▲高粱（强保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	三九四〇	三九八〇	三九四〇	三九四〇
七月末	三九一〇	三九三〇	三九一〇	三九四〇
八月末	三九四〇	三九五〇	三九三〇	三九四〇
九月末	三九〇〇	三九四〇	三九〇〇	三九四〇
十月末	三八〇〇	三八〇〇	三八〇〇	三八〇〇

出來高　百八車

▲包米（出來不申）

◇現物後場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆 袋込	六五八〇	六五八〇
三等大豆 袋物	六四五〇	六四六〇

出來高　十車

豆粕（四月物）	二三一〇	二三一〇
出來高	一萬五千枚	
豆油	一六五〇	一六五〇
出來高	二百箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

◇定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	九五〇	九五三	九五〇	九五二

出來高　期近　六十一萬圓

◇現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	九五〇	[illegible]	[illegible]
二時半	九五〇	[illegible]	[illegible]
三時半	九五〇	[illegible]	[illegible]

出來高　銀對金　二萬二千圓　銀對洋　四千圓

商品

後場（出來不申）

神戸特産物（十九日）

大豆現物	七五〇
先物	六五〇
豆粕現物	二三五
先物	四九七
滿洲小麥	五八〇
豆油現物	二二〇〇

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	一三五三〇	一三五一〇
東新	一二四四〇	一二四四〇
五品	不申	一二三三〇
中	一二三一〇	一二三二〇
先	一二三四〇	不申

東京株式（短期）

銘柄	五品	東新
豆新、中	不申	不申
先	不申	不申
豆信、中、先	不申	一七一〇

銘柄		東新
寄値	一二一九〇	一二五五〇
引値	一二三〇〇	一二三六〇
高値	一二三九〇	一二五六〇
安値	一二二九〇	一二三六〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	九一三〇	不申
大新	七九七〇	七九一〇
鐘紡	二五七八〇	二五七三〇
鐘新	二三〇一〇	二二九七〇
新東	一二五四〇	一二五〇〇
日糖	七〇二〇	不申
郵船	不申	不申

大阪期米

限月	後場寄	後場引
六月	三〇三三	三〇三一
七月	三〇八五	三〇八五
八月	三一四五	三一四一

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
六月	二四〇〇〇	二三九九〇
七月	二三八〇〇	二三八二〇
八月	二三五五〇	二三五九〇
九月	二三二六〇	二三二五〇
十月	二二八〇〇	二二八四〇
十一月	二二四九〇	二二四八〇
十二月	二二四三〇	二二四一〇

滿日案内

◎三行一回　金八拾五錢　◎被雇慶　金六拾錢　◎五行一回　金壹圓五拾錢　◎十行一回　金參圓　◎姓名在社は一回金貳拾錢增

募集

採用　營業係應待に自信ある者要履歷書本人來談　朝日廣場　太陽タクシー
理髮　助手至急募集　大連ヤマトホテル理髮部
小店　員十四、五歲自筆履歷書携帶本人急來談　山縣通吉澤洋行電話五七四〇
小店　員入用本人來談あれ　若狹町能登町角　福西商會　電七八九六
看護　婦又は見習募集本人來談　內田醫院　電五六五八
看護　婦見習採用委細本人來談聖德街三丁目郵便局東隣高橋醫院電九二一二
女給　至急入用（數名）山縣通取引所內　滿橋食堂　電六二六
女給　入用十八才より廿才迄二三名本人來談　朝日廣場　旭亭　電三四五
社員　招聘固定給支給　若狹町四〇番地　濱田
邦文　タイピスト短期養成　大連市大山通　小林又七支店
タイ　ピスト生英文及邦文短期養成並應印書　監部通九六北側裏
英語　初等中等高等實用受驗會話講譯文案起草時間隨意午前午後夜間英學會
自動　車運轉手募集速成自動車講習所電二三四　成合格保證就職紹介
募集　大連自動車運轉手短期養生申込書送　水源地タクシー　電九六九

貸家

貸家　平家建住宅向新し家支那人向關外三間風呂付惠比須町一八七秋
求貸　家　貸間可夫婦者　國際運輸庶務　電三一五
貸別　莊　所在星ヶ浦西門前　大連彌生町一四電五一二一
下宿　一ケ月金二十七圓室食堂其他完備山下町二（滿洲館裏角）
宿料　食事夜具共月三十の割合永滯在尚勉强　大連美濃町九五府炭場前
壹圓　泊り破格勉强、目あき室數種あります　吉野町六名古屋館電話六三
宿　永滯在の御方は相談に應じます　町七九奈良屋館電話三九

賣買

土地　附寅家場所柳町土地百三十坪平家一棟建坪四五
住宅　讓度し場所初音町六千五百圓
日傘　提燈問屋　前川商店
ピア　ノ修理中古調律　聖五一二三大連樂命舍
不用　品特別高價買受　四ッ辻　香川商店
不用　品親切本位買受　常陸町　渡邊商天電
古本　御拂下節は何卒御一報　西通常盤橋際千山閣
古本　高價買受　市內但馬町二〇　文光堂
塵紙　懷中に家庭向優良品　發賣元　拓茂洋行
商品　券、債券高價買入　帝國館横　藤井屋
フヨ　ウ品　書畫骨董高價買受　イワキ町新古齋
電話　內地歸國に付き至急讓渡したし　電話六六六三番　飯田

金融・食料・藥及治療・衣服・印刷・寫眞・雜件

電話　**讓店**　**料理**　**賣家**　**金融**　**寫眞**　**信用**　**信用**　**恩給**　**商品**　**電話**　**牛乳**　**牛乳**　**牛乳**　**ニチ**　**淋病**　**鶴見**　**クサ**　**モミ**　**チチ**　**淋毒**　**貸衣**　**貸衣**　**古着**　**印刷**　**印書**　**印書**　**寫眞**　**寫眞**　**ラヂ**　**家具**　**門札**　**ミシ**　**門札**　**シン**　**鼈甲**　**ゴム**　**算盤**　**門札**　**金庫**　**蓄電**　**刀劍**　**小鳥**　**ラヂ**　**五球**　**ラヂ**

家政婦　**犬猫**　入院治療　**質**　洋服類高價　**ハム・ソーセージ**　精肉は　井町大連精肉店　**純**　時計・蓄音器の修理　柴田時計店　**早川醫院**　**堀江醫院**　**諸貨物運搬**　**タクシー**

ボントン アイスクリーム製造機
近代科學の粋　汗を流してハンドルを廻すことも僅々五秒！即座に美味滋養のアイスクリームが貴家のものとなる　定價金二十八圓
氷代僅少　原料は自由　アイスクリーム　フルーツジュース　ジンジャエール　サイダー　ビール
大阪市東區　北山商會

製氷冷却機　株式會社　長谷川鐵工所

絶對獨占 有望事業出現!!　專賣特許　權威有業務　特約店　二河屋營業部

不況期に於て社會萬人の紹介と歡迎を受くる物は何？　價格の至廉　大衆的必需品

カモ井のハイトリ紙　品質責任

小說卸賣　不景氣知らずの好副業に小說貸本　樋口隆文館

滿洲日報 地方版

奉天

自働式電話開通 廿七日夜半を期して一齊に切り替へる

自働式電話の開通を急ぎつゝあつた奉天郵便局では遅延してゐた機械も去る十六日全部到着したので愈本月廿七日夜十二時より切替へを開始し廿八日午前零時五分から全く開通することに決定した、尚寄附電話五百口の開通は既に準備なり近く假開通をなし七月上旬には開通の見込みであると

第二回旅客事務打合會

奉天鐵道事務所管內第二回旅客事務打合せ會は明十九日午前九時より安東において開催される、打合せ會の諮問事項及び希望事項は左の如くである

一、驛名喚呼の方法
一、從事員訓練上改善の方法
一、旅客誘致策
一、自驛發賃金表色刷の可否
一、安東鷄冠山間第二百一、二百二、橋頭奉天間二百三、二百四列車を旅客列車に改むるの可否

希望事項

一、團體到着の時責任者挨拶の件
一、團體食事の際は茶湯を出すこと
一、營業料金査定に對する調査の件
一、設備調査の件

尚此の他各驛より提案事項は七十餘に亘つてゐると

城內兩替店に白晝、拳銃强盜 三千元を强奪逃走

十七日午後一時半頃の白晝城內大南門裡の兩替店に拳銃を所持せる支那强盜押入り店員を脅迫の上金票及大洋票を强奪し逃走した、急報により支那官憲では犯人捜査中であるが日本側警察署にも之が逮捕方依頼して來たので目下日支官憲協力の上嚴探中である

ポストから蟇口 一日二ツ現る

十七日午後四時頃奉天郵便局集配人が郵便ポストを開函の際蟇口一個投函しあるを發見し局に持歸り取調の結果加茂町佐藤登喜藏氏の所有と判明したので受取方を通告中更に又復一個の蟇口を發見し在中の名刺に依り十間房金井保幸氏所有と判明せるも前記佐藤氏の蟇口には金四圓入が全部拔取られ、金井氏のは二十圓を殘した他金九圓餘が紛失してゐるので掏摸の仕業にして蟇口の處置に窮しポストに入れたものらしいが、後者の蟇口は何れのポストにあつたものか判明しない

酌婦自殺未遂

十八日午前五時頃柳町料理店お多福方抱酌婦信次(假名)(二七)事西村浪子が突然是非電報を打つて呉れぬかと賴んだがその樣子が變なので家人に告げその譯を訊ねて見ると同夜三時頃洗滌藥一コップ嚥下し自殺を圖つてゐたことが判り大騷ぎとなり……

は住所不定無職孫某(二三)と稱し鐵嶺同忠寺胡同木綿行商柳維源と共に乘客より布包一個を窃取し柳に現大洋廿元と紙包一個を與へ自分は布包を窃取せること判明したので引續き取調中である

洋服地を騙取

南市場居住孫世增は友人李某と共に十七日午前十一時頃城內局子街李子和方に赴き自分は高野洋服店員の李某といふものであるが禮服を作りたいとて服地を持參する樣に命じたので李子和方では同日午後一時禮服無地一反その他二三反持參した處その代金は千代田通の協昌洋服店にて支拂ふと稱して李を伴ひ同店に赴いた處協昌洋行では全く知らないといふので始めて詐欺にかゝつた事判り孫世增を召喚し目下取調中である

町の便り

奉天商議では十八日午後三時より役員會を開き昭和三年度事務及び會計總會報告案審議作製について協議する處あつた

◇

去る十一日以來職工の賃金値上げ要求問題で休業してゐた奉天藥業會社では種々善後對策を講究の結果兩杯子一萬個に對し十四圓五十錢を十六圓に値上することになり圓滿に解決した

◇

山本正金奉天支店長は今回長崎支店長に榮轉することゝなりその後任として大野萬雄氏來任したが來る廿二日午後六時半から大和ホテルに於て披露宴を張ると

◇

乾奉天警察署長は來る廿六日から三日間東京にて開かれる全國警察部長會議に出席のため十八日午後三時半發安奉線急行にて東上した

◇

今回領事館に着任せる三浦領事官補は十八日各方面歷訪新任の挨拶を述べた

◇

春日町義道洋行に永年勤めてゐた中島季太郎氏は今回靑葉町廿二番地に獨立文房具店を開店することになり十七日午後五時から志城飯店に於て盛大な披露宴を催した

人事

▲津島憲兵分隊長 十七日安東より來奉
▲丸山畫伯 十七日來奉
▲乾奉天署長 十八日安奉線にて內地へ
▲安東高女生徒一行九十名 十七日長春へ
▲北平大學生一行七名 十七日內地より來奉

長春

驛構內を横切る支那兵を取締る 横着振り益々募る

寬城子駐屯支那軍隊兵卒等は外出して城內方面に赴く際長春驛構內操車ヤード附近の鐵道線路を横切るものが往々あり屢々驛員が注意したが聽かず現場從事員が支那人である爲め通行を阻めば毆打するなど亂暴を働き滿鐵側では非常に迷惑したが成るべく穩便に解決せんとて隱忍したる所この程に至り彼等の橫着振りは益々募るので守備兵は暴行兵中の一營長を捕へて守備隊に拉致し懇々說諭して放還したが一方滿鐵側からも彼等の違反行爲が慣習的になる恐れがあるので守備隊に交涉し嚴重取締を要求する所あり守備隊では十七日から特に守備兵を增員し特別警戒を開始し今後違反者があればドシ／＼引捕へて支那當局に引渡すことにした

四人組の馬賊

大屯を去る三支里の地點趙九局子の豪農武子明(四〇)は同地方が馬賊の被害多い爲めに長春城內に常住してゐたが去る十六日午後二時頃外二名と共に歸郷すべく長春を去る二支里の地にさしかゝつた所四名の馬賊に會ひ金銀指輪其他及び現金三千吊を奪はれ一行中の王殿正は人質として大屯石山麓に伴はれゆかれ吉林官帖三萬吊を要求されたが現金の持合せなき爲め釋放された、急報に依り守備隊及警察署は大屯方面の非常警戒についてゐる

新劇協會發會式 十六日社員俱樂部で擧行 八月中旬第一回公開

長春に呱々の聲を擧げた新劇協會は各方面からの聲援を受けて愈十六日午後七時から社員俱樂部で發會式を擧行した、參會者は泉、松宮、萩田、小宮山、加賀田、矢野、德永、飯島、大野諸氏で何れも熱心な研究家である

先づ 松宮氏から新劇協會創立の趣旨を說明し規約は全員異議なく可決、續いて協議に入つた決定時項は先づ隔週日曜日午後七時半から二時間づゝ會合し一時間は松宮氏の演劇史および演劇學講習、一時間は演出法練習とし專ら演劇部員の養成に努め八月中旬第一回の公開演劇をする、出物は飜譯物は後廻しとし日本物丈けに止め一幕乃至二幕のを四種類許り試演する、その外にヤマトホテルの納涼園で野外劇をやる筈だが一般の

興味 を惹く爲めにホテルの室內から有線で電送し納涼園に擴聲器を備へつけてラヂオドラマの模倣をやらうと言ふ、女優難には依然幹部が頭を惱ましてゐたが世間から誤解を招く恐れがあるので婦人會員は最初文藝部員として入會させた人の希望に依つて演劇部にまはす由で既に申込んでゐる婦人會員は四、五名あると

千家管長講演

千家出雲教管長の講演は十七日午後七時から社員俱樂部で行はれたが聽衆は商業學校生徒軍隊等から多數あり盛況であつた

米記者團一行

米國記者團一行は十五日夜長春着市中を見物し十六日朝發吉林教化に赴き十七日夜歸長十八日朝哈爾賓に向つたが二十日夜再び歸長十九日朝湯崗子に向け出發の筈

北關夜話

過日本紙上に大場長春領事館警察署長云々と記載したが中尾長春警察署長から抗議が出た▲曰く、領事館警察署長は僕が兼任だ、大場君は主任だと▲成る程、中尾署長の名刺を拜見すると署長と言ふ肩書が二つ列べてある▲犯人引渡しか何かの書類を調べて見るとどれも皆長春警察署長中尾大次郎から長春領事館警察署長中尾大次郎殿に宛てゝある▲然も丁寧に一々判がついてある▲長警の中尾署長が先づ報告書に捺印して巡査に渡す巡査が大事さうにそれを持つて領事館警察署にゆく▲その間に中尾署長は大急ぎで自動車で先廻りをして書類を受取り一應讀み下して又判を押す▲その手續きに時間と巡査の給料とベンチンとを損する勘定▲お役所の仕事程不可解なものはない▲記錄に殘す爲めなら肩書を二つにして氏名捺印でよさそうなものだが自分の名前の下に殿をつければ承知が出來ないとはちと念が入り過ぎてゐるテ

大石橋

二人組强盜現れ 邦人を慘殺 六百圓を强奪逃走す 十八日分水驛前の慘事

十八日午前一時頃分水驛前木炭商石田尾嘉藤太方へ一名は拳銃を一名は支那刀を持ちたる二名連れの强盜が表戶を破つて侵入し、主人嘉藤太を見るや一名は拳銃を以て同人の左顳顬部より右耳下に達する貫通銃傷を負はせ、一名は下腹部に支那刀を突差し爲めに大腸小腸露出して即死せしめ、金品取交ぜ約金六百圓を强奪し暗に紛れて逃走した、報を聞いて驅け付けた驛前派出所村岡巡査は巡捕と共に直に本署に此の旨電話し極力犯人搜査中であるが、同人宅は十七日親戚の不幸に際會し葬儀を終り一族悲歎の最中に此の凶事に遭遇したのである

土地貸付料金率等級諮問委員會

地方事務所では十七日午後三時から會議室で土地貸付料金率等級諮問委員會委員囑託並に料金引上に關する委員會を開催したが管內である蓋平海城からも委員出席し熱心に協議の結果原案通可決承認し午後五時半散會した

哈爾賓

滿俱軍大勝す

大連滿俱の遠征軍と當地英米俱樂部の庭球戰は十五、六の兩日に亙り新市街コートにおいて擧行ダブルスは三戰二勝シングルスは六戰四勝で滿俱軍凱歌をあげた、尙成績は次の通りである

▲ダブルス(十五日)
藤田、澄田(七—五、七—五、三—六)ハーベリー、ブラウン
阿部、森(六—二、四—九、六—一)ロマネンコ、ワツトソン
小寺、築地(七—五、二—六、六—三)ブラツトリー、カーチー

▲シングルス(十六日)
阿部(六—三、七—五)ハーベリー
藤田(五—七、七—三、六—五)ブラウン
澄田(六—三、六—四)ブラツトリー
ロマネンコ(六—三、六—四)白石
バーバレット(六—二、九—七)松岡
築地(六—二、三—六、六—四)ワツトソン

尙滿俱一行は十七日午後十時四十分發南下歸連した

遼陽

三十名の馬賊 遼陽縣境に現る

遼陽縣境千山から海城に亘る附近に三、四十名から成る馬賊團現はれ人質十一人を拉去したと云ふので、海城縣公安局から討伐隊派遣中なるも遼陽縣からも應援し呉れとの要求に依り胡騎兵隊長は部下五十騎を率ゐて十七日午後急援した

水害豫防會議

遼陽では大正十二年の大洪水以來附屬地が水災に見舞はれたことなく、昨年夏季には相當警戒したるも大事に至らず濟んだが、地方事務所、警察署や軍隊側では萬一に備ふる爲め十七日師團司令部に關係方面會合の上水害豫防會議に付熟議する處があつたと

白塔漫談

古老の言に依れば今年は水害があるだらうと大正十二年同七年その又前の水害で相當在住民は慘害を蒙つた、其の結果出來たのが附屬地周圍の築堤と礙匪排水工事であつた、當時の所長島田好氏と之に關係した委員は相當苦心したものだ▲西關南方の堤防が破壞したのは第一次水害の時であつた、決死隊迄出た附屬地は須臾にして減水したが城內百數十ケ村は莫大な損害であつたと爾來雨季に入れば遼陽は脅かされる▲事故突發しての救護問題など協議するより遼陽から太子河へ適當の拘配を附して運河なぞは大袈裟だが何とか河川工事を進むる勇氣がなければ駄目だ

旅順

軍司令部の移轉困難でない 二ケ大隊增派問題で三宅參謀長語る

滿洲獨立守備隊二個大隊の增派其他に關し關東軍司令部三宅參謀長は語る

獨立守備隊を二箇大隊增派すると云ふことは議會の協讚を經て通過してゐる問題で當然決行さるゝのであるが、一時に二ケ大隊を

增置 するや否や、或は其の方法も略々腹案はあるが、實は大隊長も決定してをらぬので今私から發表することは困難な事情にある從つて如何なる地點に大隊を配備するかは大體に於て計畫を立つてゐるも公表することは種々なる四圍の關係——各地方からの設置請願運動の爭奪が行はれる危險あるため——から今暫らく申上げ兼ねる、氣の早い方面では「今度は當地に大隊を配備されることに決定し感謝に堪えぬ」と云つた

意味 の謝電が本部に到著してゐるが、軍司令官としては居住民の運動のために軍の配備をしたとあつては將來に對する禍根であるから決定するまでは發表を避けたい考へである、尙ほ軍司令部の遼陽又は奉天への移管問題は從來屢々唱へられ我々としても亦當然のことであるとは信ずるが、これは在滿邦人の輿論と一致した請願のもとに是非必要であるとの說が有力となれば或は實現不可能のものではないであらう、何分軍司令部が旅順に設けられてあることは露治時代の

遺物 に過ぎぬから考慮を要すべきことではあらう

關東軍司令部の州外移管問題は在滿邦人の熱と力によつて一致協力した運動が行はれるならば當局としても勿論無關心ではない傾向である

全旅順の水泳聯盟 七月上旬組織

關東廳醫研水泳部では七月上旬に各學校及團體の水泳プール參加者を中堅にしてオール旅順の水泳聯盟を組織し一定のルールに從つて斯道の發達と奬勵を計る意嚮であると

バス時間改正 貔子窩、普蘭店間

鐵道時間の改正で貔子窩、普蘭店間の官營自動車の時間を十七日から改正した其れと共に從來東廻り午前八時半、西廻り九時が兩者共九時となつた、其の改正時間表は左の如くである

貔子窩(發車) (着)
午前九時 午後零時四十分
午後一時半 同 三時半

普蘭店
午前十時四十分 午前十一時廿分
午後一時半 午後三時半

東廻り
普蘭店午前九時—唐房九時三十分、華家屯十時五分—長嶺寺十時四十五分、登沙河十一時五分、姜家堡子十一時半—華家正午、唐房零時半、普蘭店一時

西廻り
普蘭店九時—唐房九時廿五分、華家屯十時五分、姜河堡子十時五四分、長嶺寺十一時半、登沙河十一時十分、華家正午—唐房零時半、普蘭店一時

郵便航空遞送の取扱時間を改正 上便火木土、下便月水金

關東廳告示三六號を以て本年四月一日から實施された大連、東京間の郵便航空遞送取扱時間は廿日を以て改正されるが改正時間は左の如くで上便は火、木、土、下便は月、水、金である

上便
蔚山(局締切 午前五、三五 飛行場發 六、三〇)
福岡(飛行場着 八、一八 博多局着 九、三六 局締切 六、三三 飛行場發 八、三三)
大阪(飛行場着午後 〇、〇九 中央局着 〇、四九 大阪中央局締切 一、〇四 飛行場發 〇、二四)
東京(飛行場着 三、二六 東京中央局着 四、四六)

下便
東京(東京中央局締切前 四、二〇 飛行場發 六、三〇)
大阪(飛行場着午前 九、四六 中央局着 一〇、二六 飛行場締切 八、五六 飛行場發 一〇、一六)
福岡(飛行場着午後 二、〇六 博多局着 三、〇六 博多締切 二、三〇 同飛行場發 三、三〇)
蔚山(飛行場着午後 四、二六 蔚山局着 四、四六)
大連(大連局締切午前 五、四〇 飛行場發 七、〇〇)
平壤(飛行場着午前 一〇、五一 同局着 一一、〇一 同締切 一〇、二一 同發 一一、二一)
京城(飛行場着午後 〇、四六 同局着 一、一一 同締切 一二、一六 同發 一、一六)
蔚山(飛行場着午後 三、三七 同發 三、五七 同締切 六、〇五 同飛行場發 七、〇〇)
京城(飛行場着 九、三二 同局着 一〇、五七 同締切 八、三〇 同發 一〇、三〇)
平壤(飛行場着午後 〇、〇二 同局着 〇、三二 同締切 一一、〇五 同發 一、〇五)
大連(飛行場發 三、〇五 同局着 三、三〇)

金州

滿電乘合自動車發着時間決まる 午前七時半から六往復

來る七月一日より運轉開始することになつた金州大連間の滿電乘合自動車の發着時間は左の通りであるが賃金は片道七十五錢と言ふことになつて居る

大連發	金州發
午前七時三〇	午前七時三〇
九、三〇	九、〇〇
一一、三〇	一一、〇〇
午後一、三〇	午後一、〇〇
三、〇〇	三、〇〇
五、〇〇	五、〇〇

大連金州間運轉所要時間は一時間である

巡査の勤務替

警務課勤務の沼田巡査部長は驛前派出所に驛前派出所の柳巡査は警務課へ勤務替へを爲した

侍從武官來金

畏き邊の思召に依り御派遣せられた住山侍從武官は十八日午前十時久保田旅順駐在武官同乘自動車にて來金池田民政支署總務課長松木同警務課長の東道にて南山へ登山南山祠に敬し參拜の後先着の石原關東軍參謀より日露戰爭當時に於ける戰況を詳細に涉り聽取の上設けの休憩所に小憩の後午前十一時自動車にて歸連した

厭世投身自殺

十八日午前十時頃新金州鳥海町文廼家裏の滿鐵井戶に水汲の爲附近の支那人が行きたる處異樣なものが浮いて居るので吃驚して附近の支那人を呼び集め引揚げた處が死後數時間を經た水死人であつたので驛前派出所に急報取調べた處新金州鳥海町李某方同居山東省生れの劉義賢(三)と言ふ支那人であつたが原因は不治の肺患に行く末を悲觀して厭世自殺したものらしい

金州漫談

十八日の朝鈴を鳴らして賣に來た豆腐を買つて喰つた迄は善かつたが十時頃水を汲んだ井戶に身投があつたと言ふ事を聞いてサアそれからの騷ぎは大したもの何處へ行つても胸を押へて唾を吐き出して居たが後のまつり▲大連へ出て行つてから一食する時にはカフエー廻りもよろしいがマア行つて見給へ帝國館の入口の昭和亭へとは三浦氏のお話あつさりして心地よいから行つて見給へ「おきな」へとは池田氏の言葉實際行つて見ると御兩人の嚴選だけあつてアツサリして面白くて賑い點に於て右に出づるものがない全く御眼鏡に叶つたのは無理もない玆に改めて再び御紹介する

開原

浮世小路に夜店開業

開原浮世小路有志主唱の下に夜店組合を組織し浮世小路圓形廣場に夜店開業の認可申請中であつたが此の程認可されたので會員三十餘名は夫々開店の準備を急ぎぼつぼつ開業したる向きも有り來る二十五日には全部開店の都合であると夜の散策に一層賑はふ事であらう

近藤領事等來開

近藤鐵嶺領事、大內鐵嶺署長は十七日來開一泊十八日午前十一時五十五分列車にて歸鐵したが川崎所長は近藤領事大內署長の來開を機とし兩氏を主賓に前田署長佐竹地委諸長諸氏を二葉に招待した

四平街

舊神社の荒廢

四平街公園地域內に殘存する舊神社の神殿は一時郭家店在住邦人が買收し同地に遷御して之に氏神樣とかを奉祭するとの說があつたが該神殿を同地に遷御するには少くとも千圓を要するため其費用捻出策なく遂に沙汰やみとなつて今日に至つて居る、其の後此の神殿の處置については一般市民を首め氏子も之を閑却視して徒らに風雨に曝し荒廢するが儘に委してゐるやうであるが、此の時に方り當地料理屋組合は神殿の拂下を受け之を現在四平街神社境內の一隅に遷御し稻荷大明神を奉祠したいといふ建議が一部の同業者間に擡頭せる樣で、はたして事實だとすれば該神殿を永久に保存する上に於て最も適切な方法であらうと思はれる

萬壽街の警備

昔日の北二條現今萬壽街と稱する個所は地勢の上から見て相當殷賑を來す豫想で往年警察當局は此處に宏壯な派出所を建造したが其後特產界の繁昌時代となり附近一帶は韃棧地域として廣潤なる敷地を借受くる者簇出し從つて豫期の發展を阻害されたため、前記の派出所は荒廢に委してゐたが特產萎靡すると共に住宅を建造する者多く、現時は床屋を始めあらゆる商賈が、玆に軒を列ねるの繁盛を招來し、之れと同時に附近一帶警備の必要起りしより、當警察當局に於ては前記建造物に巡査を派遣すべく目下關東廳に認可申請中であると

弓道部發會式 二十三日擧行

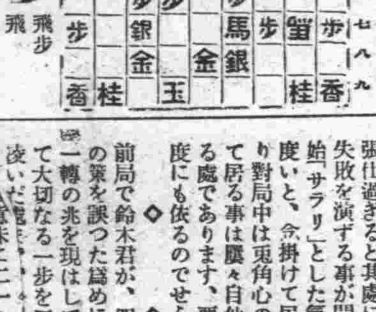
四平街體育協會の弓道部は來る二十三日の日曜をトし當地滿鐵俱樂部に於て發會式を擧行する由

氷屋さん續出

炎帝の灼熱下に一ト儲けせんと目論見去る十五日までに警察へ氷屋營業許可願を提出した者は邦人六名鮮人一名計七名に達してゐるが出願人に對して近く夫れ／＼許可されるであらう

大連將棋聯盟特選 滿日五人拔戰

(玉名君一回勝二回目)
(五ノ五)平手 先番初段▲玉名 勝夫 初段△鈴木藤之助



▲玉名君(持駒)飛步
△鈴木君(持駒)飛
(盤面以下の手順)
▲二三飛打△二八馬▲二一飛ナル△二七飛打▲三四香打△二四飛ナル▲三三香ナル△同龍▲六五馬△二四龍▲二五步打△一四龍

戰の跡 三段 宮本金三

將棋に限らず、何んの競技にも適用されるが……總て餘りに緊張仕過ぎると其處に、意想外の失敗を演ずる事が間々ある。終始「サラリ」とした氣分で、鬪ひ度いと、念掛けて居り乍ら矢張り對局中は兎角心の平衡を失つて居る事は屢々自他共に體驗する處であります、要は修養の程度にも依るのでせうが……

◇ ◇

前局で鈴木君が、四九角成以下の策を誤つた爲めに、俄然形勢一轉の兆を現はして來た、そして大切なる一步を二二に打つて凌いだ積りで、二一へ飛車を下ろして第五局目の幕は開かれて行く、先方は先方、此方は此方と、負けずに二八馬、然し乍ら一手先を奪はれて居るだけに六五馬の時鈴木君が二四龍は急ぎ過ぎて居る樣です、一旦六四步と突出して敵馬の應酬を覗ふ處でせう、二五步、順序でせう三四香と打たれ三四飛と戾るのも棋相の赴く處か……玉名君の大變な惡手でした、四四桂打を嫌つたのでせうが……次ぎに今一方の桂打を見落して居られる樣です、同じ寄るなら三四龍と行く處でせう、此前後十手程は鈴木君が前に述べた對局心理を完膚なき迄に現して居られます序盤の宜い鈴木君と寄せの宜い玉名君と、何れもが己の力を持つ將棋が、さぞ興味は一入湧いて來ます。

安東

青聯安東支部報告演說會

滿洲青年聯盟安東支部主催の議員の報告演說會並に支部員の演說大會は既報の如く安東公會堂に於て開催されるが劈頭新任支部長井上信翁氏の挨拶あり、次いでこれも新任理事中村太郎氏の挨拶ありて後各辯士の演說ある筈辯士の演題並に氏名は左の通り

滿洲青年議會報告 竹本精一
滿洲青聯の運動 杉山宗作
青議に對する嚴正判 大倉繁雄
青議に對する所感 清原一作
安東在住二ケ年 黒木忠幸
所感 永江亮二
同 向後新太郎
同 立元直衛
所感 綿貫秀藏
題未定 松岡小八郎
同 光井與四郎
同 安東尙賢
同 中村理事

尙此の外時間の都合で新進辯士の井上支部長

安東片々

安東驛長はこれ迄歷代社宅なしで借家住ひをして居たが本年度豫算で素晴らしい驛長社宅が新築される事になつた場所は未だ未定

◇

木關問題の功勞者たる大津、帯川、高橋、式村の四氏に木商組合から感謝狀と共に贈呈する事になつて居る銀製花瓶が出來あがつて到着したので一兩日の中に贈呈式を擧行する事になつた

◇

大和小學校訓導兼安東中學校教諭伊賀清男氏は六月十三日附を以て安東中學校專任教諭に任ぜられた

◇

安東署の警備補助船として建造中であつた「カモメ丸」は大連水上署の警備船遼海丸に曳航され十六日當地に到着した

珊瑚と紫檀細工は

大連市信濃町市場正門前 國光公司 電話四五六〇番

列車妨害の犯人捕はる

鳳凰城高麗門附近の線路に石を置き列車の顚覆を圖らんとした事件は既報の通りであるが、犯人に就いては其の後守備隊に於て嚴探の結果嫌疑者として高麗門店家堡居住の張小倉なる者を逮行し大神中尉が取調べたる處眞犯人は同所居住の王文明(二)なる旨を申立たので直に現場に急行同人について取調べたる所犯行を自白したので身柄を憲兵分隊に送致した

人事

▲西山警務課長 十八日新義州方面の警察事務視察をなし同夜發北行
▲採木公司韓總辦秘書課長 上流地方を視察中であつたが十七日午後歸安
▲高尾採公理事長 家族引纏めと就任挨拶の爲め去月下旬以來東上中のところ本月二十五六日頃迄に歸安の豫定
▲田邊滿鐵理事 安東視察の爲め十六日朝來安ホテル一泊の上十七日朝歸連した
▲岡田總領事 十八日午前七時五十分發の南行にて出發
▲水町滿洲獨立守備隊司令官 十八日朝來新プロペラー船で新義州に赴き統軍亭を視察する由

朝鮮博の木材註文 新義州組合に

今秋開催の朝鮮博覽會々館新築に對し新義州木商組合より同館新築に要する木材は鮮產獎勵の意味を以て全部新義州材を使用されたい旨を總督府に要請中の處、總督府でも至極妥當なる要請であるとし第一回注文として新義州木商組合へ二百五十車の製材を依賴して來たので同組合ではこれが製材準備に取かゝつてゐる、これに依れば總督府側でも鮮產獎勵の意味から同館新築には全部鮮內材使用に決定したらしいと

朝鮮行豆粕は昨年の二割減

本年度の朝鮮仕向豆粕は去月を以て一段落を告げたが今年度は昨年度に比較して約二割減にて、昨年の三百五十萬枚に對し二百七、八十萬枚程度である、因に奧地粕通過並に安東發の鮮內仕向數を月別に表して見ると次の通りである

月別	數量
一月	一三、三一一枚
二月	一八八、九〇五枚
三月	七六五、七八四枚
四月	九四八、二七〇枚
五月	四三四、七八五枚
合計	二、三三六、一六三五枚

此の外海路輸送が約三十萬枚、六月中が約十萬枚と見てゐる、これに依つて今年は昨年に比し約二割減であると思はれる

瓦房店

模範兵を表彰

瓦房店守備隊步兵一等卒中村榮二郎君は千葉縣海上郡本銚子町出身にして平素頗る眞摯篤實不言實行の美點あり、且靴工卒として服務中なるも毫も勞苦を厭はず、常に班內を巡視しては修理の必要あるものを發見し早速修理の實を擧げ日曜祭日と雖も工場に至り終日其の作業に勵精するので上官より職務に勉誠忠實なるを認められ一般兵卒の儀表として這回寺尾守備隊長より褒賞された

小濱部長昇進

當警察署勤務巡査部長小濱鶴一氏は今回警部補に昇進し奉天署勤務を命ぜられた

小學校に寄贈

當地居住內山岩三郎氏は先般長女を喪つたが其の香典返しとして金一封を瓦房店小學校に寄贈した

大タクの 電話番號
滿鐵營業所 3868 5774 8514
山縣通出張所 7841 8935
若松町支店 4515
西部支店 9324 9601
旅順驛前營業所 523

危險な梅雨！

傘さして
キャラメルお手々に
先づ健康……

森永ミルクキャラメル

一個五錢・十錢

K—45

フランス刺繍並に各手藝材料

講習 (月・木 午後一時より四時まで / 日曜日 午前九時より十二時まで)

トキワ町 まるひ屋 電話八五〇八番

●ノーシン ノーシン頭痛に「ノーシン」●

野一色電氣治療法!!

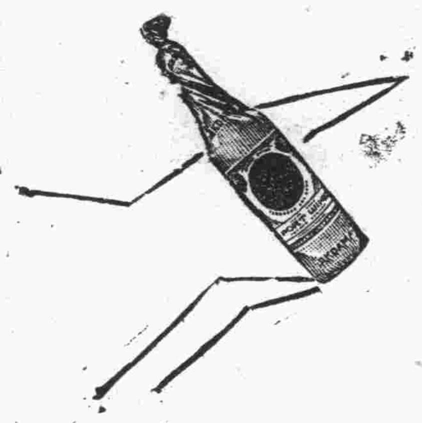
諸雜病者の福音＝絶望する勿れ、先づ健康へ健康にまさる幸福はなし、既に世定評あり、多くを語らず
本治療法の効果を總括すれば
一、氣分の爽快　二、全身の溫暖　三、食慾の增進　四、睡眠の佳良　五、自然便の快通　六、高熱の分解　七、疼痛の分離等なり病める方は來たれ求めよさらば、いざ健康へく
詳細は來談を乞ふ。本機御入用の方には御取次致します

東京 野一色 放射蒸熱 電氣研究所出身 荒井かつ
大連市西公園町一四五 中央公園停留場前南寄 野一色 放射蒸熱 電氣實驗所

汽車汽船で御旅行の事は何でも御利用下さい
ジャパンツーリストビューロー
大連案內所
伊勢町浪速町角電五五五四

廣告の御用は電四四九一へ

大連市紀伊町建築協會三階
共同建築事務所
小野木 横井
(略稱) 共同建築事務所 電話三五五九、四五一九番
工學士 小野木孝治
工學士 横井謙介



飛躍の秘鑰

赤玉ポートワイン

びみじようぶどう酒

952

冷たくておいしい乳酸菌飲料

レッキス

先づ一杯！夏の保健に

美味しい清涼飲料です
胃腸が丈夫になります
骨格が丈夫になります
便通が順調になります
頭腦が明晰になります
身體が健康になります

どうぞ朝夕レッキスを

買ひよい手頃の小壜もあります

發賣元 壽屋 大連市特約店 中村榮吉商店・京和洋行

R—174

新藥淋治

阿部勝馬先生創製內服錠劑 醫學博士
(專賣特許第六八二五三號)

ガンノール

本劑は「セキステルペンアルコホル」を主成分とする結晶粉末錠劑にして胃に於て溶解せざるが故に胃腸障害・食慾不振等の副作用なく至便用服なり。

包裝種類 五十錠入・百錠入
(著名藥店にあり)

發賣元 東京市京橋區新富町一ノ四・共榮社藥品部
製造元 東京市芝區烏森・東洋藥化學研究所

これ！坊やの母ちゃんよ

滋强飲料

カルピス

おみやげ品
トランプ 花札
エハガキ 寫眞帖
渡滿記念火バシ 風呂敷

額緣商 常盤號

大連市浪速町三丁目
御部 三河町一八
電話四五七〇・四七七六

良い醤油は

キッコータツ

大連市信濃町 丸辰醤油會社 電話四八五八番

藥は信用したる店にて買ふと否やにて效果に多大の差有之候
沿線其他遠隔の御住居にて御買求めに御不便の
大連市伊勢町二十二番地
伊勢町藥局
局主藥劑師林房吉 電話六八二四番
御用は弊局通信販賣部を御利用下さいませ
御出連の節は是非共御立寄の光榮に浴し度候

各種岐阜提燈
御誂團扇扇子
大連市浪速町通
藤井卯扇舗
電話五八七四番 振替大連五三三
謹納儀式用品調進所

新柄 京扇各種賣出仕候

一分間美白料

レートメリー

新日本の流行・メリー進行曲

肌なめらかに白くなる輕快な二重奏(デュエット)

女學生方は♪ 通學にメリーを快活に愛らしく
婦人事務家は♪ 通勤にメリーを美しい執務ぶり
家庭の奥樣は♪ お嗜みにメリーをかひぐしくお働き

小瓶……三五錢
大瓶……六〇錢

東京 大阪 平尾賛平商店

◀是非お試し下さい▶

評判の純無鉛水白粉

肌色美顔水

色の白くない方や
脂肪性の方のお化粧に
是非お試し下さい！從來知らない美しいくお化粧が
屹度できますから！

◇お化粧直しに……肌色美顔粉白粉

文藝

滿洲に於ける新劇運動の一考察

青木實

第一の問題として、「滿洲新劇團」を創立する目的としては、滿洲に於ける一般大衆の極上品な娯樂として出發すべきである。——それは實驗室としての新劇團であつてはならない。滿洲と云ふ特殊な事情にある土地にあつては實驗室的新劇團は永續する根據がない——大衆を目標として、而も常に進歩的氣性を釀しつゝ、それは一般大衆への迎合、妥協にあらざる寧ろ一般大衆を文化的に、思想的に極微弱ではあるが導き行くくらゐの存在でなければならぬ。演劇的に慣らされてない滿洲邦人の目を肥すと共に、常に其れを耕ふものでなければならない。故に意識的に通俗性や大衆的興味を取入れるのは避けなければならぬ。問題は六ケ敷いやうだが、そこに「滿洲新劇團」としての獨自性が自から發揮され得るのである。

◇

「知識階級そのものが解體し、萎縮した。新劇は當然、解體し滅亡しなければならぬ。後退するか前進するか、何れにしても新劇以外のものに轉化せざるを得ない」林房雄氏は最近「築地小劇場の問題」なる時評の中に斯述べてゐる。此れは新劇を、その性質を、餘りに狹義に解し過ぎた論と云ふべきだらう。新劇の今後行くべき方向としては二者あると思ふ——一は時代の最尖端を先驅的に進行する道であり——故に現段階にあつては一形態として左翼化する新劇團もあり得る。一は、より一般大衆の娯樂として街頭に進出するが、それは常に進歩的であり、文化的運動としての新劇團である。此れは自覺に乏しい一般大衆に對する娯樂的學校(?)としての一變形かも知れぬが、此の二者の場合——何れも新劇者並びに大衆的——先驅の發展的形態であると自分は思つて居るが、如何だらうか?

◇

滿洲と云ふ特殊政治事情、歴史地位及び風習、そこに發生し、藝術化された鄕土文藝としての新劇とは、滿洲といふ特殊形式を得ての人間性の新しき發見、新しき闘爭新しき戀愛、新しき……である然し本質的に滿洲に根ざした演劇は當分望めないと言つてよいだらう。

其れは幾年か、或ひは幾十年かの未來に俟たなければならない何故ならば土着三代後の子孫でなければ純粹なる滿洲人とは稱し難いからである。此の自分獨り信じて居るところの可成り獨斷的な定から言へば純粹なる滿洲人は未だ渺しとすべきであらう。

つまりは、滿洲鄕土文藝としての演劇は、滿洲に於ける特殊條件の基に起り得るところの、人間生活上の理想及び現實を問題化しての藝術的描寫にある、此れらを戯曲化して、上演し、相當の効果を擧げ得るには、先づ將來の滿洲人より偉大なる、或ひは偉小なる[illegible]作家を生まなければならない然し此の劇作家を生むにしても自分の主張する「滿洲新劇團」は恐らく良き母であり得るだらうことを確信する。

◇

「新劇の危機」に書いた「滿洲新劇團」の第一回公演目錄として「父歸る」「紙風船」「同志の人々」を擧げたが勿論あれは、第一回の公演として割合に危險率の少い、民衆娯樂劇として最上に近いものを思ひ浮ぶままに選んでみたまでの事である。

あの中に階級的意識を盛つたものを一つも入れなかつたが、要するにあれは自分の立場の純然たるプロレタリアンといふよりは、寧ろインテリゲンチヤに近い階級的心理が無意識の中に働いてそうさせたに過ぎない

◇

自分の貧弱なる持論をして言はしめれば、階級的イデオロギイを主眼とした演劇は、此れを與ふる限度に於て其のイデオロギイの完全なる徹底を第一義として上演、演出せよである。

◇

滿洲といふ特殊なる事情の下にあつては、殊に滿洲邦人の大部分を爲す滿鐵社員間には、純粹なる意味での無產階級が大多數を爲すとは言へないであらう。大雜駁にみるに、滿洲にはプテイブル及びその亞流を爲すところの中間階級が多數を爲してゐるらしい。そこには中間階級にあるものとしての時代的苦悶が幾つもあることだらう。何時かはそこに發生する問題も誰かに依て劇化されやう、又鑛々としての、何れもの總ゆる悲劇喜劇、或はそれを交錯したるものが演劇化されやう。その時には、既に「滿洲新劇團」は健實なる第一歩を新劇の處女地帶に踏み出してゐる事だらう。

◇

鄕土文藝としての新劇問題、プロレタリヤ解放運動としての新劇問題、其れらは要するに幾年か後の問題で、それ迄には「滿洲新劇團」はその演技俳優の技術を或程度まで完成せしめ、今日まで洗練された、日本に於ける、西洋諸國に於けるあらゆる劇藝術の長所を取入れなければならない。

その組織的第一要件として、演出に人を得、滿洲新劇運動の爲めの獻身的な演技員を募集し、舞臺裝置に經驗ある人を委囑し、文藝部を設ける等、先づ短時日の間に日本に於て爲された新劇運動の過程を實際的に一通り研究し、內部的生長、技術的完成を俟つて愈動き出さなければならない。勿論滿鐵沿線に出張公演する場合は移動劇場の形式をとる。次第に無產有產階級の階級的對立の尖銳化しつつある現時代の尖端にも軈て起たねばならなくなることだらう然しその時に當つても、大衆を目標としての「滿洲新劇團」でなければならぬ。要するに理論づけることは後の問題であつて、滿洲に於ては、先づ新劇團を生み出さなければならない。

◇

新劇の處女地帶に生み出された「滿洲新劇團」は先に擧げた上演目錄當りから出發するのが、最も安全であらう。要するに何と言つたところで新劇團の組織、創立が先決問題であるのだ。長い長い冬眠的な幕間から、もうそろそろ「滿洲新劇團」幕を上げよ!

『滿洲短歌』を評す

諸谷司馬夫

【三】

石窟へ

佛國寺ホテルの犬は赤と黒吾をまもりていでたちにけり

囀ぎつゝのぼる山路の小ぐらきに犬はむれ來てはげましにけり

犬は人を勵まし、人は犬をいとしがる。讀み讀みて飽かぬ心地す。

道のべの花崗岩は古りつゝたふるなし握れば砂となりてこぼれぬ

たふるは堪ふるか。握れば——よく歌人は何々すればと云つて平氣でゐるが、マンナリズムはこんな一寸したところに胚胎するから危ふい。砂となりてこぼれぬ、は花崗岩の古さを描いてゐて感服。

窟前淸水

そのかみのたくみらがのみてありにけむ淸水ふくみてのぼるきざはし

そのかみのたくみらがのみてありにけむで切れるが如く切れざるが如く讀みたし。さすれば、そのかみの事を直に現在のことに移して變化に富む。切れるが如くすれば、そこにある感慨がこもるであらうから。

石佛

ゆかりありてこゝに詣りし日の本の佛徒よわれは瞻仰りにけり

ゆかりありてと結緣の尊さをのべこゝに詣りしとて、はるばる辿りついた喜びを現はしてゐる。尙日の本の佛徒よわれはとて、自らが信仰を揚げ、瞻仰禮讚のまごゝろを吐露して結んでゐる。

よきものはつひにのこれり石佛は魂かぐはしくさびにたるかも

よきものはつひにのこれり、そしてよき石佛のおん姿は魂かぐはしきまで物寂ぶてゐる。遠く來てひまつる古き彫り姿である。

石佛は一千餘年東の海の旭日に眞向ひ立てり

決してたゞ言歌ではない。とうとう解剖癖、分析癖を延長させて了つた。立派な頭は分析研究して、又組み立て、讀み直して見て、いやが上に立派さを發揮するし、惡い歌は、どんなに、そつと觸れずに置いても、缺點は覆はれない。めちやに解體して弊所をさらけ出すのが、自他を益するとの信念から、敢てこの方針によつてみた。當らざれば教を乞ふ。當りしならば、默つてゐて下さつてよろしい。

映畫『灰燼』合評

出席者 藥師周策 郡上樓 志野羊吉 三昧寺曼 永賀見太郎 秋村宇野瑚

秋村 只今試寫しました「灰燼」の合評をお願ひいたします

志野 脚色は僕の考へでは原作を傷つけてないと思ひます

秋村 原作にないが、三人兄弟の幼年時代をとり入れた意圖は成功してゐます

永賀 原作のテーム「」をしつかりと把握して如月氏の脚色は立派な

藥師 映畫的創意を示してゐる 脚色に無理のない事はうなづける

秋村 村田實の監督は如何です

永賀 西南の役を背景としたコスチユームプレイとして、日本映畫界の劃時代的なものである、時代考證を無視した劍戟物の全盛期に之は最も良い傾向である

志野 村田實が從來の手法を捨てて正攻法で押して行つた事は感服される

秋村 確に例の癖を殺してゐました

永賀 手法では時間經過を現はすのにフラツシユバツクを三つ合せて一つのカツトバツクにしたのは面白い處がある(この間藥師氏と永賀氏の間に議論あり)

秋村 お菊と茂の訣別に就いての感想は御座いませんか

永賀 日本のラブシーンであれだけに行けば最大の讃辭を呈してもよいと思ふ、それに俳優の指導もすぐれてゐる、またバスト以上のアツプの少いことも近來の映畫として特異な點である

秋村 撮影は青島順一郎です

藥師 何よりカメラポジシヨンが繪畫的に優秀なことを推賞したい

志野永賀 同感だネ

秋村 この映畫をこれ程のレベルに引上たるはカメラの働きだと思ひます

志野 俳優は皆よくやつてゐてミスキヤストがない

藥師 總評としては映畫的に良いといふよりは懷しいといふ感を抱く作品である

吉野 氣持の良い憂鬱だ

三昧寺 日本的な映畫でした古い作品だがこれだけに映畫化された事は實にいゝ

永賀 こんな作品こそ日本映畫だ日本の映畫だといふ匂ひがこれだけ强調されてゐることは日活の現代劇として珍しい、宣傳文句じやないが、現在日本映畫としては恐らく最高峰のものだらう

三昧寺 滿腹した氣持だネ

秋村 いろいろ有難う御座いました

文藝雜誌相聞

吉井勇氏をはじめ中原綾子、榛禮吉、西村醉香の三氏が同人となつて今回短歌中心の文藝雜誌「相聞」が創刊された、創刊號の內容は左の如くである

ひとり酸素を奪つて(詩)	高村光太郎
グウルモンの言葉	堀口大學譯
芽出し頃(歌)	石井柏亭
闊雪醉中像(歌)	津田青楓
庭にて歌ふ(歌)	小杉放庵
うつけもの(歌)	小山內薰
小山內薰氏の書簡	吉井勇
譯詩二篇	西條八十
春 秋(歌)	三上於菟吉
きさらぎ(俳句)	久保田萬太郎
長崎びと(歌)	吉井勇
吾子よ(歌)	吉井勇
短詩十章	中原綾子
春風抄(歌)	柳原燁子
鳩(歌)	茅野雅子
くろかみ(歌)	中原綾子
かへりみて(歌)	榛禮吉
梅花香(歌)	西村醉香
醉人醉語(自歌自釋)	吉井勇
その人達の斷片(感想)	新居格
表紙裏繪	木村莊八

滿口短詩陣

西津五春

◇

苺ザラメの朱けなそゝる夜の暑

犬が遠吠ゆる暮れがて沖の雲より見てか

◇

小村島巣人

トマト植えるがやみま地いきれぼこぼこアスの

桃の實生えな輪につむのなめら石もて

消息

安藤龍

A

生活の重たさが、其の街に一杯だつた。

私の家庭は、その街の恰も心臟の部分にあたつてゐた。だが、假令時計に耳をおしあてゝみても絶對に確乎とした人生が私の腦裏にはよみがへつて來ない。

つとめて肉親の記憶を空間に素描してもみた。だが、それは徒らに母國と異鄕との距離を確然と感じさせるに過ぎなかつた。

私は歷史を讀んだ。

しかし、悼ろくべき人の生存が僅かに一頁にも足らないものである事を思ふと、歷史は、しごく冷淡なものに感じられてつまらなくなつて來た。

私は溫かなものが欲しかつた。

B

私は、美しい同棲者を得た。

C

今日は、私が同棲者と別れる日である。

彼女はヘヤア、ネツトを頭から靜かに新聞紙の上にひろげた。

私は、その輕々としたヘヤア、ネツトから切ない人情を覺えた。

此の極安閑とした別離——春は窓いつぱいに明るい。私は、私の記憶の名簿から彼女の名前を抜きとらねばならないのだ。

しかも彼女はボンカンを好んでゐた。

私は、今日、眼に觸れる總ての物に橙色の香りを感じてゐる。

「お前の本當の名は何てつたけネ?」

「渡むめ!」

「お前は、また女給なんかする氣なの?」

「女給なんか……なんて言はないで頂戴」

「惡意ぢやアないよ」

「貴方に善意なんか掛けられてはあたし堪へられないわ。昨晩きりで、もうあたしの事なんか考へないで下さいな」

私は後頭部に疼痛をおぼえた。

D

昨夜まで、私一人の愛撫にあつた者を今日から廣々とした世界の愛撫に放してやらねばならないのだ。

私は歷史の書物を賣つて、ボンカンを買つて來てやらうと決心した。

だが、ボンカンを買つて歸つた時に彼女は既に私の家庭から去つて居た。

そして、吸ひ差しの卷煙草が灰皿に殘されてゐる。

吸ひ口に、ぽつちりと殘つてゐる口紅——私は彼女の病氣が昂進しなければよいがと思つた。

E

半歳——かの女の消息がたゝれた。

そして恰度半歳を過ぎた日。

私は知らない差出人から一通の書面を送られた。

「錦の羽織一、ウロコの帶一、十七圓」

それが流れる、といふ質屋からの通知だつた。

別れた日、かの女が金に換へたものに違ひない。私は半歳ぶりに——ボンカンのすきな女の消息を聽いた。

朝から雨のどんたくである。

海外ニユース

◆ロングフエローの名詩を朗吟したのはいゝがそれは修辭的でなく却つて秩序破壞だといふ廉で當地極公園警察法廷の即決裁判で罰金刑を言渡された妙な事件がある被告の名はベーカー孃といひ若い女教師であるが隣のミンニー細君とは女同志の犬猿只ならぬ關係であつた所とうとう細君から孃を警察へ訴へたのである。事件の發端から結末迄は法廷での次の問答で判る。

細君「私はベーカー孃の鳥小屋から板なんど取つた事がありません。全體あの鳥小屋には大變迷惑して居ります。その證據にと寫眞を撮つて參りました」

判事「寫眞の事は如何でもよい。一體被告が何をしたといふのか」

細君「ハイ、私の名前はミンニーと申しますが鳥小屋の事で喧嘩してからといふものはベーカー孃は始終垣根越しに私に向つてロングフエローとかの詩を唱ふのです。その詩句の中に私と同名のミンニーといふのがありますがそこの所へ來るときまつて聲を高めて「何んとかかんとかミンニーハーハー」とやらかして私を嘲弄するので癪に觸つて堪りません」

判事「裏庭で特にロングフエローを唱ふ理由がない。殊に「……ミンニーハーハー」と力を入れてやらかす所に惡意がある。依つて罰金二十五弗の刑に處す」

高血壓は中風の豫報!

血壓百五十ミリ以上の人々は、中風、腦溢血の襲來を豫期せねばなりません、血壓高ければ生命短し恐るべき高血壓を下降せしめよ。安全なる治療劑として醫師も博士も推奬する海草劑海貴來をお奬めする。海貴來は全國藥店にあり、藥價二圓、四圓、六圓、十一圓、本舖東京本鄕區菊坂町 河合洋行 御申込次第、病體說明書無代進呈

月やく下し藥を買ふ人は先づ當所へ問ひ合せてからにしないと必ず失敗します、能効書申込あれ

產兒制限

主任產婆 東京巢鴨 竹田津あさ
安全確實(郵便は皆秘密別名で出します)◎過安な書籍 有害品 無効藥多し(御注意)
說明書呈

陸軍一等軍醫正ドクトル 都築甚之助先生 實驗證明
村井弦齋先生實驗證明
全國藥店に有り

胃腸病藥 かつけ
B.ヴイタミン製劑
糠精
東京澁谷町 尾崎兄弟商會
◎効能 水はれ しびれ 産前産後 かつけ一切

慢性胃腸病に
デブース氏錠
今晩のんで明朝の容体に御注意
(郵症にメルモン新發賣)
大連 日本賣藥會社
其他全國知名藥店にあり

耳鼻咽喉科
大連市西廣場三河町角
澤田醫院
電話五四一〇

江川金細工店
本位の技術 安くて早い作は 御製の裝身具 江川へ
大連市浪速町四丁目

庭華十ケ月保証
ちよだ耐久靴
セルース メンバー
七圓廿錢より
大連市浪速町三ノ一五一
日吉商店
電話四八三九番

どんなセキでも治して見せる
特に肺炎及ゼンソクに奇効顯著
キカンシぜんそく肺尖肋膜心臟病にてコンコンヒユウヒユウゼラゼラと永年慢性にて苦しむ人何藥も効が無くお困りの方は決して心配無用なり服藥翌日は完全に藥効作用を以て胸部の苦しみは樂々さ成り肺尖キカンシ心臟の苦熱はたちまち小便に排泄し根治全快の早きに直ちに患者自身確實に自覺する世にも不思議な大妙藥奇効驚くべき本劑服用者全快者自身及其一家中より續々禮狀を寄せ又は其土地の名物土產を感謝狀と共に送り來り又は驚喜の余り數百里の遠國より汽車汽船にてワザワザ本家へ來て自己体驗上同病者救濟の目的を以て取次頒藥所たらん事を懇望せる等實に涙ぐましき實例が澤山あります斯くの如き驚異的大効ある本劑はヘロイン、モルヒネ等の劇藥は絶對に配合劑に非らず小兒或は老人及如何なる衰弱者にても安心して服藥に適する本家獨特の方劑也加ふるに東京帝國大學教授醫學博士高橋順太郎先生に依て合成せられたる高貴藥を調合せし全く完成したる專門藥なり
試用分 藥價 金五十錢
病狀詳記申込を乞 送金は十錢郵劵五枚或は振替大阪81865番へ 各送料不要 代引お斷り
老舖 大阪市南區鹽町二丁目
庄村本家
電話船場5107番 振替大阪81865番

斯界に於ける最高級優秀品
ラヂオ用 自動車用 通信用 燈火用 其他各種
ユアサ蓄電池
ユアサ乾電池
海軍省 陸軍省 鐵道省 遞信省 指定工場
YSB
本社及工場 大阪府高槻町
湯淺蓄電池製造株式會社
東京 大阪 名古屋 横濱 札幌 神戶

確實有利 くつ下製造機械
クツ下製造は家庭副業としても本業としても最も確實有利な事業なり製品の販路は廣大なるが故に年中仕事の切れる事なく製品永久に買受す●機械は堅牢で破損の憂なく使用簡單で習得容易です遠方には實地懇切に教授します遠方の方には詳細な編方教示書を差上ます◎詳細案內書進呈
大阪市港區千代見町四(市電池山町停留所前)
靴下製造卸 巴商會

專賣特許二度使へる
カモ井の
リボンハイトリ
カモ井のハイトリ紙
製作年月記入
品質責任 東洋一

肺 靈藥無代進呈
肺病ロクマクに種々の藥や注射や新療法で治らぬ人は當山御相傳秘方の靈藥により必ず歡喜の光明に浴せん
(この廣告を切り抜き切手二錢封入御申込の方に試藥無代進呈)
大阪府 小阪町 功德山 德林寺

十目の觀る所……
十指の指す所……
コリを和らげ疼痛を除き疲れを癒すは「妙布」が一番
實驗者のドナタにお聞きになつても十人が十人でも百人が百人とも お答は同じで どんなに張り切つた肩のコリも腰の痛みも その他身體の疼痛 筋肉の疲れ これ等を回復するキ、メは『妙布』が一番よいとの評判でございます 即ち『妙布』のキ、メは 血液の循環をよくして 新陳代謝を迅速にする結果 疲勞によつて生ずる體內の毒素を速かに排泄して 元氣健康を回復するので 運動家は勿論 執務家 勞働家及び御老人には 唯一無二の保健劑でございます 特にこれから長雨の續く 梅雨期の憂鬱を解くには この上なき重寶至極の御家庭良藥であります
どうぞ お就寢前に……必ず御用下さい……
妙布 外用
主治効能
肩腰のコリ リウマチス
神經痛 うちみ
筋肉の痛 乳のコリ
胸咽喉の痛 運動疲れ
定價 金二十錢 金三十錢 金五十錢 金壹圓
偽物あり渡邊輝綱の名義と妙布に御注意下さい!
全國到る所の藥店にあり
本舖 靈山堂 渡邊輝綱
東京市麻布區霞町廿一番地
電話青山二六二七番 振替東京四六〇七番

43

大連市民が使ふ水 一日約二萬五千噸

灣家屯水源地が竣工する迄は 餘裕のない上水道

水の需要量が増すこのごろ大連市民が一日約二萬五千噸の水を使用する、現在これが供給所は、龍王塘水源池一日約一萬二千噸、王家店水源池一日約一萬噸、沙河口の水源池が一日約三千噸と云つたやうなわけでまづ餘裕と云つたものはない、而も水の

需要は 年々増加して去年の最高は一日二萬二千噸位であつたものが、今年の最高は二萬五千噸と云ふ量であるこれを日支人の使用について見ると日本人は一日約四、五立方尺、支那人は日本人の三分の一と云ふのであるが、支那人も年々その需要量を高めてゆく、これに對して關東廳土木課が見つけ出したのが灣家屯の水源池（沙河口より西北一里）で、これは昭和二年十月工事を開始し六ケ年繼續と云ふから昭和七年には完成するのであつて

現在は 全體の三割方が出來上つた、これが工費は五百十四萬八千圓、貯水量は一千五百九十萬噸、周圍は三里三十一町となつてゐる、大體現在の龍王塘水源池より廣さもやゝ大きく、又貯水量も龍王塘よりも百萬噸から多いと云ふわけ、これが出來上ると一日一萬二千噸を樂々と供給し得ると云ふのであるから大連の人口が今後二十萬增加しても大丈夫だとある、まづ大連はこれで水の點では心配は無いと云ふわけである

驅逐艦「槇」來港

海陸攻防演習參加のため十九日午後三時半ごろ旅順より驅逐艦「槇」が來連、三十八番バースに繫留された

順生丸坐礁 又も木浦沖で

十九日仁川より入港した西豐丸がもたらした報道によると十七日午後鹿兒島郵船會社所有順生丸は濃霧のため木浦沖の長竹島附近にて坐礁、大阪商船の平和丸が救助に力めつゝあるが船體人命には大した被害なしと

京大對全滿 對抗競技 八月中旬

滿鐵體育係では八月中旬京都帝大運動部陸上競技選手三十七名を招待全滿洲軍と大連運動場にて對抗競技を行ふべく準備中

奉天教育專門の 夏季講習會

七月十一日から開始 講師、科目、日割決る

奉天教育專門學校主催の本年度夏季講習會は七月十一日より同二十五日までの期間に亘り熊岳城、連山關、撫順、本溪湖及び教專本校の五ケ所に於て開催されるが、講師講習科目日割は次の通りである

國史教育　四日間　毎日二時間　前波校長（熊岳城）

人の性格　四日間　毎日一時間　朝日教授（同）

教育の心理學的基礎　四日間　畑中主事（同）

低學年教育　三日間　毎日二時間　慶田訓導（同）

複式教科書（歷史）取扱について　横地教授（本校）　三日間

高山植物　山蔦講師（連山關）　十日間

石炭及地質　外山講師（撫順及本溪湖）

熊岳城七月十一日より四日間

連山關七月二十三日より三日間

撫順本溪湖十一日より十日間

尚講習會員の宿泊所としては熊岳城は溫泉聚落のバラツク、本校は三階、連山關は宿泊場、撫順本溪湖は各地獨身社宅の豫定であると

夏雲――きのふ夏家河子にて

私は狂人では無い 愛憎盡しに逆上して兇行

愛宕町妻女殺しの藤松が自白 一應病院で精神鑑定

連れ添ふ妻を刺し瀕死の重傷を負はせた龍野藤松に對し大連署司法係新妻警部補は十八日午後一時半より第二訊問室に於て第一回の取調べを行つたが、藤松は精神病者扱ひされるのに憤慨し「私は精神病者ではありません」と冒頭し

私は盖平城東門外に妻と共に雜貨商を營む傍らモヒの密賣を行つてゐたゝめ警官とも親しくしなければ不利益なので同地派出所詰の警官とも始終往來して居る内、妻の態度が怪しいので或夜「お前は警官と通じてゐるではないか」と詰ると妻は「實は警官に

暴行さ れたといつたので私は憤慨のあまり寢卷のまゝ派出所に行つて散々その警官を毆打しました、ソレが原因で藥品取締規則違反、誣告、公務執行妨害、暴行、傷害に問はれ旅順刑務所で一年十月の刑期を終へて歸つて見れば妻の態度は益々冷たくなり十五、十六兩日正午頃按摩を取つてゐる私に麻醉劑を嗅かし昏睡狀態に陷らしめ剩へ氣狂ひなりと世間に吹聽しました。麻醉劑を嗅がされて以來氣分が勝れぬので豫て知合である櫻井病院に診斷を受けに行つた處、偶々妻が後を追つて來たのを見た、私は夢中になつて出刄庖丁で滅茶苦茶に刺したのです、アノ

眞紅な 血を見た時は全く淸々しましたが「水！水！」と叫び乍ら苦悶するのを見ては幾分か可愛さうになりコツプで水を二口三口飲ませてやりました。今貴官から殺意があつたらうと問はれても否認出來ず何とも申譯ありません

と自白し精神病者とも思へぬ節あるが又一面には麻醉劑を嗅がされてからは腹の中に何か固まりが出來たやうだ等ともいつてゐるので

この邊不審の點あり、取り敢へず要テルヱが果して麻醉劑を嗅がしたかどうかと刑事はその證據を集めてゐるが藤松はなほ精神鑑定の必要あるものとし十九日より伏見臺滿鐵病院分院へ收容する事になつた、尚滿鐵病院に收容中の妻テルヱは十八日も手術を受けたが引續き危險狀態である

藝者を籠絡す

大連逢坂町三七貸座敷大和家抱藝妓一龍こと林田ツタヨ（二〇）は昨年十二月廿八日旅順十年町料理店松葉より前借千八百圓、五ケ年の契約で仕替して來た者であるが、同女の艶姿に目をつけた八幡町無職森岡留藏（三七）は甘言を以て籠絡し金三十圓を貸與し其筋の許可もなく前借二千五百圓で旅順檢番へ仕替させてやらうと親の承諾書まで取寄せたのを大連署で探知し十八日承諾書を取揚られ一龍も呼出しの上その不利益なる事を諭され仕替を思ひ止まり引下つた

明大留守軍着連

廿日から練習を開始

二十二日から實業滿倶と各三回戰を行ふべき明大留守軍一行十六名は大澤監督引率の下に十八日午後八時三十分着列車で來連滿倶實業選手明大先輩等多數の出迎へを受け一同大元氣で吾妻旅館に旅裝を解いた、一行は十九日朝滿電のバスで旅順見學に赴き夕刻歸連、二十日から練習をするさうである

小崗子警察署が 設備を完成する

電話、派出所、宿舍等々

小崗子警察署では管內人口の增加及發展に伴れ諸設備の完成を圖り先づ署內電話の完備と專用電話の交換臺を置いて通信を敏速ならしめ、榮町鐵道線路北側埋立地に町內有志の寄附に依り臨時派出所を建て及び連鎖商店の竣成と共に榮町三叉路に面し派出所一個所、また錦町派出所を電車通り公會堂前に假建築する事に決した、なほ從來警官宿舍が散在するため非常召集等の場合不便の點が多かつたが今日先づ巡捕宿舍三十二戶を新起街に建築すべく着手した

降灰中に埋沒し 三十名慘死

駒ケ嶽山麓の被害

【函館十八日發電】高松鹿部村長より十八日午後一時三十分渡島支廳長に電話を以て左の如く報告あつた

鹿部市街地全五百戶中三分の一倒潰、燒失十六、村役場小學校も倒潰、郵便局は燒失、住民は何れも避難した尚本別部落方面は模樣不明である函館郵便局の工夫の齎した情報に依れば函之湯より鹿部に向ふ途中降灰五、六尺の下に約三十名埋沒され絕命したるを發見したと尚は不明の生徒百餘名は海路避難安全なる事判明した

家屋の倒潰燒失 頗るおほい

幸ひにも死傷者なし 駒ケ嶽爆發の被害

【東京十九日發電】駒ケ岳噴火被害狀況につき警保局長に達したる公報左の如し

駒ケ岳噴火の熔岩は森町字尾白內砂原村鹿部村軍川村字留の澤方面に向け谿谷一帶に流れ厚さ二十尺乃至五十尺に達し、大岩石を交へて海岸の人家を距る二丁餘の附近迄押し寄せ全山は大濤の如き襞を作つてゐる、砂原村方面は薄き降灰にて大なる被害はない、鹿部村は全村に亘り降灰四尺に及び小學校に倒潰し

村役場 は半潰その他全燒十四戶、倒潰家屋八戶、半潰三十戶丈け判明す、住民は臼尻村尾札部村方面に避難し死傷者は無き模樣である、留の澤方面は降灰五六寸で十三戶全燒したるも死傷者なし、大沼方面は被害なし鹿部村は降灰のため飲料水缺乏す、前報の行方不明の登山者六名は無事である

爆發現狀調査 東京帝大で

【東京十九日發電】爆發現狀調査のため東京大地震研究所より多田、坪井兩助教授ほか五名は精巧なる機械を携帶し二十日上野發急行する事となつた

鹿部間は人のみは通行出來る狀態であるが鹿部村は今尚ほ調査救護中である

小鳥斃死無數

【東京特電十八日發】十七日大湊を發し厚岸へ向ふ途中鳥居崎を通過した長良特務艦長より海軍省着の無電に依れば、駒ケ嶽噴火の火山灰の爲め觀界百米突を越えず甲板上積灰一寸餘空電激烈の爲め無電受信不能である又斃死せる無數の小鳥が艦上に落ちてゐるのを見た

蛇の動物園 電園に出來る

追々諸設備も完成

滿鐵地方部では電氣遊園の入場料徵收以來着々として施設改善の實を擧げつゝあるが、本年度の施設として去年から計畫されつゝあつた蛇小屋を小規模ながら愈設くることゝなり目下設計中で今秋までには完成の豫定で、更に西南裏門にあつた舊喫茶店の木造建物を撤去し無料休憩所を設置することゝなつた、尙現在施設上考慮されて居るのは

觀覽車 滑り臺、及びメリーゴーラウンド等があり米國から型錄を取寄せ中で未だ豫算認可とまでは至らないが之等實現の曉は兒童のみならず大人の遊園地として相當完成されたものとなるであらう、因に曩に關東州各小學校長から關東廳に對して電園に動物園を設置されしとの要請があつたが、之が設置には多大の費用を要し且つ場所も手狹なため實現は相當至難らしい、只滿鐵の施設係でポツリ／＼變つた動物を購入したいとの意があるやうである、最近の電園入場者は有料五百名無料千五百餘名であると

臨時競馬大會

大連競馬倶樂部主催の臨時競馬大會は愈來る二十一日（金曜）廿三日（日曜）まで三日間星ケ浦馬場に於て開催されることゝなつた

贈賄公判延期

石本市長選擧の餘沫として檢察局より起訴された大羽豐治並に中澤松男に係る贈賄事件の第一回公判は十八日大連地方法院に於て開廷の豫定であつたが被告側の都合により延期された

あめりか丸無電

あめりか丸は十九日午前十時七尾島通過快晴にして海上靜穩、船客一同は元氣二十日午前八時大連港外着の豫定

今井牧師來連延期

東京青山學院教會牧師今井三郎氏は豫て當地日本メソヂスト教會滿鐵社會課及基督教青年會の招聘により二十日より各所に講演の豫定の處最近同氏は咽喉を施術した爲め約一週間來連を延期したる由

航空隊の謝電

佐世保海軍航空隊では大連との連絡飛行艇歸還と同時に左の如く石本市長を通じ大連市民に謝電があつた

飛行艇二機共寄時三十分歸隊、御厚配を深謝す、佐世保航空隊司令

けふのラヂオ

昭和四年六月二十日（木曜日）

自午前十一時　相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）

自午後〇時三十分　相場（特產、錢鈔、各地相場）ニユース

自午後三時三十分　相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）ニユース

自午後七時三十分

一、ニユース

二、支那語講座實用支那語會話　滿鐵學務課秩父固太郎

三、宗教講座恭敬の世界　西本願寺伊藤宗康

四、筑前琵琶濱松城　法愈山川原旭華

五、小唄數種　彈語り田中しげ

六、料埋獻立

七、天氣豫報

八、ラヂオ體操

第四回 全滿排球大會

時　六月二十三日午前九時

所　大廣場ＹＭＣＡコート

參加チーム　男子　五組　女子　三組

賞　本社カツプ及メダル、中島カツプ及大每社メダル、大朝社カツプ及メダル

主催　大連基督教青年會　關東廳體育研究所

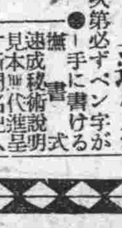
後援　滿洲日報社

三越　六月廿日ヨリ廿六日マデ　大特價　盛夏品大安賣　大連浪速町　丸三呉服店

株式名義書換停止公告
當社定款ニ依リ來ル七月一日ヨリ定時株主總會終了ノ日マデ株式名義書換ヲ停止ス
昭和四年六月　蓬萊無盡株式會社

建築　書籍目錄無代進呈　東京　豐田三崎町三の八四　帝國建築協會

飛ぶほど賣れる均一屋
金物雜貨十錢均一五百一組廿八圓
同二十錢均一二百五十一組卅圓
小間物袋物十錢均一五百組廿八圓
同廿錢均一二百五十組廿八圓
玩具十錢均一五百個一組廿八圓
他に均一物各種カタログ進呈
東京日本橋區通り鹽町大通　高島屋本店



ペン習字上達傳授
●葉書で御申越次第必ずペン字が一手に書ける
●無料速成秘術書見本新聞無代進呈すぐ御記入あれ
●早速中込
東京牛込早稻田第一高等學院前
東洋ペン習字研究會

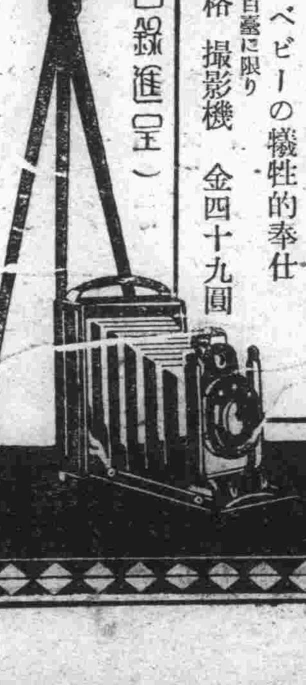
毛皮　鞣、染、色　手入保存
大連北崗子三　合資會社豐田洋行　皮革部　電話五五一八

高級　櫻タクシー　電話ナナフク7729　滿日社正門前

株式名義書換停止公告
定款ノ規定ニ依リ來ル七月一日ヨリ第四十三回定時株主總會終了ノ日迄株式名義ノ書換ヲ停止致候
昭和四年六月二十日
株式會社　正隆銀行

有望果樹園讓る
金州城東七里庄屯七八年生林檎外二千八百本あり至急讓渡し度し希望者來談
金州城內東街趙家街七二八番戶
園主　王貴昌

カメラとパテーベービーの特價大賣出し



カメラの驚異的破價提供
期間　六月十日より廿日まで
此の期を逸せず是非!!是非!!御買求めを!!

パテーベビーの犧牲的奉仕
特に壹百臺に限り
破格　撮影機　金四十九圓
（目錄進呈）

特價品の一部

ベスト型				
イーストマン	モデル	B單	レンズ	7.50
イーストマン		F7.9	レンズ	16.00
ザイスイコン	ピコレツト	單	レンズ	13.50
ザイスイコン	ピコレツト	F6.3	レンズ	20.00
ブロニー型ロールフイルム用				
アグハービリー		F8.8	レンズ	18.00
名刺型乾板及フイルム兼用				
ザイスイコン	ヘーグー號	F6.8	レンズ	20.00
ザイスイコン	トロナーテツサー	F4.5	レンズ	64.00
アトム型乾板及フイルム兼用				
ザイスイコン	テナツクス ドグマー	F4.5	レンズ	60.00
ザイスイコン	テナツクス ダゴール	F6.8	レンズ	56.00
手札型乾板及フイルム兼用				
エリカ		F6.3	レンズ	22.00
ザイスイコン	ヘーグ五號	F6.8	レンズ	29.00
ザイスイコン	タローテナツクス	F6.8	レンズ	45.00
ザイスイコン	タローテナツクス ドグマー	F4.5	レンズ	60.00
ザイスイコン	トロナーテツサー	F4.5	レンズ	73.00

寫眞機直輸入商　櫻村洋行　大連市浪速町　電話四七三三七番・七三三八番

清酒澤亀
新荷着
東寺湯葉　やきはま
凍豆腐　赤貝
芽芋漬　白魚ボイルド
東京風菓子謹製　菜種の花漬
たゝみ鰈
世界各國酒類・食料品
宅の店　大連大山通
日本各地名産・珍物
電話代表五一九九番

德海屋の白ズボン
既製品
白セルヅボン　八圓……拾圓……拾貳圓
シルクポーラ。黑紺セル。フラノ。フアンシイセル。トロヒカルクロス　各種
◎定評ある既製品を御奬め致します

大連市大山通　德海屋　電話 四七五一・三二五二・二一四四

愛慾の窓（14）

戸川貞雄作
浅枝次朗畫

生ける幻影（三）

給仕に案内されて、友永の部屋へ通ると、友永は待ちかねてゐたといふ風で、いきなり久彦の手を握つた。

「……やあ！よく來てくれたね！倭文子、友永君が來てくれたよ、此方へ出て來て御挨拶するんだ」と彼は浮々した聲で叫んだ。

「……えゝ、今直……」

カーテンでしきられてゐる次の間から、さう應ずる聲が聞えた。

「はゝゝゝゝ、さう極り惡がらんでもいゝぢやアないか」

友永は快活だつた。

「……でも」

「でも……？何うしたつていふのさ？はゝゝゝゝ、女は面倒だね、一寸人に會ふのにも、お化粧が並大抵ぢやないんだ」

さういふ友永のわだかまりのない笑顔に、久彦は新婚者の幸福を感じないではゐられなかつた。またしても憂鬱な嫉妬感が、彼の胸を重苦くする。にもかゝはらず、彼は早くその女の顔が見たくて堪らないのである。

カーテンが搖れた。そしてそこからヘリオトロープの匂ひが、ぷーんと漂うて來た。同時に、匂やかな化粧のために一層美しく映えた顔が現れた。濃紫の無地の牛繻に、紗戸地に白の瀧縞を綿で流し、最新流行のお召セルの單衣、君菜色の絽の繪羽織を羽織つてゐる姿が、やがてすらりとそこに立ち現はれて來た。

一瞥で、久彦は胸の動悸の高まるのをおぼえて、おぼえず蒼くなりながら眼を外した。つゝましやかな束髪の形から髪の澤、少し淋しい生際まで、全く亡き絹子に生寫しと云つてよかつた。

「……おい、倭文子、御挨拶せんか、草野久彦君ぢやよ」

と、友永は上機嫌な聲で云つた。

「草野君！君は知らなかつたかな、これは僕の妹で、倭文子といふんだ……」

「え？ 妹さん……？」

久彦はおぼえず問ひ返して、もう一度緘然となつた。

――それぢや細君ではなかつたのか？さう思ふと、彼は重苦しく心の被さつてゐたものを取除かれた氣がしたが、然しさうわかると却つて別な意味で氣輕く挨拶も返せないのである。

「……初めまして」

と、彼は赧くなつたまゝで、小さくさう云ひながらお辭儀をした。

「……初めまして何卒よろしく」

友永の妹――倭文子の方では蚊の鳴くやうな聲でさう挨拶すると、もとより妙齡な令嬢のことで、兄友永の顔に眼を向けた。優しい眼眸である。

「……實は君、此度の上京はね、此奴の縁談のためなんだよ」

友永は含羞んで伏眼になつてゐる妹の顔と、妙に固くなつた表情で顔を硬ばらせてゐる久彦とを等分に見分けるやうにしながら云つた。

「縁談はね、お蔭でトン〱拍子に行つてるんだ。もう見合もすんだんだが、その相手の青年に、今夜またこゝで會ふことになつてゐる、一緒に飯でも食ひながら、話さうといふわけなんだが……」

「……それは大變お目出度いお話だが……そんな場合に僕なんかゞ飛び込んで來て……」

と、久彦はへどもどしながら云つたが、我ながら聲の顫へるのを何うすることも出來なかつた。デリケートな用件といふのはこれだつたのか、ではこの自分に何んな役割を演じさせようといふのだらうか？久彦はごくりと生唾液を呑んだ。

新刊紹介

▲五色旗たふる（高柳保太郎著）マンチュリヤ、デイリー、ニュウスに所感を寄せたのを輯めたもので五色旗仆れて南京に國民政府樹立された頃より約一年に亘る支那時事に考察を加へたもので國民政府の要立要素の缺陷を摘出してゐる、和譯を添ゆ（百六十頁、六十錢、大連市紀伊町中日文化協會）

▲現代自由詩講座（福田正夫著）現代の自由詩を見ると自由詩として極く僅かな約束すら守られてゐないものが多い、著者はこの邊に考察を加へて詩を作る人達の手引としたもので自由詩を鑑賞せんとする人々も教育の手段とせんとする人にも參考になる點が多い（四六版三一〇頁、一圓四十錢、東京九段中坂上資文堂書店）

▲世界美術全集第二十六卷 本卷にはクラシスムとロマンチスム ルイ十六世時代の工藝、切利支丹宗門に關係ある美術、德川中期の繪畫、德川時代の建築、元文寛政年間の工藝等を收め寫眞百三十八枚（四六版、東京麹町區下六番町平凡社）

▲世界大勢の誤解と正判（法博蜷川新著）大戰以後の思想潮變を解説し世界的風潮たる社會主義や共産主義眞相を指摘し、附錄として大戰以來列國に嚴存せる愛國運動を滋ふ（四六版三六頁八錢（東京麹町區元衛町中央敎化團體聯合會）

▲現代思潮批判（法博大川周明著）現在の國民生活を現實に支配してゐる重要なる思潮に明徹篤批判を加へてゐる（七錢同上）

月やくとまり不順で御心配の方は

副作用絶對になく確實の流經作用を以て安全迅速に其の目的を達する特殊流經藥漱球を用ひなさい色々の藥を用ひ効なく無理の方は私方へお出でなさい遠方は返信料を添へて申込あれ藥の説明書送ます
價並三圓五十錢特製漱球六圓十圓
東京市四谷區信濃町電停前 振替東京二五〇三六番 森田屋本店
大連市山縣通一丁目 代理店 順和公司

梅雨期には 特に御養生

婦人良薬 喜谷實母散

入梅より夏にかけては色々な慢性病や潜伏性の病氣が表面に現はれ健康を侵され易き時です殊に婦人病などは僅の不注意より此時季に最も多く起因するのでありますから皆様の中で左記の様な御容態の方は必ず朝夕喜谷實母散を召し上る様特に御奨め致します

主治効能
冷性にて御兒様のなき方、産前産後、子宮病、血の道、白血、赤血、こしけ、月經不順、つわり、逆上、頭痛、目眩、耳鳴、冷込みにて手足腰腹部の痛み、ひきつり、血脚氣、ず白、ヒステリー……等

定價	
一日分	貳拾錢
三日分	五拾錢
七日分	壹圓拾錢
十四日分	貳圓拾錢
卅一日分	四圓五拾錢

東京市京橋區中橋大鋸町
本舗 喜谷市郎右衛門
電話京橋 五五番 五六番
振替口座東京 貳一五四番

僞物あり御購求の際は喜谷實母散と御指定下さい
●全國著名藥店に有り

人氣の焦点國産化粧水
ヘチマコロン
どなたもみんなヘチマコロンの愛用者です！
それもその筈ヘチマコロンは
素肌をとゝのへきめを細かくし
日ヤケ肌あれを止め
剃刀まけを防ぐ
すぐれた美容効果をもつ純國産化粧水ですもの！

定價	
大瓶	五十錢
小瓶	三十錢
新型	四十五錢

本舗 東京日本橋横山町 天野源七

花環 花籠 花ばら屋花環店 大連西廣場近江町 電話三九一〇番

●梅雨期だから頭が重いと勝手にあきらめて居る人がある其は大間違

頭の重いのはもう既に〱病氣なのである
●そんな場合
ノーシン
を一ぷくのんでごらん忽ち頭は輕くなりはつきりし◆氣分もたち所に爽快となる●

オフセツト式
ヤンマー
先づ壹臺を備にて滿蒙開發に貢献せられよ!!!
農林省比較審査 最高位入選
ヤンマー石油發動機
二半・三半・六・一〇・一五各馬力在庫
すゝむ文化のその蔭に働るヤンマーの發動機
滿洲一手特約店販賣店
發賣元 大阪驛（梅田）東北 山岡發動機工作所
電話北四一二八一・二五四・六二〇・六二一番
支店 東京・福岡・京城・旭川・德島

天下一品
キッコーマン醬油
梅雨毎に信用を増すキッコーマン醬油

世界一の蛔蟲驅除藥（專賣特許）
マクニン錠
下し菓子 マクニンゼリ
アイタゝゝ」
南無三寶
虫…虫けらがと侮つてゐたが身の不覺
この腹痛は何んとした
アイタ、、、
蛔蟲故と聞かされた時の口惜しさ
何卒百年後にマクニンで、この敵を、と…と
つて下され
大阪道修町二 藤澤友吉商店
『恐ろしい蛔蟲』と題する冊子あり御申越次第進呈

アセモ・タダレにポアール
絶對無鉛
汗に汚れたる皮膚を清潔に保ち、炎症を去り、痒みを速かに止む。
定價 ￥.20 ￥.30 ￥.50 ￥1.00 ￥1.80
發賣元 塩野義商店 東京・大阪

井上醫院
大連浪速町一丁目 電話五二六〇番
性病 梅毒淋疾 軟性下疳
皮膚病
泌尿器病
生殖器障碍

耳鼻咽喉科
大連市西廣場伊勢町角
中西醫院
電話八七三三番 ハナミミ

大連汽船出帆

●青島、上海行
大連丸 六月廿二日前十一時
奉天丸 六月廿四日前十一時
榊丸 六月廿七日前十一時
●天津行
天潮丸 六月廿日後三時
濟通丸 六月廿二日後二時
長平丸 六月廿三日後六時
●登州府、龍口行
龍平丸 六月廿一日後六時
●安東行
濟通丸 六月廿七日後二時
●香港廣東行
興順丸 六月廿二日
●臺灣行
鞍山丸 六月卅日
●名古屋行
東尚丸 六月廿二日
五大星丸 六月廿八日
大連汽船株式會社 電話番號代表四一八五番
專屬荷扱店（大連市敷島町）永和公司 電話七二七五・七八六八番

社船大連出帆

●鹿兒島三角行
富士丸 六月廿八日
●日本海行
千壽丸 六月卅日
●龍口青島行
南都丸 六月
大連市山縣通一二九 栃木商事株式會社大連出張所 電話七四一八番

島谷汽船大連出帆

●南鮮裏日本各港函館小樽行
大成丸 六月廿七日
鮮海丸 七月五日
●寄港地 鎮南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、境、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽
●南鮮裏日本北海道樺太行
長成丸 七月廿日
●寄港地 鎮南浦、仁川、釜山、舞鶴、敦賀、伏木、新潟、函館、小樽、大泊
●各等客室設備あり
島谷汽船株式會社大連出張所 大連市山縣通一五三
代理店 大三商會 電長四七一一・三四八二・六二三三

高橋汽船大連出帆

大連芝罘間命令定期船
●芝罘行
福壽丸 六月廿一日午後六時
大連龍口安東縣命令定期船
●安東縣行
海壽丸 六月廿四日午後六時
代理店 大連加賀町三C 鹿玉軒記 電六一一七・三八五一

政記輪船出帆

永利號 六月廿日芝罘行
新利號 六月廿日營口行
同利號 六月廿日興化行
泰利號 六月廿日青島行
廣利號 六月廿一日威海行
有利號 六月廿一日龍口行
得利號 六月廿一日龍口行
政記輪船股份有限公司 電話四一四一番

大阪商船出帆

●門司神戸（大阪行）午前十時出帆
あめりか丸 六月廿二日
はるびん丸 六月廿六日
うらる丸 六月廿九日
香港丸 七月二日
●上海福州基隆高雄行後三時出帆
福建丸 六月
●長沙丸 六月廿六日
盛京丸 七月八日
●朝鮮經由長崎鹿兒島行
關東丸 七月一日
●北米シヤトル、タコマ行
ありぞな丸 七月八日
（上海神戸四日市横濱經由）
●紐育行（神戸四日市横濱經由）船客お斷り
はばな丸 七月十七日
●歐洲行（上海香港新嘉坡經由）船客お斷り
あるたい丸 七月二日
●天津行
武昌丸 六月廿二日後四時半
貴州丸 六月廿九日前十時
●河南丸 七月六日
●横濱直行（後三時出帆）
河南丸 六月廿日
武昌丸 六月廿七日
貴州丸 七月四日
大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番
專屬船客案内所滿洲旅館協會 信濃町遼東ホテル内 電四一三一番
乘船切符發賣所 大連市伊勢町 ジャパンツーリストビューロー
專屬荷客扱店（大連市山縣通）國際運輸株式會社大連支店 大市案内所電五五四番 電話三一五一番
大山通り列符發賣所 電七〇三四番
沙河口切符發賣所 東來洋行内 電話九五〇六番
二ホーム荷扱所 電話四八〇二番

日清汽船出帆

●青島、上海行午前九時出帆
唐山丸 六月廿五日
華山丸 七月四日
代理店 大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番
專屬荷客扱店（大連市山縣通）國際運輸株式會社 電話三一五一番

阿波共同汽船

●芝罘、威海衛、青島行
第十六共同丸 六月廿五日後七時
●芝罘、威海衛、仁川行
第廿一共同丸 六月廿二日後七時
第廿六共同丸 六月廿二日後七時
●鎮南浦行
長山丸 六月廿三日
滿鐵とは貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地 阿波國共同汽船會社大連支店 電長六八九一・五〇〇一番

日本郵船出帆

●歐洲行
敦賀丸 七月廿一日
對馬丸 八月廿五日
だあばん丸 七月二日漢堡行
でらごあ丸 八月三日孛浦行
●紐育行
高岡丸 七月三日

近海郵船大連出帆

●長崎、神戸、大阪、横濱行
勝浦丸 六月廿日
淡路丸 七月十一日
●橫濱行
支武丸 六月廿八日
相模丸 七月四日
勝浦丸 七月廿日
●天津、牛莊行
支武丸 六月廿一日
相模丸 六月廿七日
淡路丸 七月四日
勝浦丸 七月十三日
●基隆、高雄行
第二蓬老丸 七月三日

朝鮮郵船大連出帆

●青島、仁川行
會寧丸 六月廿一日
●仁川、長崎、鹿兒島行
錦江丸 六月廿一日
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地ニテ物受證發行
右汽船出帆日時は天候其他の關係により變更する事有之候
水路圖誌（海圖）販賣所
朝鮮郵船株式會社大連代理店
近海郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所 大連市山縣通電話 三七三九 七八四六番
專屬客荷扱店 監部通（吾妻橋）丸二商會 電話四二四六・五八八八番